亀崎公民館長寿命化改修工事

設　　計　　図

【建築工事】				【電気設備工事】		【機械設備工事】	
Ａ－０１	改修工事特記仕様書１	Ａ－３１	3階便所　平面詳細図（改修前・後）	Ｅ－０１	電気設備工事　特記仕様書（１）	Ｍ－０１	機械設備工事　特記仕様書（１）
Ａ－０２	改修工事特記仕様書２	Ａ－３２	1階ロビー　展開図（改修前・後）	Ｅ－０２	電気設備工事　特記仕様書（２）	Ｍ－０２	機械設備工事　特記仕様書（２）
Ａ－０３	改修工事特記仕様書３	Ａ－３３	1階身障便所　展開図（改修前・後）	Ｅ－０３	配置図・凡例・現況発電機姿図	Ｍ－０３	配置図
Ａ－０４	改修工事特記仕様書４	Ａ－３４	1階便所　展開図（改修前・後）	Ｅ－０４	単線結線図（１）	Ｍ－０４	衛生機器表、器具表
Ａ－０５	改修工事特記仕様書５	Ａ－３５	2階便所　展開図（改修前・後）	Ｅ－０５	単線結線図（２）	Ｍ－０５	給排水設備　1階・2階平面図（改修後）
Ａ－０６	付近見取図・配置図・工事概要	Ａ－３６	3階便所　展開図（改修前・後）	Ｅ－０６	照明器具姿図（１）	Ｍ－０６	給排水設備　1階・2階平面図（改修前）
Ａ－０７	仕上表①	Ａ－３７	1階廊下　展開図（改修前・後）	Ｅ－０７	照明器具姿図（２）	Ｍ－０７	給排水設備　3階・R階平面図（改修後）
Ａ－０８	仕上表②	Ａ－３８	1階事務室・会議室　展開図（改修前・後）	Ｅ－０８	1階　電灯設備図	Ｍ－０８	給排水設備　3階・R階平面図（改修後）
Ａ－０９	1階・2階平面図（改修前）	Ａ－３９	1階調理教室　展開図（改修前・後）	Ｅ－０９	2階　電灯設備図	Ｍ－０９	給排水設備　1階・2階平面詳細図（改修前・後）
Ａ－１０	3階・R階平面図（改修前）	Ａ－４０	2階談話室・廊下　展開図（改修前・後）	Ｅ－１０	3階　電灯設備図	Ｍ－１０	給排水設備　3階平面詳細図（改修前・後）
Ａ－１１	1階・2階平面図（改修後）	Ａ－４１	2階会議室・和室　展開図（改修前・後）	Ｅ－１１	R階　電灯設備図	Ｍ－１１	空調・換気機器表、計算書
Ａ－１２	3階・R階平面図（改修後）	Ａ－４２	2階湯沸室・倉庫　展開図（改修前・後）	Ｅ－１２	弱電機器姿図・系統図	Ｍ－１２	空調・換気設備　1階・2階平面図（改修後）
Ａ－１３	立面図①（改修前）	Ａ－４３	3階ホール　展開図（改修前・後）	Ｅ－１３	1階　放送・空調電源設備図	Ｍ－１３	空調・換気設備　1階・2階平面図（改修前）
Ａ－１４	立面図②（改修前）	Ａ－４４	3階大会議室・控室・倉庫　展開図（改修前・後）	Ｅ－１４	2階　放送・空調電源設備図	Ｍ－１４	空調・換気設備　3階・R階平面図（改修後）
Ａ－１５	立面図①（改修後）	Ａ－４５	3階控室・湯沸室　R階消防指令室　展開図（改修前・後）	Ｅ－１５	3階　放送・空調電源設備図	Ｍ－１５	空調・換気設備　3階・R階平面図（改修前）
Ａ－１６	立面図②（改修後）	Ａ－４６	開口閉鎖詳細図	Ｅ－１６	1階・2階　弱電設備図		
Ａ－１７	断面図（改修前・後）	Ａ－４７	防水改修詳細図	Ｅ－１７	3階・R階　弱電設備図		
Ａ－１８	矩計図①（改修前）	Ａ－４８	雑詳細図	Ｅ－１８	1階　停電時電灯設備図		
Ａ－１９	矩計図②（改修前）	Ａ－４９	建具詳細図（参考）	Ｅ－１９	2階・3階　停電時電灯設備図		
Ａ－２０	矩計図①（改修後）	Ａ－５０	外構図（改修前・後）				
Ａ－２１	矩計図②（改修後）	Ａ－５１	仮設計画図（参考）				
Ａ－２２	1階・2階天伏図	Ａ－５２	カーテン・ブラインドリスト				
Ａ－２３	3階・R階天伏図						
Ａ－２４	建具表①						
Ａ－２５	建具表②						
Ａ－２６	建具表③						
Ａ－２７	建具表④						
Ａ－２８	建具表⑤						
Ａ－２９	玄関　平面詳細図（改修前・後）						
Ａ－３０	1階・2階便所　平面詳細図（改修前・後）						

工事特記仕様書（改修）

Ⅰ．工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事

Ⅱ．工事概要

1　工事場所	三重県三重郡川越町大字亀崎新田83-6　地内
2　敷地面積	4,169.5 ㎡
3　工事内容	−
棟名称	亀崎公民館
構造	鉄筋コンクリート造
建築面積	亀崎公民館：439.855 ㎡　消防車庫：82.80 ㎡　防災倉庫：9.60 ㎡
延べ面積	亀崎公民館：1000.198 ㎡　消防車庫：82.80 ㎡　防災倉庫：9.60 ㎡
工事項目	外壁改修・防水改修・内部改修・電気設備改修・機械設備改修・外構工事

Ⅲ．建築改修工事仕様

1　共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書　令和4年7月制定版」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「改修標準仕様書」という。）」による。

2　特記仕様

（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項は、○印の付いたものを適用する。
（3）項目欄に記載の（　）内表示番号は改修標準仕様書の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項

① 一般共通事項

① 適用基準等

1）公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）
2）建築工事標準詳細図
　国土交通大臣官房官庁営繕部監修（令和4年版）

② 施工条件（1.3.5）

・監督員と協議し決定する。
施工可能日　・指定なし
　　　　　　・一部に土、日曜日、祝祭日施工あり
施工可能時間帯　・指定なし　・　時　〜　時
概成工期　・指定なし　・　年　月　日

3　部分引渡し、部分使用

・部分引き渡しあり　・部分使用あり
指定部分（　　　）
時　期（　年　月　日〜　）

4　埋蔵文化財調査

埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。
・発掘調査等の実施あり
・発見された場合、発掘調査等の実施あり

⑤ 発生材の処理等（1.3.12）

・本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・有　・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・有　・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	・有　・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
屋根	・有　・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	⊙有　・無	・手作業 ⊙手作業、機械作業の併用
その他 （　　　）	・有　・無	・手作業 ・手作業、機械作業の併用

・引き渡しを要するもの　・有（　　　）
・特別管理産業廃棄物　・有（　　　）　処理方法（　　　）
⊙水銀使用製品産業廃棄物　・有（　・蛍光ランプ　・HDランプ　⊙（撤去時確認））
・現場において再利用を図るもの（　　　）
⊙再資源化を図るもの　⊙コンクリート塊
　　　　　　　　　　　⊙アスファルトコンクリート塊
　　　　　　　　　　　・建設発生木材

成形板等の解体・撤去にあたっては、事前に石綿含有に係る施工調査を行う。含有が判明した等の場合、改修標準仕様書（9.1.5）に従い処理する。

⑥ 建設副産物情報交換システムへの登録

請負金額100万円以上の工事において、受注者は工事着手前に「再生資源利用計画書」（建設資材の搬入がある場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物の搬出がある場合）を作成し、施工計画書に含めて監督員へ提出すること。
また、工事完了後には「再生資源利用実施書」（建設資材の搬入があった場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物の搬出があった場合）をすみやかに作成し、監督員へ提出すること。
なお、各計画書及び実施書の作成等は、JACICが運営する「建設副産物情報交換システム」に登録のうえ、行うこと。

⑦ 三重県産業廃棄物税

本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

8　電気保安技術者（1.3.3）

配置する

⑨ 技能士（1.7.2）

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

10　施工数量調査（1.6.2）

調査範囲及び調査方法　・工種別の特記による

11　調査のための破壊部分の補修（1.6.3）

補修方法　・図示（図面番号：　　）・（　　）

⑫ 建築材料等

1）本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。
2）本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取扱業者から購入するよう努めること。
3）製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。
4）本工事に使用する木材は、原則として県産材を使用するほか、品質が求められる水準以上であれば、県産材のJAS製材品及び「三重の木」利用推進協議会が認証する「三重の木」の優先利用に努めること。
5）本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。
6）下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
（認定製品の品名：　　　）
7）下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努める。
認定製品の品名：・間伐材製工事用バリケード　・間伐材工事用看板　・間伐材標示板　・（　　　）

⑬ 化学物質の濃度測定（1.7.9）

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
	学校 教育施設	●	●	●	●	●	●
	住宅	●	●	●	●	●	
●	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定個所数　⊙図示（図面番号：A-7、8）・（　　）
測定方法（⊙パッシブ法　・アクティブ法）
測定時期　・（　　）
報告書提出部数　2部

14　特別な材料の工法

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

⑮ 騒音・振動の防止

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

⑯ 工事写真

営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部（令和3年版））に従い撮影すること。
なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について（平成29年3月1日付け国営整第211号）」による。

⑰ 完成図等

作成する（⊙完成図　⊙保全に関する資料　⊙（A3製本3部・CADデータ））
完成図作図範囲（配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。

⑱ 完成写真

デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。（A4版用紙に1ページあたり3枚）1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。
・アルバム（大きさ335mm×290mm程度、カラー）1部

⑲ 電子納品

工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体も提出すること。
（提出部数 ⊙3部　・　部）
工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体も提出すること。
（提出部数 ⊙3部　・　部）

⑳ 設備工事との取合い

施工範囲
・図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
・図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
・自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び操作スイッチ

施工図
⊙設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。

㉑ 既存部分等への処置（1.3.13）

工事施工に際し、既存部分を汚損した場合又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

㉒ 事故の発生時

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

㉓ 下請次数制限及び県内（管内）企業優先使用

本工事における下請の次数は、2次（建築一式工事は3次）までとする。なお、その次数を超える下請契約を締結する場合は、下請契約締結前に書面により発注者の承諾を得ること。
本工事において、下請契約を締結する場合は、当該契約の相手方（2次以下の請負人を含む）を三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するように努めること。また、工事場所を所管する建設事務所管内又は隣接する建設事務所管内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者を優先して選定するよう努めること。なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。

24　総合評価方式

本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。

㉕ 不当介入を受けた場合の措

暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について
1）受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
2）1）により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。
3）受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

㉖ 消防法関係の手続き

1）消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
・本工事（・建築工事　・電気設備工事　・機械設備工事）　・別途工事
2）防火対象物使用開始届出書
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

㉗ 主任技術者又は監理技術者

1）技術者要件
工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない。
2）専任を要しない期間
（1）現場施工に着手するまでの期間
請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。
（2）検査終了後の期間
検査完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

㉘ 工事の一時中止

工事の一時中止の取り扱いについては「工事の一時中止のガイドライン」（平成29年7月 三重県県土整備部）による。
三重県建設工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、協議する。
なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。
工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

㉙ 労働安全衛生法に基づく労働災害防止措置

労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

㉚ 建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重

建築基準法に基づき定められた区分等
基準風速 Vo=34 m/s
地表面粗度区分（・Ⅱ ⊙Ⅲ）
積雪区分（30）cm

㉛ 火災保険等

三重県建設工事請負契約書52条第1項の規定により，火災保険、建設工事保険又はその他の保険等に加入し、その加入証券等を提示しなければならない。
1）保険の目的物　工事目的物及び工事材料（支給材料を含む）
2）保険の加入期間　工事着手後速やかに加入し、完成引き渡しまでの間
3）保険金額　原則として請負金額に相当する金額

㉜ 不正軽油の使用の禁止

1）一般事項
県工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2）調査の協力
受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3）是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

33　技術検査

中間技術検査　実施回数　・　回　実施する段階　・（　　）

㉞ 保全に関する資料

⊙2部　・（　　）

35　屋外広告物

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第23条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

㊱ 社会保険等未加入対策

適用除外でないにも関わらず、社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。
受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

㊲ 現場での安全確保（自主施工原則）

受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
設計図書に明示された施工条件と工事現場が一致せず、安全確保のために指定仮設の変更や計上が必要な場合は、監督員と協議を行い、指示を受けた後、受注者として適切な安全確保の措置を講じたうえで、工事を実施すること。

㊳ 電子メールの活用

「電子メールを活用した情報共有における実施要領　令和3年11月」を適用する。
（三重県HP「三重県の公共事業情報」を参照）

㊴ 設計図書の照査

三重県公共工事共通仕様書第1編1章1-1-1-3 2.設計図書の照査に基づく照査を実施すること。また、照査の実施において、契約書第18条第1項1号から5号に該当する事実がない場合についても、その旨を監督員に報告すること。
なお、監督員の請求があった場合は、照査の実施が確認できる資料を提示すること。

40　石綿含有建材の調査（1.5.1）

・石綿含有建材の事前調査
調査範囲　・図示（図面番号：　）・（　　）
貸与資料　・既存の設計図書　・石綿含有建材の調査報告書　・（　　）
・分析調査
分析対象　アクチノライト、アモサイト、アンフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法

材料名	定性分析法 JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	定量分析法 JIS A 1481-3または JIS A 1481-4
	・箇所数（　）	・箇所数（　）
	・箇所数（　）	・箇所数（　）

サンプル数　1箇所あたり3サンプル
採取箇所　・図面（図面番号：　）・（　　）

② 仮設工事

1　騒音・粉じん等の対策（2.1.3）

・防音パネル　設置範囲　・図示（図面番号：　）
・防音シート　設置範囲　・図示（図面番号：　）

② 足場等（2.2.1）

足場を設ける場合には、「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の（2）手すり据置き方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行うこと。
外部足場　⊙設置する（設置範囲　・工事に必要な範囲　・　）　・設置しない
防護シート　⊙設置する（設置範囲　・工事に必要な範囲　・　）　・設置しない
内部足場　⊙設置する（⊙脚立足場）　・設置しない

（表2.2.1）材料、撤去材等の運搬方法
種別（・A種　・B種　・C種　・D種　・E種）
C種：利用可能なエレベーター（　　）
D種：利用可能な階段（　　）

令和4年1月2日以降に高さが5m以上の箇所での作業を行う場合、労働安全衛生規則の各規定により使用する要求性能墜落制止用器具はフルハーネス型とし、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）によるものとする。

3　既存部分の養生（2.3.1）

既存部分の養生　・図示（図面番号：　）
既存ブラインド・カーテンの養生
養生方法（　　）　保管場所　・構内既存施設内　・（　　）
固定された備品、机、ロッカー等の移動　・行う　・行わない

④ 仮設間仕切り（2.3.2）（表2.3.1）

屋内の仮設間仕切り　⊙A種　・B種　・C種
合板　厚さ　・9mm　・（　　）
せっこうボード　厚さ　・9.5mm　・（　　）
合板又は石こうボードの塗装　・行う　・行わない
仮設扉　設置箇所　⊙図示（図面番号：A-51）　仕様　・合板張り木製扉　・（　　）

備考
・
・
・
・

5 監督員事務所 (2.4.1)

・ 構内建物内の一部を使用する。
・ 設置する

監督員事務所の規模(単位:㎡)

適用					
規模	10程度	20程度	35程度	65程度	100程度

監督員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り

6 監督員事務所の設備、備品等 (2.4.1)(2)(ｱ)

種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計
数量	組	台	個	個	個
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー
数量	足	着	個	個	台
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話 FAX	冷暖房機器	インターネット
数量	個	個	台	台	台

7 仮設便所　構内既存の施設　・ 利用できる　⊙ 利用できない

8 工事用水　構内既存の施設　⊙ 利用できる（ ⊙ 有償 ・ 無償）・ 利用できない

9 工事用電力　構内既存の施設　⊙ 利用できる（ ⊙ 有償 ・ 無償）・ 利用できない

本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

10 交通誘導警備員　配置　⊙ 図示（図面番号： A-51 ）

③ 防水改修工事

1 既存防水層の処理 (3.1.4) (3.2.6)

既存保護層（立上り部等）の撤去
・行う（・P0D ・P0DI ・P0AS ・P0ASI ・P0S ・P0SI ・P0X）
⊙行わない

既存防水層（立上り部等）の撤去
⊙行う（・P0D ・P0DI ・P0AS ・P0ASI ・P0S ・P0SI ・MAS ・MASI ・S4S ・S4SI ・P0X）
・行わない

既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去
⊙行う（・M4AS ・M4SI ・M4C ・M4DI ・L4X ）
・行わない

2 既存下地の処理 (3.2.6)

既存下地の補修箇所の計上、長さ、数量等　・図示（図面番号： ）・（ ）

P0S工法、P0SI工法（機械固定工法）の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処理
・改修標準仕様書[3.2.6(4)(ウ)(g)①～③]　・（ ）

設備機器架台、配管受部、パラペット、貫通パイプ回り、手すり、丸環の取付け部、塔屋出入口等及び防水層末端部の納まり部の処理　・監督員と協議する　・（ ）

3 アスファルト防水 (3.3.2)～(3.3.5) (表3.3.3)～(表3.3.10)

押え金物の材質、形状及び寸法
・アルミニウム製（L-30×15×2．0mm程度）　・（ ）

屋根保護防水
防水層の種類

工法	種 別	断熱材の厚み	絶縁用シート	立上り部 保護	立上り部 断熱材、絶縁ｼｰﾄ
・P2A	・A-1		・ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ (0.15mm以上)	・乾式保護材	
	・A-2			・コンクリート押え	
	・A-3			・れんが押え	
・P1B	・B-1 ・部分粘着 ・砂付		・ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ (70kg/㎡程度)	・モルタル押え	
	・B-2 ・部分粘着 ・砂付		・（ ）		
・P2AI	・AI-1	・（ mm）	・ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ (70kg/㎡程度)		・設置する
	・AI-2				・設置しない
	・AI-3		・（ ）		
・P1BI	・B-1 ・部分粘着 ・砂付				
	・B-2 ・部分粘着 ・砂付				

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.3.3から3.3.9までによる　・（ ）

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.3.3から3.3.9までによる　・（ ）

平場の保護コンクリート
こて仕上げ　厚さ　・水下80mm以上　・（ ）
平坦さ　・a種　・b種　・c種
床タイル張り　厚さ　・水下60mm以上　・（ ）
屋根排水溝　・図示（図面番号： ）

屋根露出防水
防水層の種類

工法	種別	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	備 考
・M4C	・C-1		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	
	・C-2				
	・C-3				
	・C-4				
・M3D ・P0D	・D-1		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・D-2				
・P0DI ・M3DI ・M4DI	・DI-1	種類（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・DI-2	厚さ（ ）			

屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
種類　・アスファルトルーフィング類の製造所の指定　・（ ）　設置数　・（ ）
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合のルーフドレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置　・図示（ ）

屋内防水
防水層の種類

工法	種別	保護層
・P1E	・E-1	・設ける
・P2E	・E-2	・設けない

E-1の工程3を行う部位　・貯水槽、浴槽等常時水に接する部位　・（ ）

4 改質アスファルトシート防水 (3.4.2) (3.4.3) (表3.4.1)～(表3.4.3)

防水層の種類

工法	種別	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用料	備 考
・M4AS	・AS-T1		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	
	・AS-T2				
	・AS-J2				
・M3AS ・P0AS	・AS-T3		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・AS-T4				改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・AS-J1				
	・AS-J3				
・M3ASI ・M4ASI ・P0ASI	・ASI-T1	種類（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・ASI-J1	厚さ（ ）			改修用ドレン ・設ける ・設けない
					防湿層 ・設ける ・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.4.1から3.4.3までによる　・（ ）

粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.4.1から3.4.3までによる　・（ ）

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ
・改修標準仕様書　表3.4.1から3.4.3までによる　・（ ）

屋根露出防水絶縁工法及び屋根露出防水絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
数量　・改質アスファルトシートの製造所の指定　・（ ）
設置数量　・改質アスファルトシートの製造所の指定　・（ ）

屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿用シート　・設置する　・設置しない

押え金物の材質、形状及び寸法　・アルミニウム製　L-30×15×20mm程度　・（ ）

5 合成高分子系シート防水ルーフィング (3.5.2)～(3.5.4) (表3.5.1)～(表3.5.3)

屋根防水
防水層の種類

工法	種別	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用料	備 考
・P0S ・S4S	・S-F1		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2				改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・S-M1				
	・S-M2				
・S3S	・S-F1		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・S-F2				
・M4S	・S-M1		・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	
	・S-M2				
・P0SI ・S3SI ・S4SI ・M4SI	・SI-F1	種類（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・SI-F2				改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・SI-M1	厚さ（ ）			
	・SI-M2				

ルーフィングシートの厚み（S-F2、S-M2）
・軽歩行（・P0S ・S4S ・S3S ・M4SI ）
・非歩行（・P0S ・S4S ・S3S ・M4SI ）

防湿用フィルム（SI-F2、SI-M2）　・設置する　・設置しない

ルーフィングシートの種類及び厚さ　・改修標準仕様書　表3.5.1～3.5.3までによる　・（ ）

絶縁用シート及び可塑剤移行防止用シートの材質　・発泡ポリエチレンシート　・（ ）

固定金具の材質及びず寸法形状
・厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ｽﾃﾝﾚｽ鋼板又は樹脂積層加工した鋼板　・（ ）

脱気装置の種類及び設置数量　・ルーフィングシートの製造所の仕様　・（ ）

接着工法の目地処理　・プレキャストコンクリート下地（・ ）

プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り（種別S-F1、SI-F1の場合）　・行う　・行わない

機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
・建築基準法に基づき定まる風圧力の（ ）倍の風圧力に対応した工法

屋内防水
防水層の種類

工法	種別	保護層 平場のモルタル塗り 塗り厚さ	保護層 平場のモルタル塗り 工法	保護層 立上り部の保護モルタルの塗厚
・P1S	S-C1		・床塗り工法	・7mm以上
			・下地モルタル塗り	・（ ）

床塗りの場合の床の目地
目地割り（・2㎡程度　最大目地間隔3m程度　・ ）
目地の種類（・押し目地　・ ）

6 塗膜防水 (3.6.3) (表3.6.1)～(表3.6.3)

屋根防水
防水層の種類

工法	種別	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用料	備 考
・P0X	・X-1	・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・X-1H			改修用ドレン ・設ける ・設けない
	・X-2			
	・X-2H			
・L4X	・X-1	・製造所の仕様 ・（ ）	・製造所の仕様 ・（ ）	脱気装置 ・設ける ・設けない
	・X-1H			
	・X-2			
	・X-2H			

ウレタンゴム系塗膜防水X-1（絶縁工法）の脱気装置の種類及び設置数量
・ 主材料の製造所の仕様　・（ ）

屋内防水
防水層の種類

工法	種別	保護層
・P1Y	・Y-2	・設ける　・設けない
・P2Y	・Y-2	・設ける　・設けない

7 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)

材料

種類	材種	施工箇所
⊙ SR-1	シリコーン系	ガラス廻り、面台取合
⊙ MS-2	変成シリコーン系	建具廻り、金物取合
・ PS-2	ポリサルファイド系	
⊙ PU-2	ポリウレタン系	ALC目地

(3.7.4～7) 工法
⊙ シーリング充填工法　・ シーリング再充填工法
・ 拡幅シーリング再充填工法　・ ブリッジ工法

(3.7.8) シーリング材の試験
・ 簡易接着性試験　・ 引張接着性試験　・ 行わない

8 とい (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)

材種　⊙ 硬質ポリ塩化ビニル管（カラー）　・ 配管用鋼管（白管）
・（ ）

とい受金物及び足金物

といの材種	形状	取付け間隔

工法　・ 図示（図面番号： ）

9 アルミニウム製笠木 (3.9.2)(3)(表3.9.1) (3.9.3)(2) (3.9.2)(4) (3.9.3)

部材の種類
・ 押出し250形　・ 押出し300形
・ 押出し350形　⊙ 板材折曲げ形（本体幅（1000～1200）mm、板厚 ・ 2.0mm ⊙（既設同等とする））

固定金具の間隔（ mm）
固定方法　⊙（ 既設同等とする ）
表面処理　⊙（ 陽極酸化皮膜 A2種 ）
工法　既存笠木等の撤去　・ 図示（図面番号： ）
下地補修の工法　・ 図示（図面番号： ）
板材折曲げ形の笠木の取付方法　・ 図示（図面番号： ）
笠木固定金具の工法　・ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。

④ 外壁改修工事

1 施工数量調査

⊙ 行う　・ 行わない
調査範囲　⊙ 全面　・（ ）
調査項目　⊙ ひび割れ部（・ 幅0.2mm ・ 0.2mm～1.0mm ・ 1.0mm以上）
⊙ はがれ及びはく落部分
⊙ 浮き部
調査方法　⊙ 打診、目視及びクラックスケール等（ ⊙ 足場 ・ ゴンドラ）
報告書　2部（立面図等に記載、必要に応じて写真添付）

2 改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)

外壁	種類	改修工法
・ コンリート打放し仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
	欠損部	・ 充填工法
・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法
	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法
・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法
	欠損部	・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	浮き部	・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法
	目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法
⊙ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ⊙ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ マスチック塗材塗り ⊙ 外壁用塗膜防水材塗り

3 改修工法等

・ 樹脂注入工法
(4.2.4)(1) (4.2.5) (4.3.6) (4.4.6)
種類　・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法　注入量（ ）注入間隔（ ）
・ 手動式エポキシ樹脂注入工法　注入量（ ）注入口間隔（ ）
・ 機械式エポキシ樹脂注入工法　注入量（ ）注入口間隔（ ）
コア抜取検査　・ 行う　・ 行わない
・ 抜取り個数（ ）　・ 抜取り部分補修方法（ ）

・ Uカットシール材充填工法
(4.2.4)(2) (4.2.6) (4.3.7)
材料　・ シーリング用材充填　（ ・PU－1 ・ PU－2 ・（ ））
・ 可とう性エポキシ樹脂充填
シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填
・ 行う　・ 行わない

・ シール工法
(4.2.4)(3) (4.2.7) (4.3.8)
材料　・ パテ状エポキシ樹脂　・ 可とう性エポキシ樹脂

・ 充填工法
(4.2.4)(4) (4.2.8) (4.3.9)
材料　・ エポキシ樹脂モルタル　・ ポリマーセメントモルタル

・ モルタル塗替え工法
(4.3.5)(5) (4.3.10)
材料　・ 現場調合材料　・ 既調合材料
・ 既製目地材の適用及び形状（ ）　・ 仕上げ厚（ ）

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1－861　一級建築士 №352551 田端 進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : -/-
DATE R5．3

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　工事特記仕様書2

A－02
原図：A3

(4.3.5)(6)
(4.3.11)(4.4.9)
(図4.3.1)
・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）

(4.3.5)(6)
(4.3.12)(4.4.10)
(図4.3.2)
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）

(4.3.5)(6)
(4.3.13)(4.4.11)
(図4.3.2)
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
アンカーピンの本数び注入口の数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）

(4.3.5)(7)
(4.3.14)(4.4.12)
(図4.3.3)
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）
呼び径 ・ ６mm ・（ ）

(4.3.5)(7)
(4.3.15)(4.4.13)
(図4.3.4)
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）
呼び径 ・ ６mm ・（ ）

(4.3.5)(7)
(4.3.16)(4.4.14)
(図4.3.4)
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法
注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・（ ）
材料 ・ ポリマーセメントスラリー（ ）
・ 注入口付アンカーピン（ ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ））
呼び径 ・ ６mm ・（ ）

(4.4.15)
・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定法
注入口付アンカーピンの本数 ・（ ）
材料 ・ ステンレス鋼（ＳＵＳ３０４） ・（ ）
呼び径 ・ ６mm ・（ ）

(4.4.5)
タイル部分張替え工法及びタイル張替え工法
材料

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

・役物（・一体成型 ・接着加工）
外壁タイル接着張りのシーリング材
打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 ・（ ）
伸縮調整目地及びその他の目地 ・（ ）

(4.4.7)
・ タイル部分張替え工法
張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル
・ 接着剤（一液反応硬化形変成シリコーン樹脂）（目地詰め ・有り ・無し ）
一か所当たりの張替え面積が0.25㎡を超える箇所 ・有り ・無し

(4.4.5)
(4.4.8)
(表4.4.2)
・ タイル張替え工法

タイルの種類	タイルの大きさ	工法	備考
・ 外装 タイル	小口平二丁掛100角	・ 密着張り	・現場調合モルタル
		・ 改良圧着張り	・既調合モルタル
	小口以上二丁掛け以下	・ 接着剤張り	目地詰め ・有り ・無し
・ ユニットタイル	50二丁掛以下	・ マスク張り	・現場調合モルタル
		・ モザイクタイル貼り	・既調合モルタル
		・ 接着剤張り	目地詰め ・有り ・無し

(4.4.8)(3)
試験張り ・ 行う ・ 行わない
見本焼き ・ 行う ・ 行わない

(4.4.8)(8)
有機系接着剤張りのコンクリート素地面の下地処理の方法 ・（ ）
下地調整塗材塗りの接着力試験 ・ 行う ・ 行わない

(4.4.5)(5)
(4.4.16)
・ 目地ひび割れ部改修工法
・ 伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地 （位置 寸法 × ）
検査 シーリング接着性試験 ・ 行う（ ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ）

④ 塗り仕上げ
(4.5.4)
既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
⊙ 高圧水洗工法	150角タイル貼りの上、高弾性アクリルゴム防水範囲
・ 塗膜はく離剤工法	
⊙ 水洗い工法（ ・ デッキブラシ ・ 高圧ポンプ）	シリコン吹付の上、外装薄塗材Ｓ Ｉ範囲

(4.5.5)
下地調整 ・ C-1 ・ C-2 ・ CM-2 ・ E ・（ ）

(4.5.2)
(表4.5.1(その1)
(その2))

種 類	呼び名	仕上げ形状	工法	備考
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材Ｅ	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状	吹付け	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状	こて	
		・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー	
		・着色骨材砂壁状	・ 吹付け ・ こて	
	・（ ）	・（ ）	・（ ）	
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材Ｃ	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	こて	上塗材 ・セメントスタッコ ・（ ）
	・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材Ｅ	・ 吹放し ・ 凸部処理	吹付け	
		・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	・こて ・ローラー	
複層仕上塗材	・ 複層塗材Ｅ ・ 複層塗材RE ・ 防水形複層塗材Ｅ ・ 防水形複層塗材RE	・ ゆず肌状	ローラー	耐候性 ・耐候形３種 ・（ ）
		・ 凸部処理 ・ 凹凸状	吹付け	
	・（ ）	・（ ）	・（ ）	
可とう形改修用仕上塗材	⊙ 可とう形改修塗材Ｅ ・ 可とう形改修塗材RE ・ 可とう形改修塗材CE	・ 平たん状 ・ さざ波状	ローラー	耐候性 ・耐候形３種 ・（ ）
		・ ゆず肌状	吹付け	

(4.6.2)(表4.6.1)
・ マスチック塗材塗り ・ Ａ種 ・ Ｂ種

(表4.5.2)
複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外 観
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
⊙ アクリルシリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	⊙ 水系	⊙ 艶有 ・ 艶無
・ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無

（注） 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(表4.7.1)
外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法

種類	仕上げの形状	工法	仕上塗料	下地挙動緩衝材
外壁用塗膜防水材	・ 凹凸状 ・ 凸部処理 ⊙ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ⊙ ローラー	種類 ⊙（ 水性１回 ） 耐候性 ・（ ）	・ 適用する ⊙ 適用しない

⑤ 建具改修工事

① 改修工法
(5.1.3)
⊙ かぶせ工法
⊙ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法
⊙ 撤去工法
⊙ はつり工法 ・ 引抜き工法

② 防火戸
(5.1.4)
・ 例示仕様 ・ 個別認定（認定番号： ）
・ 自動閉鎖機構 ・ 図示（図面番号： ）

3 見本の製作
(5.1.5)
・ 製作する ・ 製作しない

4 防犯建物部品
(5.1.7)
・ 図示（図面番号： ）

5 ブラインドボックス等
(5.1.6)(3)
・ 再使用する ・ 再使用しない

⑥ アルミニウム製建具
(5.2.2)(5.2.4)
(表5.2.1)
(表5.2.2)
外部建具の性能等級等 ・ Ａ種 ⊙ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 結露水の処理方法 ・ 図示（図面番号： ）
アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別
・ 外部に面する建具（過酷な環境の屋外）
・ BA-1 ・ BA-2 ・（ ）
⊙ 外部に面する建具（一般的な環境の屋外）
⊙ BB-1 ・ BB-2 ・（ ）
・ 内部に面する建具
・ BC-1 ・ BC-2 ・（ ）

7 網戸
(5.2.3)(5)
・ 可動式 ・ 固定式
防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製
網目 ・ 16メッシュ ・ 18メッシュ

8 樹脂製建具
(5.3.2)～(5.3.5)
(表5.3.1)～
(表5.3.3)
外部に面する樹脂製建具の性能等級等 ・ Ａ種 ・ Ｂ種 ・ Ｃ種
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 日射熱取得性（等級 ）
ガラス ・ 複層ガラス ・（ ）
建具枠見込寸法 ・ 図示（図面番号： ）
水切り ・ 図示（図面番号： ）
ぜん板 ・ 図示（図面番号： ）
丁番 ・ 改修標準仕様書(表5.7.3)による ・ 図示（図面番号： ）

⑨ 鋼製建具
(5.4.2)
鋼製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）
(5.4.4)
・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示（図面番号： ）
・ くつずりの仕上げ ・ ＨＬ ・（ ）
(5.4.6)
標準型鋼製建具

形式	幅(mm)		高さ(mm)
片開き	・ 900	・ 950	・ 2000 ・ 2100
親子開き	・ 1200	・ 1250	
両開き	・ 1800	・ 1900	

⑩ 鋼製軽量建具
(5.5.2)
(5.5.5)
(5.2.2)(2)
(5.5.3)
(5.5.4)
(5.6.3)(1)
(5.2.3)(1)
鋼製軽量建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）
・ H>2400又はW>950の建具
鋼板類の厚さ ・ 図示（図面番号： ）
表面仕上げ
⊙ 塗装 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板（ ・ＨＬ ・鏡面 ） ・（ ）

11 ステンレス製建具
(5.6.2)
(5.4.2)
ステンレス製建具の性能等級
・ 簡易気密性ドアセット
・ 外部に面する建具の耐風圧
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6
・ 防音ドアセット、防音サッシ（等級 ）
・ 断熱ドアセット、断熱サッシ（等級 ）
・ 耐震ドアセット（等級 ）
(5.6.3) 材料 ・ SUS304 ・（ ）
(5.6.4) 表面仕上げ ・ HL仕上げ ・（ ）
(5.6.5) 曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ

⑫ 木製建具
(5.7.2)
含水率 ・ Ａ種 ・ Ｂ種
・フラッシュ戸 表面材 ・（ ）
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・（ ）
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・（ ）
・ ＭＤＦ 表裏面の状態による区分 ・（ ）
曲げ強さによる区分 ・（ ）
接着剤による区分 ・（ ）
難燃性による区分 ・（ ）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
・かまち戸 見込み寸法 ・ 36mm ・（ ）
かまち及び鏡板の樹種 ・（ ）
⊙ふすま 見込み寸法 ・ 19.5mm ・（ ）
種別 ・ Ｉ種 ・ Ⅱ種
ふすま紙の上張り種類 ・（ ）
縁の仕上げ ・（ ）
・戸ぶすま 見込み寸法 ・ 30mm ・（ ）
表面材 ・（ ）
厚み ・ 改修標準仕様書表5.7.6 ・（ ）
表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)～(c) ・（ ）
・ ＭＤＦ 表裏面の状態による区分 ・（ ）
曲げ強さによる区分 ・（ ）
接着剤による区分 ・（ ）
難燃性による区分 ・（ ）
・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする
上張りの種類 ・（ ）
⊙紙張り障子 見込み寸法 ・ 30mm ・（ ）
枠及びくつずりの材料 ・（ ）

⑬ 建具用金物
(5.8.2)
金物の見え掛かり部等の材質等
・ 改修標準仕様書(表5.7.1)による
・ 図示（図面番号： ）
(5.8.4)
マスターキー ⊙ 製作する ・ 製作しない
⊙ 既設内部建具のドアノブ（MIWA145SP）を改修
引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要

14 自動ドア開閉装置 (5.9.2)
(5.9.3)(表5.9.4)
駆動装置及び検出装置の性能値（ ・ 車椅子使用者用便房出入口用 ）
・ 図示（図面番号： ）
引き戸用検出装置の種類 ・ 図示（図面番号： ）
(5.9.3)(9)
凍結防止措置 ・ あり ・ なし

⑮ 自閉式上吊り引戸装置
(5.10.3)
自閉式上吊り引戸装置の性能値
・ 改修標準仕様書(表5.10.1)による ・（ ）

16 重量シャッター
(5.11.2)
種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター
・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター
耐風圧強度（ Pa以上）
(5.11.2)(3)
(表5.11.1)
開閉機能
・ 上部電動式（手動併用） ・ 上部手動式
(5.11.2)(6)
(5.11.3)
管理用重量シャッターのシャッターケース
・ 設ける ・ 設けない
・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・（ ）

17 軽量シャッター
(5.12.2)
(表5.12.1)
(5.12.3)
(5.12.4)
開閉形式 ・ 上部電動式（手動併用） ・ 手動式
耐風圧強度（ Pa以上）
スラットの材質及び形状
・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形
・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・（ ）
JIS G 3322 ・ AZ90 ・（ ）

18 オーバーヘッドドア
(5.13.2)
型式及び機構
セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ
耐風圧強度（ Pa以上）
開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ バーチカル形
(5.13.3)
ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板

⑲ 板ガラス
(5.14.2)(1)(5.14.3)
⊙ 図示（図面番号： A-24～28 ）

⑳ ガラス留め材
(5.14.2)(2)
⊙ シーリング ・ ガスケット（ ）

㉑ ガラス溝の寸法、形状等
(5.14.3)
・ 図示（図面番号： ）
⊙ 建具の製造所の仕様による

22 ガラスブロック積み
(5.14.5)
ガラスブロック
表面形状、寸法、厚さ ・ 図示（図面番号： ）
金属枠、補強材 ・ 図示（図面番号： ）
化粧カバー ・ 図示（図面番号： ）
工法 ・ 図示（図面番号： ）
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

⑥ 内装改修工事

1 一般事項
(6.1.3)(2)
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

改修部分	改 修 範 囲
・ 天井	・ 図示（図面番号： ）
・ 壁	・ 図示（図面番号： ）
・ 床	・ 図示（図面番号： ）

(6.1.3)(3) 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ・ 図示（図面番号： ） ・（ ）
(6.1.3)(5) 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修 ・ 図示（図面番号： ） ・（ ）

② 既存床撤去、下地補修
(6.2.2)(1)(7)
(6.2.2)(1)(4)
既存床仕上げ材の除去等
浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ⊙ 行う ・ 行わない
合成樹脂塗床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法

3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)
既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ・（ ）

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１ 一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : -/-
DATE R５．３

工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称 工事特記仕様書３

A－03
原図：A3

4　木下地等

(6.5.2)(1)(イ)
(表6.5.1)

木材の含水率（工事現場搬入時、質量比）

部材名称	種　別
下地材	・　Ａ種　・　Ｂ種
造作材	・　Ａ種　・　Ｂ種

(6.5.2)(2)(ア)

製材
「製材の日本農林規格」による製材

部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質
下地用 針葉樹製材	・　図示 （図面番号：　　）	・（　　）	・（　　）	・（　　）	・（　　）
造作用 針葉樹製材	・　図示 （図面番号：　　）	・（　　）	・（　　）	・（　　）	・（　　）
広葉樹製材	・　図示 （図面番号：　　）	・（　　）	・（　　）	・（　　）	・（　　）

(6.5.2)(2)(イ)
(6.5.2)(2)(ウ)
(表6.5.2)

「製材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率　・　図示（図面番号：　　）
造作材の材面の品質　・　Ａ種　・（　　）

(6.5.6)(1)
(6.5.7)(1)
(6.5.8)(1)
(6.5.9)(1)

樹種

部　位	樹　種	県　産　材
・内部間仕切軸組、床組		
・窓、出入口		
・床板張り		
・壁、天井下地		

(6.5.2)(3)(ア)

造作用集成材
「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

部　位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ
造作用集成材	・　図示 （図面番号：　　）	・　図示 （図面番号：　　）	
化粧ばり造作用 集成材	・　図示 （図面番号：　　）	・　図示 （図面番号：　　）	・（　　）
化粧ばり構造用 造作用集成柱	・　図示 （図面番号：　　）		・（　　）

(6.5.2)(3)(イ)

「集成材の日本農林規格」以外の製材
樹種、寸法、見付け材面の品質　・　図示（図面番号：　　）
含水率　・　１５％以下　　・（　　）

(6.5.2)(4)(ア)

造作用単板積層材
「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

部位	品名・寸法	表面の品質	防虫処理
造作用単板積層材	・　図示 （図面番号：　　）	・（　　）	・（　　）

(6.5.2)(4)(イ)

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材
寸法、表面の品質、防虫処理　・　図示（図面番号：　　）
含水率　・　１４％以下　　・（　　）

(6.5.2)(5)

「直交集成板の日本農林規格」による直交集成板
品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及びず法　・　図示（図面番号：　　）

(6.5.2)(6)

・　合板等

品名（品目）	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ

(6.5.3)(1)

接合具等
造作材化粧面の釘打ち　・　隠し釘打ち　・　（　　）

(6.5.3)(2)

諸金物
形状、寸法及び材質　・　図示（図面番号：　　）

(6.5.5)(1)

・　防腐、防蟻処理
適用部位　図示（図面番号：　　）
保存処理性能区分（　　）
薬剤の塗布等の処理方法（　　）
附属書Ａに基づく表面処理用木材保存剤　・　適用する（　・薬剤の種類（　　）　・　適用部材（　　））
ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理（　　）

(6.5.5)(2)

・　防虫処理　　・　図示（図面番号：　　）

5　軽量鉄骨天井下地
(6.6.2)
(表6.6.1)
(6.6.3)

野縁等の種類
⊙ 屋内　⊙ 19形　・（　　）
⊙ 屋外　⊙ 25形　・（　　）

形式及び寸法
・　屋外　　・　図示（図面番号：　　）
・　耐震天井　　・　図示（図面番号：　　）
・　ふところ≧3.0m　・　図示（図面番号：　　）

(6.6.4)

既存埋込みインサート　⊙ 使用する　・　使用しない　（※使用する場合は、確認試験を行う）
既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験
・　行う（　図示（図面番号：　　））　・　行わない
⊙ 確認試験の箇所数（　3　箇所）　・　確認強度（　400N　）
耐震性・耐風圧性を考慮した補強　・　図示（図面番号：　　）

6　軽量鉄骨壁下地
(6.7.3)

スタッド、ランナー等の種類
⊙ 図示（図面番号：　A-48　）

7　ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り
(6.8.2)
(6.8.2)(1)

材料
⊙ ビニル床シート【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	厚さ	備考
ＦＳ	プレーン	2.5mm	抗菌

(6.8.2)(2)

・　ビニル床タイル【JIS A 5705（ビニル系床材）】

種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考
ＫＴ			2.0mm	

(6.8.2)(3)(ア)(イ)

・　帯電防止床シート又は床タイル

種類	性能	寸法	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(ウ)

・　視覚障害者用床タイル

種類	形状	備考
ビニル床タイル	300×300×7.0mm	

(6.8.2)(3)(エ)

・　耐動荷重性床シート

種類	厚さ	備考

(6.8.2)(3)(オ)(カ)

⊙ 防滑性床シート又は床タイル

種類	寸法	厚さ	備考
防滑性階段用床材	プレーン	2.5mm	抗菌

(6.8.2)(5)

・　ゴム床タイル

種類	色柄	寸法	厚さ	備考

(6.8.3)(1)

工法
下地　⊙ モルタル塗り　⊙ セルフレベリング材塗り　・　木下地　・　その他（　　）

(6.8.3)(2)(ウ)

ビニル床シート張り
熱溶接工法　⊙ 適用する　・　適用しない

8　カーペット敷き
(6.9.2)(1)
(表6.9.1)

・　織じゅうたん

種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄
・　Ａ種 ・　Ｂ種 ・　Ｃ種	・　毛 ・　紡糸 ・（　　）	・　カットパイル ・　ループパイル ・　カット、ループ併用	・　人体帯電圧 3KV以下 ・（　　）	・（　　）	・　無地 ・　柄物

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。（以下同様）

(6.9.2)(2)
(表6.9.2)

・　タフテッドカーペット

パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・　カットパイル ・　ループパイル ・　カット、ループ併用		・　人体帯電圧 3KV以下 ・（　　）	・　全面接着工法 ・　グリッパー工法	・（　　）

(6.9.2)(3)
(表6.9.2)

・　タイルカーペット

種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
	・　カットパイル ・　ループパイル	・500×500 ・（　　）	・6.5 ・（　　）	・（　　）

(6.9.2)(4)
(6.9.2)(5)

下敷き材　　・　第２種第１号、厚さ８mm　・（　　）
見切り、押え金物　・　適用する（材質、種類及び形状　・　図示（図面番号：　　））

(6.9.3)(3)

織じゅうたんの接合方法
・　ヒートボンド工法　・（　　）

(6.9.3)(5)

タイルカーペットの敷き方

平場	・　市松敷き　・　模様流し　・（　　）
階段部分	・　市松敷き　・　模様流し　・（　　）

⊙ ニードルパンチカーペット

9　合成樹脂塗床
(6.10.3)(2)(a)
(表6.10.4)
(6.10.3)(2)(b)
(6.10.3)(3)
(表6.10.5)～
(表6.10.8)

弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程
・　平滑仕上げ　・　防滑仕上げ　・　つや消し仕上げ

エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類
・　薄膜流しのべ仕上げ（・　平滑　・　防滑）　・　厚膜流しのべ仕上げ（・　平滑　・　防滑）
・　樹脂モルタル仕上げ（・　平滑　・　防滑）　・　薄膜型塗床仕上げ（・　平滑）

10　フローリング張り
(6.11.4)
(表6.11.2)

・　釘留め工法

材料	種別	樹種
・　フローリングボード（根太張用） ・　フローリングボード（直張用）		・　なら ・（　　）
・　複合フローリング（根太張用） ・　複合フローリング（直張用）	・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種	

防湿処理　・　図示（図面番号：　　）

(6.11.5)
(表6.11.5)
(表6.11.6)

・　接着工法

材種	樹種	厚さ	幅・長さ
・　フローリングボード（直張用）	・　なら ・（　　）		
・　複合フローリング（直張用） ・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種			
・　フローリングブロック（直張用）			

緩衝材　・　合成樹脂発泡シート　・　図示（図面番号：　　）

(6.11.6)

塗替え
下地調整　・（　　）
塗装　・　ウレタン樹脂ワニス塗り（１液形、Ｂ種）　・　オイルステイン塗りのうえワックス塗り
・　生地のままワックス塗り　・（　　）

11　畳敷き
(6.12.2)
(表6.12.1)

種別　⊙ Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種　・　Ｄ種
・　Ｄ種の畳床　ＫＴ－（　・Ⅰ　・Ⅱ　・Ⅲ　・Ｋ　・Ｎ　）
衝撃緩和型畳の畳表（ＪＩＳ Ａ 5902）　・　Ｃ１　　・　Ｃ２

12　せっこうボード、その他ボード及び合板張り
(6.13.2)
(表6.13.1)

材種	種別	厚さ(mm)	
⊙ せっこうボード		壁	・　9.5(準不燃)　⊙ 12.5(不燃)
		天井	⊙ 9.5(準不燃)　・　12.5(不燃)
⊙ 化粧せっこうボード	⊙ トラバーチン模様	⊙ 9.5(不燃)　・　9.5(準不燃)	
	・　木目模様	・　9.5(不燃)　・　9.5(準不燃)	
⊙ ロックウール化粧吸音板	・　普通	・　9(　　)　・（　　）	
	⊙ 立体模様	⊙ 9(　　)　・（　　）	
⊙ けい酸カルシウム板	・　タイプⅡ0.8FK	⊙ 5　　⊙ 6(化粧)	
・　強化せっこうボード		・　12.5	

(6.13.3)(4)(ウ)

合板類の張付け　⊙ Ａ種　・　Ｂ種

(6.13.3)(7)(ア)
(表6.13.5)

せっこうボードの目地工法
・　継目処理　⊙ 突付け（・ベベルエッジ　・スクェアエッジ）　・　目透し（・ベベルエッジ　・スクェアエッジ）

13　壁紙張り
(6.14.2)

施工箇所	種類	防火性能
各室	ビニルクロス	⊙ 不燃　・　準不燃
		・　不燃　・　準不燃
		・　不燃　・　準不燃

(6.14.3)

素地ごしらえ

下　地	種　別
モルタル、せっこうプラスター面	・　Ａ種　・　Ｂ種
コンクリート面	⊙ Ａ種　・　Ｂ種
せっこうボード面	⊙ Ａ種　・　Ｂ種

14　モルタル塗り
(6.15.3)
(6.15.5)
(6.15.6)

モルタル　・　現場調合材料　・　既調合材料
既製目地材　・　使用する（形状：　　）
床の目地　・　図示（図面番号：　　）
下地処理　・　壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超　図示（図面番号：　　）

15　タイル張り
(6.16.2)
(6.16.3)

伸縮調整目地
位置　⊙ 図示（図面番号：　A-29　）

タイルの種類

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無
玄関ポーチ	磁器質	150角	無	特注色（既設同等）	
玄関スロープ	磁器質	300角	有	標準色	
スロープ上端	磁器質	150角	有	標準色	

(6.16.3)(2)

試験張り　・　行う　・　行わない
見本焼き　・　行う　・　行わない
既調合モルタル　・　使用できる　・　使用できない

(6.16.3)(5)

壁タイル張りの工法
・　内装タイル（　・　密着張り　・　改良圧着張り　）
・　ユニットタイル（　・　マスク張り　・モザイクタイル張り　）

16　セルフレベリング材塗り
(6.17.2)(6.17.3)

・　せっこう系　⊙ セメント系
塗厚（　5～10　）mm
※床材張替えに伴う下地調整程度とする

17　断熱材
(9.5.2)

断熱材打込み工法

種類	種別	厚さ（mm）	施工箇所
・　ビーズ法ポリスチレンフォーム			
・　押出法ポリスチレンフォーム			
・　Ａ種硬質ウレタンフォーム			
・　フェノールフォーム			

(9.5.3)

断熱材現場発泡工法（吹付硬質ウレタンフォーム）

種類	厚さ[mm]	施工箇所
・　Ａ種１ ・　Ａ種１Ｈ ・（　　）	・（　　）	・　窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所 ・（　　）

7　塗装改修工事

1　材料
(7.1.3)

・　屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
・　次の箇所を除き防火材料とする。（箇所：　　）

2　下地調整
(7.2.1～7.2.7)
(表7.2.1)～
(表7.2.7)

既存塗膜の除去範囲（塗り替えでＲＢ種の場合）
・　図示（図面番号：　　）

種別（改修面）

下地	種別	ひび割れ部の補修
⊙ 木部	・　RA種　⊙ RB種　・　RC種	
⊙ 鉄鋼面	・　RA種　⊙ RB種　・　RC種	
・　亜鉛めっき鋼面	・　RA種　・　RB種　・　RC種	
⊙ モルタル、せっこうプラスター面	・　RA種　⊙ RB種　・　RC種	・　行う
・　コンクリート、ＡＬＣパネル面	・　RA種　・　RB種　・　RC種	・　行う
・　押出成形セメント板面、コンクリート面（DP塗装）	・　RA種　・　RB種　・　RC種	・　行う
⊙ せっこうボード、その他ボード面	・　RA種　⊙ RB種　・　RC種	

3　素地ごしらえ
(7.3.1～7.3.7)
(表7.3.1)～
(表7.3.7)

種別（新規面）

下地	種別
・　木部	・　Ａ種　・　Ｂ種
・　鉄鋼面	・　Ａ種　・　Ｂ種
・　亜鉛めっき鋼面	・　Ａ種　・　Ｂ種
・　モルタル、せっこうプラスター面	・　Ａ種　・　Ｂ種
⊙ コンクリート、ＡＬＣパネル面	・　Ａ種　⊙ Ｂ種
・　押出成形セメント板面、コンクリート面（DP塗装）	・　Ａ種　・　Ｂ種
⊙ せっこうボード、その他ボード面	・　Ａ種　⊙ Ｂ種

4　錆止め塗料塗り
(7.4.2)(7.4.3)
(表7.4.3)～
(表7.4.5)

錆止め塗料種別
鉄鋼面　・　Ａ種　⊙ Ｂ種　　亜鉛めっき鋼面　・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種
錆止め塗料塗り種別
鉄鋼面　・　Ａ種　⊙ Ｂ種　・　Ｃ種　　亜鉛めっき鋼面　・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種

5　合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)
(7.5.3～7.5.4)
(表7.5.1)～
(表7.5.3)

塗料種別　・　１種　・（　　）
種別

下地	種別
⊙ 木部	・　Ａ種　⊙ Ｂ種　・　Ｃ種
⊙ 鉄鋼面	・　Ａ種　⊙ Ｂ種　・　Ｃ種
・　亜鉛めっき鋼面	・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種

6　クリヤラッカー塗り(CL)
(7.6.2)(表7.6.1)

種別
木部　・　Ａ種　・　Ｂ種

7　アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD)
(7.7.2)(表7.7.1)

種別
・　Ａ種　・　Ｂ種

8　耐候性塗料塗り(DP)
(7.8.2)～
(7.8.4)
(表7.8.3)

上塗り等級　・　１級（フッ素系）　・　２級（シリコン系）　・　３級（ポリウレタン系）

下地	種別
コンクリート面及び 押出成形セメント板面	・　Ａ－１種　・　Ａ－２種　・　Ｂ－１種　・　Ｂ－２種 ・　Ｃ－１種　・　Ｃ－２種

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

設計代表者
一級建築士
№352551
田端進也

設計担当者
一級建築士
№332033
構造設計一級建築士
№8984
井上貴智

一級建築士
№372093
南　賢治

SCALE
A3　：　-/-
DATE
R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　工事特記仕様書４

A－04
原図：A3

９　つや有合成樹脂エマルションペイント 塗り（EP-G）
（7. 9. 2）～（7. 9. 5）
（ 表7. 9. 1）～
（表7. 9. 4）

種別

下地	種別
コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード 面	・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種 しみ止め（　　）
木部（ 屋内）	・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種
鉄鋼面（ 屋内）	・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種
亜鉛めっき鋼面（ 屋内）	・　Ａ種　・　Ｂ種　・　Ｃ種

１０　合成樹脂エマルションペイント 塗り（EP）
（7. 10. 2）
（ 表7. 10. 1）

種別
・　Ａ種　⊙　Ｂ種　・　Ｃ種
しみ止め　・（　　）

１１　ウレタン樹脂ワニス塗り（UC）
（7. 11. 2）
（表7. 11. 1）

種別
・　Ａ種　・　Ｂ種
工程1 の着色　・　適用する　・　適用しない

１２　ステイン塗り
（7. 12. 2）
（表7. 12. 1）

種類　・　ピグメント ステイン塗り　・　オイルステイン塗り
オイルステイン塗り の工程、塗料　・（　　）

１３　木材保護塗料塗り（WP）
（7. 13. 2）
（表7. 13. 1）

種別
・　Ａ種　・　Ｂ種

⑨ 環境配慮改修工事

① 石綿含有建材の除去工事
（ 9. 1. 1）

施工調査

⊙ 石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、石綿含有建材の使用について、目視、設計図書及び貸与資料等により 書面調査及び現地調査し、監督職員に報告する。

調査範囲　・　図示（ 図面番号:　　）　⊙（ 含有の可能性のある建材）
貸与資料　（　　）

⊙ 分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト
分析方法
・　JIS A 1481-1（ 建材製品中のアスベスト 含有率測定方法-第1 部 市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法）による
・　JIS A 1481-2（ 建材製品中のアスベスト 含有率測定方法-第2 部 試料採取及びアスベスト 含有の有無を判定するための定性分析方法）による
・　JIS A 1481-3（ 建材製品中のアスベスト 含有率測定方法-第3 部 アスベスト 含有率のX 線回折定量分析方法）による
・　JIS A 1481-4（ 建材製品中のアスベスト 含有率測定方法-第4 部 質量法及び顕微鏡法によるアスベスト の定量分析方法）による

材料名	定性分析	定量分析
	・　箇所数（　　）	・　箇所数（　　）
	・　箇所数（　　）	・　箇所数（　　）
	・　箇所数（　　）	・　箇所数（　　）
	・　箇所数（　　）	・　箇所数（　　）

※事前調査の結果は「 石綿事前調査結果報告システム」を利用し、関係官庁への報告を行う こと。

サンプル数　　1 箇所あたり３ サンプル
採取箇所　・　図示（ 図面番号:　　）　・（　　）

・　石綿粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点（ 各施工箇所ごと）
・	測定1	処理作業前	処理作業室内	計　点
・	測定2		調査対象室外部の付近	計　点
・	測定3	処理作業中	処理作業室内	計　点
・	測定4		負圧・ 除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し 風速1m/s 以下の位置 計　点
・	測定5		処理作業室外（ 敷地境界）	計　点
・	測定6	処理作業後（シート 養生中）	処理作業室内	計　点
・	測定7	処理作業後シート 撤去後1 週間以降	処理作業室内	計　点
・	測定8		調査対象室外部の付近	計　点

測定方法

	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 8	測定 5
メンブレンフィルタ 直径（mm）	25	25	47
試料の吸引流量（L/min）	・ 1　・（　　）	・ 5　・（　　）	・ 10　・（　　）
試料の吸引時間（min）	・ 5　・（　　）	・ 120・（　　）	・ 240・（　　）

（ 9. 1. 3）

・　石綿含有吹付け材の除去
除去対象範囲　・　図示（ 図面番号:　　）
除去工法　・　改修標準仕様書9. 1. 3（2）（ｱ）による　・（　　）
除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止
・　湿潤化　・　固形化
除去した石綿含有吹付け材等の処分
・　埋立処分（ 管理型最終処分場）　・　中間処理（ 溶融又は無害化による）

（ 9. 1. 4）

・　石綿含有保温材等の除去
除去対象範囲　・　図示（ 図面番号:　　）
除去方法　・　改修標準仕様書9. 1. 4（1）による　・（　　）
除去した石綿含有保温材等の処分
・　埋立処分（ 管理型最終処分場）　・　中間処理（ 溶融又は無害化による）

（ 9. 1. 5）

⊙ 石綿含有成形板の除去
除去対象範囲　⊙ 事前調査により 除去範囲を 決定する
石綿含有せっこうボード の処分
⊙ 埋立処分（ 管理型最終処分場）
石綿含有せっこうボード を除く 石綿含有成形板の処分
・　埋立処分（ 安定型最終処分場）　・　中間処理（ 溶融又は無害化による）

（ 9. 1. 6）

・　石綿含有仕上塗材の除去
除去対象範囲　・　図示（ 図面番号:　　）
除去方法　・（　　）
除去した石綿含有仕上塗材等の処分
・　埋立処分（ 管理型最終処分場）　・　中間処理（ 溶融又は無害化による）
汚泥としての処理　・　必要　・　不要
※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「 建築物等の解体等に係る石綿ばく 露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル（ 令和3年3月）」に基づき 適切に処理すること。

⊙ 除去等作業の結果報告
除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を 遅滞なく 発注者に書面で報告すること。

備考
・
・
・
・

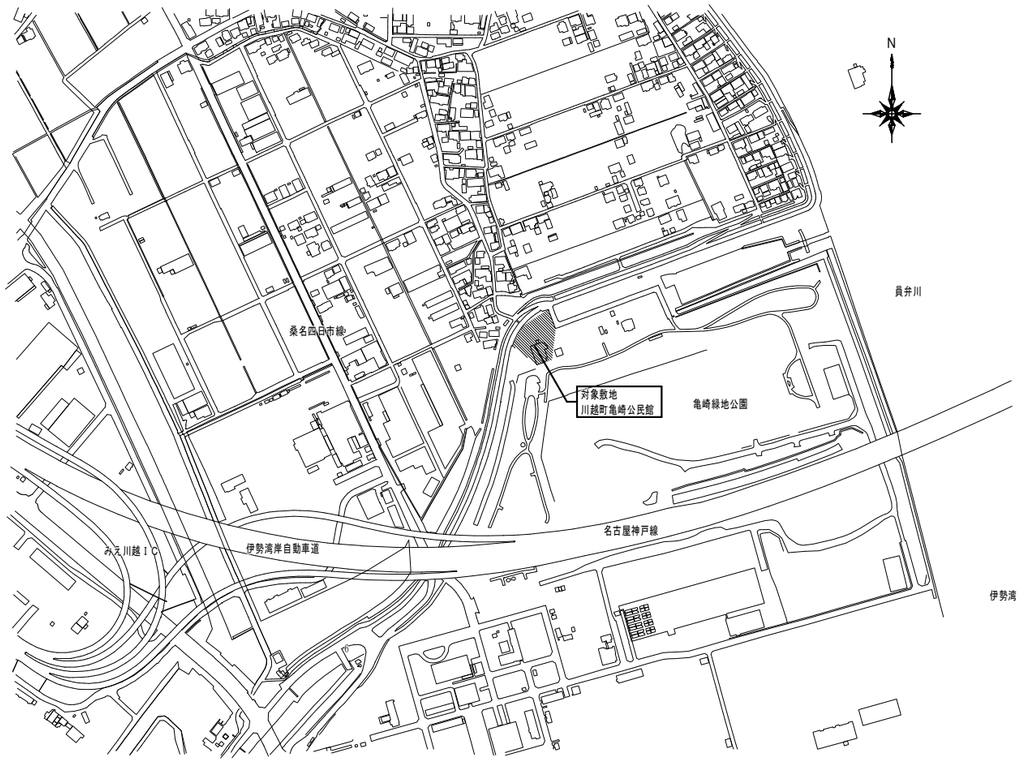
（株）田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	

SCALE　A3　：　-/-
DATE　R5. 3

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　工事特記仕様書5

A-05
原図：A3



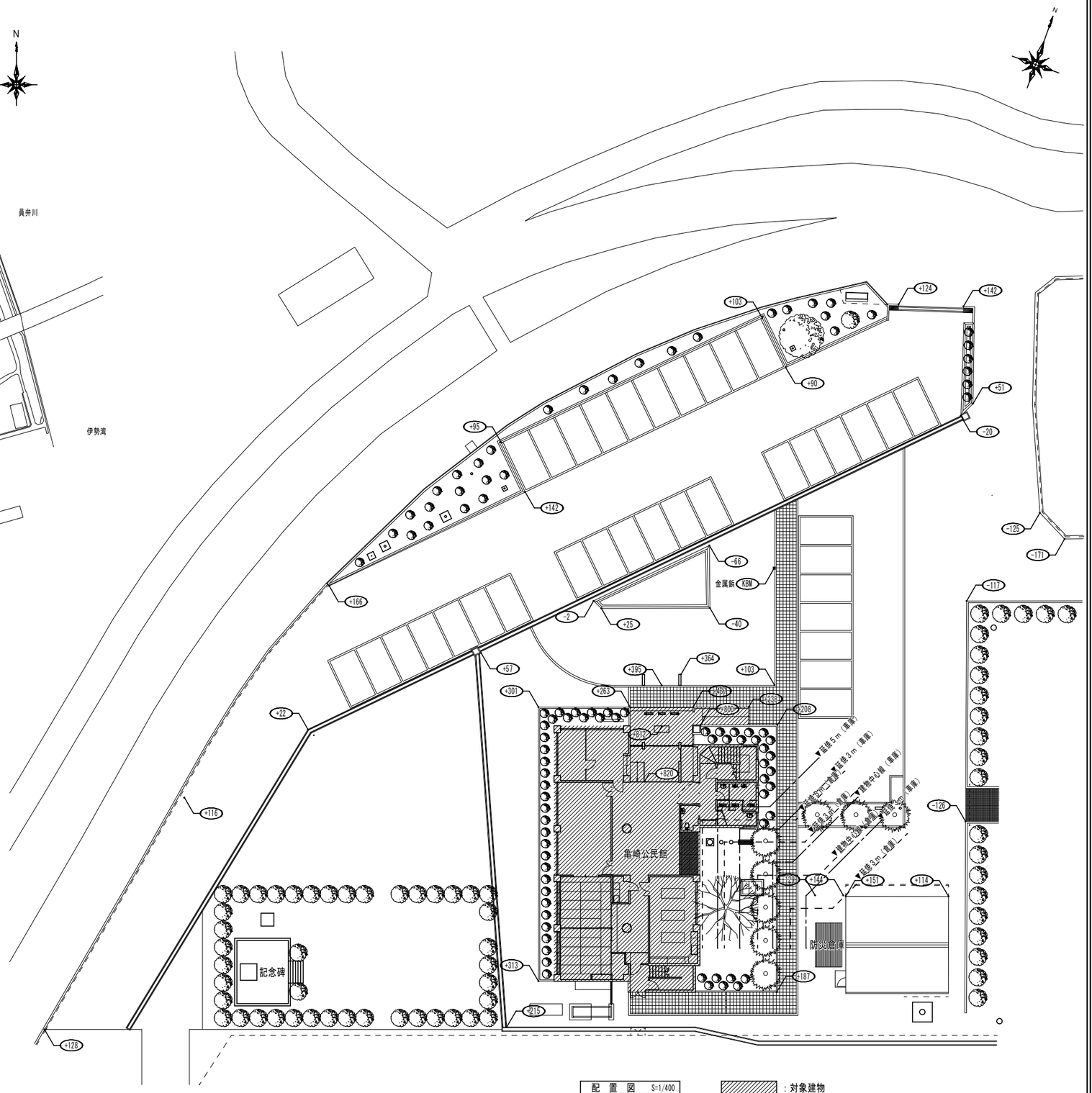
付近見取図　S=1/8000

Ⅰ　工事概要

工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事
地名地番	三重県三重郡川越町亀崎新田８３-６
都市計画区域	都市計画区域（市街化区域）
用途地域	準工業地域
防火地域	22条地域
敷地面積	4,169.5 ㎡
建ぺい率 / 容積率	60 % / 200 %
高さ制限	指定無し
高さ制限	北面道路　3.8 m（法４２条２項道路） 東面道路　4.0 m（法４２条１項１号道路） 西面道路　4.7 m（法４２条１項１号道路）
工事内容	外壁改修　防水改修　内装改修 便所改修　外構改修　設備改修 -

建物概要

№.	建物名称	建物用途	構造	屋根	階数	床面積	建築面積
①	亀崎公民館	集会所	ＲＣ造	ＲＣ	R	40.93 ㎡	
					3	337.741 ㎡	
					2	304.606 ㎡	
					1	316.921 ㎡	
					【計】	1000.198 ㎡	439.855 ㎡
②	消防車庫	車庫	Ｓ造	鋼板	1	82.80 ㎡	82.80 ㎡
③	防災倉庫	倉庫	軽Ｓ造	鋼板	1	9.60 ㎡	9.60 ㎡
【合　計】						1092.598 ㎡	532.255 ㎡



配　置　図　S=1/400　　：対象建物

備考	
	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也

設計代表者
一級建築士 №352551 田端進也

設計担当者
一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8964 井上貴智
一級建築士 №372093 南　賢治

SCALE　A3 : 1/400
DATE　R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　工事概要・付近見取図・配置図

A－06
原図：A3

外部仕上表

R階屋根	均しモルタル塗ｔ15の上、アスファルト防水【撤去】　打込目地棒（塩ビ製ブチルゴム付）【撤去】 下地調整の上、改質アスファルトシート防水（冷熱併用工法・フラット仕上げ・遮熱仕様）　※田島ルーフィング㈱「AFX-045」、日新工業㈱「SPE-2」同等	外壁	150角タイル貼りの上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法） 水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）　※アロン化成㈱「アロンウォールSTM工法」、大関化学工業㈱「パラトーンS工法」同等
R階立上り	セメントレンガ押えの上、モルタル塗り金ゴテ押え　PH階：アスファルト防水立上り【撤去】 下地調整の上、改質アスファルトシート防水（冷熱併用工法・フラット仕上げ・遮熱仕様）　※田島ルーフィング㈱「AFX-045」、日新工業㈱「SPE-2」同等	バルコニー	床：防水モルタル塗り金ゴテ押え　EP塗装　外壁：コンクリート打放し目地切り（20×30～40@300）研り仕上、シリコン吹付　外装薄塗材ＳＩ　内壁：モルタル塗りの上、吹付タイル仕上　外装薄塗材ＳＩ 床：水洗いの上、クラック補修、塗床（無機系速硬防滑薄塗り材ｔ1.5）　外壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）　内壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
玄関庇屋根	アスファルトルーフィングの上、銅箔葺きｔ0.6　端部：銅箔ｔ0.6　曲げ加工【撤去】 下地調整の上、アスファルトシングル防水　※田島ルーフィング㈱「ロフティー」、日新工業㈱「マルエスシングル」同等（端部：アルミ押え金物　SUSビス）	屋外階段	コンクリート打放し　吹付タイル仕上　外装薄塗材ＳＩ　手摺壁：モルタル塗りの上、吹付タイル仕上　外装薄塗材ＳＩ 水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）　手摺壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
階段室屋根	カラーアルミｔ2.0　曲げ加工（シーリング共）【撤去】 下地調整の上、アスファルトシングル防水　※田島ルーフィング㈱「ロフティー」、日新工業㈱「マルエスシングル」同等（端部：アルミ押え金物　SUSビス）	玄関庇壁	コンクリート打放し目地切り（20×30～40@300）研り仕上、シリコン吹付の上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法）　正面：コンクリート打放し目地切り 水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）　※アロン化成㈱「アロンウォールSTM工法」、大関化学工業㈱「パラトーンS工法」同等　正面：水洗い
R階笠木	カラーアルミｔ2.0　曲げ加工（シーリング共）【撤去】 カラーアルミｔ2.0　曲げ加工（シーリング共）【新設】	風除室	カラーアルミｔ2.0　曲げ加工（シーリング）【撤去】 風除け壁：窯業系サイディングｔ16【新設】
笠木	PH階、2階ベランダ、3階バルコニー：防水モルタル塗り金ゴテ押えの上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法） PH階、2階ベランダ、3階バルコニー：水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）	巾木	モルタル塗り金ゴテ押え　屋外階段、バルコニー：防水モルタル塗り金ゴテ押え 水洗い　屋外階段、バルコニー：水洗い
軒裏	石綿セメント板ｔ5.0張り　吹付タイル仕上げ　外装薄塗材ＳＩ【撤去】　玄関庇軒裏、屋外階段裏：コンクリート打放しの上、吹付タイル　外装薄塗材ＳＩ ケイカル板ｔ5.0　EP【新設】　玄関庇軒裏、屋外階段裏：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）	玄関床	150角タイル貼り　段鼻役物【一部撤去】　スロープ床：150角ノンスリップタイル貼り【一部撤去】 150角タイル貼り　段鼻タイル【一部新設】　スロープ床：コンクリート刷毛引き仕上げ【一部新設】　SUS製手摺φ42【新設】
樋	竪樋：VPφ75・100【撤去】　飾り桝：塩ビ製　VP塗【撤去】　打込：鋼管【撤去】　ルーフドレン：竪型・横型鋳鉄製コールタール焼付品φ100（バルコニーφ75）【撤去】 竪樋：カラーVPφ75・100【新設】　飾り桝：塩ビ製　角VP【新設】　打込：SUS【新設】　ルーフドレン：竪型・横型改修用ルーフドレンφ100（バルコニーφ75）【新設】	屋外階段床	防水モルタル塗り金ゴテ押え（段鼻目地切り） 水洗い

内部仕上表

階	室名		床	巾木	腰	壁	廻縁	天井	天井高	備考
1階	風除室	改修前	150角タイル貼り【撤去】	テラゾーブロック120×25【撤去】	カラーアルミｔ2.0　曲げ加工【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板ｔ5.0張り　バーミキュライトｔ5.0吹付【撤去】	２，９００	－
		改修後	－	－	－		－	－	－	－
	玄関	改修前	150角タイル貼り【一部撤去】	テラゾーブロック120×25【既設のまま】	150角タイル貼り【既設のまま】		塩ビ廻り縁【撤去】	PBｔ9.5捨て張りの上、ミネラートンキューブｔ15貼り AEP吹付【既設のまま】	２，９００	カウンター【既設のまま】、案内板【既設のまま】 AEDボックス【既設のまま】
		改修後	150角タイル貼り【一部新設】	－	－		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，９００	SUS製手摺【新設】、点字ブロック【新設】
	下足室	改修前	モルタル金ゴテ押え【既設のまま】	－	150角タイル貼り【既設のまま】		塩ビ廻り縁【撤去】	PBｔ9.5捨て張りの上、ミネラートンキューブｔ15貼り AEP吹付【既設のまま】	２，９００	エイトチェッカー敷き【撤去】
		改修後	－	－	－		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，９００	グランドチェッカー敷き【新設】
	ロビー★	改修前	モルタル塗りの上、ニードルパンチ敷き【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	PBｔ9.5捨て張りの上、ミネラートンキューブｔ15貼り AEP吹付【既設のまま】	２，７００	掲示板900×1800【既設のまま】、キャビネット【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ニードルパンチｔ4.0【新設】 一部、土間コンクリートｔ150　金ゴテ仕上げの上、 セルフレベリングｔ10　ニードルパンチｔ4.0【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，７００	－
	廊下	改修前	モルタル塗りの上、ニードルパンチ敷き【撤去】	木製120×20　SOP	ジョイントボードｔ12の上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	ジョイントボードｔ9.5の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，５００ ２，７００	段：欅集成材【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ニードルパンチｔ4.0【新設】 一部、土間コンクリートｔ150金ゴテ仕上げの上、 セルフレベリングｔ10　ニードルパンチｔ4.0【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，５００ ２，７００	段：滑り止めテープw50【新設】　アルミ製手摺φ34【新設】
	裏玄関	改修前	100角クリンカータイル貼り【既設のまま】	テラゾーブロック170×25【既設のまま】	モルタル塗り		塩ビ廻り縁【撤去】	ジョイントボードｔ9.5の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，５００ ２，６００	下足箱【既設のまま】
		改修後	－	－	EP塗替え		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，５００ ２，６００	－
	事務室★	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【既設のまま】	化粧PBｔ9.5突付張り【既設のまま】	２，７００	行事黒板900×1800【既設のまま】、室名札【既設のまま】 郵便受【既設のまま】、カウンター【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		－	－	２，７００	－
	応接室	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り	木製120×20　SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【既設のまま】	化粧PBｔ9.5突付張り【既設のまま】	２，７００	応接セット【既設のまま】、室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		－	－	２，７００	－
	会議室①★	改修前	モルタル塗りの上、ニードルパンチ敷き【撤去】	練付巾木【既設のまま】	モルタル塗りの上、木目クロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【一部撤去】	ジョイントボードｔ9.5の上、ビニルクロス貼り【一部撤去】	２，７００	平面黒板900×2700【既設のまま】、室名札【既設のまま】 スプリング巻上スクリーン1800×1800【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ニードルパンチｔ4.0【新設】	－	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		塩ビ廻り縁【一部新設】	PBｔ9.5の上、ビニルクロス貼り（不燃・抗菌）【一部新設】	２，７００	－
	料理教室★	改修前	モルタル塗りの上、アームストロングシート貼り【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗り金ゴテ押えの上、外部用ラフトン吹付	モルタル塗り金ゴテ押えの上、外部用ラフトン吹付 一部、100角半磁器質タイル貼り【撤去】	塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板ｔ5.0目透かし張り　AEP【撤去】	２，７００	吊戸棚【既設のまま】、食器戸棚【既設のまま】 ホワイトボード【既設のまま】、室名札【既設のまま】
		改修後	土間コンクリートｔ150　金ゴテ仕上げの上、 ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	既設の上、EP塗替え	既設の上、EP塗替え PBｔ12.5（GL工法）の上、化粧ケイカル板ｔ6【新設】	塩ビ廻り縁【新設】	ケイカル板ｔ5.0　EP【新設】	２，７００	調理実習台×1【撤去】、×2【一時取外し】、流し×3【一時取外し】 調理実習台×2【再取付】、流し×3【再取付】
	男子便所 女子便所	改修前	モルタル塗りの上、ポリコンモザイクタイル貼り【撤去】 一部、モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	－	100角半磁器質タイル貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板ｔ5.0目透かし張り　AEP【撤去】	２，５００ ２，５５０	人研ぎカウンター【撤去】、トイレブース【撤去】 室名札【撤去】
		改修後	土間コンクリートｔ220　金ゴテ仕上げの上、 ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SUS製 HL h100【新設】	PBｔ12.5（GL工法）の上、化粧ケイカル板ｔ6【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	ケイカル板ｔ5.0　EP【新設】	２，５００	メラミンカウンター【新設】、トイレブース【新設】 尾垂石【新設】、室名札【新設】
	身障者便所	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗り金ゴテ押えの上、外部用ラフトン吹付		塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板ｔ5.0目透かし張り　AEP【撤去】	２，５００	SUS製手摺（L型・可動式）【撤去】、室名札【撤去】 鏡【撤去】（設備工事）
		改修後	土間コンクリートｔ150　金ゴテ仕上げの上、 ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	既設の上、EP塗替え		塩ビ廻り縁【新設】	ケイカル板ｔ5.0　EP【新設】	２，５００	SUS製手摺（L型・可動式）【新設】、室名札【新設】 鏡【新設】（設備工事）
	倉庫①②	改修前	コンクリート金ゴテ押え【既設のまま】	－	コンクリート打放し【既設のまま】		－	コンクリート打放し【既設のまま】	－	室名札【既設のまま】
		改修後	－	－	－		－	－	－	－
2階	談話室★	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り		塩ビ廻り縁【撤去】	ジョイントボードｔ9.0の上、ビニルクロス貼り【撤去】	２，５００	平面黒板2700×900【既設のまま】、室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	PBｔ9.5の上、ビニルクロス貼り（不燃・抗菌）【新設】	２，５００	－
	廊下	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り		塩ビ廻り縁【撤去】	ジョイントボードｔ9.0の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，５００	－
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，５００	－
	裏玄関	改修前	100角クリンカータイル貼り【既設のまま】	テラゾーブロック220×25【既設のまま】	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り		塩ビ廻り縁【撤去】	ジョイントボードｔ9.0の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，５００	下足箱【既設のまま】
		改修後	－	－	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	－	２，５００	－
	会議室②～⑥ （会議室②★）	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20　SOP	モルタル塗り金ゴテ押え　AEP		塩ビ廻り縁【撤去】 会議室③～⑥は【既設のまま】	LGS下地の上、化粧PBｔ9.5突付張り【撤去】 会議室③～⑥は【既設のまま】	２，５００	平面黒板2700×900【既設のまま】、室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリングｔ10の上、ビニル床シート貼りｔ2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		塩ビ廻り縁【新設】	化粧PBｔ9.5突付張り（不燃）【新設】	２，５００	－

備考
- ・右記の材料は新規に使用しない。①吹付け石綿　②吹付けロックウール（含有石綿0.1%超）
- ・内装材（天井裏等の措置も含む）は全てＦ☆☆☆☆とする。
- ・塗装塗替えは、モルタル面、ボード面、木部、鉄部、各下地調整を行うものとする。
- ・手洗い、鏡、便所内手摺、調理実習台、流し、コンロ等の【撤去】、【新設】、【脱着】は設備工事とする。
- ・水洗いは10～15MPa、高圧水洗浄は30～50MPa程度とする。
- ・室名★は、環境測定対象室とする。

備考
- ・
- ・
- ・
- ・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也

設計代表者
一級建築士 №352551 田端進也

設計担当者
一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智
一級建築士 №372093 南　賢治

SCALE A3：-/-
DATE R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　仕上表①

A－07
原図：A3

内 部 仕 上 表

階	室 名		床	巾 木	腰	壁	廻 縁	天 井	天井高	備 考
	倉庫③	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗り金ゴテ押え AEP		塩ビ廻り縁【既設のまま】	化粧PB t 9.5突付張り【既設のまま】	２，５００	室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		－	－	２，５００	－
	踏込（和室）	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】 一部、ジョイントボード t 12の上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【既設のまま】	ジョイントボード t 9.0の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，５００	室名札×2【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】 一部、ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		－	－	２，５００	アルミ製手摺φ34【新設】
	男子便所 女子便所	改修前	モルタル塗りの上、ポリコンモザイクタイル貼り【撤去】 一部、モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	－	100角半磁器質タイル貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板 t 5.0目透かし張り AEP【撤去】	２，５００ ２，５５０	人研ぎカウンター【撤去】、トイレブース【撤去】 室名札【撤去】
		改修後	スタイロフォーム t 50の上、ラワン合板 t 9 モルタル金ゴテ t 20 ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SUS製 HL h100【新設】	PB t 12.5（GL工法）の上、化粧ケイカル板 t 6【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	ケイカル板 t 5.0 EP【新設】	２，５００	メラミンカウンター【新設】、トイレブース【新設】 尾垂石【新設】、室名札【新設】
３階	ホール★	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【既設のまま】	ジョイントボード t 9.0の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，７００	－
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		－	－	２，７００	－
	廊下	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【既設のまま】	ジョイントボード t 9.0の上、ビニルクロス貼り【既設のまま】	２，７００	－
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】		－	－	２，７００	－
	大会議室★	改修前	モルタル塗りの上、ニードルパンチ敷き【撤去】	木製120×20 SOP	ジョイントボード t 12張りの上、ビニルクロス貼り【撤去】 一部、モルタル塗り		塩ビ廻り縁【既設のまま】	PB t 9.5の上、ビニルクロス貼り【撤去】 一部、石綿ケイカル板 t 6.0の上、木目ビニルクロス貼り【撤去】	２，７５０ ～３，０００	室名札【既設のまま】、演台【既設のまま】 スプリングローラー式巻上スクリーン1800×2400【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ニードルパンチ t 7.0【新設】	SOP塗替え	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】 一部、EP塗替え		－	ビニルクロス貼替え（不燃・抗菌）【新設】 一部、ケイカル板 t 6.0の上、木目ビニルクロス貼り（不燃）【新設】	２，７５０ ～３，０００	－
	控室①	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗り金ゴテ押え AEP		塩ビ廻り縁【既設のまま】	化粧PB t 9.5突付張り【既設のまま】	２，７００	室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		－	－	２，７００	－
	控室②	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗り金ゴテ押え AEP		塩ビ廻り縁【既設のまま】	化粧PB t 9.5突付張り【既設のまま】	２，７００	室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		－	－	２，７００	－
	倉庫④	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗り金ゴテ押え AEP		塩ビ廻り縁【既設のまま】	化粧PB t 9.5突付張り【既設のまま】	２，７００	室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		－	－	２，７００	－
	男子便所 女子便所	改修前	モルタル塗りの上、ポリコンモザイクタイル貼り【撤去】 一部、モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	－	100角半磁器質タイル貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板 t 5.0目透かし張り AEP【撤去】	２，６００ ２，６５０	人研ぎカウンター【撤去】、トイレブース【撤去】 室名札【撤去】
		改修後	スタイロフォーム t 50の上、ラワン合板 t 9 モルタル金ゴテ t 20 ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SUS製 HL h100【新設】	PB t 12.5（GL工法）の上、化粧ケイカル板 t 6【新設】		塩ビ廻り縁【新設】	ケイカル板 t 5.0 EP【新設】	２，６００	メラミンカウンター【新設】、トイレブース【新設】 尾垂石【新設】、室名札【新設】
Ｒ階	消防指令室	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗り金ゴテ押え AEP		－	モクセン板 t 30打込み バーミキュライト t 5.0吹付	２，２００ ～２，３００	タラップ【既設のまま】、室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		－	既設の上、EP塗替え	２，２００ ～２，３００	－
共通	和室	改修前	畳敷き【撤去】（床組【既設のまま】）	寄せ【既設のまま】	ジョイントボード t 12の上、ビニルクロス貼り（聚楽模様）【既設のまま】 一部、モルタル塗り【既設のまま】		木製廻り縁【既設のまま】	杉柾化粧PB t 9.5張り【既設のまま】 一部、ジョイントボード t 9.0 クロス貼り【既設のまま】	１Ｆ：２，４００ ２Ｆ：２，３００	押入れ【既設のまま】、室名札【既設のまま】
		改修後	畳敷き【新設（綿引 1等）】	－	－		－	－	１Ｆ：２，４００ ２Ｆ：２，３００	－
	湯沸室	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製120×20 SOP	モルタル塗り 一部、ジョイントボード t 12の上、AEP 一部、100角半磁器質タイル貼り【撤去】		塩ビ廻り縁【撤去】	石綿セメント板 t 5.0目透かし張り AEP【撤去】	１Ｆ：２，５００ ２Ｆ：２，５００ ３Ｆ：２，７００	流し【一時取外し】、室名札【既設のまま】
		改修後	セルフレベリング t 10の上、ビニル床シート貼り t 2.5【新設】 1階：土間コンクリート t 150 金ゴテ仕上げの上、 ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え 一部、PB t 9.5の上、化粧ケイカル板 t 6		塩ビ廻り縁【新設】	ケイカル板 t 5.0 EP【新設】	１Ｆ：２，５００ ２Ｆ：２，５００ ３Ｆ：２，７００	流し【再取付】、メラミンカウンター【新設】
	階段室	改修前	モルタル塗りの上、長尺ビニルシート貼り【撤去】	木製70×20 SOP	モルタル塗りの上、ビニルクロス貼り【撤去】		－	コンクリート打放しの上、バーミキュライト t 5.0吹付	－	アルミ製手摺（階段）【既設のまま】、ノンスリップ【既設のまま】 SUS製手摺φ42（窓）【撤去】、ガラス付SUS製手摺（中壁）【撤去】
		改修後	ポリマーセメントモルタルの上、 防滑性ビニル床シート貼り t 2.5【新設】	SOP塗替え	EP塗替え		－	既設の上、EP塗替え	－	アルミ製手摺φ42（窓・中壁）【新設】

備考

・右記の材料は新規に使用しない。①吹付け石綿 ②吹付けロックウール（含有石綿0.1%超）
・内装材（天井裏等の措置も含む）は全てＦ☆☆☆☆とする。
・塗装塗替えは、モルタル面、ボード面、木部、鉄部、各下地調整を行うものとする。
・手洗い、鏡、便所内手摺、調理実習台、流し、コンロ等の【撤去】、【新設】、【脱着】は設備工事とする。
・水洗いは10～15MPa、高圧水洗浄は30～50MPa程度とする。
・室名★は、環境測定対象室とする。

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１ 一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者
一級建築士 №352551 田端進也

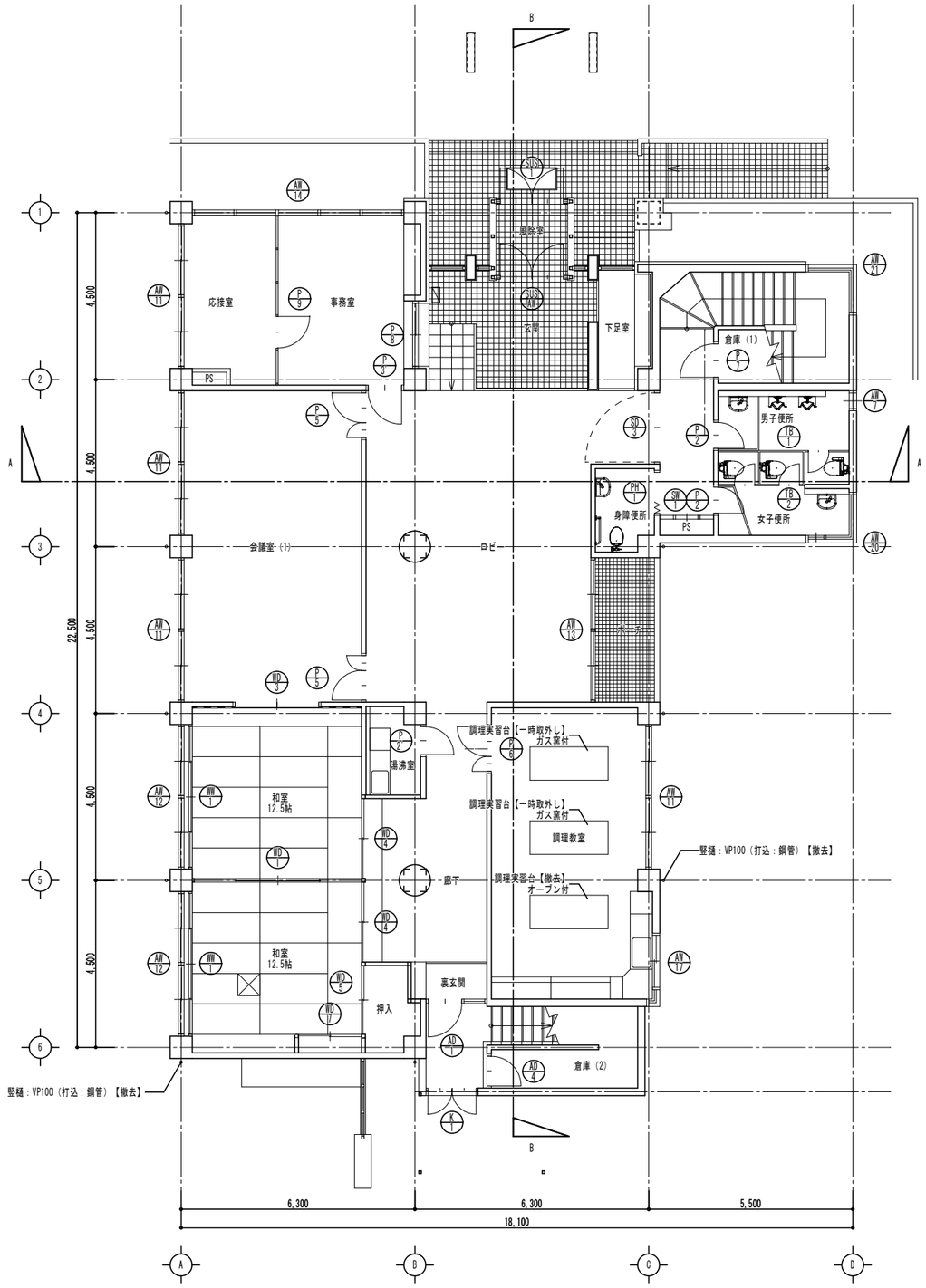
設計担当者
一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8994 井上貴智
一級建築士 №372093 南 賀治

SCALE A3 : -/-
DATE R５．３

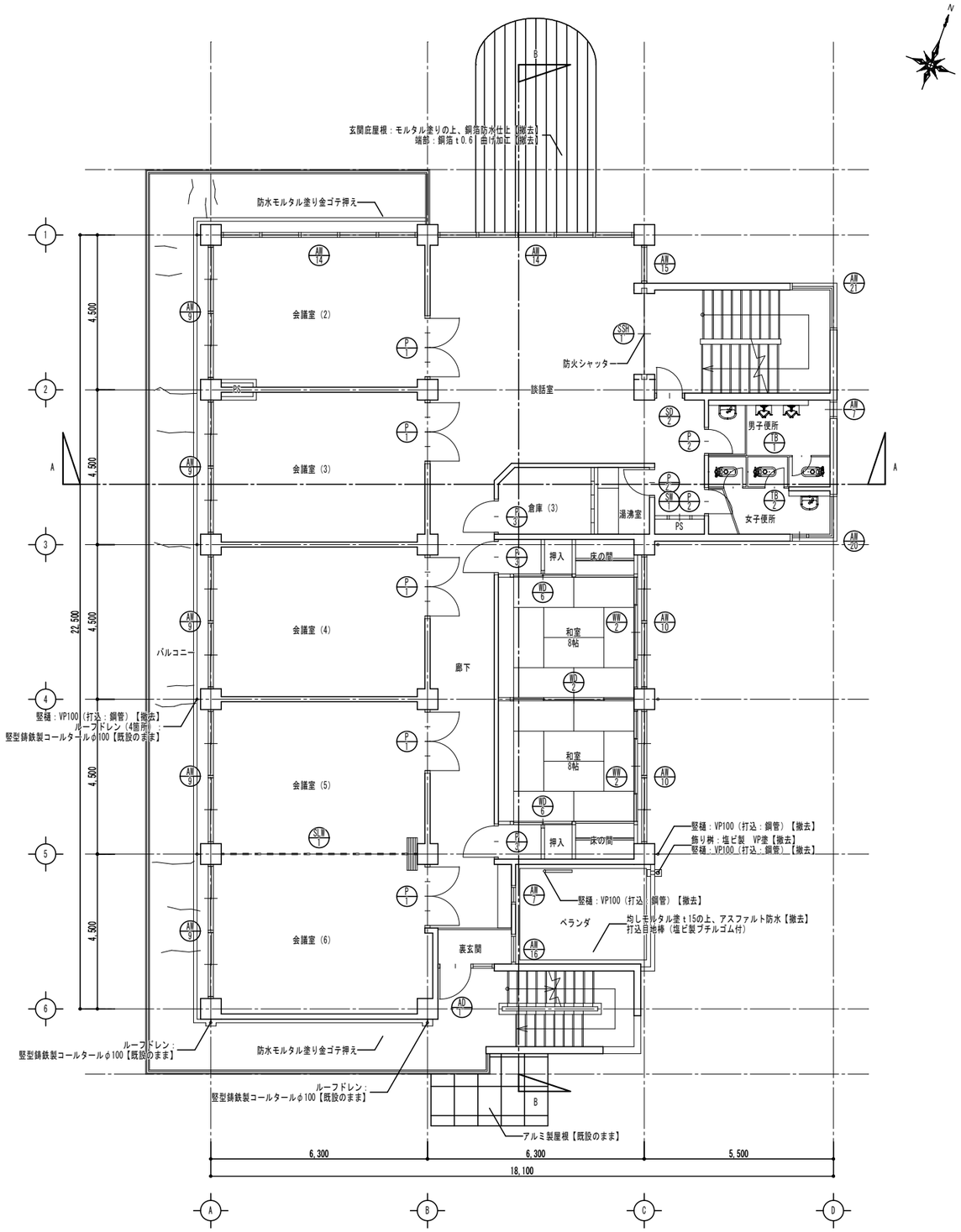
工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称 仕上表②

A－０８
原図：A3

改 修 前



1階平面図　S=1/150



2階平面図　S=1/150

2階バルコニー

劣 化 内 容	補 修 方 法	施工数量
クラック（幅1.0mm）	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	－ m
クラック（他）	セメント系クラック補修材	10 m

備考
・バルコニーは既存塗膜を水洗いにて全面撤去し、クラック調査を行うこと。
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

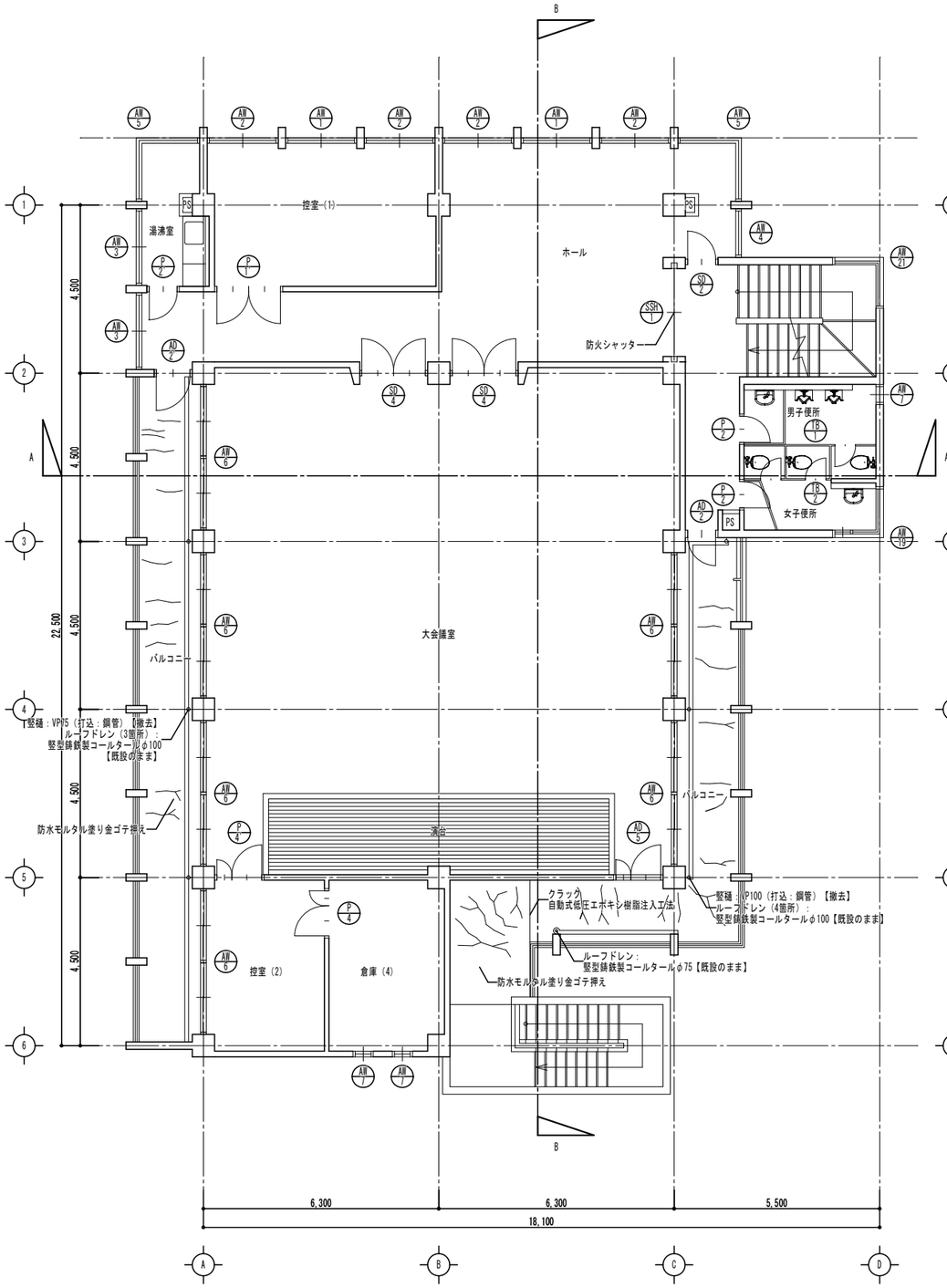
設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : 1/150
DATE R５．３

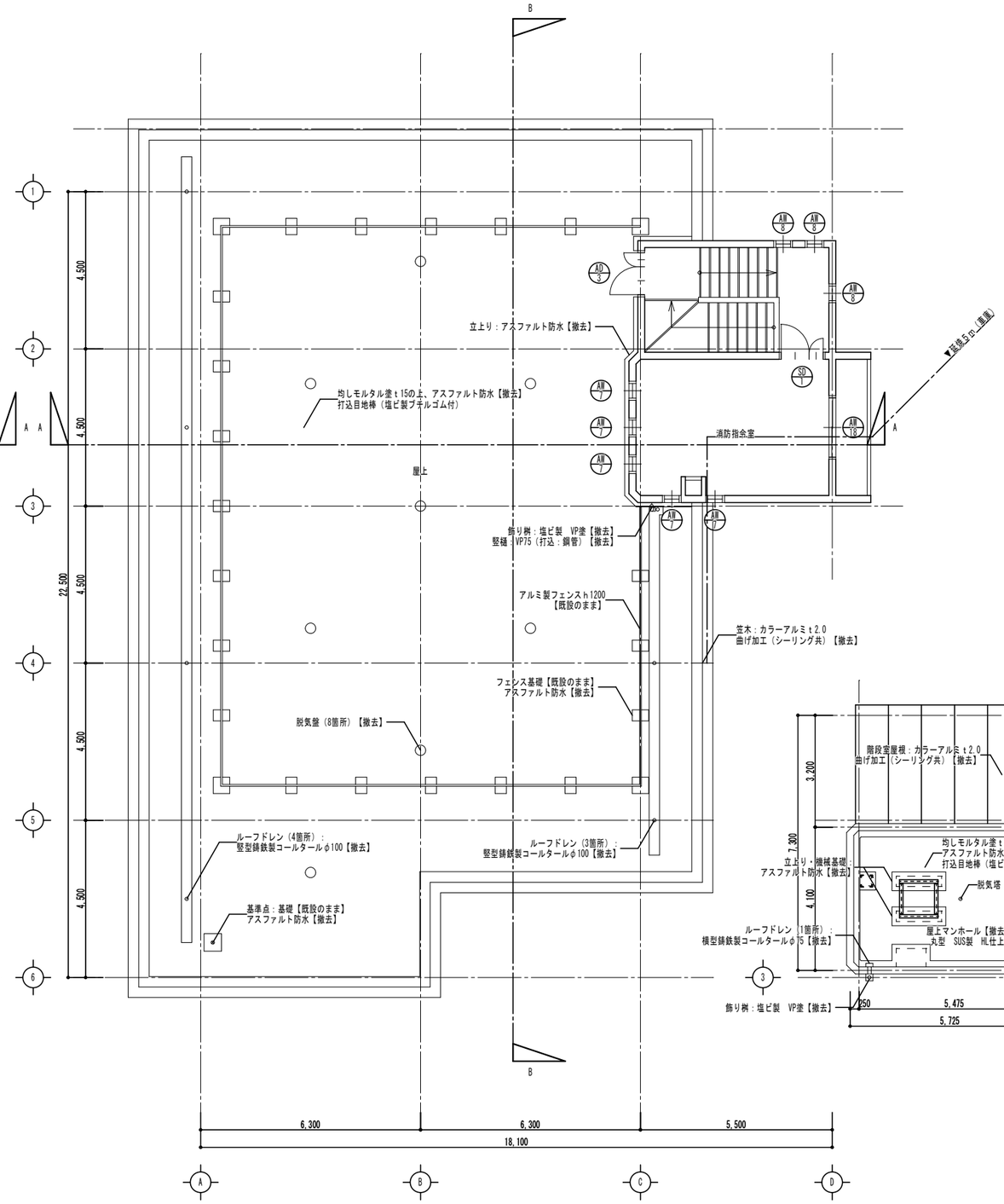
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　1階・2階平面図（改修前）

A－09
原図：A3

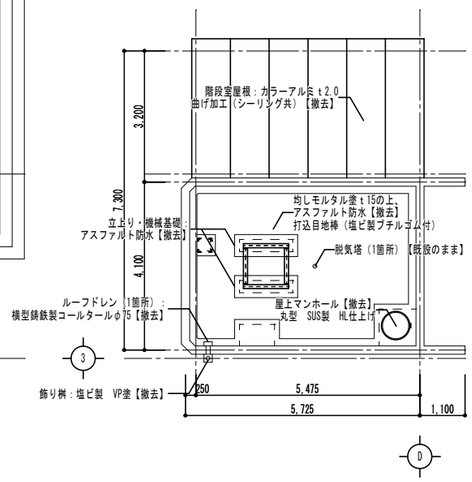
改 修 前



3階平面図　S=1/100



R階平面図　S=1/100



3階バルコニー

劣 化 内 容	補 修 方 法	施工数量
クラック（幅1.0mm）	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	1.5 m
クラック（他）	セメント系クラック補修材	30 m

備考
・バルコニーは既存塗膜を水洗いにて全面撤去し、クラック調査を行うこと。
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

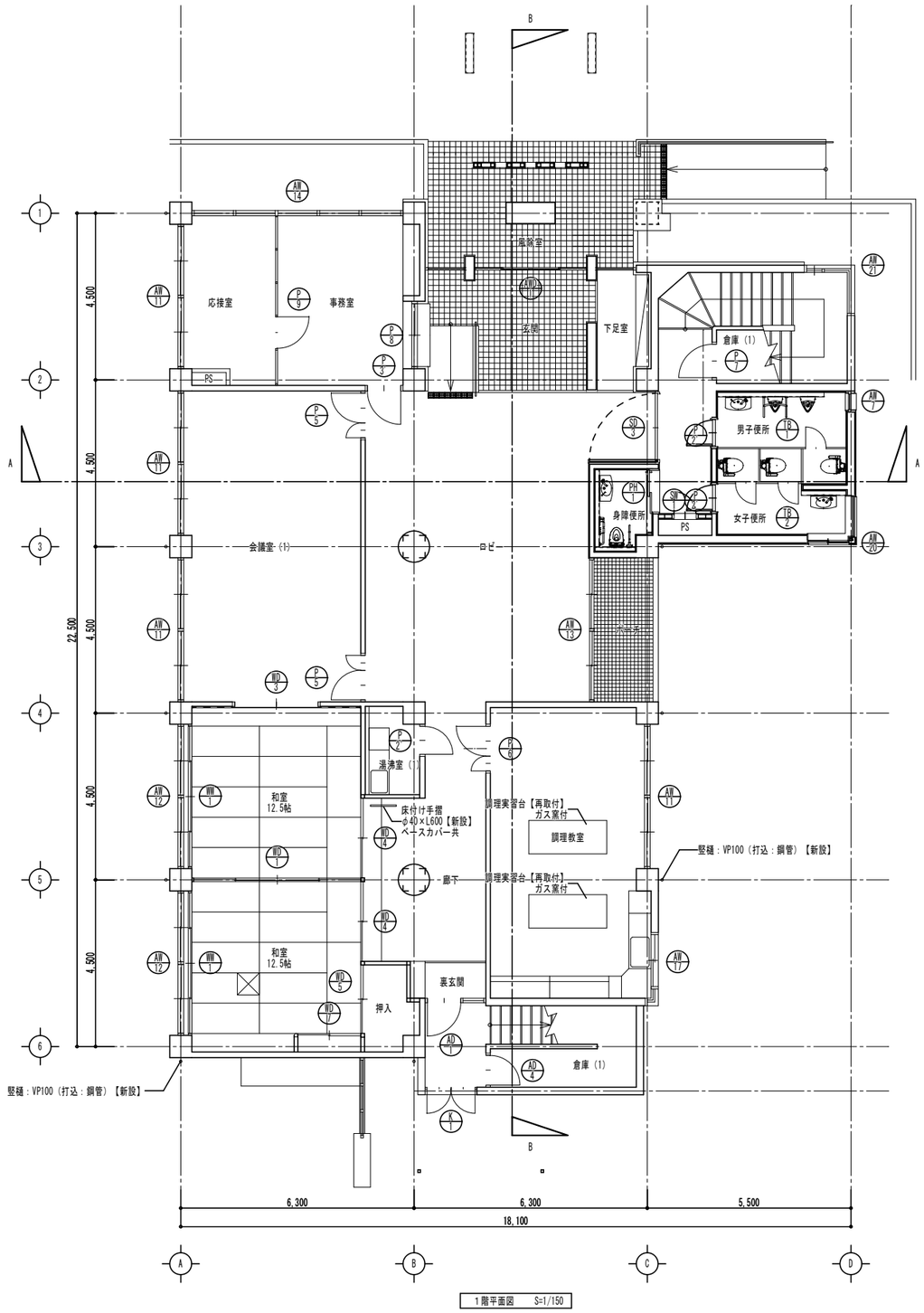
設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8994 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賀治	

SCALE A3 : 1/150
DATE R５．３

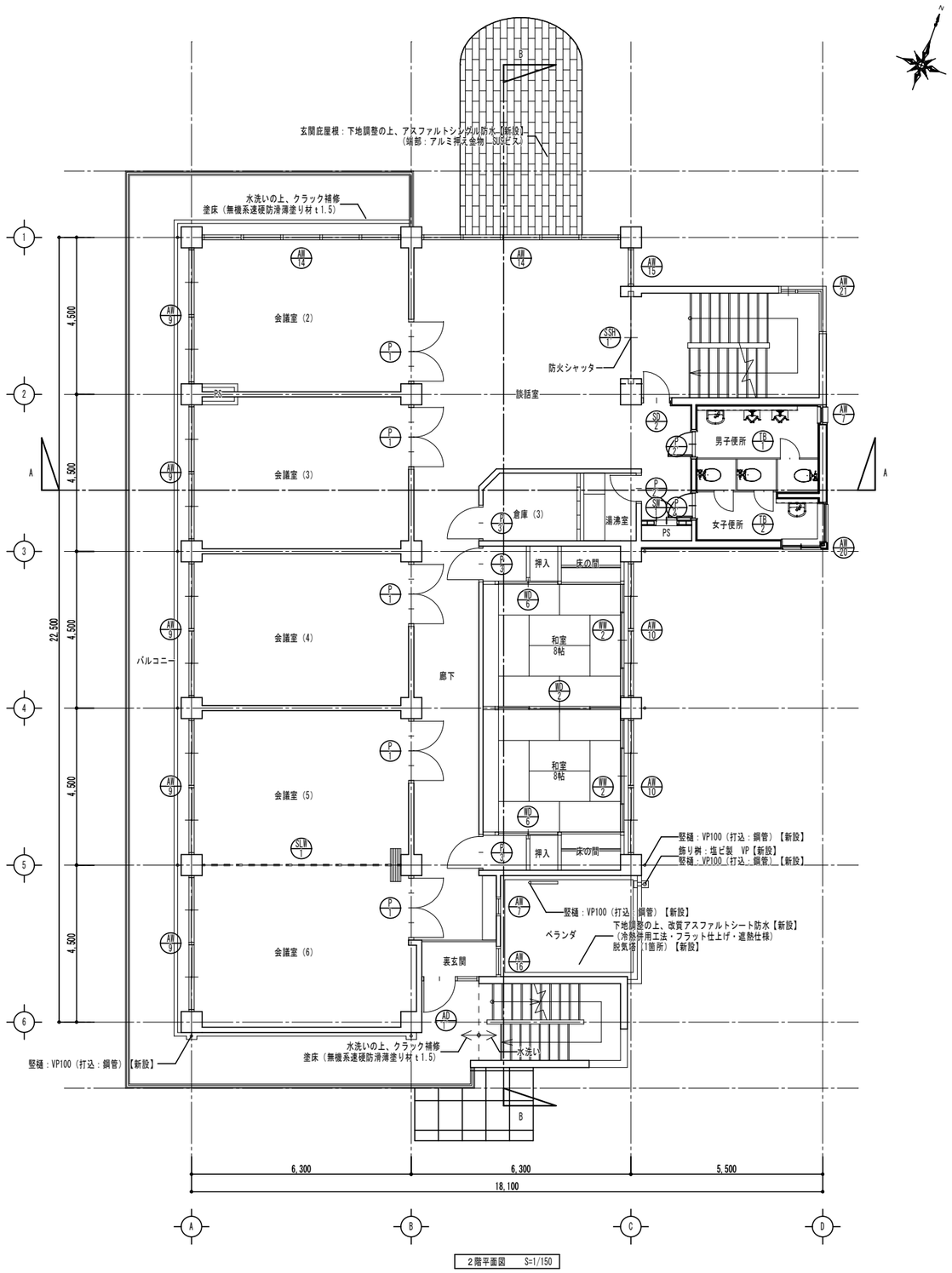
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　3階・R階平面図（改修前）

A－10
原図：A3

改 修 後



1階平面図　S=1/150

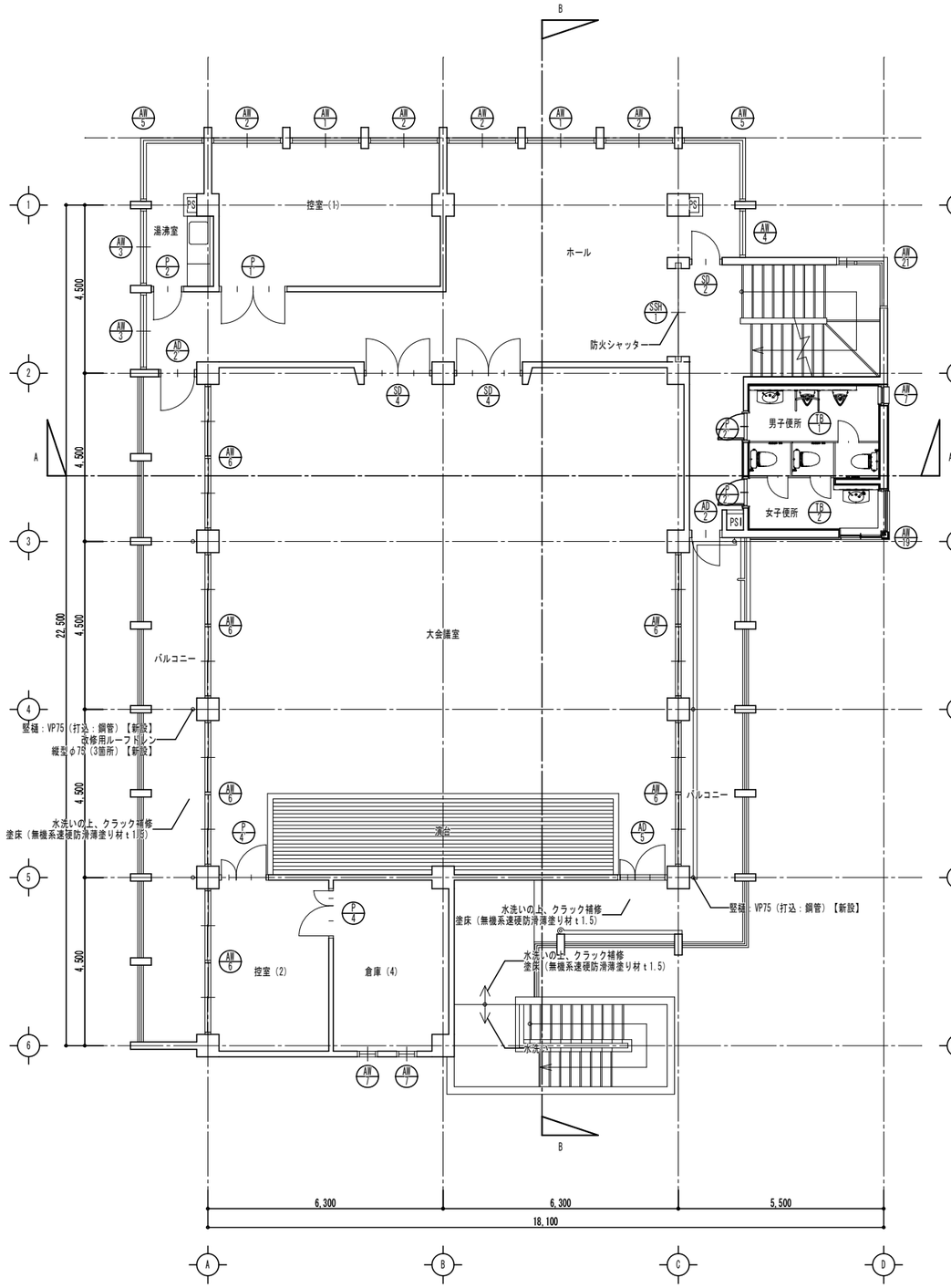


2階平面図　S=1/150

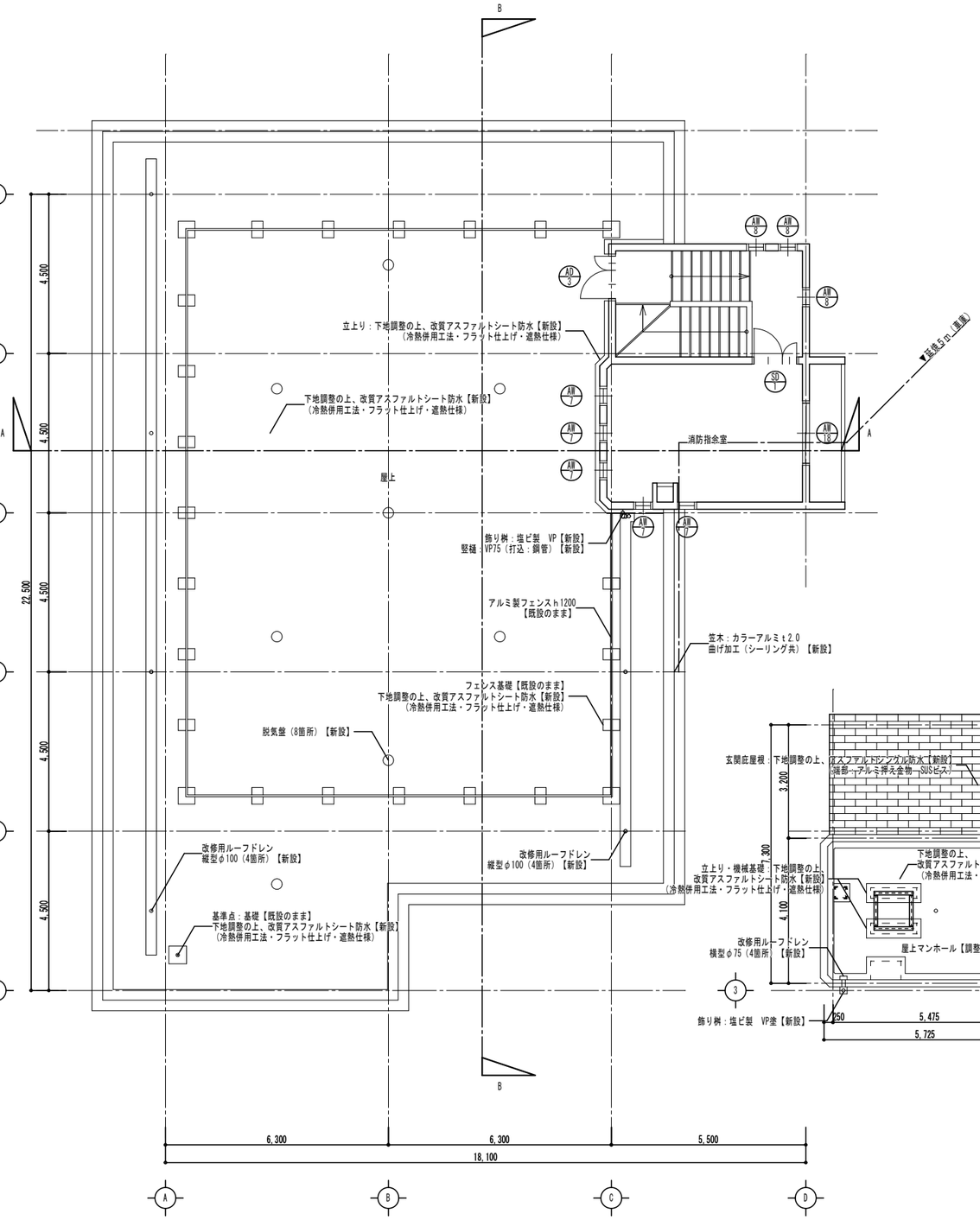
備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/150 DATE R５．３

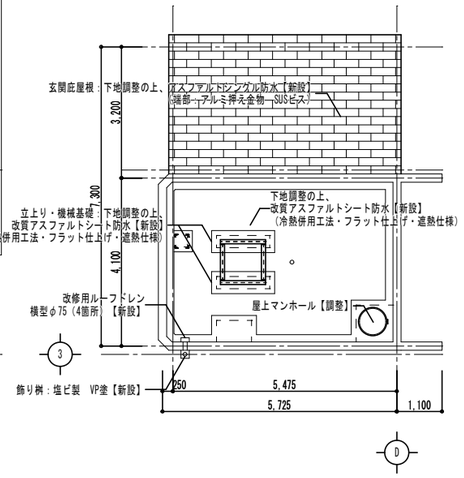
工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事	A－11
図面名称	1階・2階平面図（改修後）	原図：A3

改 修 後



３階平面図　S=1/150





R階平面図　S=1/150

備考 ・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8994 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賀治	SCALE A3 : 1/150 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　3階・R階平面図（改修後）	A－１２ 原図：A3

改 修 前

外壁劣化部改修内容	劣 化 内 容	補 修 方 法	
	クラック（幅0.3mm以上）	ア	Uカットシール材充填工法　シール用材充填（PU-2）
	クラック（幅0.3mm以下）	イ	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
	塗膜劣化	ウ	高圧水洗浄の上、全面掻き落とし、カチオンフィラー下地調整の上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）

クラック調査結果

箇所	長さ（mm）幅0.3mm以上	箇所数	補修方法	長さ（mm）幅0.3mm以下	箇所数	補修方法
北面	-	-	-	150	25	イ
東面	-	-	-	400	1	イ
	-	-	-	200	103	イ
	-	-	-	100	6	イ

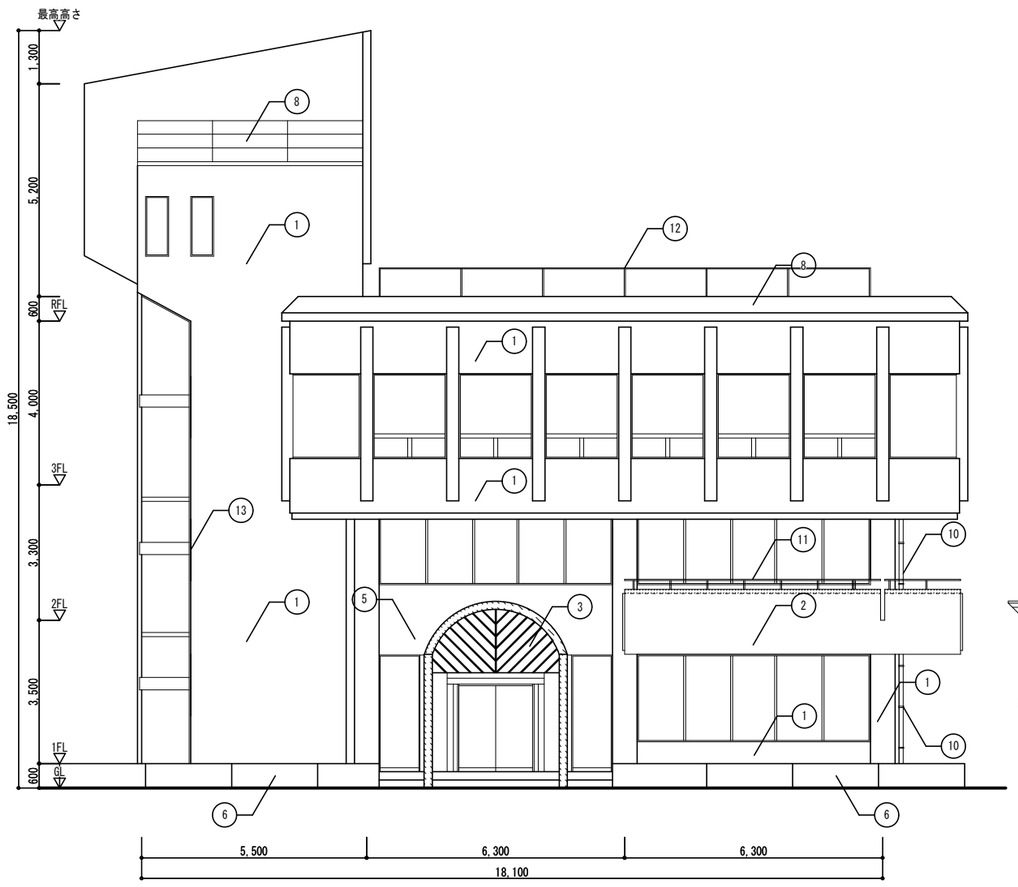
塗膜劣化調査結果

箇所	面積(mm2)	箇所数	補修方法
北面	2.5	1	ウ
東面	3.0	1	ウ
	-	-	-
	-	-	-

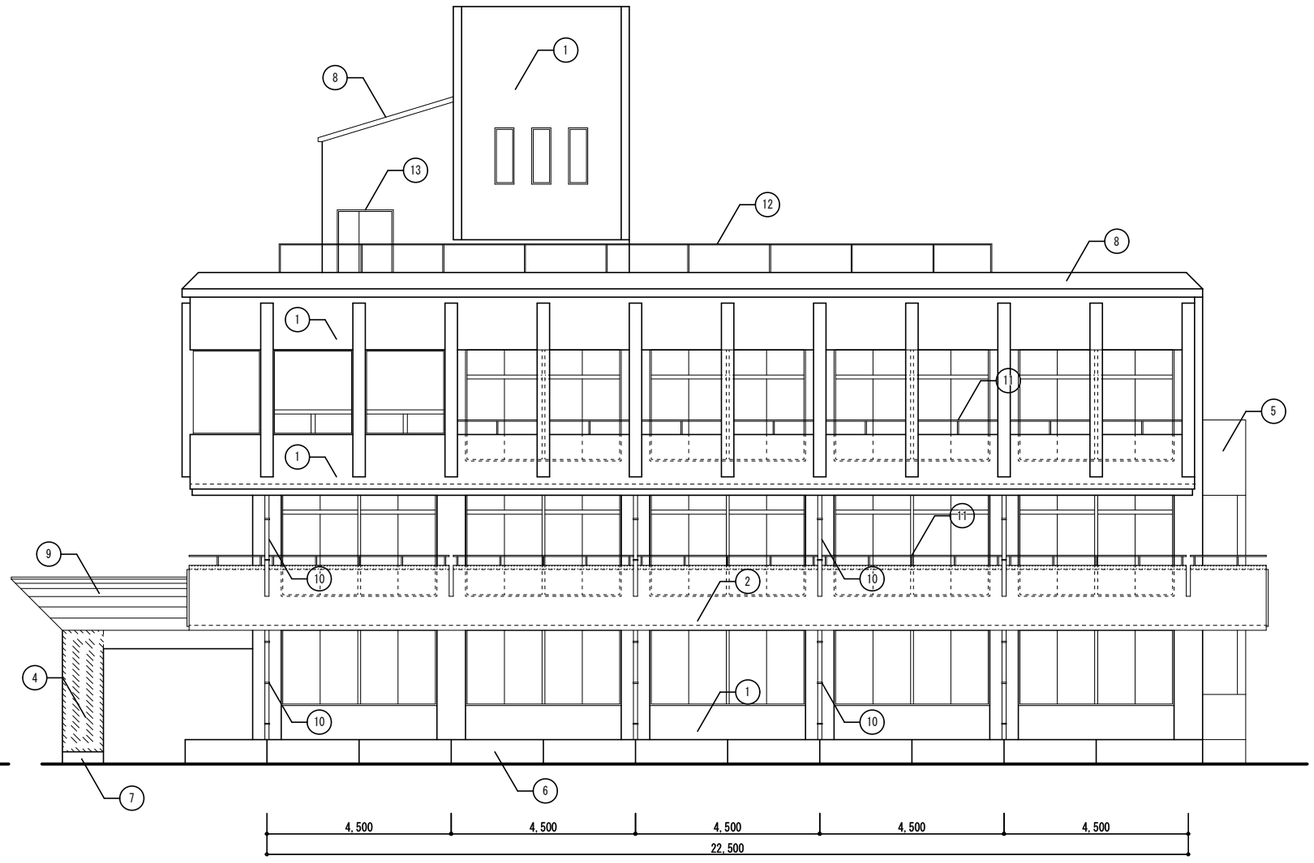
：クラック箇所　：塗装劣化箇所

凡 例

1	外壁：150角タイル貼りの上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法）
2	バルコニー壁：コンクリート打放し目地切り　研り仕上、シリコン吹付の上、　外装薄塗材ＳＩ
3	玄関庇壁（正面）：コンクリート打放し目地切り
4	玄関庇壁（側面）：コンクリート打放し目地切り　研り仕上、シリコン吹付の上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法）
5	屋外階段壁：コンクリート打放し　吹付タイル仕上の上、　外装薄塗材ＳＩ
6	外壁・花壇：コンクリート打放し目地切りの上、　吹付タイル仕上の上、　外装薄塗材ＳＩ
7	巾木：モルタル塗り金ゴテ押え
8	階段室屋根・笠木：カラーアルミｔ2.0　曲げ加工（シーリング共）【撤去】
9	玄関庇屋根：モルタル塗りの上、銅箔防水仕上【撤去】
10	竪樋：VPφ75・100【撤去】　飾り桝：塩ビ製　VP塗【撤去】　打込樋：鋼管打込【撤去】
11	手摺：ステンレスパイプφ42
12	屋上フェンス・格子フェンス：アルミ製【既設のまま】
13	建具廻り、目地：シーリング（2液変成シリコン）【撤去】



北側立面図　S=1/100



東側立面図　S=1/100

備考

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也

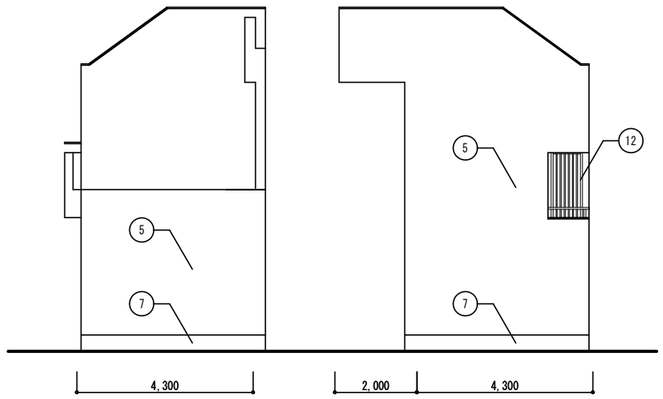
設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	

SCALE A3 : 1/150
DATE R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　立面図①（改修前）

A－１３
原図：A3

改 修 前



北側立面図　S=1/100　　南側立面図　S=1/100

外壁劣化部改修内容	劣 化 内 容	補 修 方 法	
	クラック（幅0.3mm以上）	ア	Uカットシール材充填工法　シール用材充填（PU-2）
	クラック（幅0.3mm以下）	イ	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
	塗膜劣化	ウ	高圧水洗浄の上、全面掻き落とし、カチオンフィラー下地調整の上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）

クラック調査結果

箇所	長さ（mm）幅0.3mm以上	箇所数	補修方法	長さ（mm）幅0.3mm以下	箇所数	補修方法
南面	-	-	-	1200	1	イ
	-	-	-	200	17	イ
西面	-	-	-	-	-	-

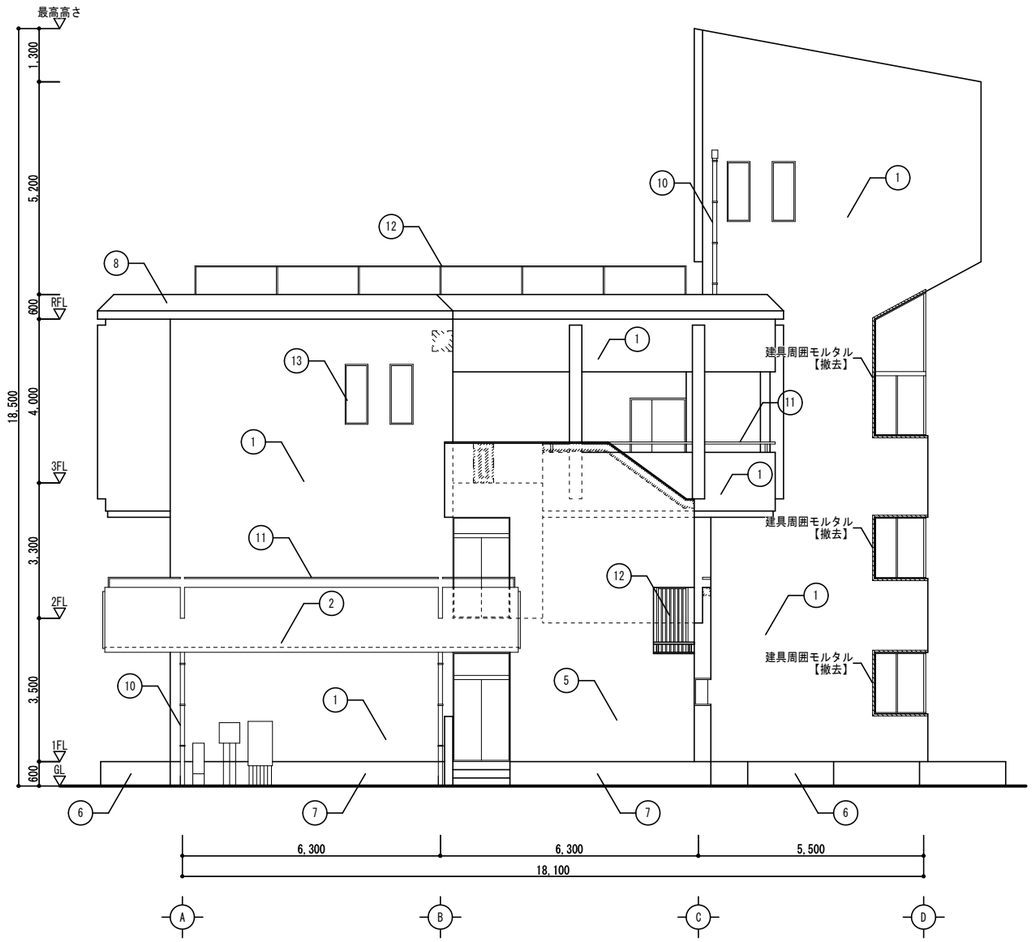
塗膜劣化調査結果

箇所	面積(mm2)	箇所数	補修方法
南面	0.3	1	ウ
	-	-	-
西面	3.0	1	ウ

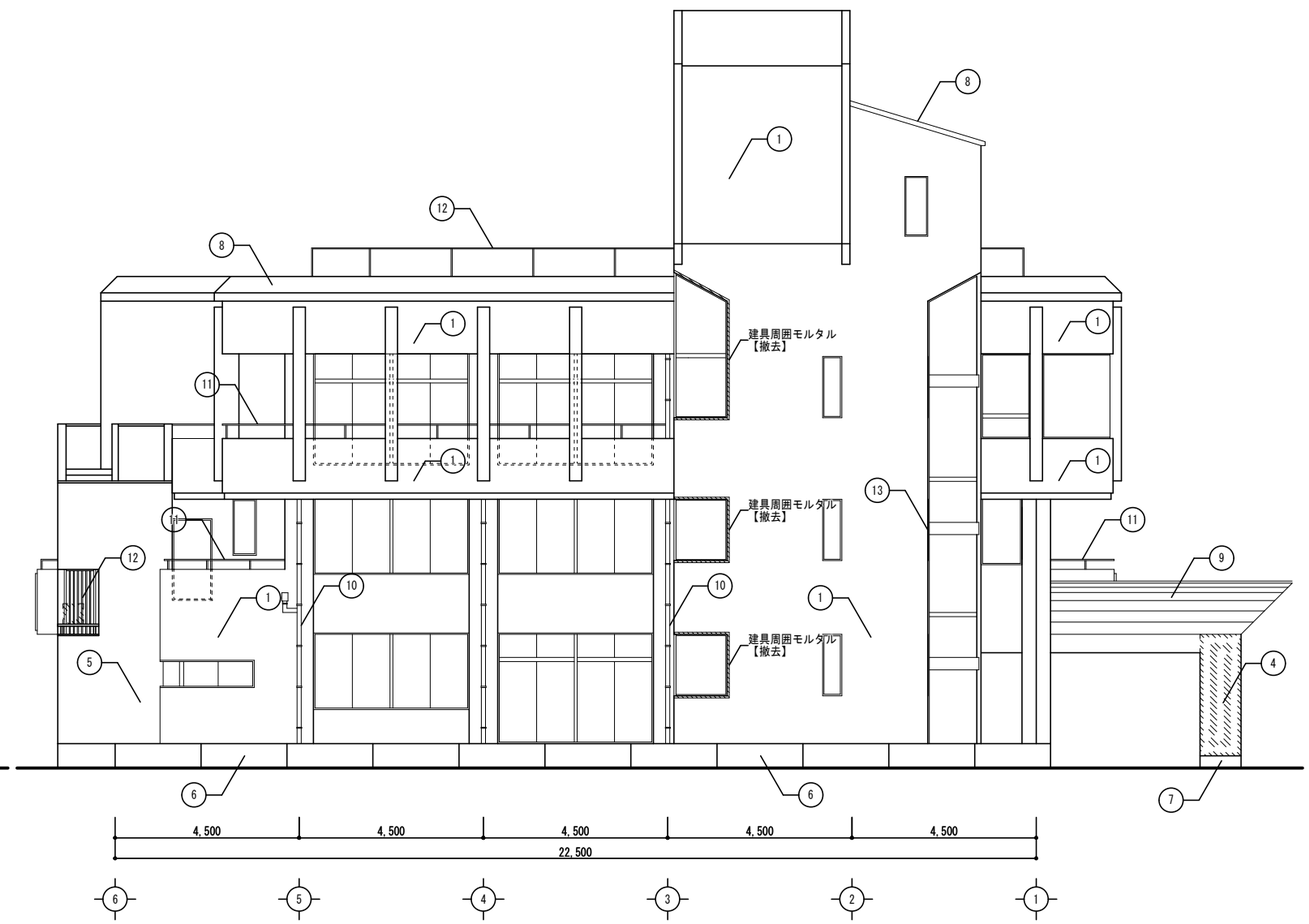
：クラック箇所　：塗装劣化箇所

凡 例

1	外壁：150角タイル貼りの上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法）
2	バルコニー壁：コンクリート打放し目地切り　研り仕上、シリコン吹付の上、　外装薄塗材ＳＩ
3	玄関庇壁（正面）：コンクリート打放し目地切り
4	玄関庇壁（側面）：コンクリート打放し目地切り　研り仕上、シリコン吹付の上、高弾性アクリルゴム防水補修（リアネットE工法）
5	屋外階段壁：コンクリート打放し　吹付タイル仕上の上、　外装薄塗材ＳＩ
6	外壁・花壇：コンクリート打放し目地切りの上、　吹付タイル仕上の上、　外装薄塗材ＳＩ
7	巾木：モルタル塗り金ゴテ押え
8	階段室屋根・笠木：カラーアルミｔ2.0　曲げ加工（シーリング共）【撤去】
9	玄関庇屋根：モルタル塗りの上、銅箔防水仕上【撤去】
10	竪樋：VPφ75・100【撤去】　飾り桝：塩ビ製　VP塗【撤去】　打込樋：鋼管打込【撤去】
11	手摺：ステンレスパイプφ42
12	屋上フェンス・格子フェンス：アルミ製【既設のまま】
13	建具廻り、目地：シーリング（2液変成シリコン）【撤去】



南側立面図　S=1/100



西側立面図　S=1/100

備考

(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	SCALE A3 : 1/150 DATE R5.3

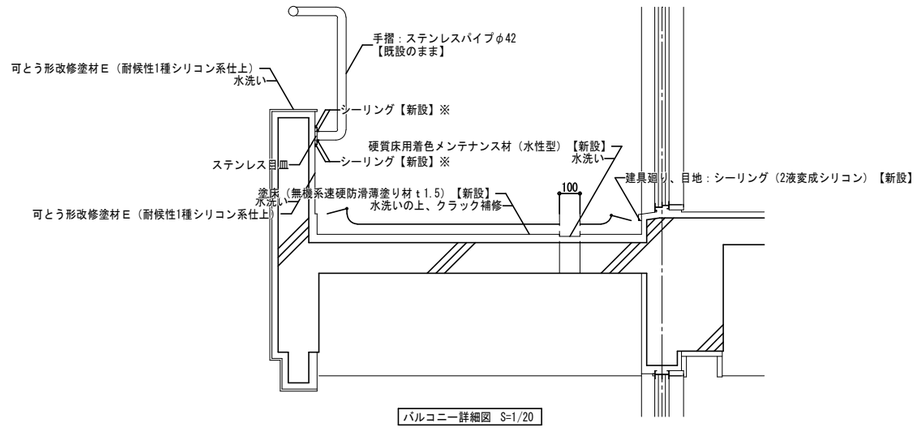
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事

図面名称　立面図②（改修前）

A－14

原図：A3

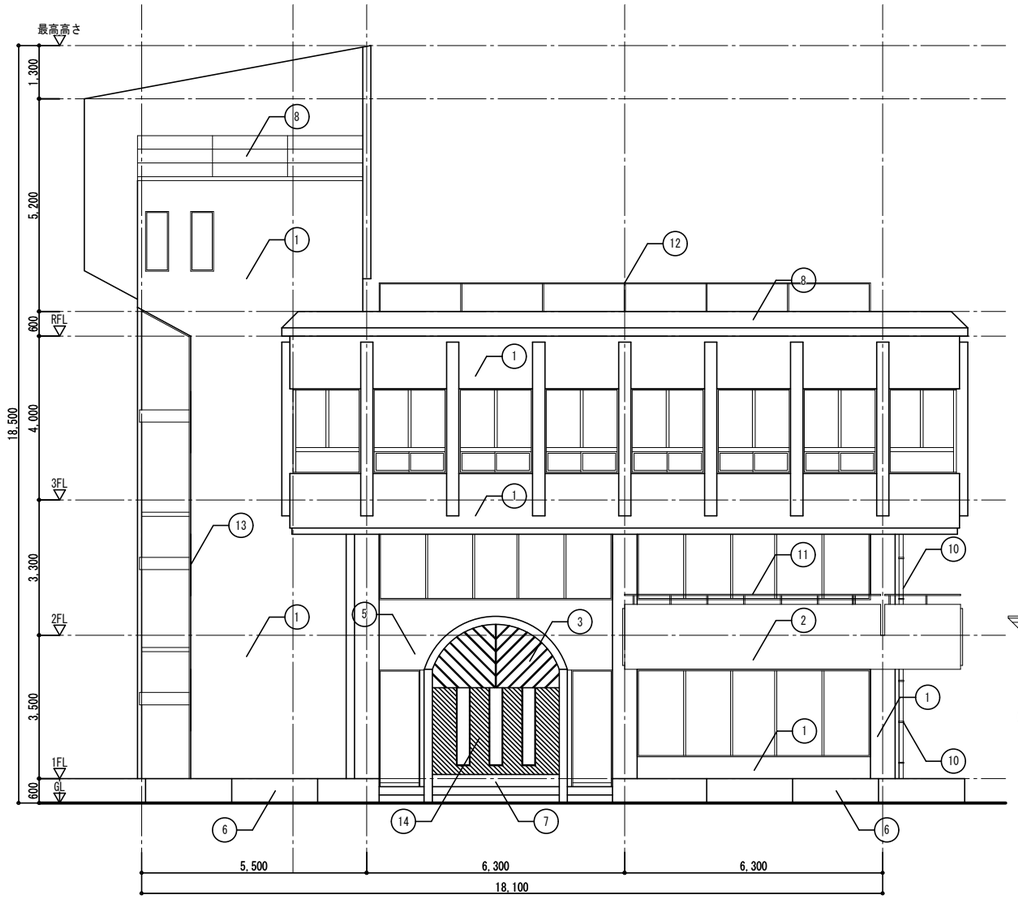
改 修 後



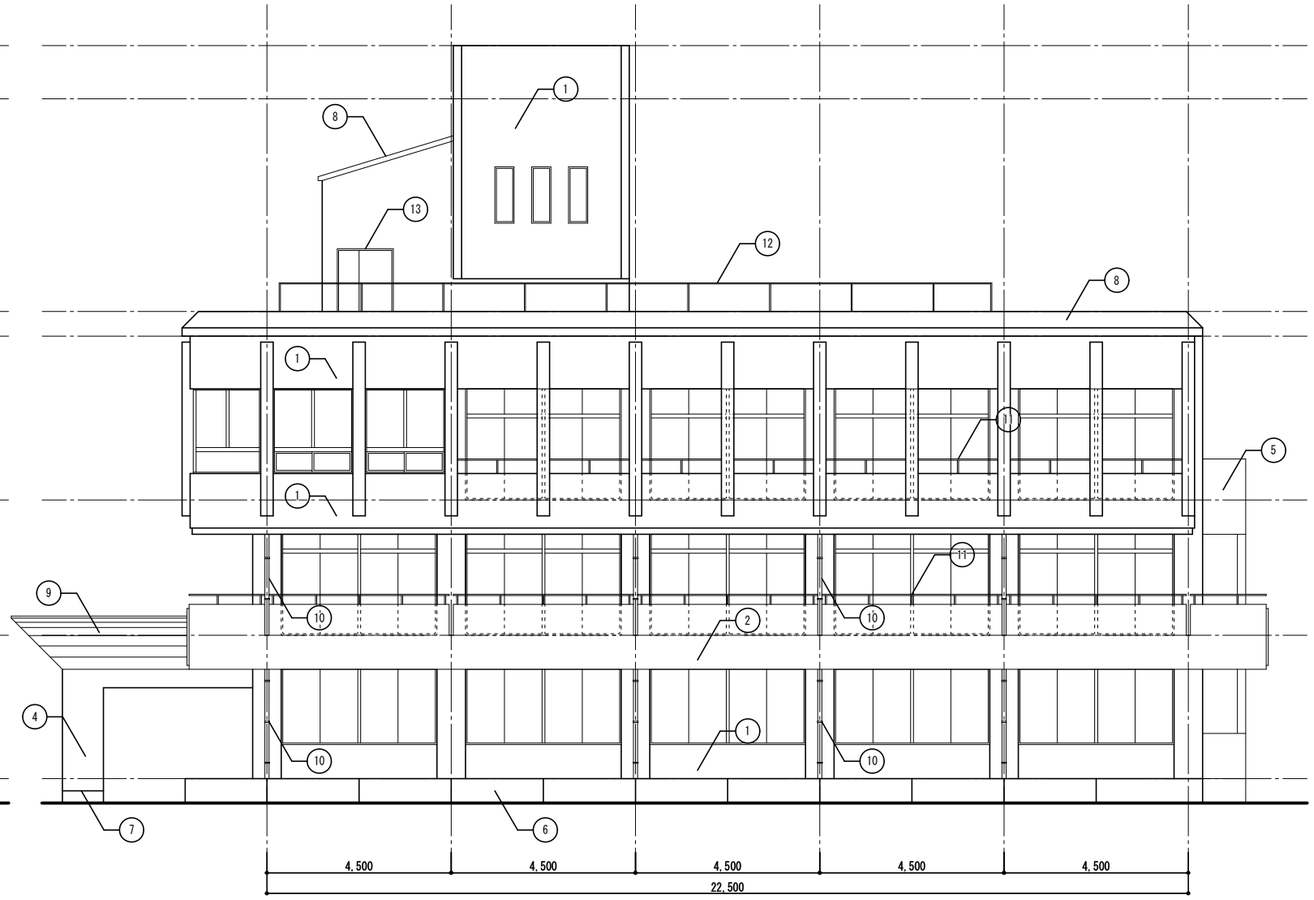
バルコニー詳細図 S=1/20

※目皿を固定する計画とする

凡 例	
1	水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）
2	バルコニー壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
3	玄関庇壁（正面）：水洗い
4	玄関庇壁（側面）：水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）
5	屋外階段壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
6	花壇：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
7	巾木：水洗い
8	階段室屋根・笠木：下地調整の上、アスファルトシングル防水
9	玄関庇屋根：下地調整の上、アスファルトシングル防水
10	竪樋：カラーVPφ75・100【新設】　飾り桝：塩ビ製　角VP【新設】　打込：SUS【新設】
11	手摺：ステンレスパイプφ42【既設のまま】
12	屋上フェンス・格子フェンス：アルミ製【既設のまま】
13	建具廻り、目地：シーリング（2液変成シリコン）【新設】
14	窯業系サイディングｔ16【新設】
~~15~~	~~ALCパネルｔ125の上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）【新設】~~



北側立面図 S=1/100



東側立面図 S=1/100

備考	
	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計

三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №3064 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : 1/150

DATE R５．３

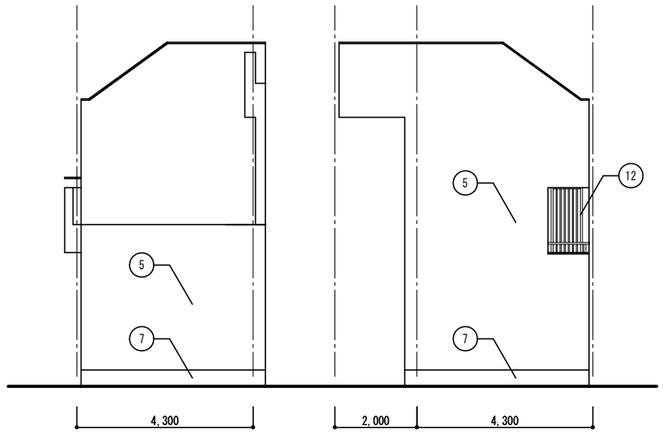
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事

図面名称　立面図①（改修後）

A－１５

原図：A3

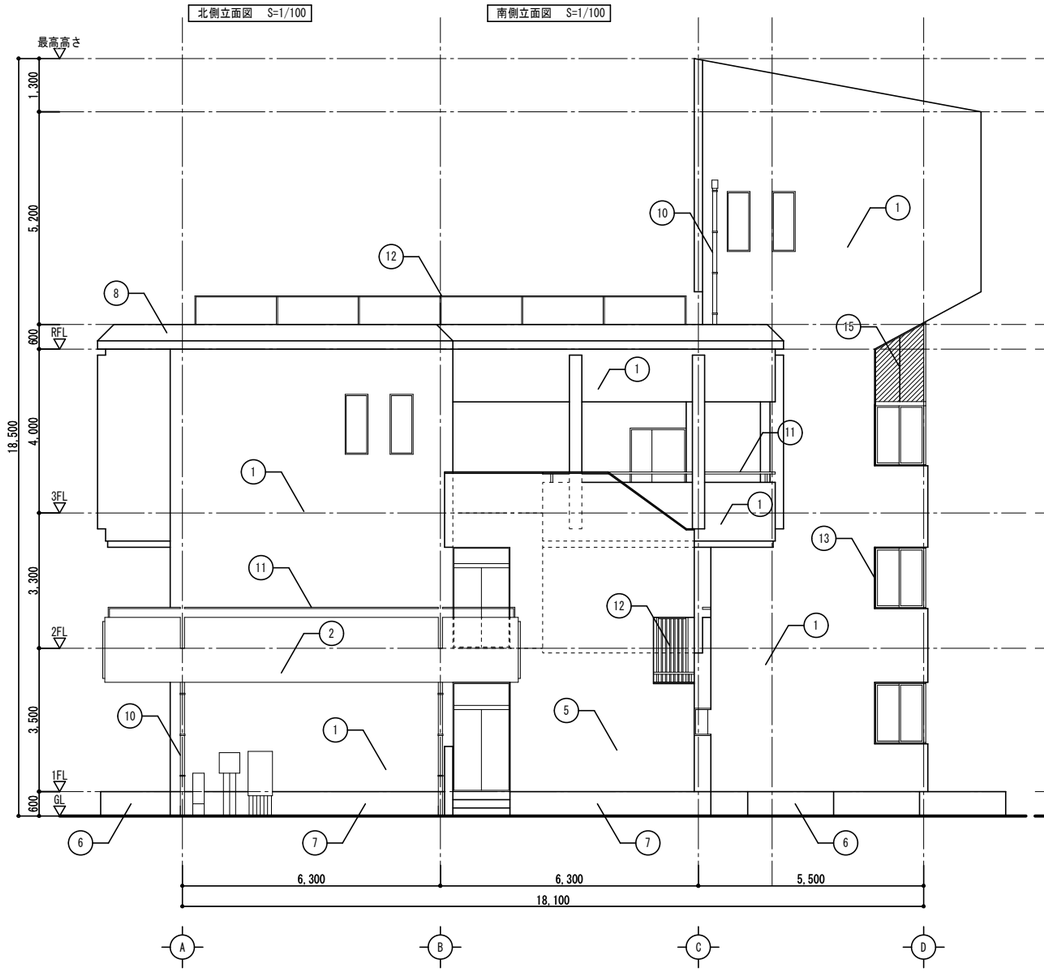
改 修 後



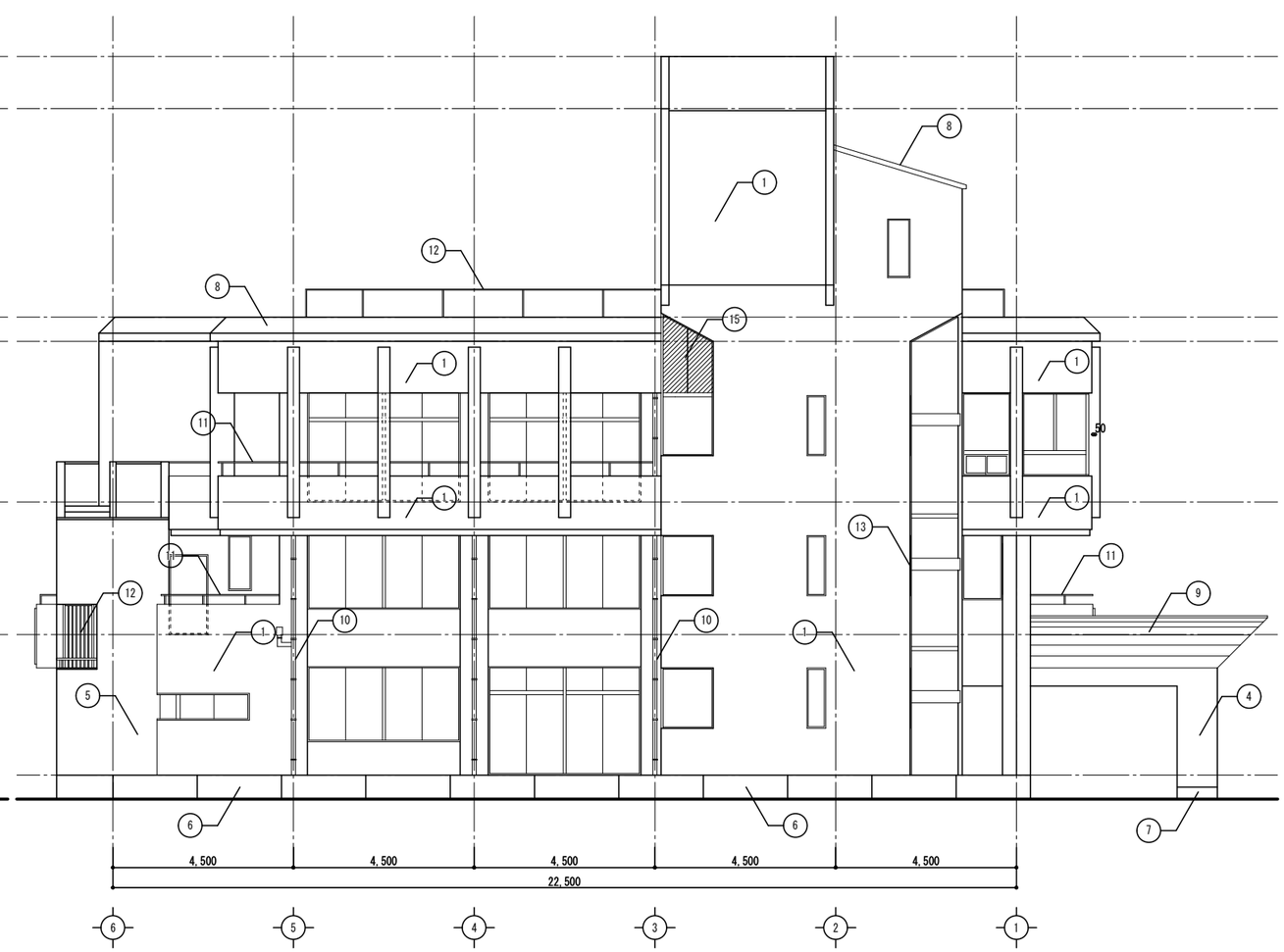
北側立面図　S=1/100

南側立面図　S=1/100

凡 例	
1	水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）
2	バルコニー壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
3	玄関庇壁（正面）：水洗い
4	玄関庇壁（側面）：水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）
5	屋外階段壁：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
6	花壇：水洗いの上、可とう形改修塗材Ｅ（耐候性1種シリコン系仕上）
7	巾木：水洗い
8	階段室屋根・笠木：下地調整の上、アスファルトシングル防水
9	玄関庇屋根：下地調整の上、アスファルトシングル防水
10	竪樋：カラーVPφ75・100【新設】　飾り桝：塩ビ製　角VP【新設】　打込：SUS【新設】
11	手摺：ステンレスパイプφ42
12	屋上フェンス・格子フェンス：アルミ製【既設のまま】
13	建具廻り、目地：シーリング（2液変成シリコン）【新設】
~~14~~	~~窯業系サイディングｔ16【新設】~~
15	ALCパネルｔ125の上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）【新設】



南側立面図　S=1/100



西側立面図　S=1/100

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智 一級建築士 №372093 南　賢治	SCALE A3 : 1/150 DATE R5.3

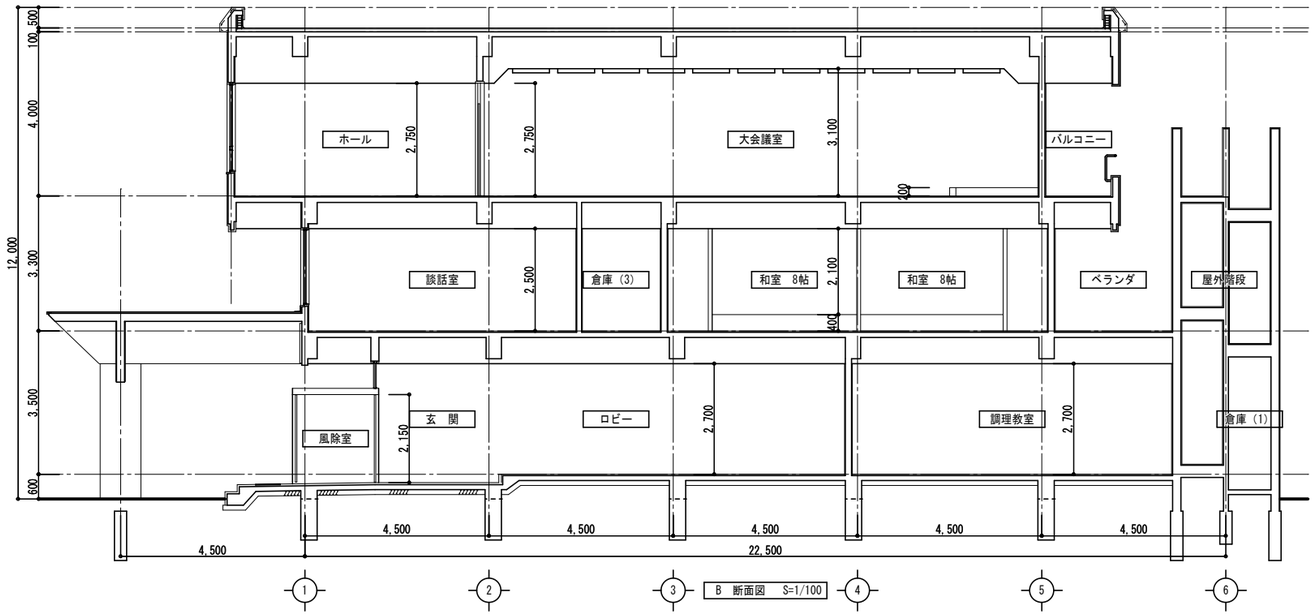
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事

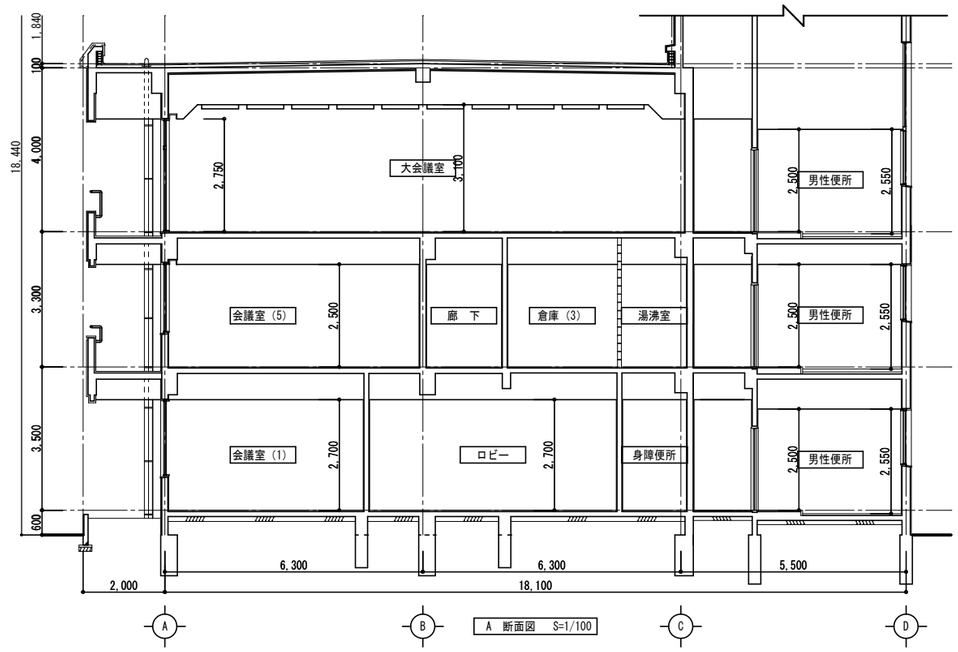
図面名称　立面図②（改修後）

A－16

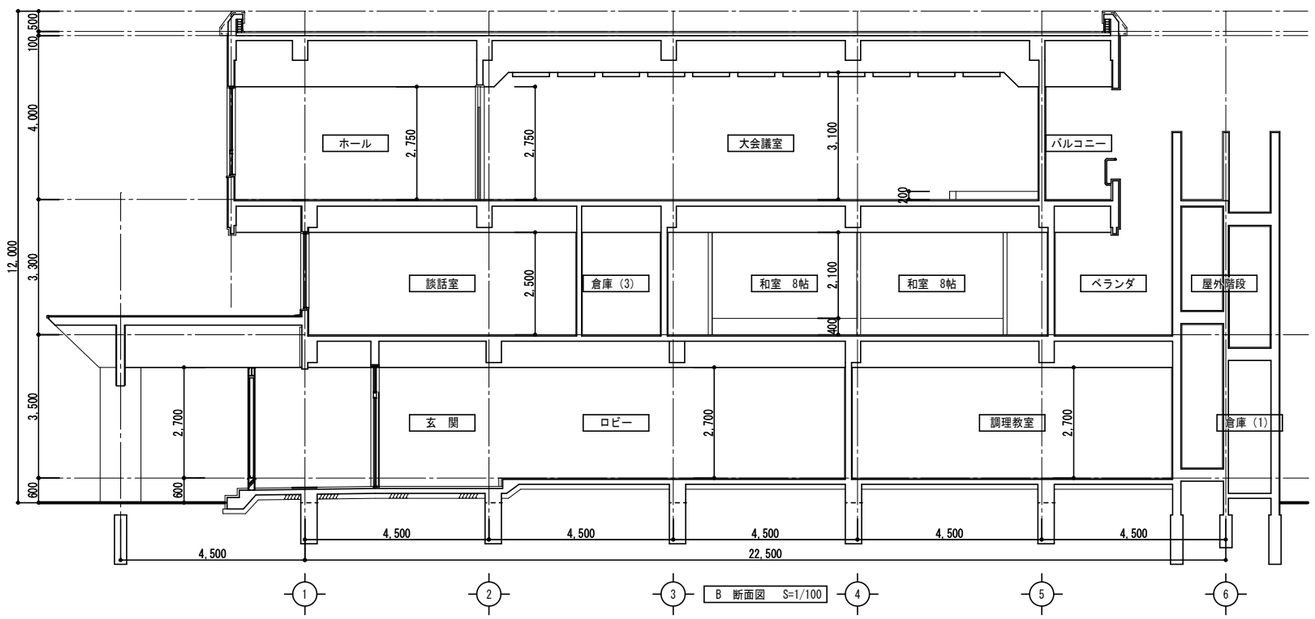
原図：A3

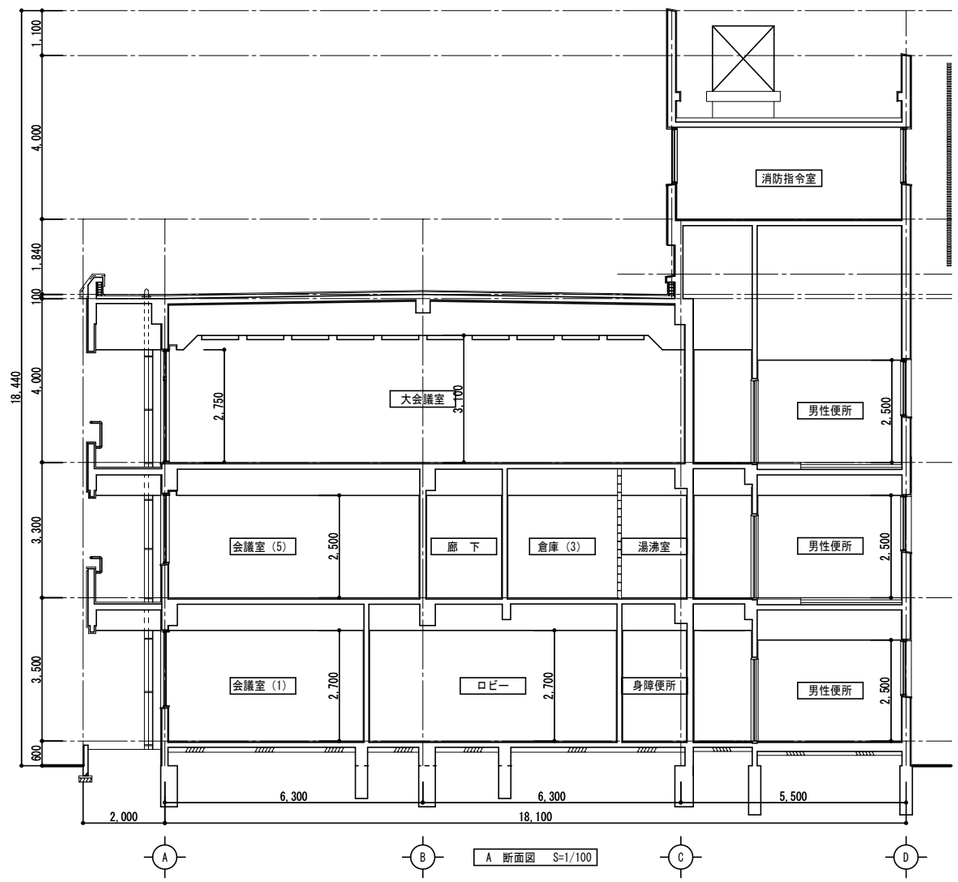
改 修 前





改 修 後



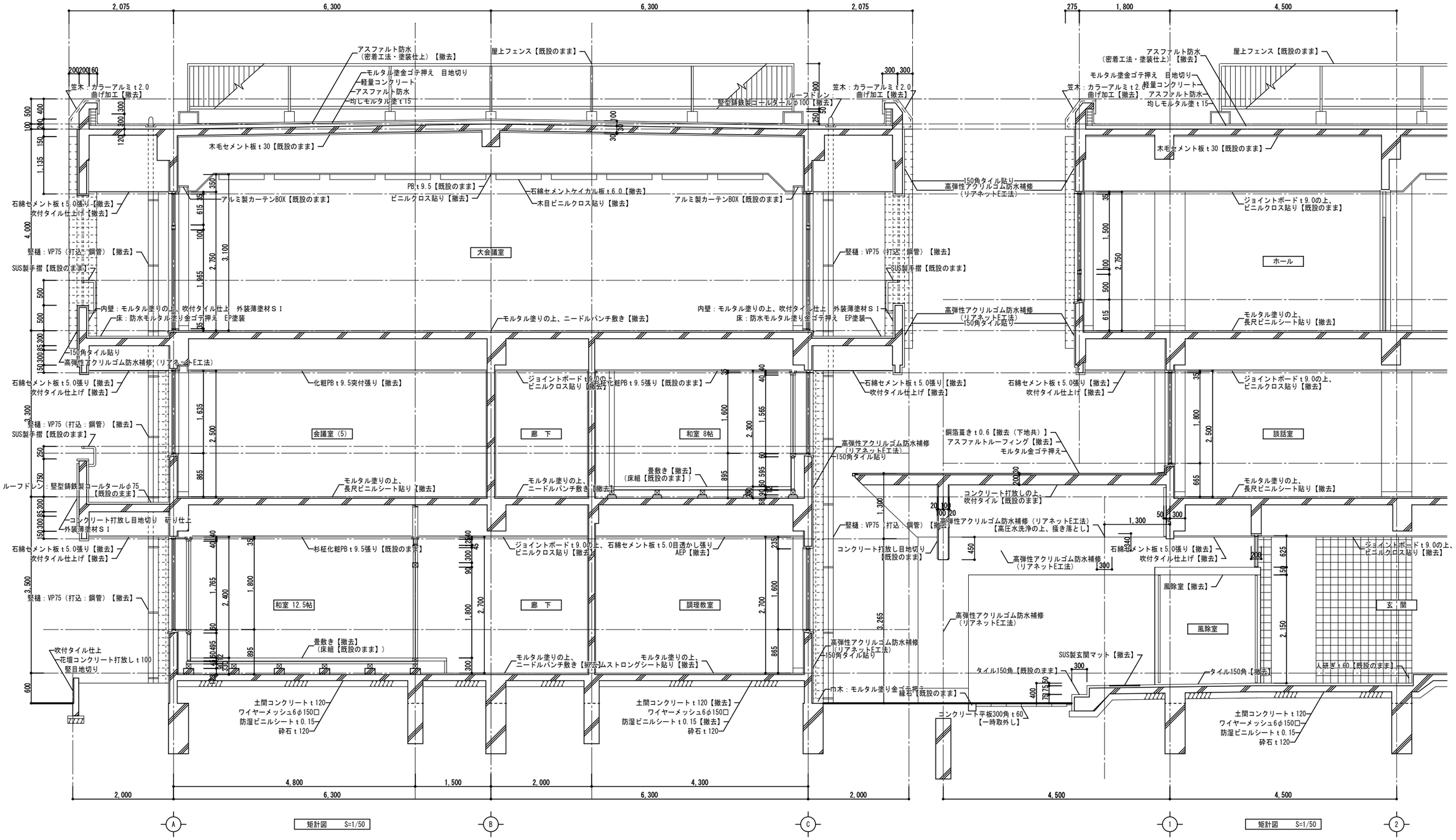


備考

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

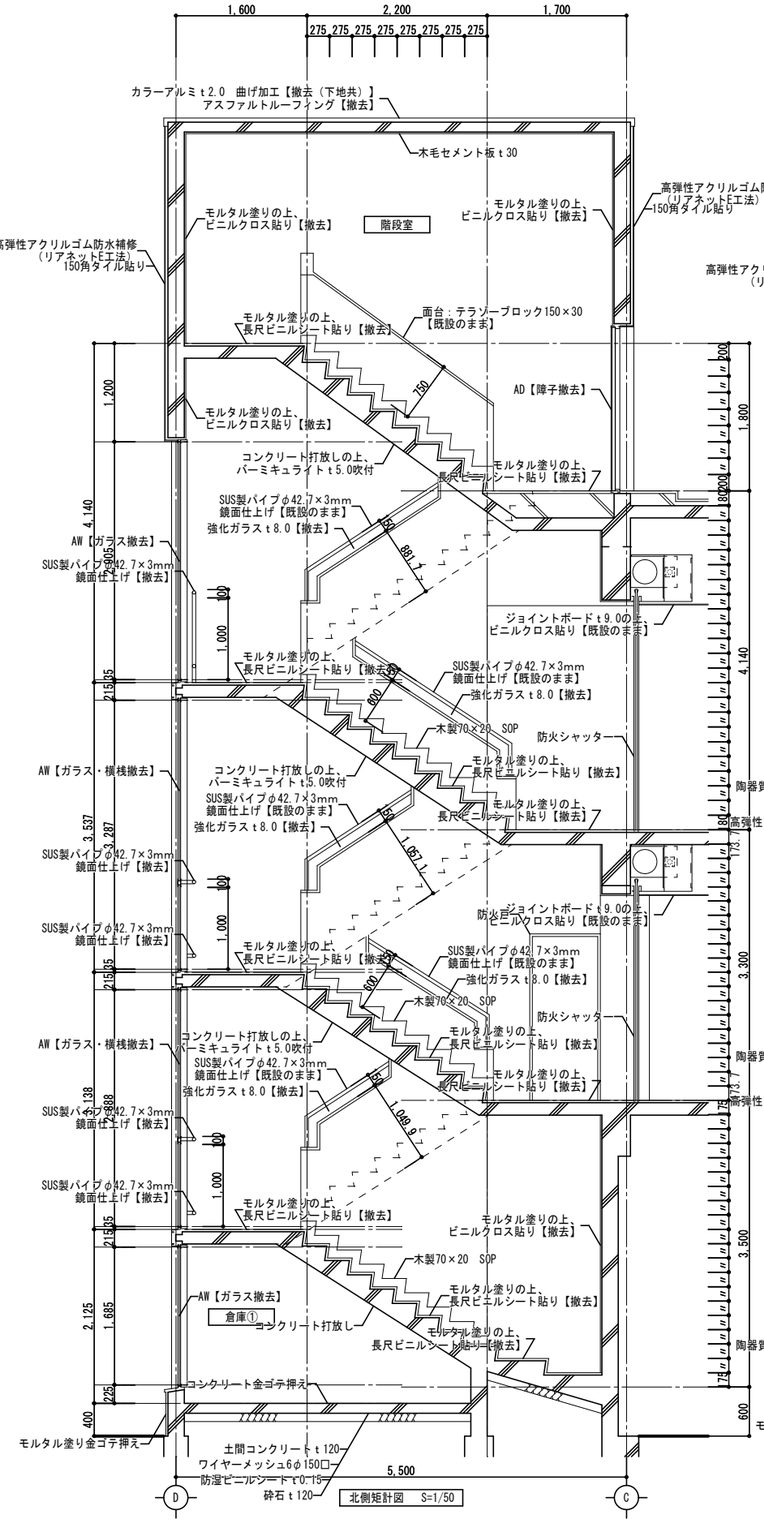
設計代表者	設計担当者		SCALE A3 : 1/150	工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事	A－17
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	DATE R５．３	図面名称	断面図（改修前・後）	原図：A3

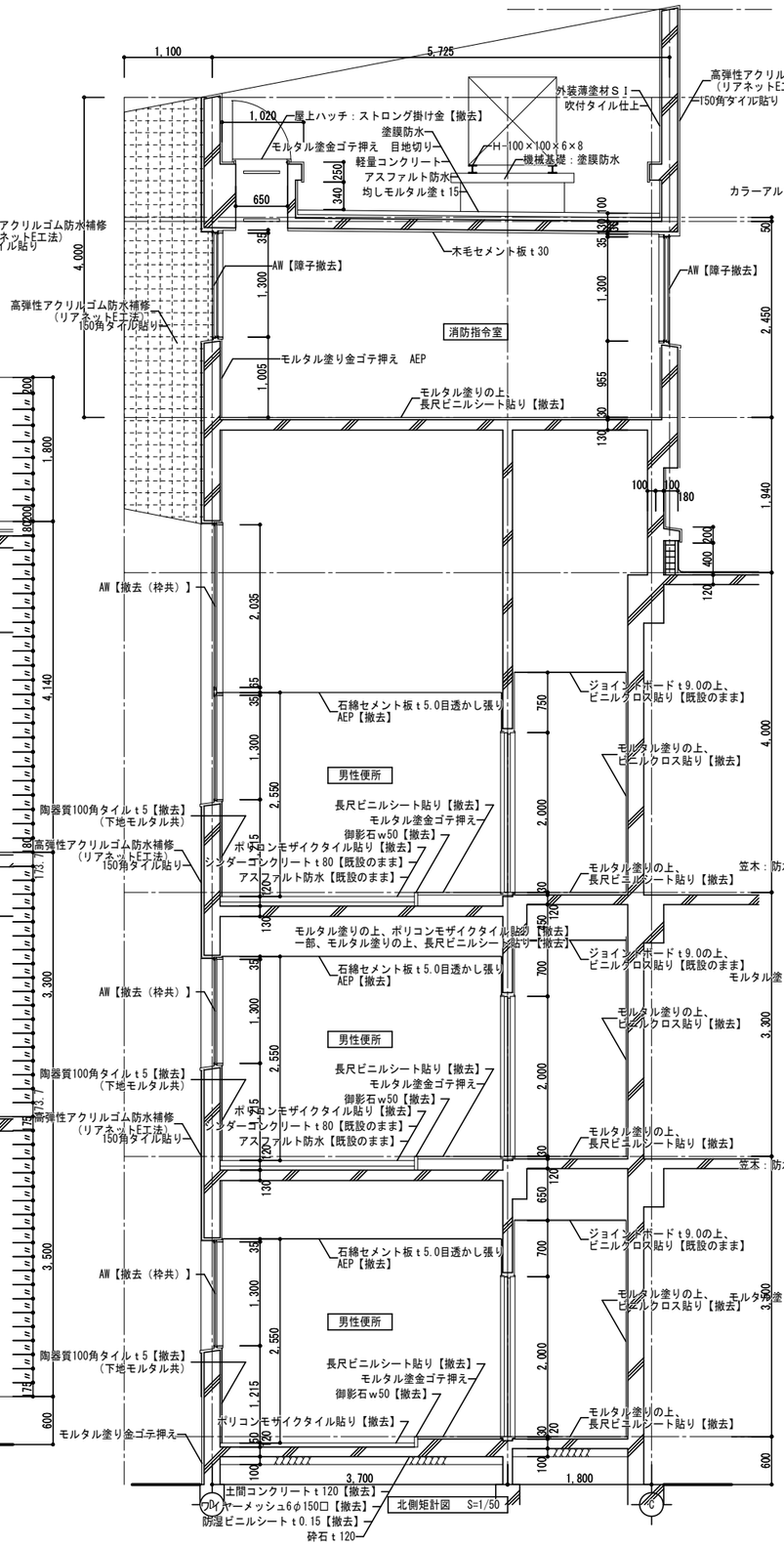
改 修 前

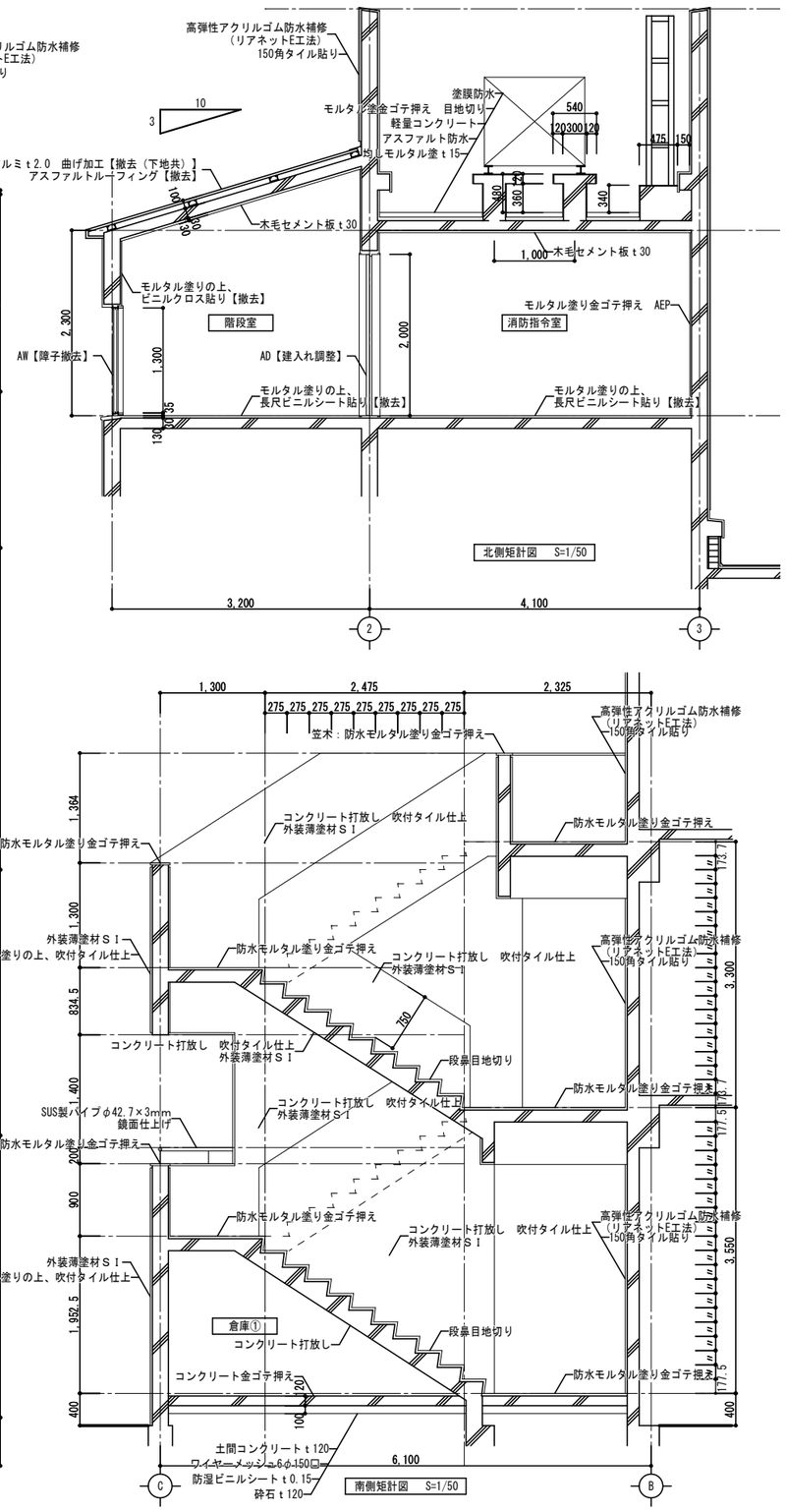


備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１ 一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称 矩計図①（改修前）	A－18 原図：A3

改 修 前

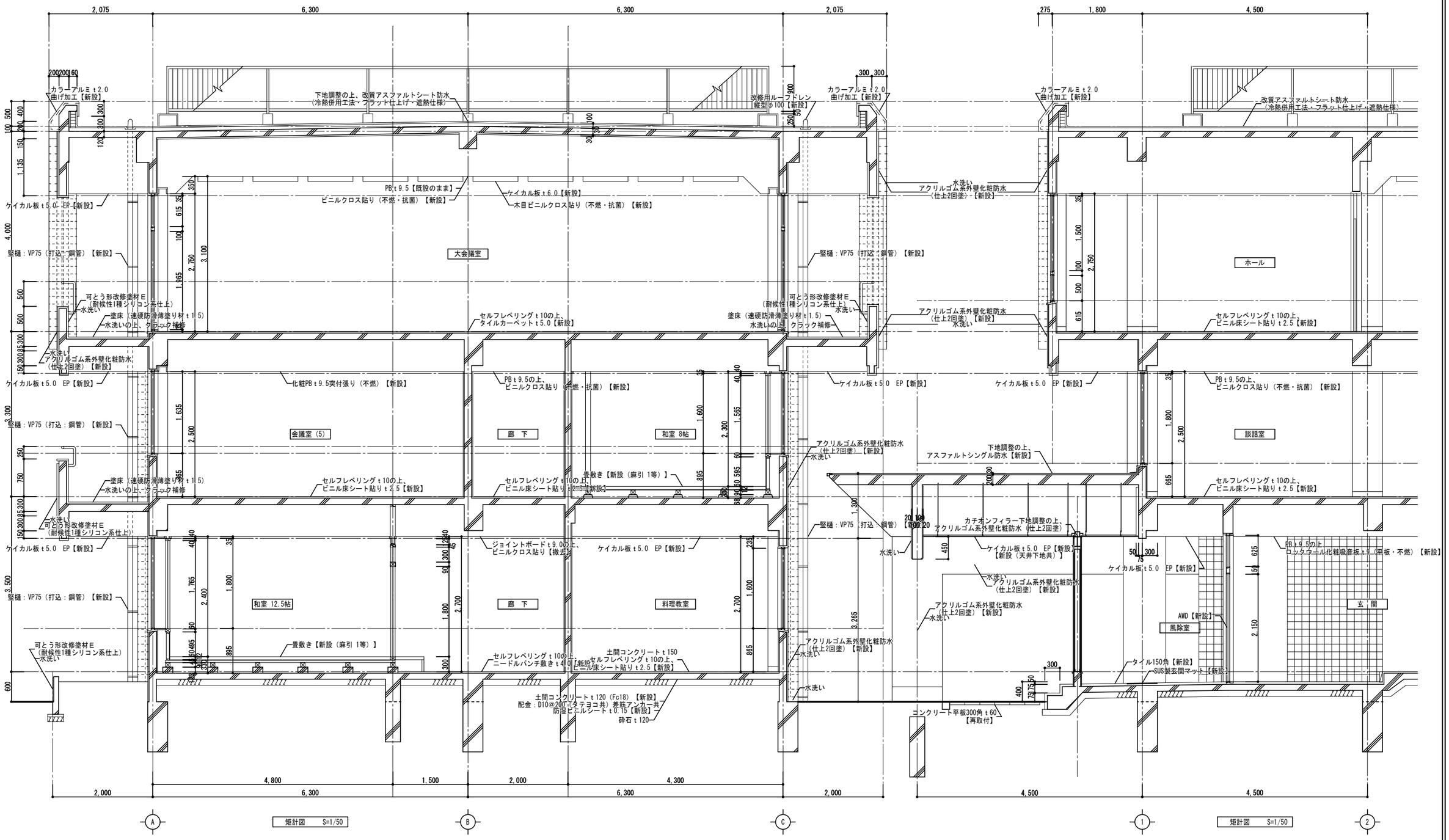






備考	・ ・ ・ ・
設計事務所	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也
設計代表者	一級建築士 №352551 田端進也
設計担当者	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 舟上真智 一級建築士 №372093 南　賢治
SCALE	A3 : 1/75
DATE	R５．３
工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称	矩計図②（改修前）
	A－１９ 原図：A3

改 修 前



備考	
	・
	・
	・
	・

（株）田端隆建築設計

三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者		SCALE
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	A3 : 1/75
			DATE R５．３

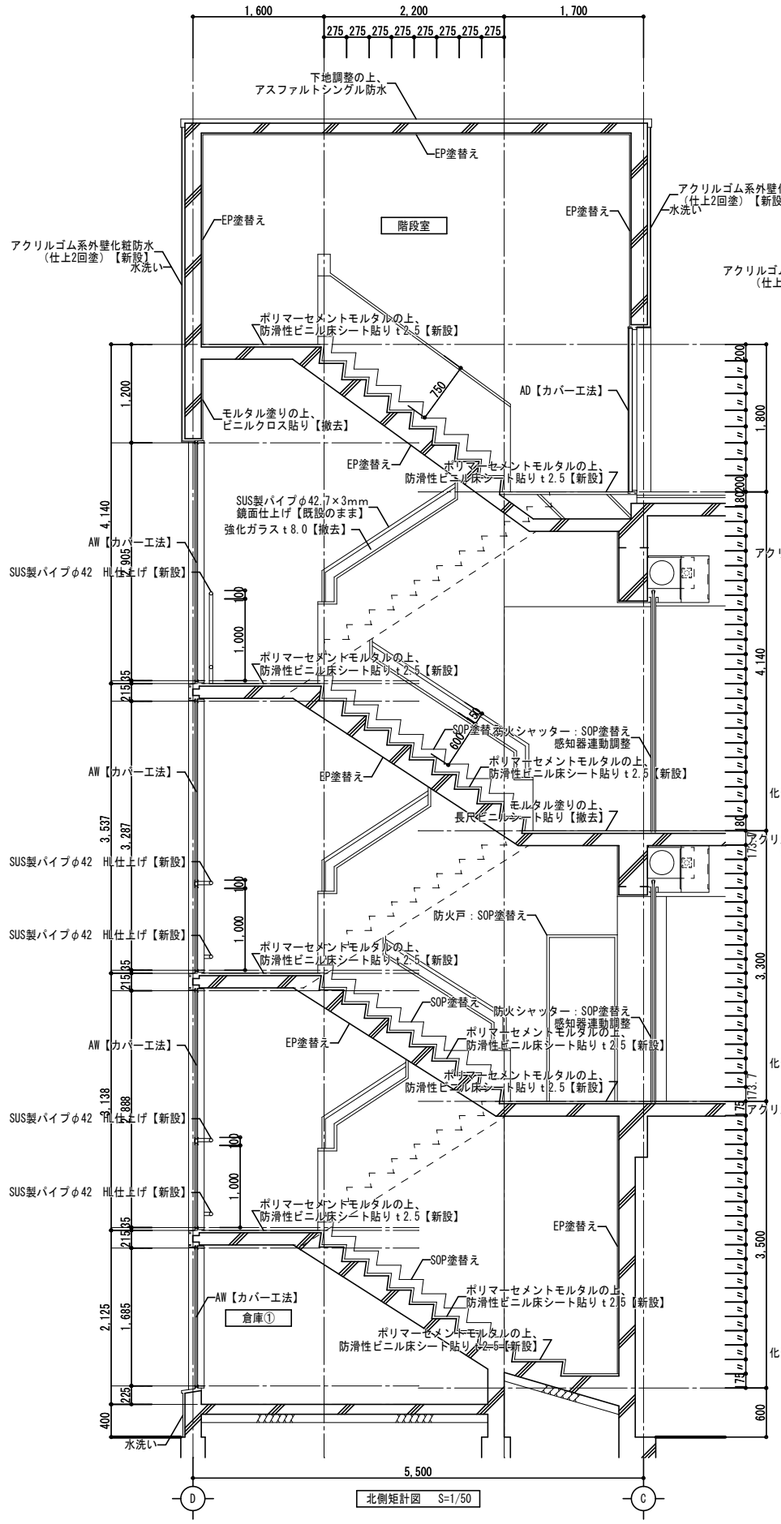
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事

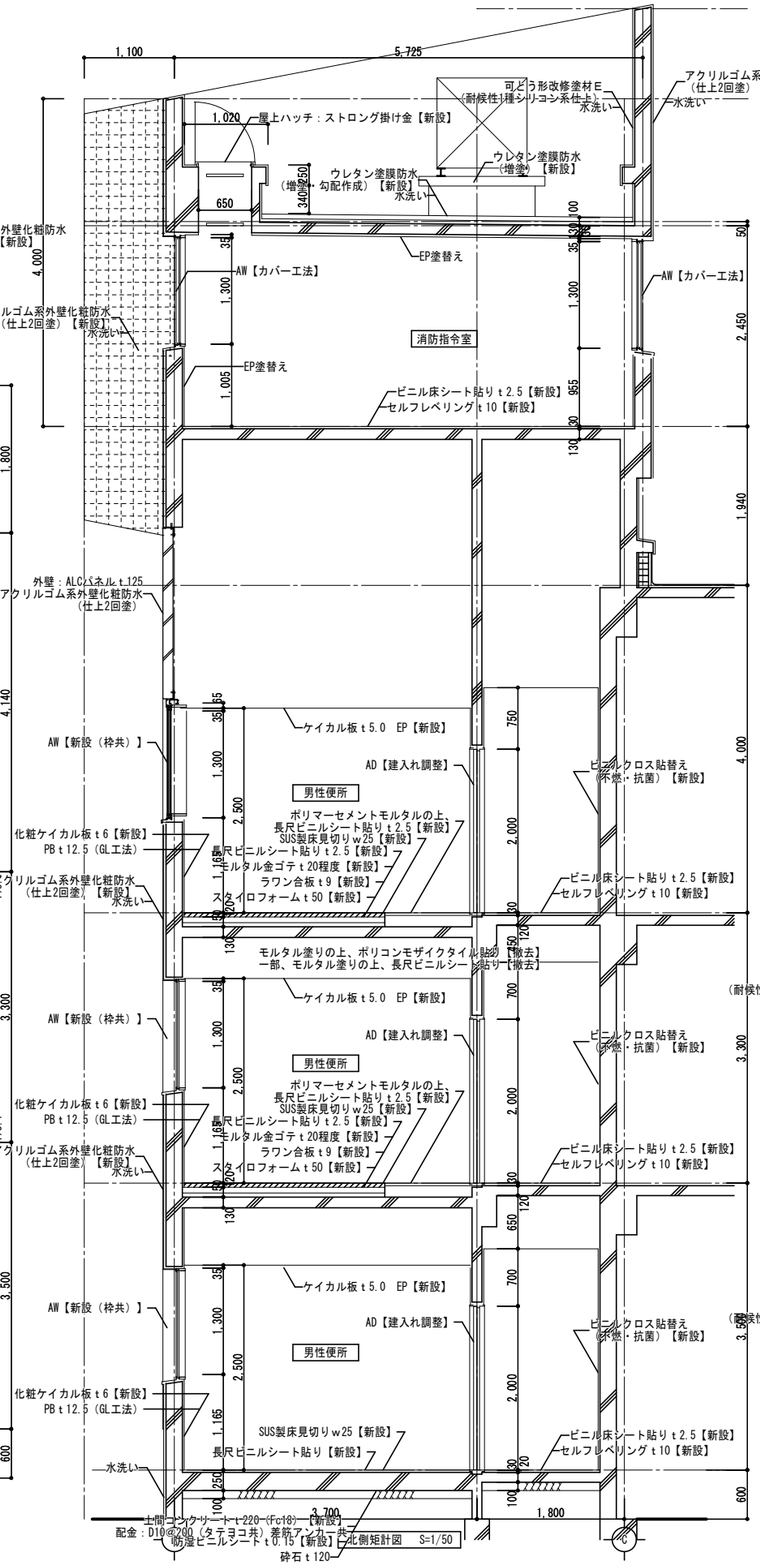
図面名称　矩計図①（改修後）

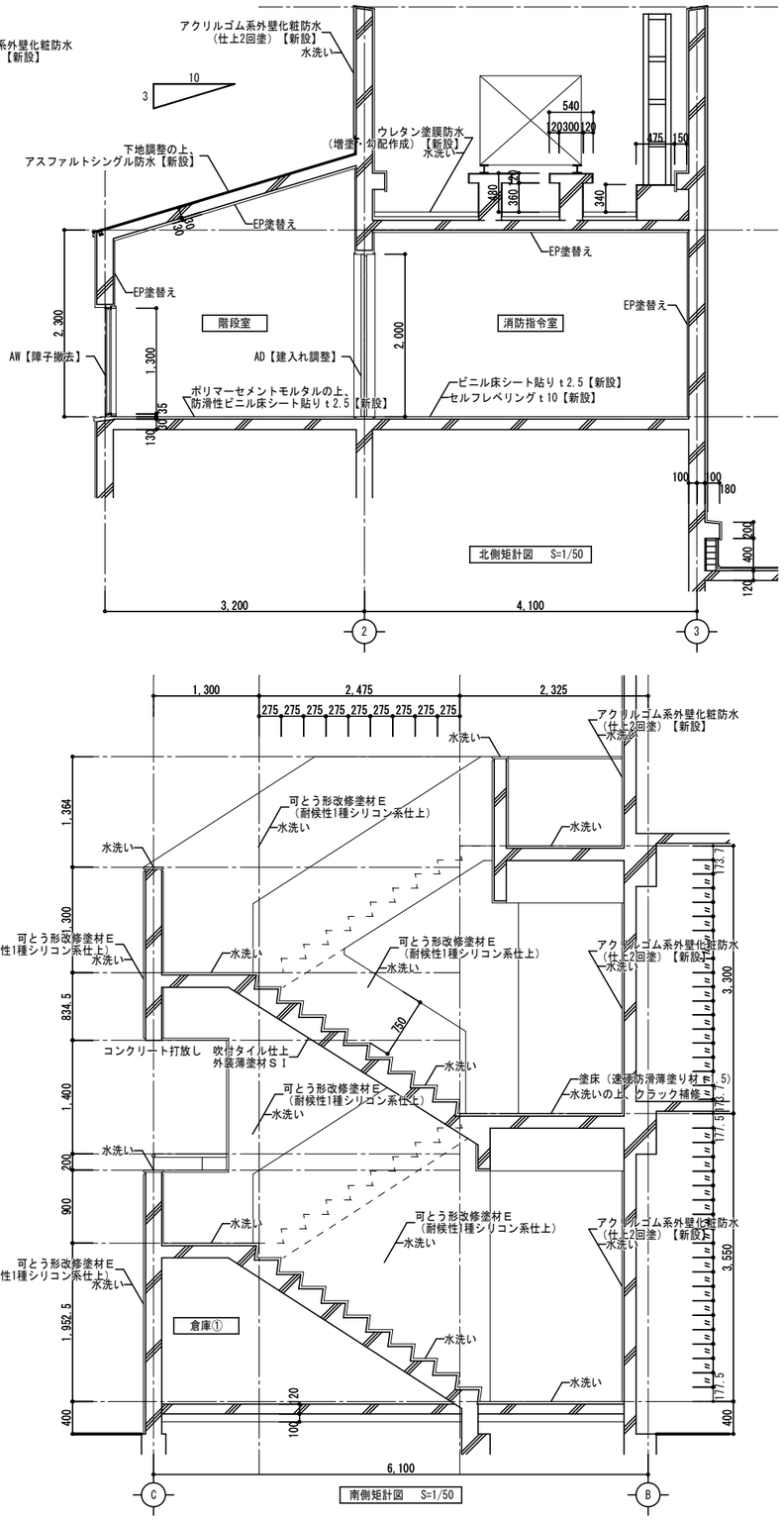
A－20

原図：A3

改 修 前





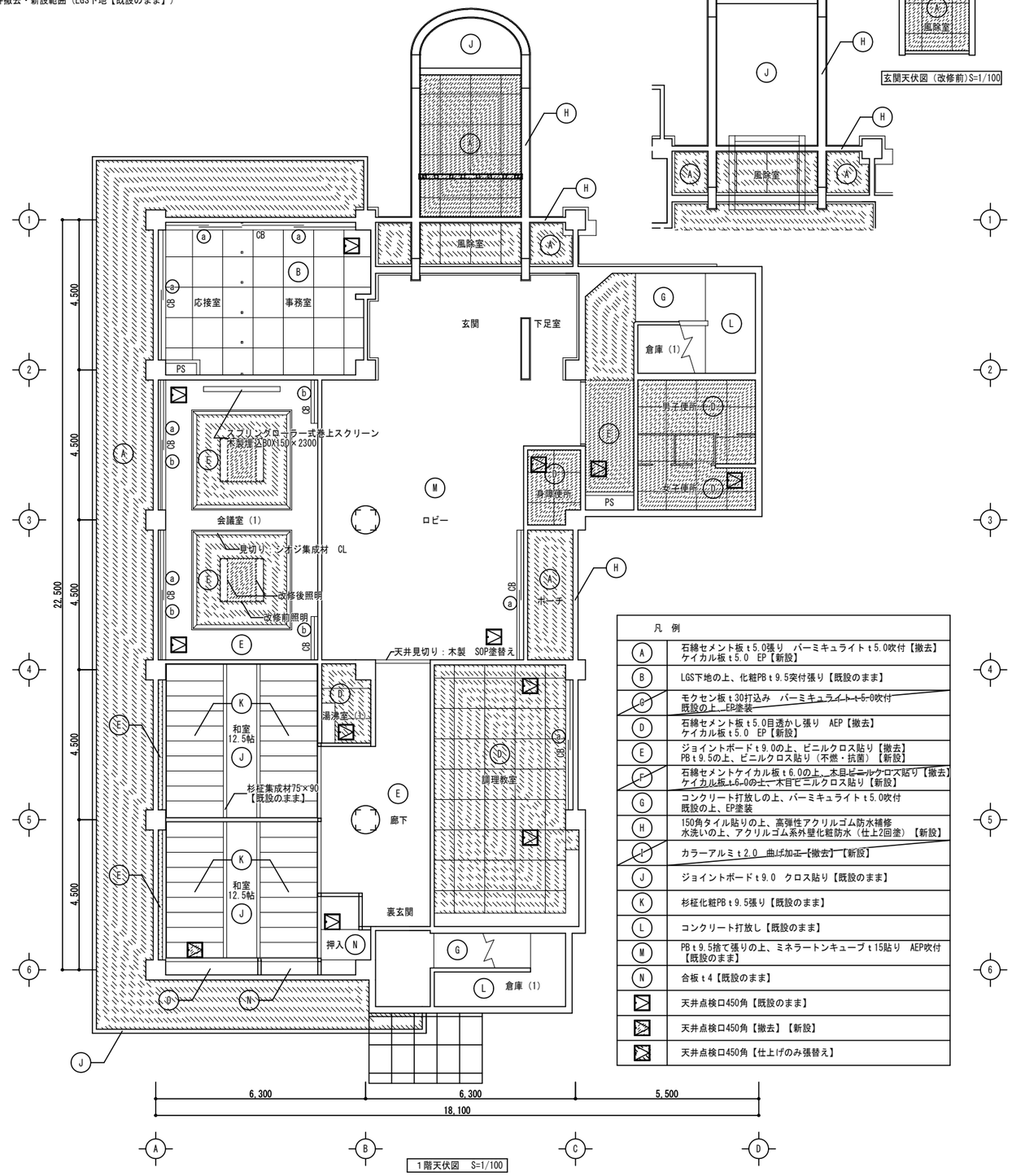


備考	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第1－861 一級建築士 №352551 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R5.3	工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称 矩計図②（改修後）	A－21 原図：A3

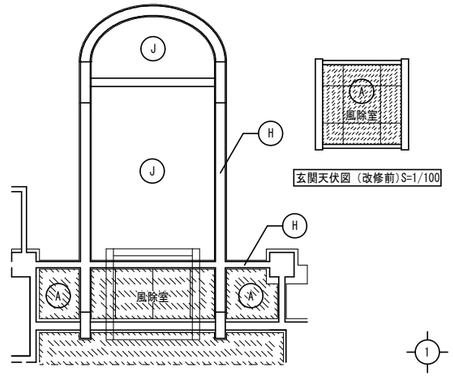
改修前・改修後

：天井撤去・新設範囲（LGS下地共）

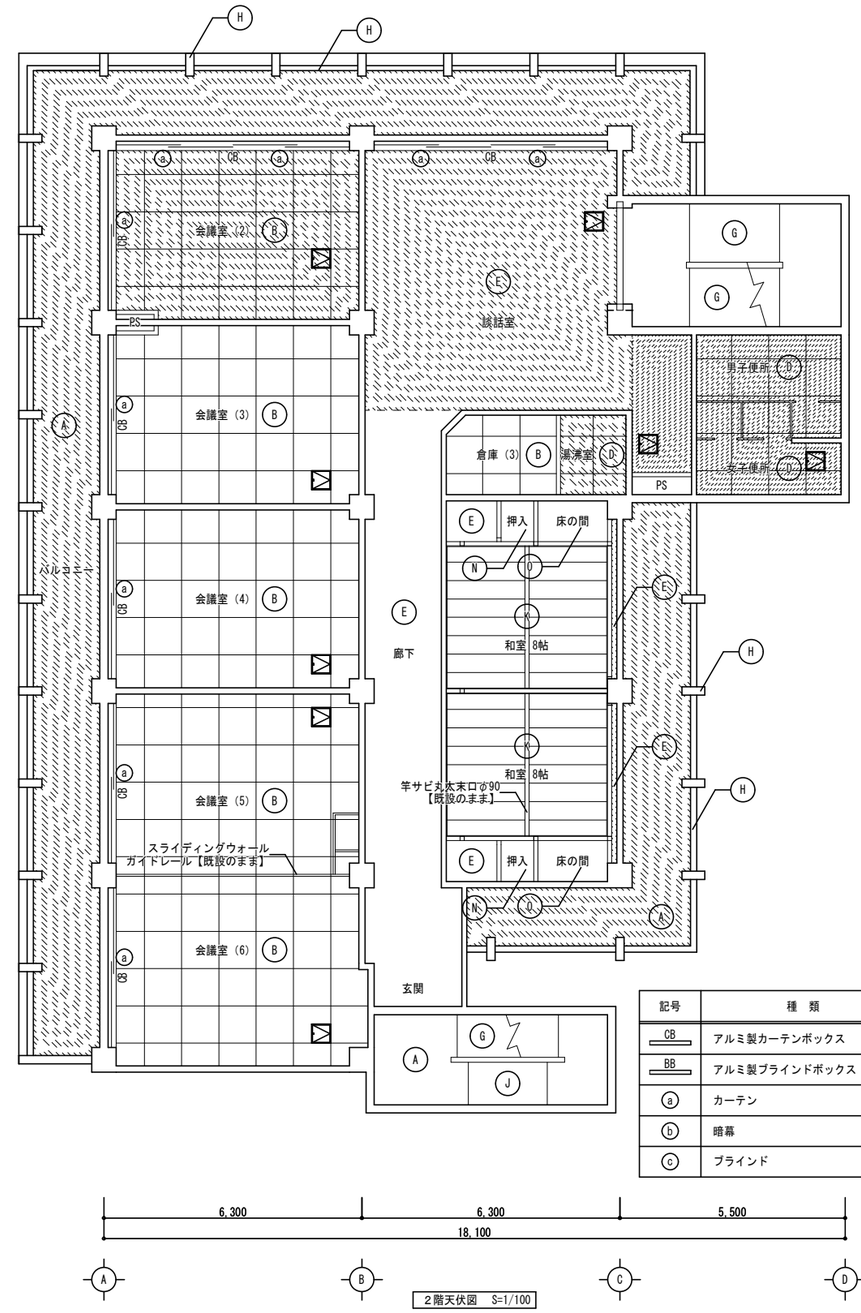
：天井撤去・新設範囲（LGS下地【既設のまま】）



1階天伏図 S=1/100



玄関天伏図（改修前）S=1/100



2階天伏図 S=1/100

凡 例

A	石綿セメント板ｔ5.0張り　バーミキュライトｔ5.0吹付【撤去】 ケイカル板ｔ5.0　EP【新設】
B	LGS下地の上、化粧PBｔ9.5突付張り【既設のまま】
~~C~~	~~モクセン板ｔ30打込み　バーミキュライトｔ5.0吹付~~ ~~既設の上、EP塗装~~
D	石綿セメント板ｔ5.0目透かし張り　AEP【撤去】 ケイカル板ｔ5.0　EP【新設】
E	ジョイントボードｔ9.0の上、ビニルクロス貼り【撤去】 PBｔ9.5の上、ビニルクロス貼り（不燃・抗菌）【新設】
~~F~~	~~石綿セメントケイカル板ｔ6.0の上、木目ビニルクロス貼り【撤去】~~ ~~ケイカル板ｔ6.0の上、木目ビニルクロス貼り【新設】~~
G	コンクリート打放しの上、バーミキュライトｔ5.0吹付 既設の上、EP塗装
H	150角タイル貼りの上、高弾性アクリルゴム防水補修 水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）【新設】
~~I~~	~~カラーアルミｔ2.0　曲げ加工【撤去】【新設】~~
J	ジョイントボードｔ9.0　クロス貼り【既設のまま】
K	杉柾化粧PBｔ9.5張り【既設のまま】
L	コンクリート打放し【既設のまま】
M	PBｔ9.5捨て張りの上、ミネラートンキューブｔ15貼り　AEP吹付 【既設のまま】
N	合板ｔ4【既設のまま】
	天井点検口450角【既設のまま】
	天井点検口450角【撤去】【新設】
	天井点検口450角【仕上げのみ張替え】

記号	種　類	W
CB	アルミ製カーテンボックス	150
BB	アルミ製ブラインドボックス	150
a	カーテン	-
b	暗幕	-
c	ブラインド	-

備考

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : 1/150
DATE R５．３

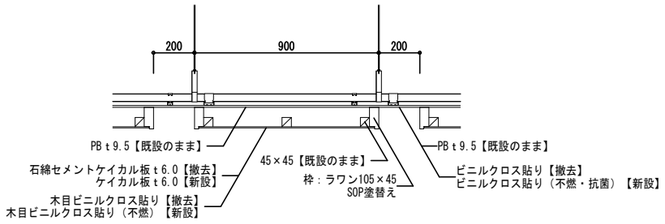
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　1階・2階天伏図

A－22
原図：A3

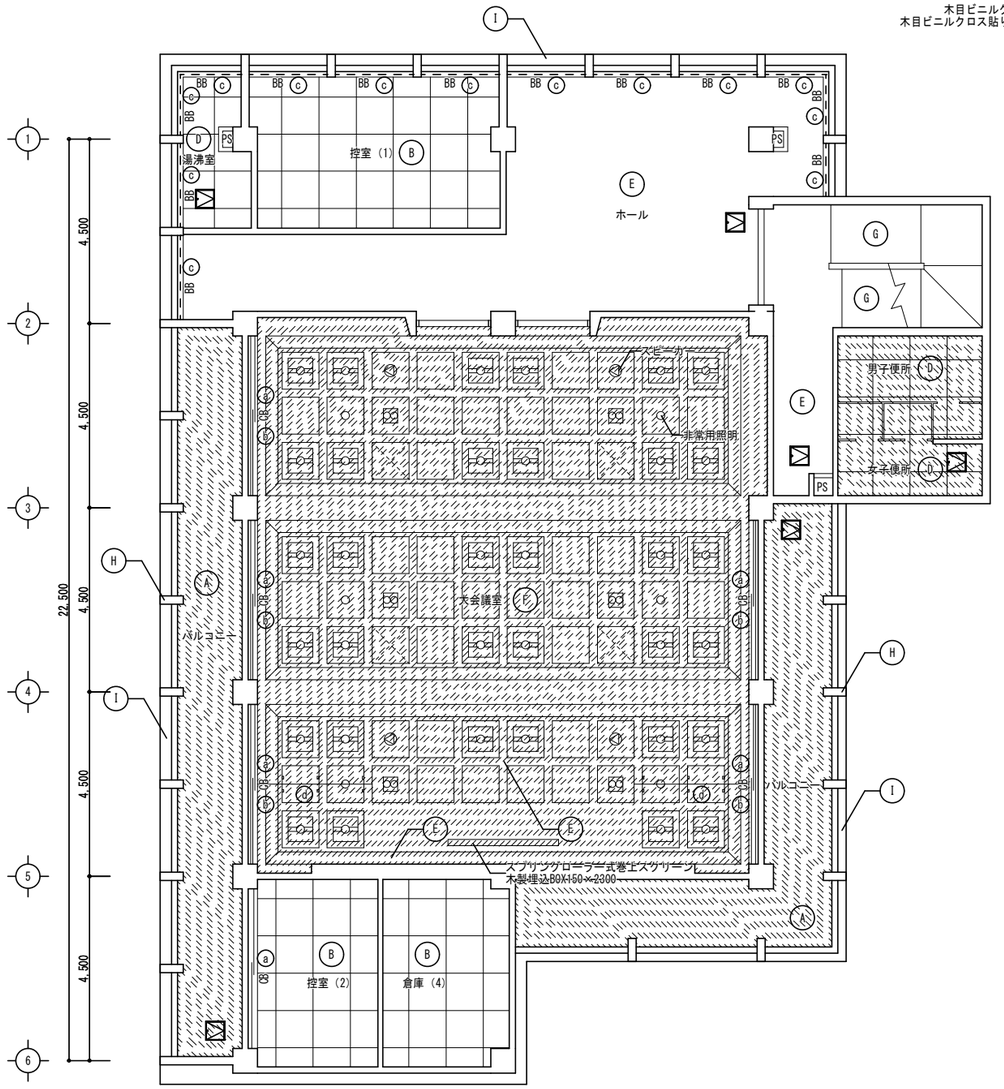
改修前・改修後

：天井撤去・新設範囲（LGS下地共）

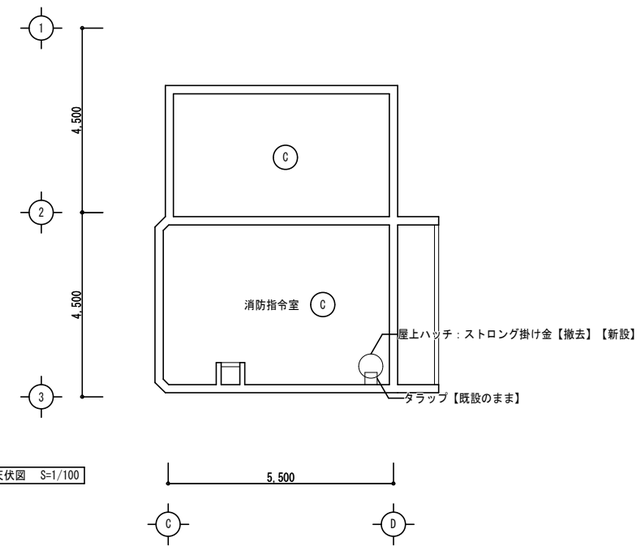
：天井撤去・新設範囲（LGS下地【既設のまま】）



大会議室天井　断面詳細図　S=1/20



3階天伏図　S=1/100



R階天伏図　S=1/100

凡　例	
A	石綿セメント板 t 5.0張り　バーミキュライト t 5.0吹付【撤去】 ケイカル板 t 5.0　EP【新設】
B	LGS下地の上、化粧PB t 9.5突付張り【既設のまま】
C	モクセン板 t 30打込み　バーミキュライト t 5.0吹付 既設の上、EP塗装
D	石綿セメント板 t 5.0目透かし張り　AEP【撤去】 ケイカル板 t 5.0　EP【新設】
E	ジョイントボード t 9.0の上、ビニルクロス貼り【撤去】 ビニルクロス貼り（不燃・抗菌）【新設】
F	石綿セメントケイカル板 t 6.0の上、木目ビニルクロス貼り【撤去】 ケイカル板 t 6.0の上、木目ビニルクロス貼り【新設】
G	コンクリート打放しの上、バーミキュライト t 5.0吹付 既設の上、EP塗装
H	150角タイル貼りの上、高弾性アクリルゴム防水補修 水洗いの上、アクリルゴム系外壁化粧防水（仕上2回塗）【新設】
I	カラーアルミ t 2.0　曲げ加工【撤去】【新設】
~~J~~	~~ジョイントボード t 9.0　クロス貼り【既設のまま】~~
~~K~~	~~杉柾化粧PB t 9.5張り【既設のまま】~~
L	コンクリート打放し【既設のまま】
~~M~~	~~PB t 9.5捨て張りの上、ミネラートンキュープ t 15貼り　AEP吹付【既設のまま】~~
~~N~~	~~合板 t 4【既設のまま】~~
	天井点検口450角【既設のまま】
	~~天井点検口450角【撤去】【新設】~~
	天井点検口450角【仕上げのみ張替え】

記号	種　類	W
CB	アルミ製カーテンボックス	150
BB	アルミ製ブラインドボックス	150
a	カーテン	-
b	暗幕	-
c	ブラインド	-
d	カーテン（V字ハンガーレール）	-

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	

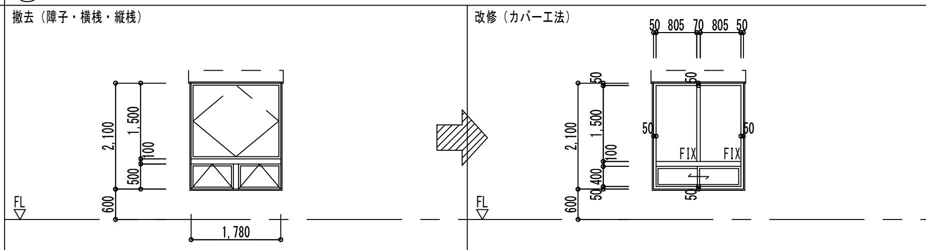
SCALE　A3：1/150
DATE　R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　3階・R階天伏図

A－２３
原図：A3

AW-1　数量：2ヶ所

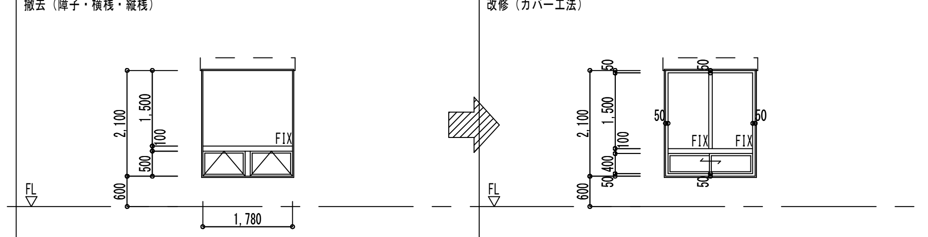
撤去（障子・横桟・縦桟）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	3階ホール、控室（1）			
形式／見込	上段：竪軸回転窓　下段：突き出し窓	100	上段：FIX窓　下段：引違い窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	上段：ユニワイヤーｔ10 下段：ユニワイヤーｔ6.8	FL+600	強化ガラスｔ6.0	FL+600
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		下段：網戸	

AW-2　数量：4ヶ所

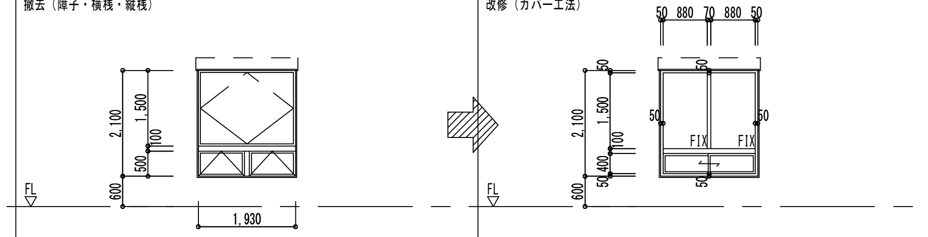
撤去（障子・横桟・縦桟）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	3階ホール、控室（1）			
形式／見込	上段：FIX窓　下段：突き出し窓	100	上段：FIX窓　下段：引違い窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	上段：ユニワイヤーｔ10 下段：ユニワイヤーｔ6.8	FL+600	強化ガラスｔ6.0	FL+600
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		下段：網戸	

AW-3　数量：2ヶ所

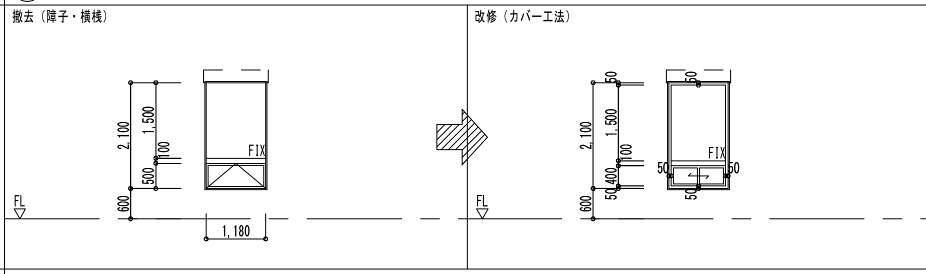
撤去（障子・横桟・縦桟）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	3階ホール、湯沸室			
形式／見込	上段：FIX窓　下段：突き出し窓	100	上段：FIX窓　下段：引違い窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	上段：ユニワイヤーｔ10 下段：ユニワイヤーｔ6.8	FL+600	強化ガラスｔ6.0	FL+600
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		下段：網戸	

AW-4　数量：1ヶ所

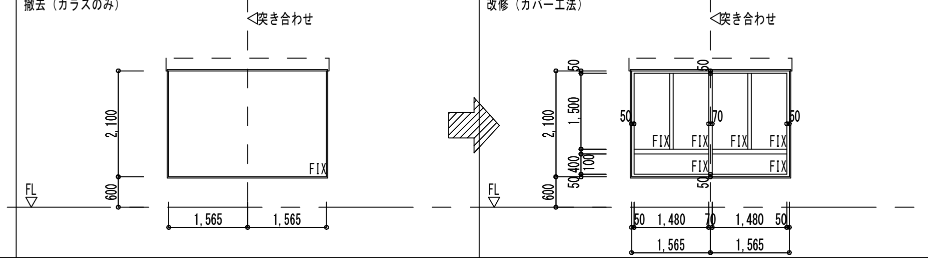
撤去（障子・横桟）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	3階ホール			
形式／見込	上段：FIX窓　下段：突き出し窓	100	上段：FIX窓　下段：引違い窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	上段：ユニワイヤーｔ10 下段：ユニワイヤーｔ6.8	FL+600	強化ガラスｔ6.0	FL+600
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		下段：網戸	

AW-5　数量：2ヶ所

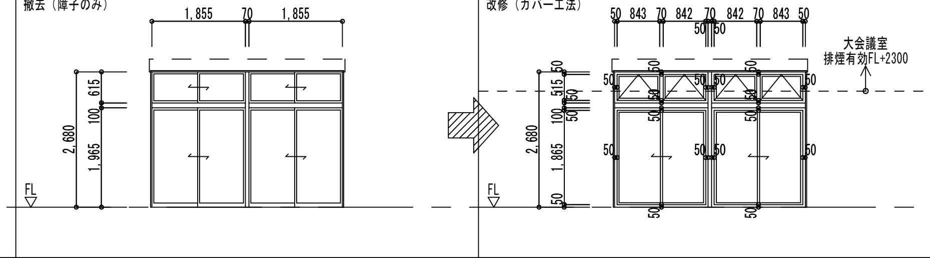
撤去（ガラスのみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	3階ホール、湯沸室			
形式／見込	上段：FIX窓　下段：突き出し窓	100	上段：FIX窓　下段：FIX窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	上段：ユニワイヤーｔ10 下段：ユニワイヤーｔ6.8	FL+600	強化ガラスｔ6.0	FL+600
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		水切り　付属金物一式	
備考	-		-	

AW-6　数量：排煙オペ：5ヶ所　FIX：1ヶ所

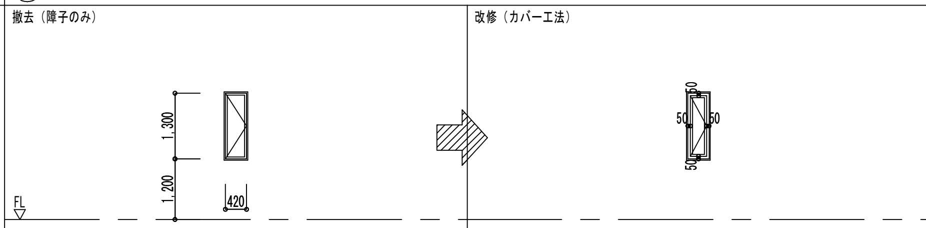
撤去（障子のみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	3階　大会議室、控室（2）			
形式／見込	2連ランマ引違い窓付き引違い窓	100	上段：排煙オペレーター窓（控室（2）：FIX窓） 下段：引違い窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL±0	強化ガラスｔ6.0	FL±0
付属金物	戸車、クレセント、引手、アルミ水切り		クレセント　排煙オペレーター　水切り　付属金物一式	
備考	網戸		※排煙窓は45°以上開放　オペレーターはFL+0.8m～1.5m　排煙有効開口：0.7m2以上 ※控室（2）は上段：FIX窓　下段：網戸	

AW-7　数量：標準：10ヶ所　防火設備：1ヶ所

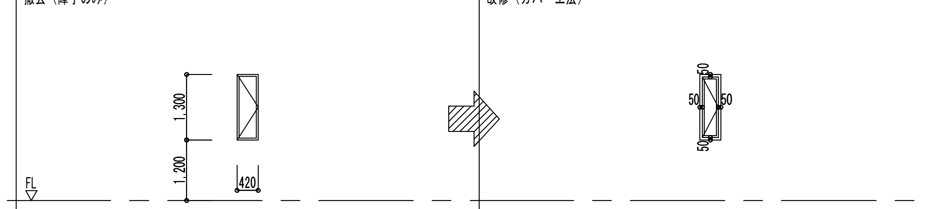
撤去（障子のみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	各階　男子便所、2階　廊下、3階　倉庫（4）、R階　消防指令室			
形式／見込	開き窓	70	上段：FIX窓　下段：引違い窓	70
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL+1200	強化ガラスｔ6.0	FL+1200
付属金物	内部4周アルミ額縁、隠し丁番、レバーハンドル、アルミ水切り		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		R階　消防指令室（1箇所）：防火設備（網入りガラス6.8　FIX）	

AW-8　数量：3ヶ所

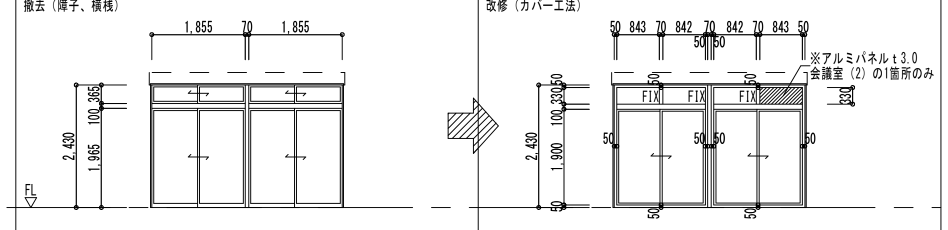
撤去（障子のみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	階段室			
形式／見込	FIX窓	70	上段：FIX窓　下段：引違い窓	70
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL+1200	強化ガラスｔ6.0	FL+1200
付属金物	アルミ水切り		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		-	

AW-9　数量：5ヶ所

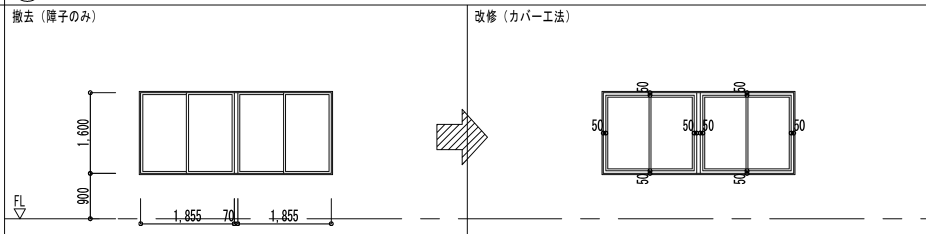
撤去（障子、横桟）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	2階会議室			
形式／見込	2連ランマ引違い窓付き引違い窓	100	上段：FIX窓　下段：引違い窓	100
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL±0	強化ガラスｔ6.0	FL±0
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、戸車、クレセント、引手		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	網戸		下段：網戸	

AW-10　数量：2ヶ所

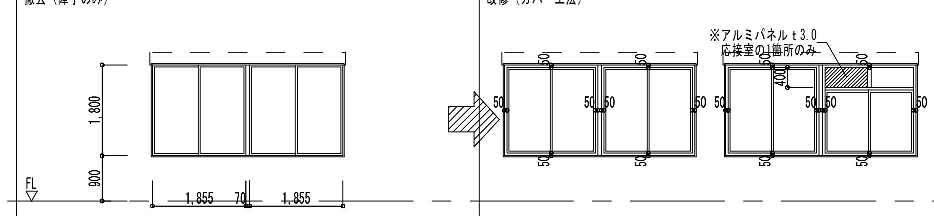
撤去（障子のみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	2階　和室			
形式／見込	2連引違い窓	70	2連引違い窓	70
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL+900	強化ガラスｔ6.0	FL+900
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、戸車、クレセント、引手		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	-		網戸	

AW-11　数量：4ヶ所

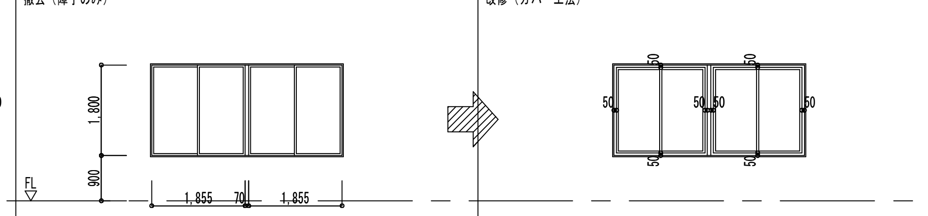
撤去（障子のみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	1階　応接室、会議室（1）			
形式／見込	2連引違い窓	70	2連引違い窓	70
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL+900	強化ガラスｔ6.0	FL+900
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、戸車、クレセント、引手		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	網戸		網戸	

AW-12　数量：2ヶ所

撤去（障子のみ）　→　改修（カバー工法）



項目	撤去		改修	
場所	1階　和室			
形式／見込	2連引違い窓	70	2連引違い窓	70
仕上／材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子／下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL+900	強化ガラスｔ6.0	FL+900
付属金物	内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、戸車、クレセント、引手		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考	網戸		網戸	

備考
- 外部建具はガラスの耐風圧強度について確認すること
-
-
-

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　No.３５２５５１　田端　進也
設計代表者：一級建築士 No.352551 田端進也
設計担当者：一級建築士 No.332033 構造設計一級建築士 No.8984 井上貴智／一級建築士 No.372093 南　賢治

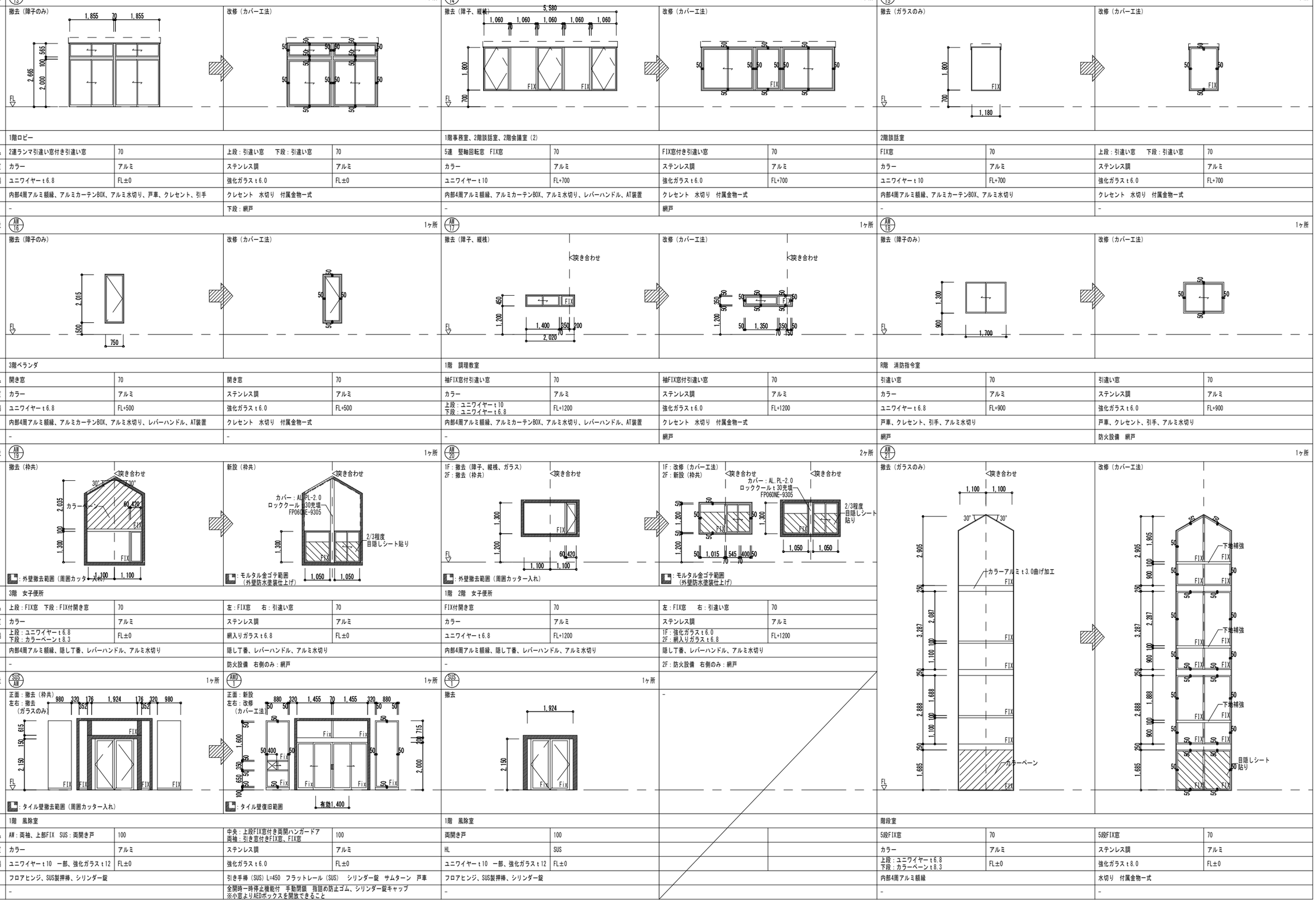
SCALE	A3　：　1/150
DATE	R5.3
工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称	建具表①
図番	A-24
原図	A3

記号	数量	AW 13				AW 14				AW 15			
		1ヶ所				3ヶ所				1ヶ所			
姿図		撤去（障子のみ）		改修（カバー工法）		撤去（障子、縦桟）		改修（カバー工法）		撤去（ガラスのみ）		改修（カバー工法）	
場所		1階ロビー				1階事務室、2階談話室、2階会議室（2）				2階談話室			
形式	見込	2連ランマ引違い窓付き引違い窓	70	上段：引違い窓　下段：引違い窓	70	5連　竪軸回転窓　FIX窓	70	FIX窓付き引違い窓	70	FIX窓	70	上段：引違い窓　下段：引違い窓	70
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL±0	強化ガラスｔ6.0	FL±0	ユニワイヤーｔ10	FL+700	強化ガラスｔ6.0	FL+700	ユニワイヤーｔ10	FL+700	強化ガラスｔ6.0	FL+700
付属金物		内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、戸車、クレセント、引手		クレセント　水切り　付属金物一式		内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式		内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り		クレセント　水切り　付属金物一式	
備考		-		下段：網戸		-		網戸		-		-	

記号	数量	AW 16				AW 17				AW 18			
		1ヶ所				1ヶ所				1ヶ所			
姿図		撤去（障子のみ）		改修（カバー工法）		撤去（障子、縦桟）		改修（カバー工法）		撤去（障子のみ）		改修（カバー工法）	
場所		3階ベランダ				1階　調理教室				R階　消防指令室			
形式	見込	開き窓	70	開き窓	70	袖FIX窓付引違い窓	70	袖FIX窓付引違い窓	70	引違い窓	70	引違い窓	70
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	ユニワイヤーｔ6.8	FL+500	強化ガラスｔ6.0	FL+500	上段：ユニワイヤーｔ10 下段：ユニワイヤーｔ6.8	FL+1200	強化ガラスｔ6.0	FL+1200	ユニワイヤーｔ6.8	FL+900	強化ガラスｔ6.0	FL+900
付属金物		内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式		内部4周アルミ額縁、アルミカーテンBOX、アルミ水切り、レバーハンドル、AT装置		クレセント　水切り　付属金物一式		戸車、クレセント、引手、アルミ水切り		戸車、クレセント、引手、アルミ水切り	
備考		-		-		-		網戸		網戸		防火設備　網戸	

記号	数量	AW 19				AW 20				AW 21			
		1ヶ所				2ヶ所				1ヶ所			
姿図		撤去（枠共）		新設（枠共）		1F：撤去（障子、縦桟、ガラス） 2F：撤去（枠共）		1F：改修（カバー工法） 2F：新設（枠共）		撤去（ガラスのみ）		改修（カバー工法）	
場所		3階　女子便所				1階　2階　女子便所							
形式	見込	上段：FIX窓　下段：FIX付開き窓	70	左：FIX窓　右：引違い窓	70	FIX付開き窓	70	左：FIX窓　右：引違い窓	70				
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ				
硝子	下端	上段：ユニワイヤーｔ6.8 下段：カラーペーンｔ8.3	FL±0	網入りガラスｔ6.8	FL±0	ユニワイヤーｔ6.8	FL+1200	1F：強化ガラスｔ6.0 2F：網入りガラスｔ6.8	FL+1200				
付属金物		内部4周アルミ額縁、隠し丁番、レバーハンドル、アルミ水切り		隠し丁番、レバーハンドル、アルミ水切り		内部4周アルミ額縁、隠し丁番、レバーハンドル、アルミ水切り		隠し丁番、レバーハンドル、アルミ水切り					
備考		-		防火設備　右側のみ：網戸		-		2F：防火設備　右側のみ：網戸					

記号	数量	SUS AW		AWD 1		SUS 1							
		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所							
姿図		正面：撤去（枠共） 左右：撤去（ガラスのみ）		正面：新設 左右：改修（カバー工法）		撤去		-					
場所		1階　風除室				1階　風除室				階段室			
形式	見込	AW：両袖、上部FIX　SUS：両開き戸	100	中央：上段FIX窓付き両開ハンガードア 両袖：引き窓付きFIX窓、FIX窓	100	両開き戸	100			5段FIX窓	70	5段FIX窓	70
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ	HL	SUS			カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	ユニワイヤーｔ10　一部、強化ガラスｔ12	FL±0	強化ガラスｔ6.0	FL±0	ユニワイヤーｔ10　一部、強化ガラスｔ12	FL±0			上段：ユニワイヤーｔ6.8 下段：カラーペーンｔ8.3	FL±0	強化ガラスｔ8.0	FL±0
付属金物		フロアヒンジ、SUS製押棒、シリンダー錠		引き手棒（SUS）L=450　フラットレール（SUS）　シリンダー錠　サムターン　戸車		フロアヒンジ、SUS製押棒、シリンダー錠				内部4周アルミ額縁		水切り　付属金物一式	
備考		-		全開時一時停止機能付　手動閉鎖　指詰め防止ゴム、シリンダー錠キャップ ※小窓よりAEDボックスを開放できること		-				-		-	



備考
- ・外部建具はガラスの耐風圧強度について確認すること
- ・
- ・
- ・

（株）田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

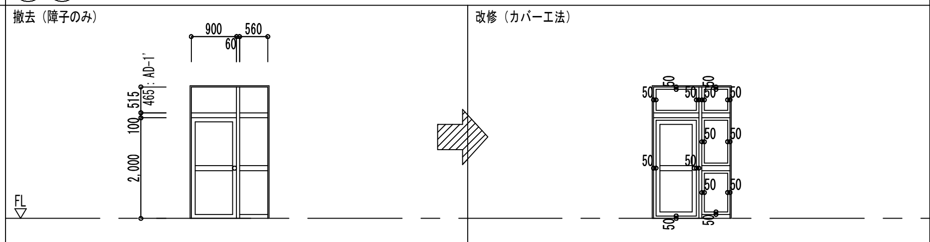
設計代表者：一級建築士 №352551 田端進也
設計担当者：一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智
一級建築士 №372093 南　賢治

SCALE　A3：1/150
DATE　R5.3

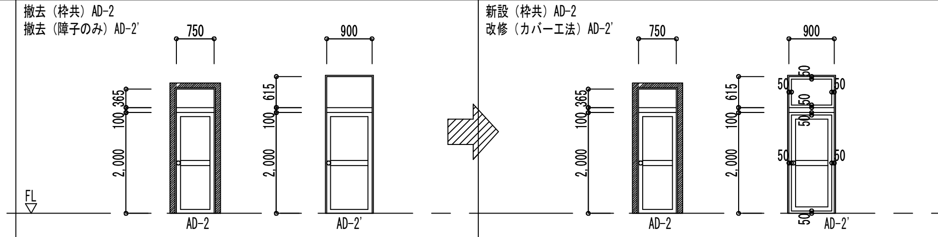
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　建具表②

A-25
原図：A3

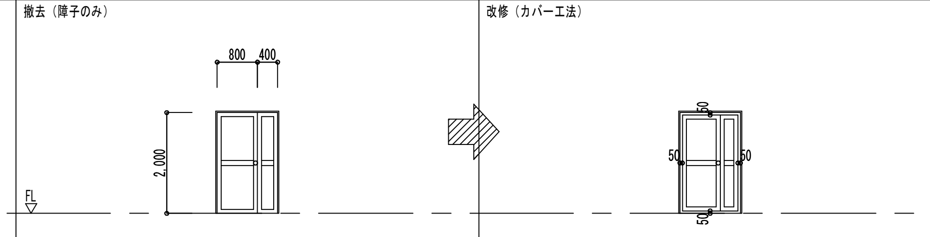
AD-1 / AD-1'（AD-1：1ヶ所　AD-1'：1ヶ所）

記号	数量	撤去（障子のみ）		改修（カバー工法）	
姿図					
場所		1階、2階裏玄関			
形式	見込	欄間片袖FIX片開き戸	70	上段：FIX窓　下段：FIX窓付き開き戸	70
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	ユニワイヤー t 6.8	FL±0	強化ガラス t 6.0	FL±0
付属金物		内部四方アルミ額縁、ピボットヒンジ、ドアチェック、握玉シリンダー錠		ピボットヒンジ、ドアチェック、握玉シリンダー錠	
備考		網戸、アルミ水切り		網戸、アルミ水切り	

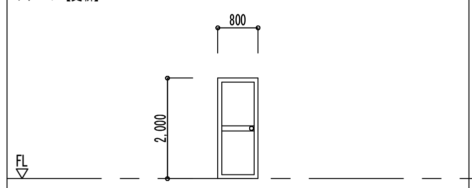
AD-2 / AD-2'（AD-2：1ヶ所　AD-2'：1ヶ所）

記号	数量	撤去（枠共）AD-2　撤去（障子のみ）AD-2'		新設（枠共）AD-2　改修（カバー工法）AD-2'	
姿図					
		：コンクリート壁撤去範囲（周囲カッター入れ）		：モルタル充填範囲	
場所		3階　ホール			
形式	見込	欄間FIX窓片開き戸	70	上段：FIX窓　下段：開き戸	70
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	ユニワイヤー t 6.8	FL±0	強化ガラス t 6.0	FL±0
付属金物		内部四方アルミ額縁、ドアチェック、握玉シリンダー錠		内部四方アルミ額縁、ドアチェック、握玉シリンダー錠	
備考		-		-	

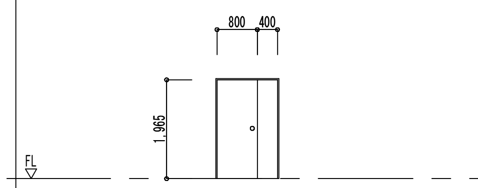
AD-3（1ヶ所）

記号	数量	撤去（障子のみ）		改修（カバー工法）	
姿図					
場所		R階　階段室			
形式	見込	親子開き戸	70	親子開き戸	70
仕上	材質	カラー	アルミ	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	ユニワイヤー t 6.8	FL±0	強化ガラス t 6.0	FL±0
付属金物		内部4周アルミ額縁、アルミ水切り、握玉付シリンダー錠、ピボットヒンジ　フランス落し、ノンストップドアチェック		アルミ水切り、握玉付シリンダー錠、ピボットヒンジ　フランス落し、ノンストップドアチェック	
備考		-		-	

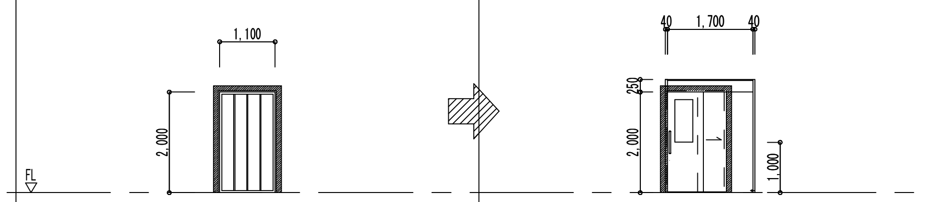
AD-4（1ヶ所）

記号	数量	建入れ調整　ドアノブ【更新】		-	
姿図					
場所		1階　倉庫（1）			
形式	見込	片開き戸	70		
仕上	材質	カラー	アルミ		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		ピボットヒンジ、アームストッパー、握玉付シリンダー錠			
備考		-			

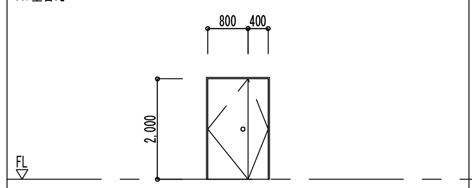
AD-5（1ヶ所）

記号	数量	建入れ調整		-	
姿図					
場所		3階　大会議室			
形式	見込	親子開き戸	70		
仕上	材質	カラー	アルミ		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		内部四方アルミ額縁、アルミ水切り、ピボットヒンジ、ドアチェック、フランス落し、握玉			
備考		-			

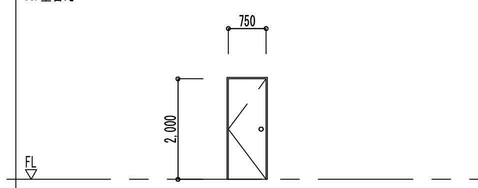
PH-1（1ヶ所） / LSD-1（1ヶ所）

記号	数量	PH-1　撤去（枠共）		LSD-1　新設	
姿図					
		：コンクリート壁撤去範囲（周囲カッター入れ）		：モルタル充填範囲	
場所		1階　身障者便所			
形式	見込	折りたたみドア	50	二連引込み戸	枠見込：100　ドア見込：40
仕上	材質	-	アルミ	化粧鋼板　又は　焼付塗装鋼板	軽量スチール
硝子	下端	-	FL±0	型板強化ガラス t 5.0	FL±0
付属金物		内部3周アルミ額縁、引手		自動閉鎖装置付敷きレール　引手棒（SUS）　指詰め防止ゴム　表示錠　固定金物	
備考		-		-	

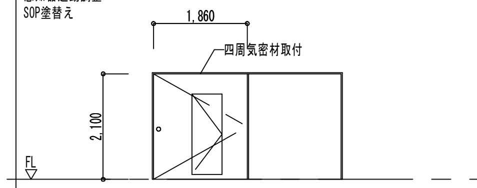
SD-1（1ヶ所）

記号	数量	建入れ調整　SOP塗替え		-	
姿図					
場所		R階　消防指令室			
形式	見込	親子開きフラッシュ戸	86		
仕上	材質	SOP	スチール		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		内外三方スチール額縁、ピボットヒンジ、ノンストップドアチェック、フランス落し、握玉			
備考		常閉防火戸			

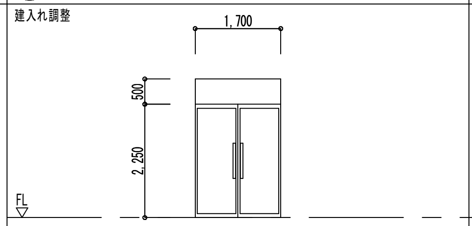
SD-2（2ヶ所）

記号	数量	建入れ調整　SOP塗替え		-	
姿図					
場所		階段室			
形式	見込	片開きフラシュ戸	86		
仕上	材質	SOP	スチール		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		ピボットヒンジ、ノンストップドアチェック、ケースハンドル			
備考		常閉防火戸			

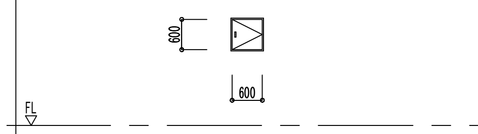
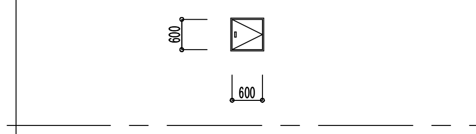
SD-3（1ヶ所）

記号	数量	特定防火設備：扉気密材取付工法　感知器連動調整　SOP塗替え		-	
姿図					
場所		階段室			
形式	見込	片開きフラシュ戸	100		
仕上	材質	SOP	スチール		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		オートヒンジ、ケースハンドル			
備考		防火戸（煙感知器未連動）			

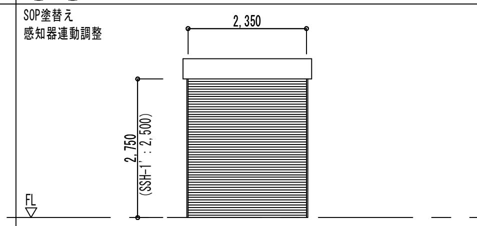
SD-4（2ヶ所）

記号	数量	建入れ調整		-	
姿図					
場所		3階　大会議室			
形式	見込	両開き戸	100		
仕上	材質	両面ビニールレザー布団貼り	スチール		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		内外三方スチール額縁、フロアヒンジ、シリンダー錠、ステンレス押棒			
備考		-			

SW-1 / LSD-2（2ヶ所）

記号	数量	SW-1　撤去（枠共）		LSD-2　新設（枠共）	
姿図					
場所		1階2階　PS			
形式	見込	片開き戸	70	片開き戸	70
仕上	材質	SOP	スチール	SOP	スチール
硝子	下端	-	FL+700	-	FL+700
付属金物		丁番、埋込取手		丁番、埋込取手	
備考		-		-	

SSH-1 / SSH-1'（SSH-1：1ヶ所　SSH-1'：1ヶ所）

記号	数量	SOP塗替え　感知器連動調整		-	
姿図					
場所		階段室			
形式	見込	防火シャッター（甲種・電動）	-		
仕上	材質	スラット t 1.6	-		
硝子	下端	-	FL±0		
付属金物		ガイドレール、SUS製まぐさ			
備考		防火戸（煙感知器未連動）			

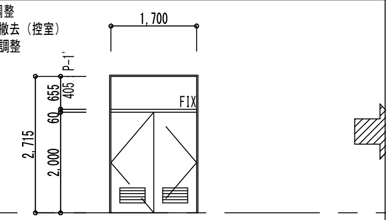
備考
・建入れ調整は、アームストッパーの停止を含む。
・停止が困難な場合は、ドアクローザーの更新（10箇所程度）とする。
・
・

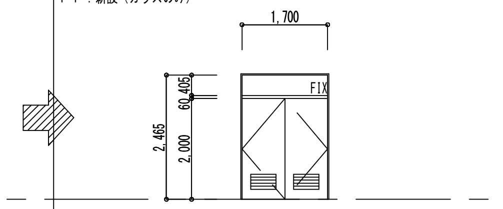
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1－861　一級建築士 No.352551 田端 進也
設計代表者　一級建築士 No.352551 田端進也
設計担当者　一級建築士 No.332033 構造設計一級建築士 No.8984 井上貴智
一級建築士 No.372093 南 賢治

SCALE A3 : 1/150
DATE R5.3
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　建具表③
A-26
原図：A3

P-1 / P-1'

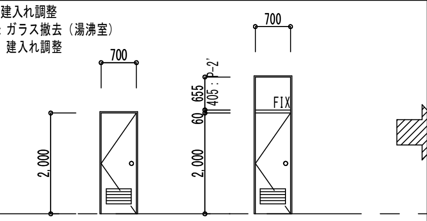
記号 数量	P-1 / P-1'	P-1：5ヶ所 P-1'：1ヶ所	P-1'	P-1'：1ヶ所
姿図	P-1：建入れ調整 P-1'：ガラス撤去（控室） 建入れ調整		P-1'：新設（ガラスのみ）	
場所	2階 会議室 3階 控室		3階 控室	
形式 見込	欄間FIX付き 両開きフラッシュ戸	70	-	-
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-	-	-
硝子 下端	トーメー3mm	FL±0	網入り6.8mm	-
付属金物	アルミガラリ、内外三方アルミ額縁、ピボットヒンジ、フランス落とし、ドアチェック、握玉			
備考	-		※防煙壁	

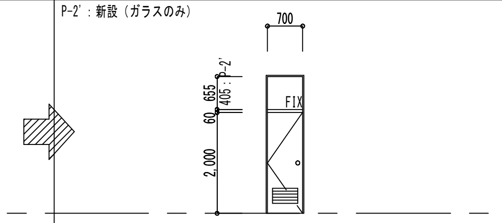




P-2 / P-2'

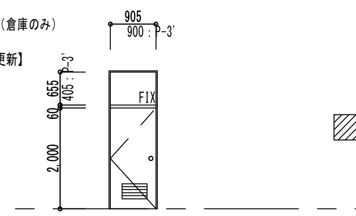
記号 数量	P-2 / P-2'	P-2：6ヶ所 P-2'：3ヶ所	P-2'	P-2'：3ヶ所
姿図	P-2：建入れ調整 P-2'：ガラス撤去（湯沸室） 建入れ調整		P-2'：新設（ガラスのみ）	
場所	各階 湯沸室、男子便所、女子便所		各階 湯沸室	
形式 見込	欄間FIX付き 両開きフラッシュ戸	70	-	-
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-	-	-
硝子 下端	トーメー3mm	FL±0	網入り6.8mm	-
付属金物	ピボットヒンジ、ドアチェック、握玉		-	
備考	-		※防煙壁	

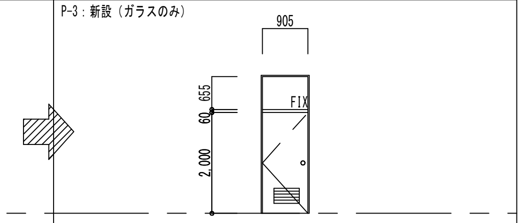




P-3 / P-3'

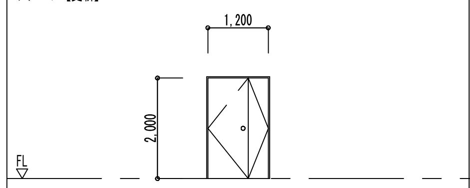
記号 数量	P-3 / P-3'	P-3：3ヶ所 P-3'：1ヶ所	P-3	P-3：1ヶ所
姿図	P-3：建入れ調整 ガラス撤去（倉庫のみ） P-3'：建入れ調整 ドアノブ【更新】		P-3：新設（ガラスのみ）	
場所	1階 事務室（P-3'） 2階 和室、倉庫（P-3）		2階 倉庫（P-3）	
形式 見込	欄間FIX付き 両開きフラッシュ戸	70	-	-
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-	-	-
硝子 下端	トーメー3mm	FL±0	網入り6.8mm	-
付属金物	ピボットヒンジ、ドアチェック、握玉付シリンダー錠		-	
備考	-		※防煙壁（排煙無窓）	





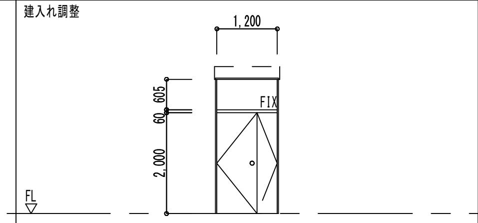
P-4 / P-4'

記号 数量	P-4 / P-4'	P-4：1ヶ所 P-4'：1ヶ所
姿図	建入れ調整 ドアノブ【更新】	
場所	3階 控室（2）、倉庫（4）	
形式 見込	親子開きフラッシュ戸	70
仕上 材質	P-4：ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板 P-4'：両面化粧鋼板	
硝子 下端	-	FL±0
付属金物	内外三方アルミ額縁、ピボットヒンジ、フランス落し、ドアチェック、握玉付シリンダー錠	
備考	-	



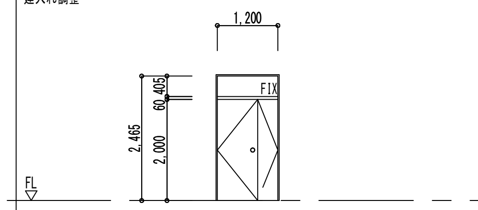
P-5

記号 数量	P-5	2ヶ所
姿図	建入れ調整	
場所	1階 会議室（1）	
形式 見込	欄間FIX付き 親子開きフラッシュ戸	70
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-
硝子 下端	トーメー3mm	FL±0
付属金物	内外三方アルミ額縁、アルミガラリ、アルミカーテンBOX、握玉	
備考	-	



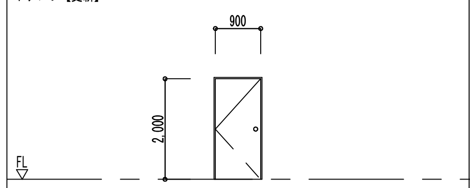
P-6

記号 数量	P-6	1ヶ所
姿図	建入れ調整	
場所	1階 調理教室	
形式 見込	欄間FIX付き 親子開きフラッシュ戸	70
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-
硝子 下端	トーメー3mm	FL±0
付属金物	内外三方アルミ額縁、アルミガラリ、握玉	
備考	-	



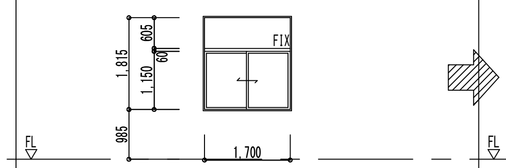
P-7

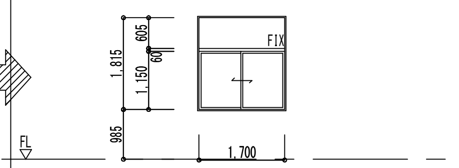
記号 数量	P-7	1ヶ所
姿図	建入れ調整 ドアノブ【更新】	
場所	1階 倉庫（1）	
形式 見込	片開きフラッシュ戸	70
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-
硝子 下端	-	FL±0
付属金物	片側三方アルミ額縁、ピボットヒンジ、アームストッパー、握玉シリンダー錠	
備考	-	



P-8

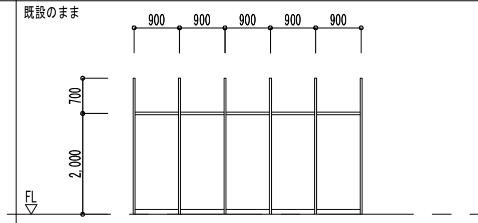
記号 数量	P-8			1ヶ所
姿図	撤去（ガラスのみ）		新設（ガラスのみ）	
場所	1階 事務室			
形式 見込	欄間FIX付き引違い窓	70	-	-
仕上 材質	-	-	-	-
硝子 下端	トーメー3mm	FL+985	強化ガラスｔ5.0	-
付属金物	戸車、クレセント、引手、片側三方アルミ額縁		-	
備考	-		-	





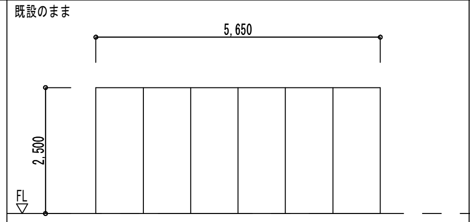
P-9

記号 数量	P-9	3ヶ所
姿図	既設のまま	
場所	1階 事務室	
形式 見込	袖パネル付き片開きフラッシュ戸	50
仕上 材質	ロールコア芯材 両面ダップ樹脂化粧合板	-
硝子 下端	-	FL±0
付属金物	丁番、ドアチェック、握玉付シリンダー錠	
備考	-	



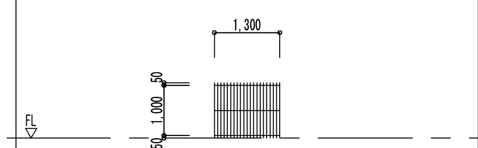
SLW-1

記号 数量	SLW-1	1ヶ所
姿図	既設のまま	
場所	2階 会議室（5）	
形式 見込	スライディングウォール クロス	50
仕上 材質	両面シナ合板の上、クロス貼り	芯材：ペーパーロールコア
硝子 下端	-	FL±0
付属金物	アルミハンガーレール	
備考	-	



K-1

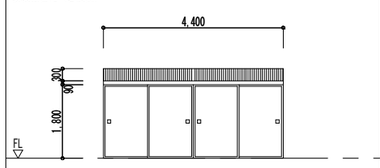
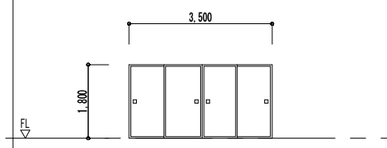
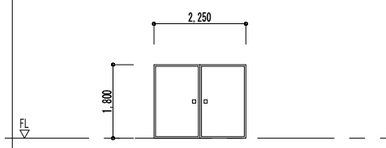
記号 数量	K-1	1ヶ所
姿図	SOP塗替え	
場所	外部	
形式 見込	両開き扉	40
仕上 材質	-	SUS
硝子 下端	-	FL±0
付属金物	丁番、上げ落し、錠	
備考	-	

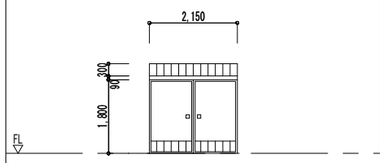
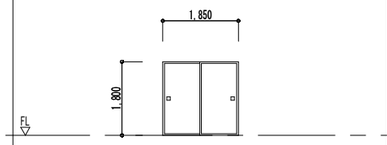
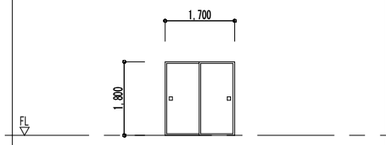


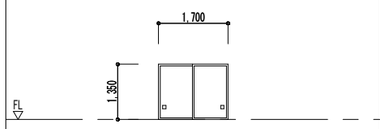
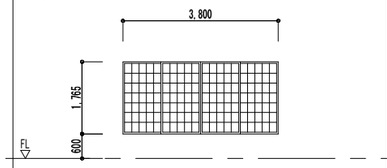
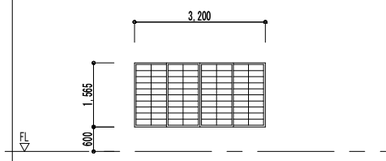
備考
・建入れ調整は、アームストッパーの停止を含む。
・停止が困難な場合は、ドアクローザーの更新（10箇所程度）とする。
・
・

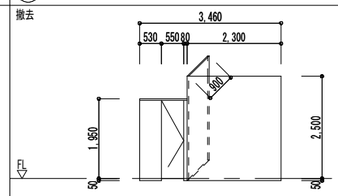
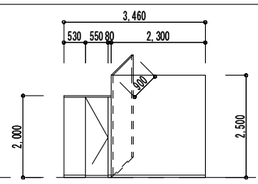
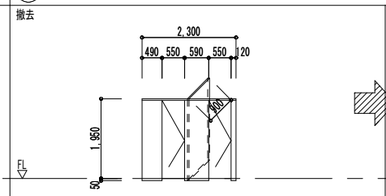
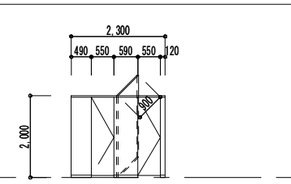
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１ 一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也
設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也
設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智
一級建築士 №372093 南 賢治

SCALE	A3 ： 1/150
DATE	R5.3
工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称	建具表④
	A-27 原図：A3

記号	数量	WD 1		WD 2		WD 3	
		1ヶ所		1ヶ所		1ヶ所	
姿図		襖紙張替え（普及品） 		襖紙張替え（普及品） 		襖紙張替え（普及品） 	
場所		1階　和室		2階　和室		1階　会議室	
形式	見込	4本引違い戸　襖　　欄間：杉格子	40	4本引違い戸　襖	40	両引分け戸　襖	40
仕上	材質	縁（シオジ　CL）　　欄間：クロス貼り	-	縁（シオジ　CL）	-	縁（シオジ　CL）	-
硝子	下端	-	FL±0	-	FL±0	-	FL±0
付属金物		引手		引手		引手	
備考		-		-		-	

記号	数量	WD 4		WD 5		WD 6	
		2ヶ所		1ヶ所		2ヶ所	
姿図		襖紙張替え（普及品） 		襖紙張替え（普及品） 		襖紙張替え（普及品） 	
場所		1階　和室		3階　押入れ		2階　和室	
形式	見込	欄間ガラス障子FIX付引違い戸　襖	40	上段：竪軸回転窓　　下段：突き出し窓	40	引違い戸　襖	40
仕上	材質	戸襖　縁（シオジ　CL）両面クロス貼り 欄間：スプルース材	-	-	-	縁（シオジ　CL）　両面クロス貼り	-
硝子	下端	スリガラス t 3mm	FL±0	縁（シオジ　CL）　片面クロス貼り	FL±0	-	FL±0
付属金物		引手		引手		引手	
備考		-		-		-	

記号	数量	WD 7		WW 1		WW 2	
		1ヶ所		2ヶ所		2ヶ所	
姿図		襖紙張替え（普及品） 		障子紙張替え（一般品） 		障子紙張替え（一般品） 	
場所		1階　和室		1階　和室		2階　和室	
形式	見込	引違い戸　襖	36	4本引違い障子窓	30	4本引違い障子窓	30
仕上	材質	縁（シオジ　CL）　　両面クロス貼り	-	スプルース	-	スプルース	-
硝子	下端	-	FL±0	障子紙	FL+600	障子紙	FL+600
付属金物		引手		引手		引手	
備考		-		-		-	

記号	数量	TB 1				TB 2			
		3ヶ所				3ヶ所			
姿図		撤去 		新設 		撤去 		新設 	
場所		各階　男子便所				各階　女子便所			
形式	見込	木製フラッシュ戸	40	ペーパーコア	40	フラッシュ戸	40	ペーパーコア	40
仕上	材質	人工大理石	-	メラミン化粧合板	ＭＤＦ	ポリエステル化粧合板	-	メラミン化粧合板	ＭＤＦ
硝子	下端	-	FL-50	-	FL±0	-	FL-50	-	FL±0
付属金物		丁番		丁番、表示錠（非常解錠機能付）		丁番		丁番、表示錠（非常解錠機能付）	
備考		-		SUS製頭繋ぎ、SUS製巾木ｈ60		-		SUS製頭繋ぎ、SUS製巾木ｈ60	

備考
・
・
・
・

（株）田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者
一級建築士
№352551
田端進也

設計担当者
一級建築士
№332033
構造設計一級建築士
№5984
井上貴智

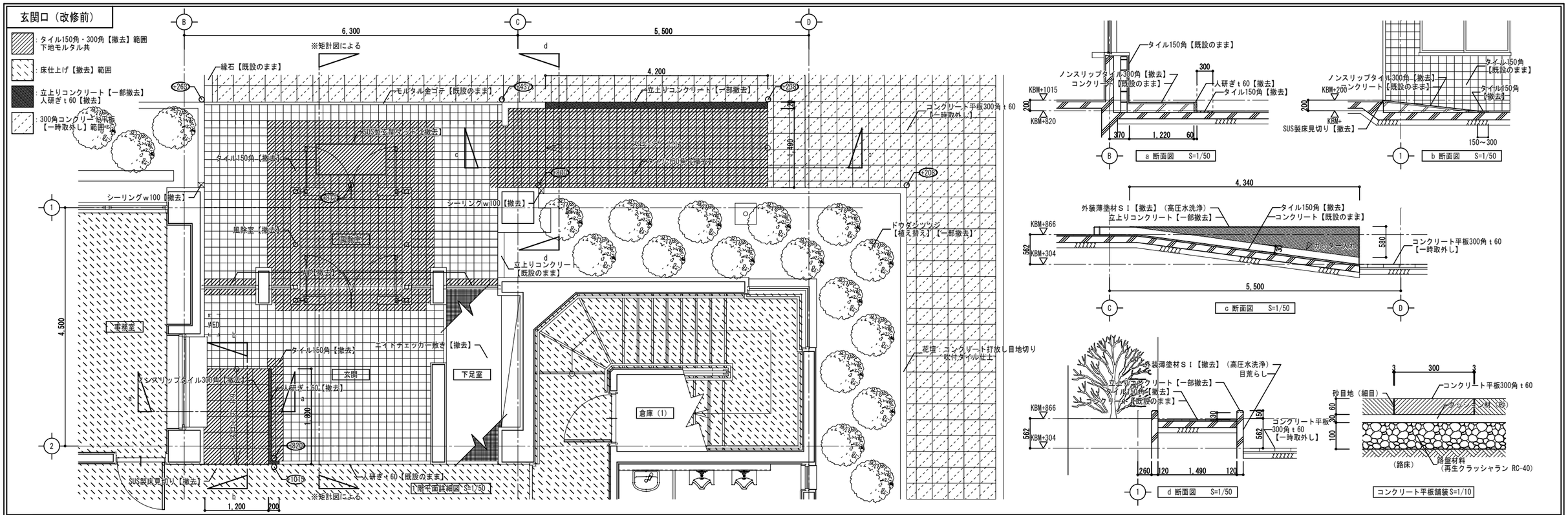
一級建築士
№372093
南 賢治

SCALE
A３ ： 1/150
DATE
R5.3

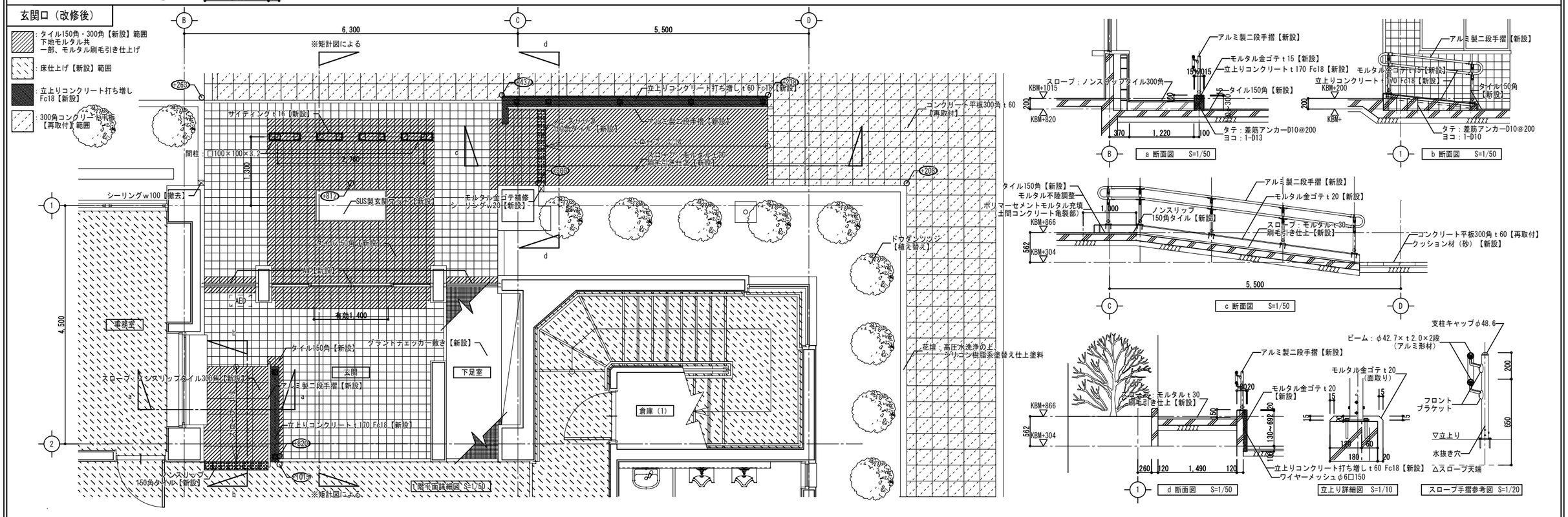
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　建具表⑤

A-28
原図：A3

玄関口（改修前）



玄関口（改修後）



備考	
・	
・	
・	
・	

（株）田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : 1/75
DATE R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　玄関　平面詳細図（改修前・後）

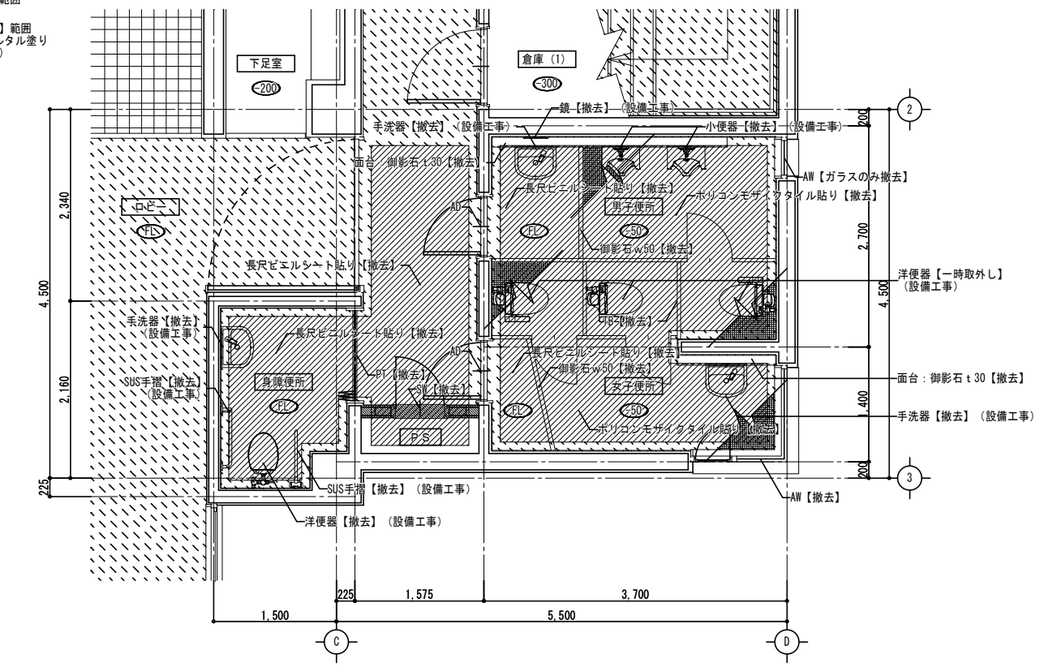
A－29
原図：A3

1階便所（改修前）

：土間コンクリート t 120【撤去】範囲
仕上げ共

：床仕上げ【撤去】範囲

：間仕切り壁【撤去】範囲
（CB t 100下地　モルタル塗り
ビニルクロス貼り）

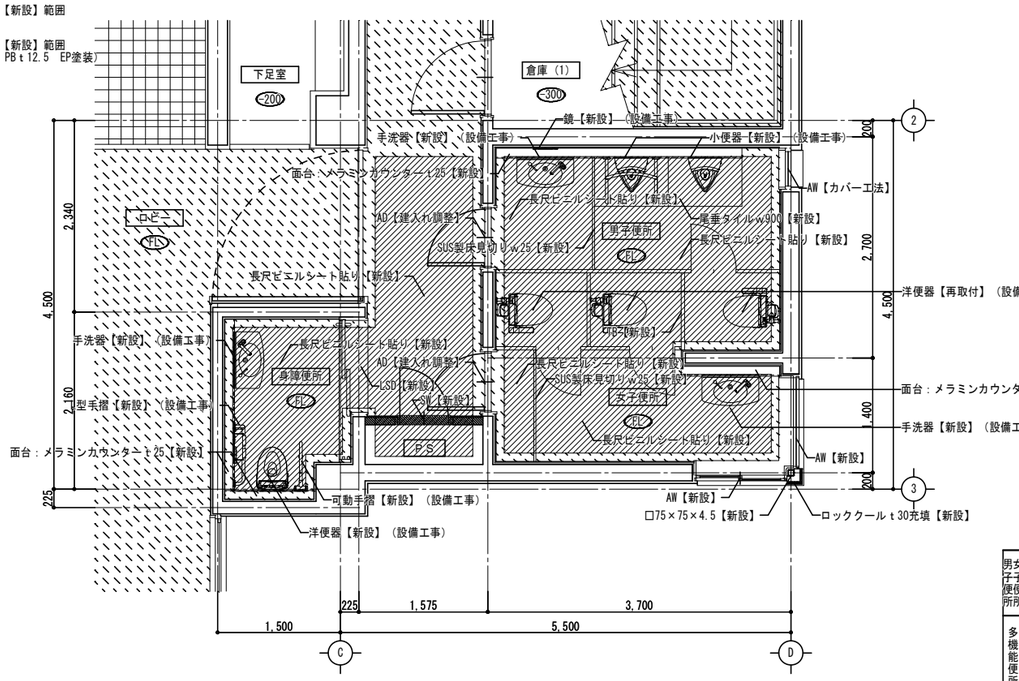


1階便所（改修後）

：再生砕石・土間コンクリート t 120
防湿フィルム t 0.15【新設】範囲

：床仕上げ【新設】範囲

：間仕切り壁【新設】範囲
（LGS w 90　PB t 12.5　EP塗装）

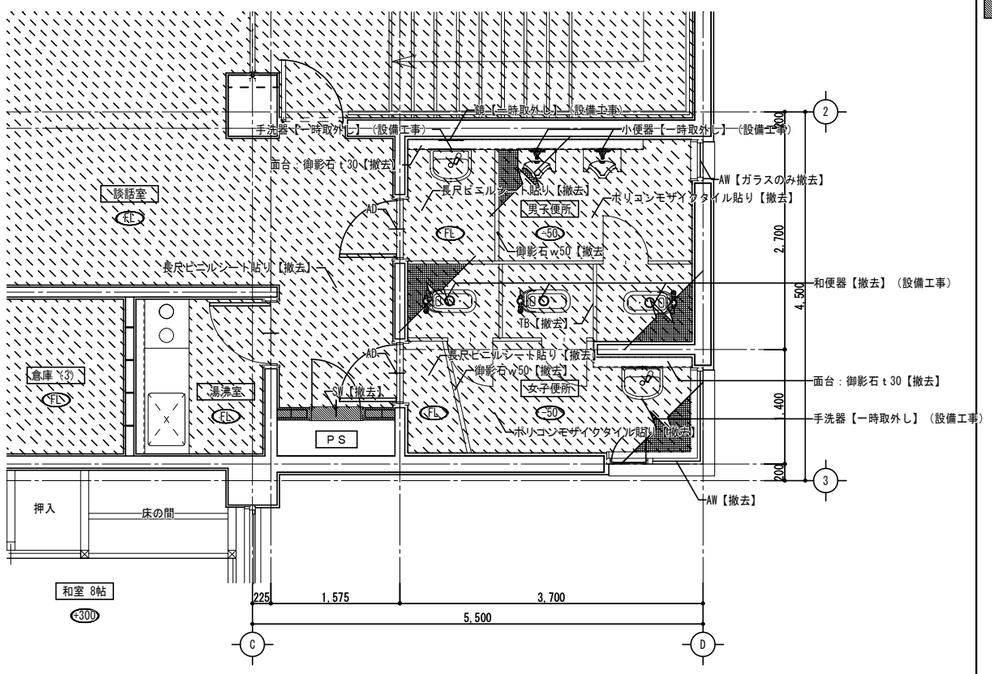


男子便所	洋便器	再取付
	小便器	新設
	手洗器	新設
	鏡	新設
女子便所		
多機能便所	洋便器	新設
	小便器	新設
	手洗器	新設
	手摺	新設
	鏡	新設

2階便所（改修前）

：床仕上げ【撤去】範囲

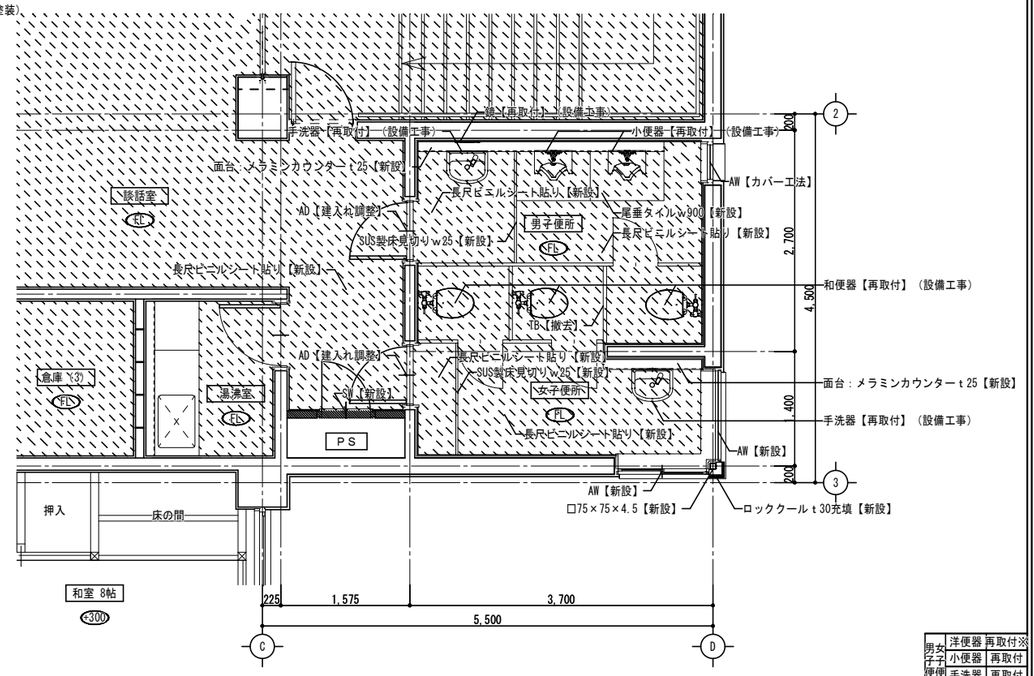
：間仕切り壁【撤去】範囲
（CB t 100下地　モルタル塗り
ビニルクロス貼り）



2階便所（改修後）

：床仕上げ【撤去】範囲

：間仕切り壁【新設】範囲
（LGS w 90　PB t 12.5　EP塗装）



男子便所	洋便器	再取付※
	小便器	再取付
	手洗器	再取付
	鏡	再取付
女子便所		

※3階の既設のものとする

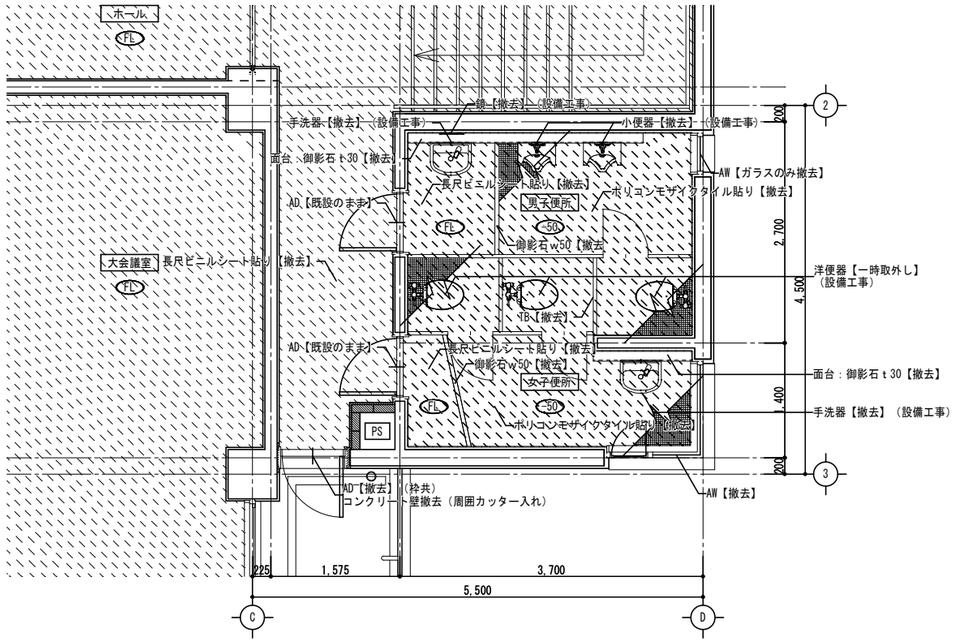
備考

(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１　田端　進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　1階・2階便所　平面詳細図（改修前・後） A－30 原図：A3

３階便所（改修前）

：床仕上げ【撤去】範囲

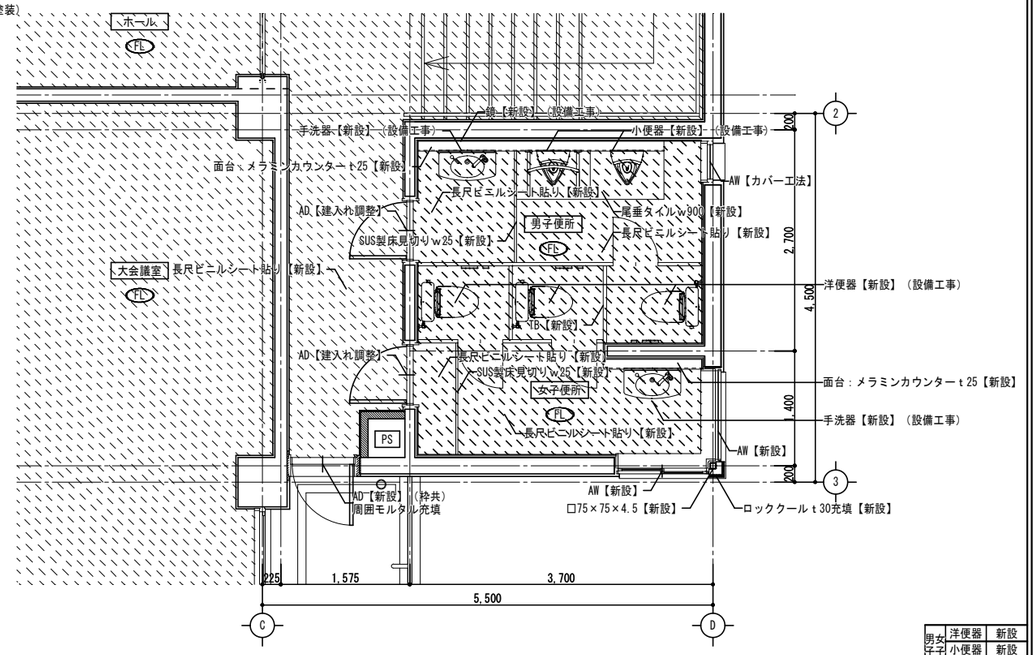
：間仕切り壁【撤去】範囲
（CBｔ100下地　モルタル塗り
ビニルクロス貼り）



３階便所（改修後）

：床仕上げ【撤去】範囲

：間仕切り壁【新設】範囲
（LGSｗ90　PBｔ12.5　EP塗装）



男子便所	洋便器	新設
	小便器	新設
	手洗器	新設
	鏡	新設

備考	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	

SCALE　A3：1/75

DATE　R５．３

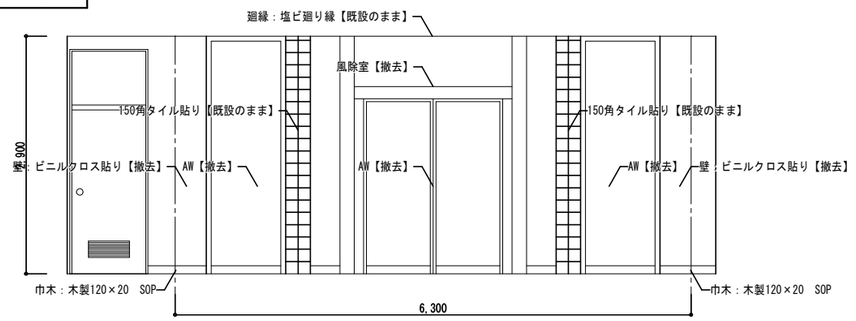
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事

図面名称　3階便所　平面詳細図（改修前・後）

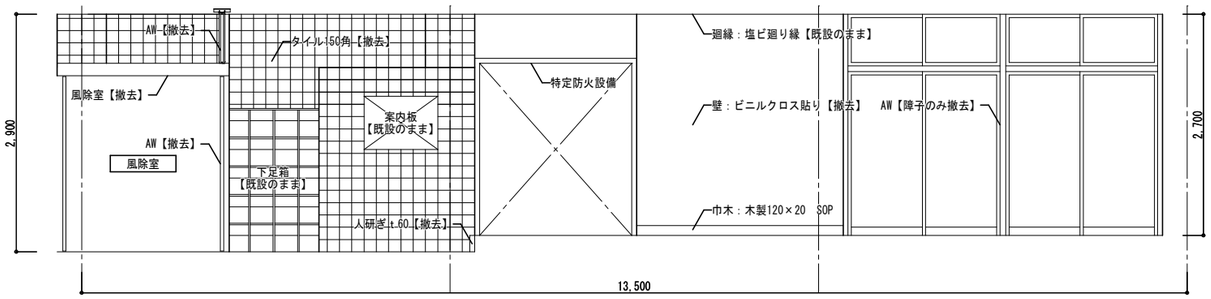
A－３１

原図：A3

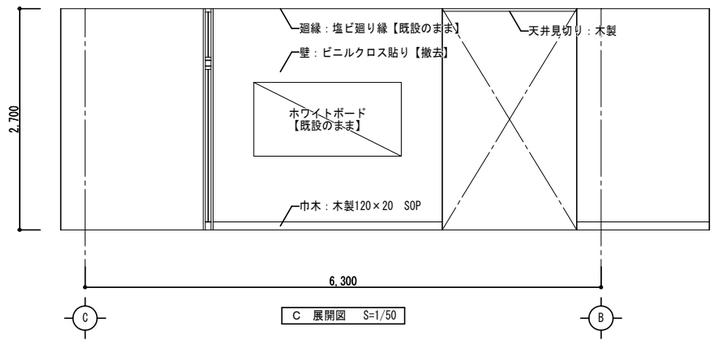
1階ロビー（改修前）



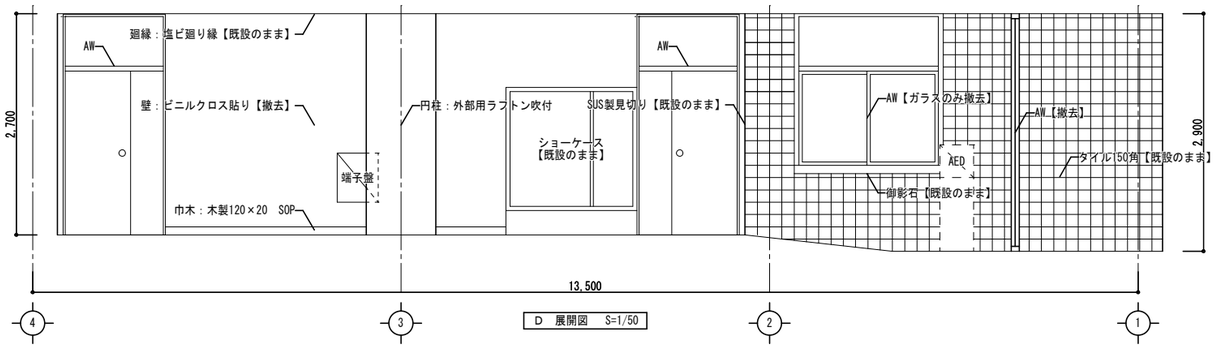
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50

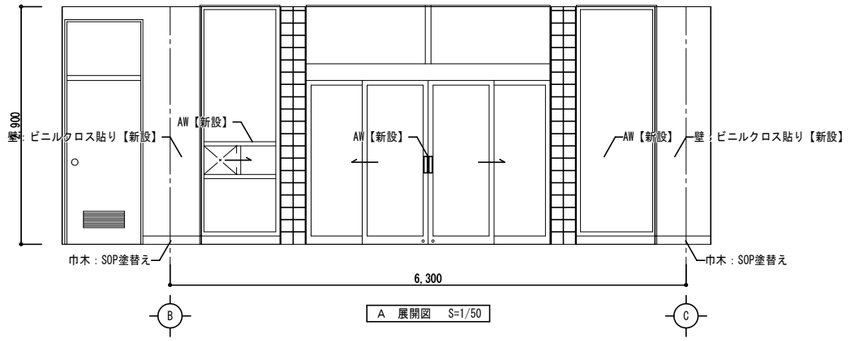


C　展開図　S=1/50

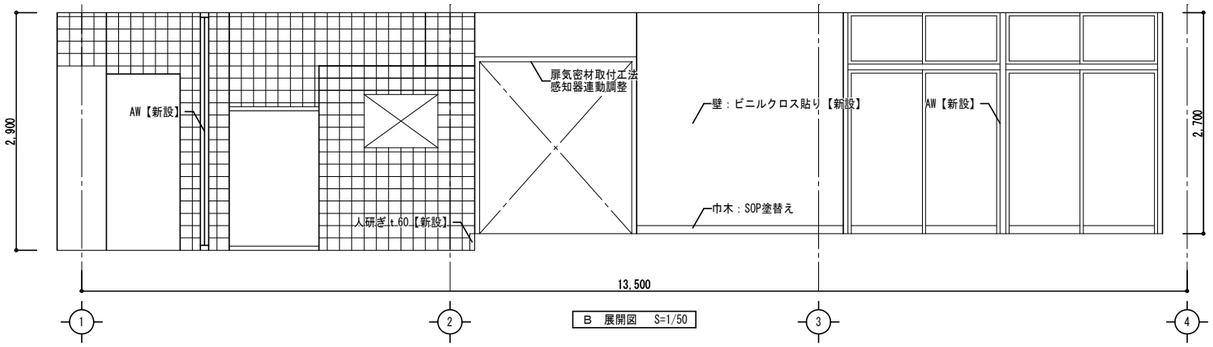


D　展開図　S=1/50

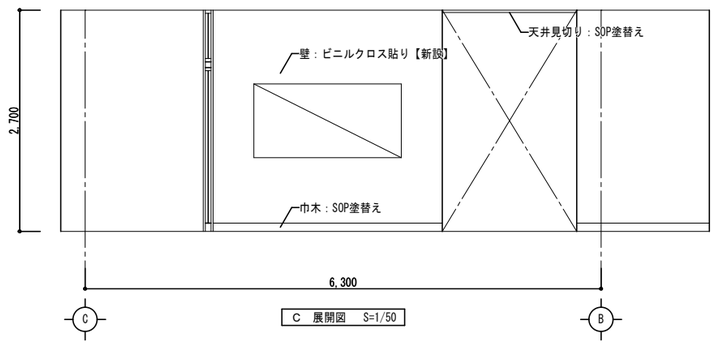
1階ロビー（改修後）



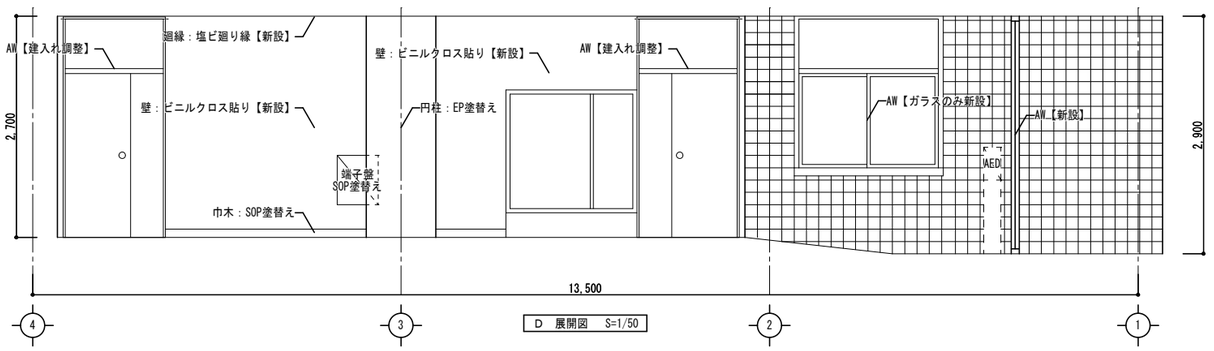
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50



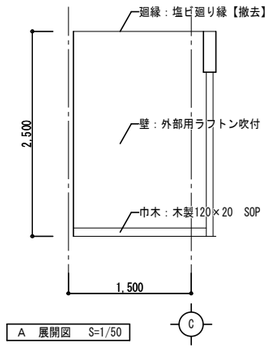
C　展開図　S=1/50



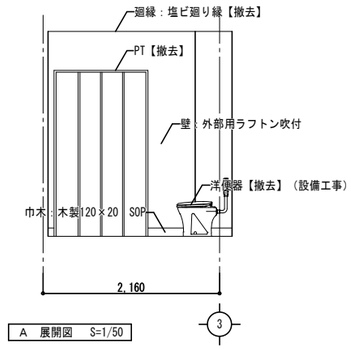
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/150 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　１階・２階平面図（改修前）	A－３２ 原図：A3

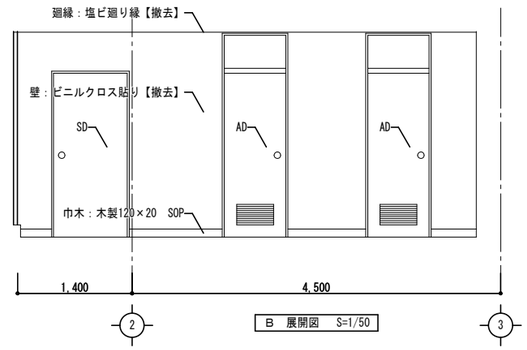
1階身障便所（改修前）



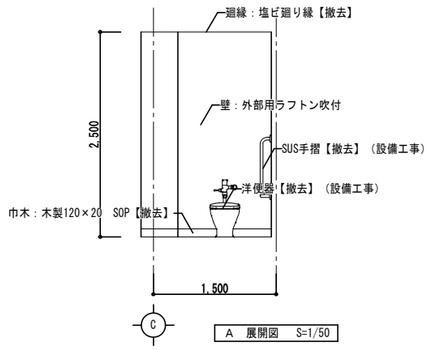
A　展開図　S=1/50



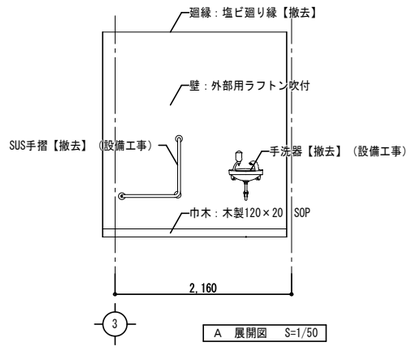
A　展開図　S=1/50



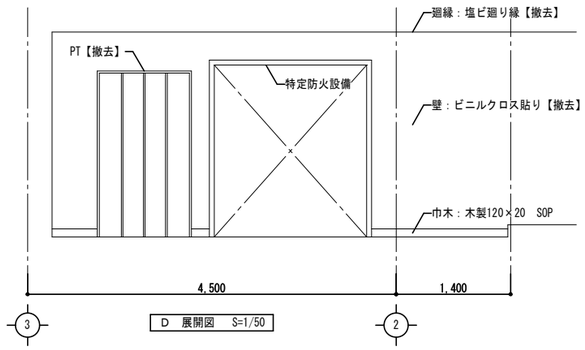
B　展開図　S=1/50



A　展開図　S=1/50

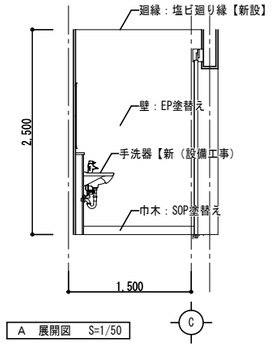


A　展開図　S=1/50

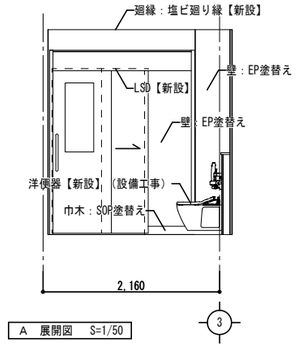


D　展開図　S=1/50

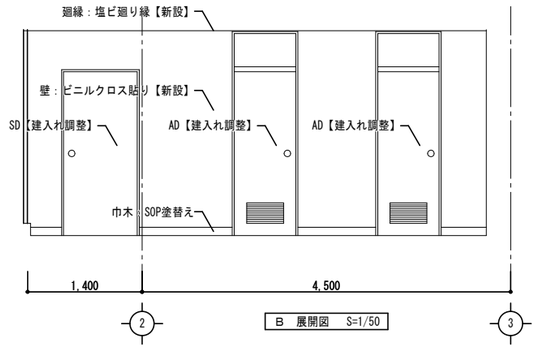
1階身障便所（改修後）



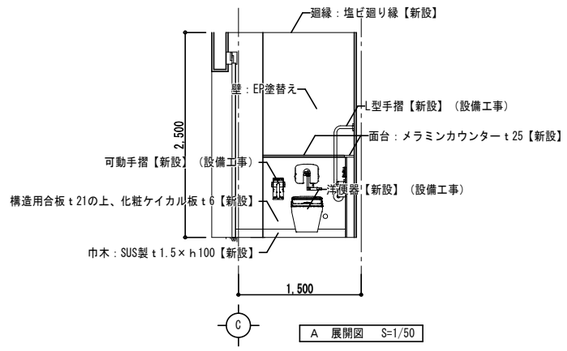
A　展開図　S=1/50



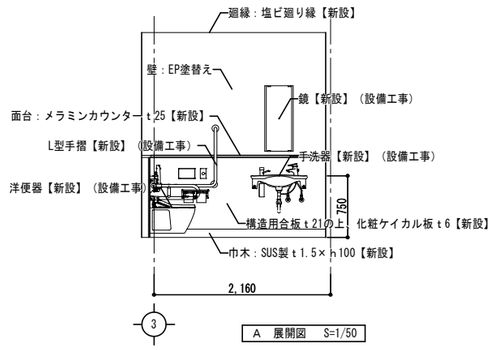
A　展開図　S=1/50



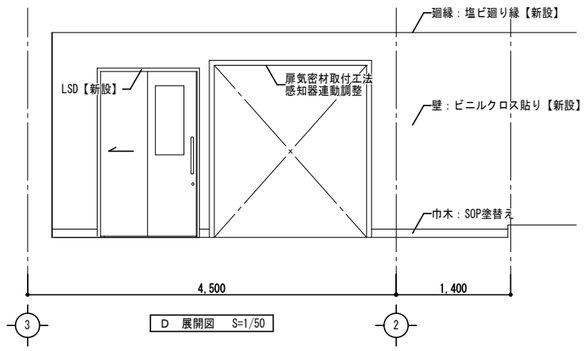
B　展開図　S=1/50



A　展開図　S=1/50



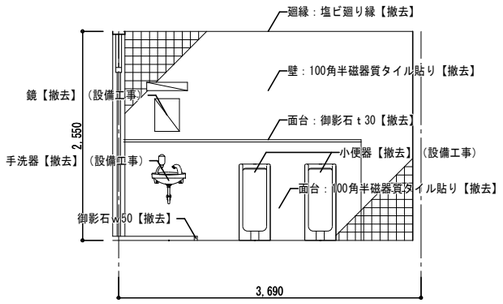
A　展開図　S=1/50



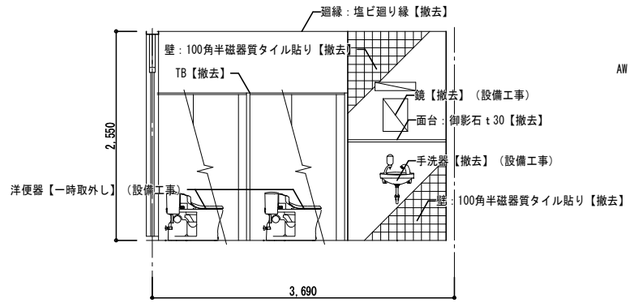
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　1階身障便所　展開図（改修前・後）	A－３３ 原図：A3

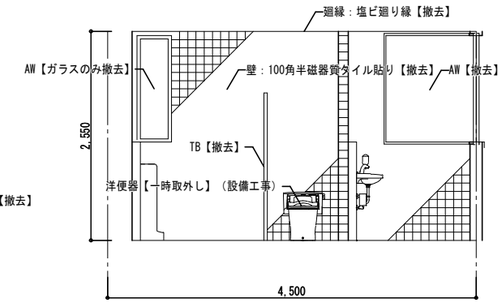
1階便所（改修前）



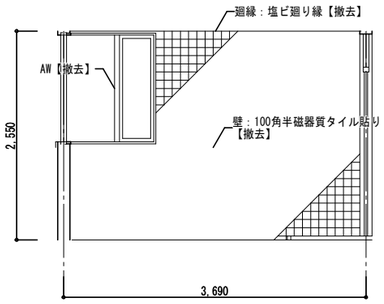
A　展開図　S=1/50　D



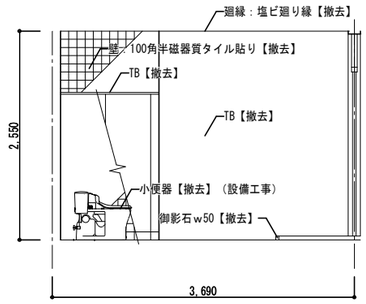
A　展開図　S=1/50　D



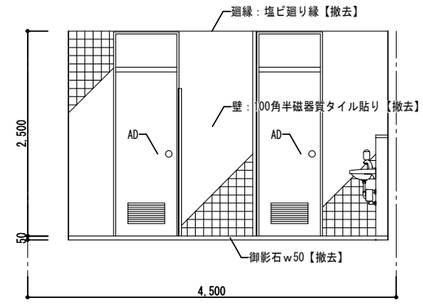
2　B　展開図　S=1/50　3



C　C　展開図　S=1/50

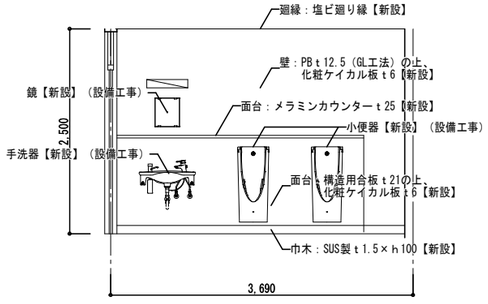


D　A　展開図　S=1/50

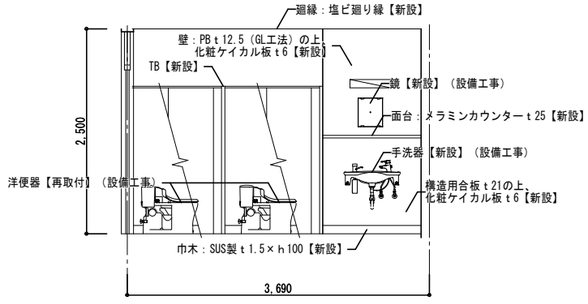


3　D　展開図　S=1/50　2

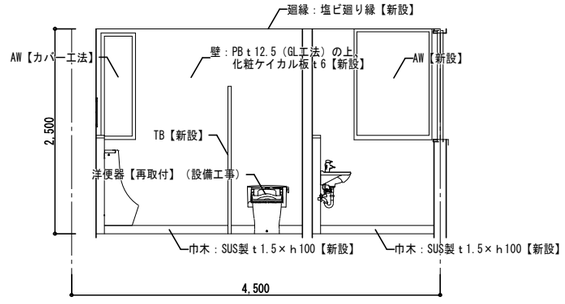
1階便所（改修後）



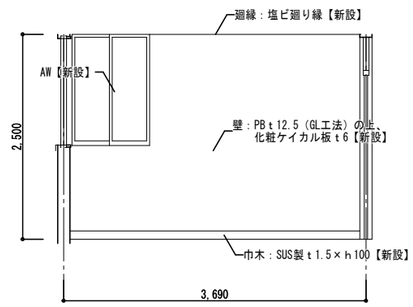
A　展開図　S=1/50　D



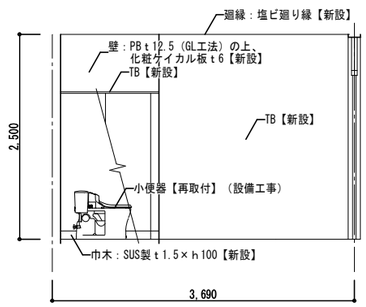
A　展開図　S=1/50　D



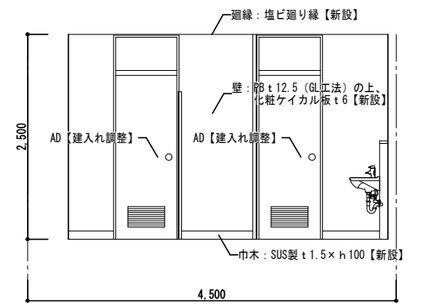
2　B　展開図　S=1/50　3



C　C　展開図　S=1/50



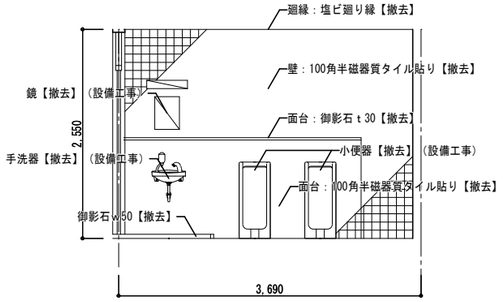
D　A　展開図　S=1/50



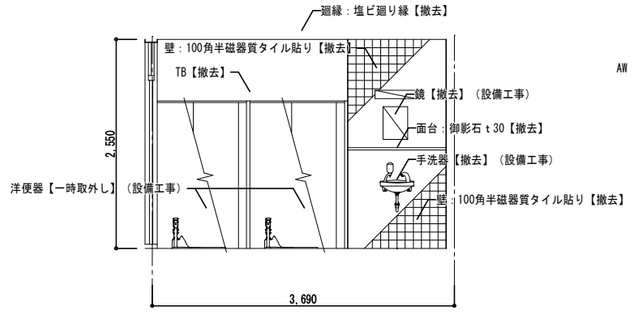
3　D　展開図　S=1/50　2

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賀治	SCALE A3：1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　1階便所　展開図（改修前・後）	A－34 原図：A3

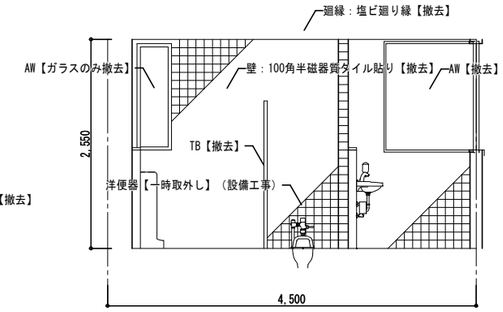
2階便所（改修前）



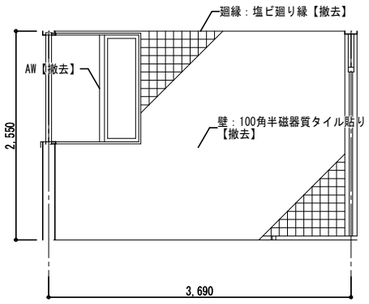
A　展開図　S=1/50　D



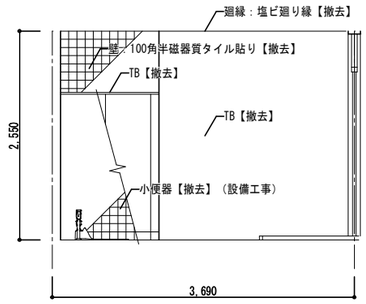
A　展開図　S=1/50　D



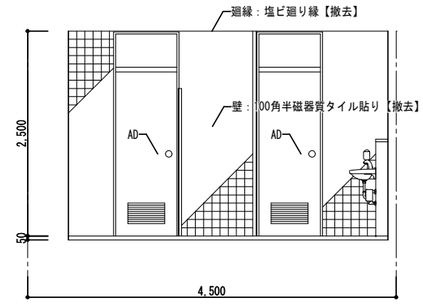
2　B　展開図　S=1/50　3



C　C　展開図　S=1/50

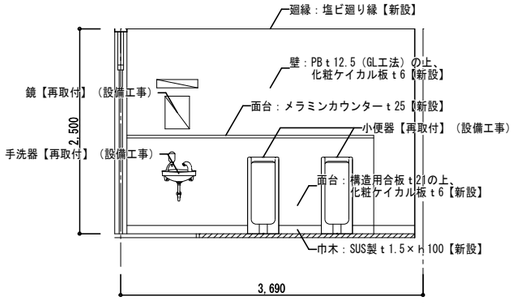


D　A　展開図　S=1/50

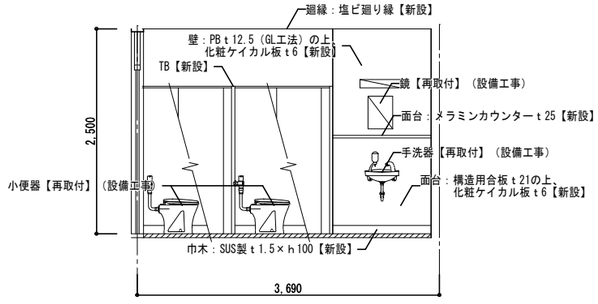


3　D　展開図　S=1/50　2

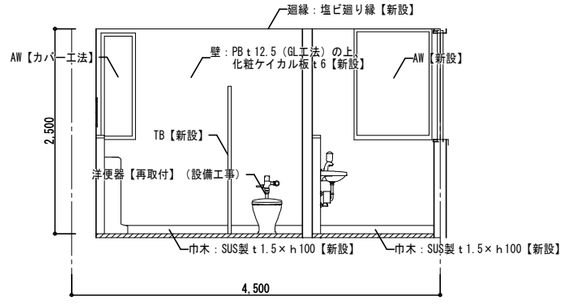
2階便所（改修後）



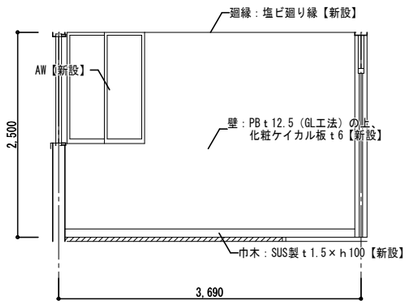
A　展開図　S=1/50　D



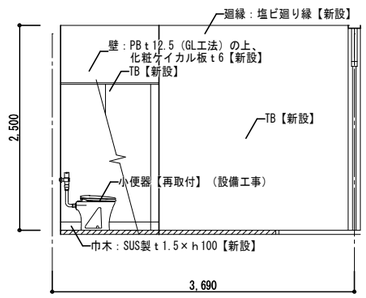
A　展開図　S=1/50　D



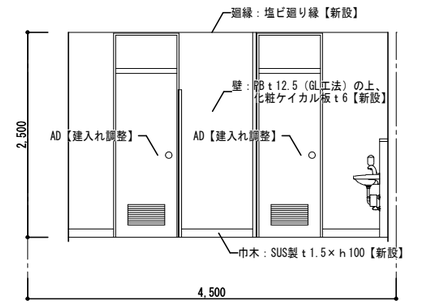
2　B　展開図　S=1/50　3



C　C　展開図　S=1/50



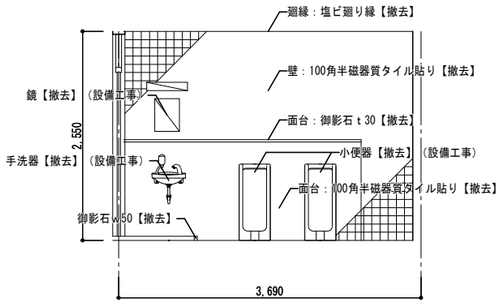
D　A　展開図　S=1/50



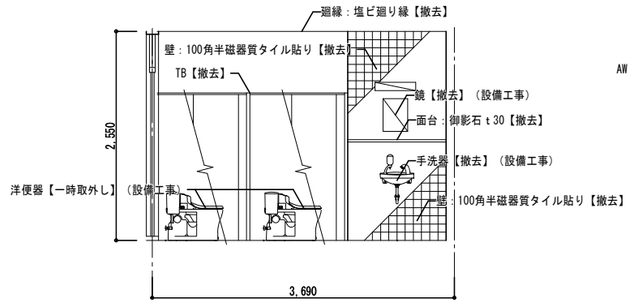
3　D　展開図　S=1/50　2

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賀治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　2階便所　展開図（改修前・後）	A－35 原図：A3

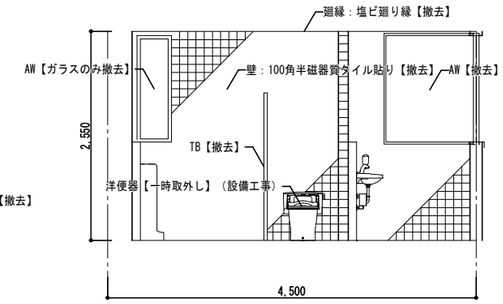
1階便所（改修前）



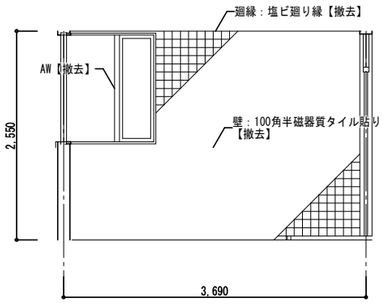
A　展開図　S=1/50　D



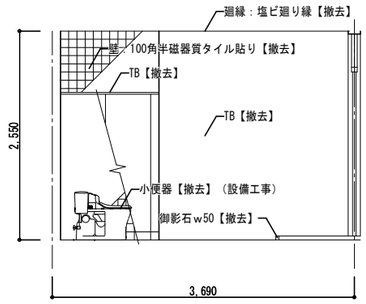
A　展開図　S=1/50　D



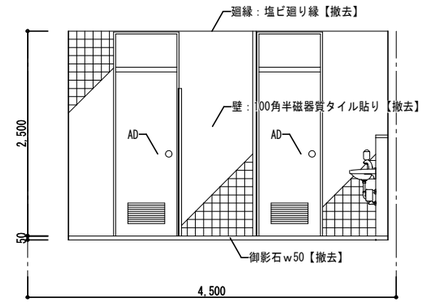
2　B　展開図　S=1/50　3



C　C　展開図　S=1/50

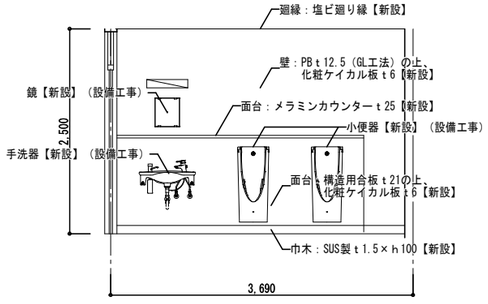


D　A　展開図　S=1/50

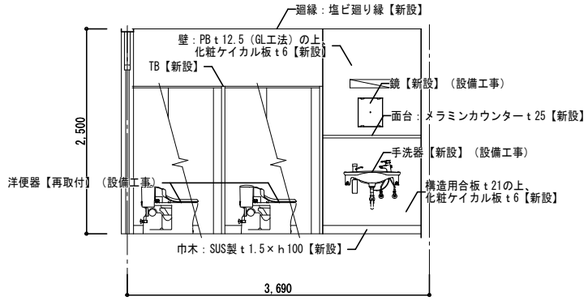


3　D　展開図　S=1/50　2

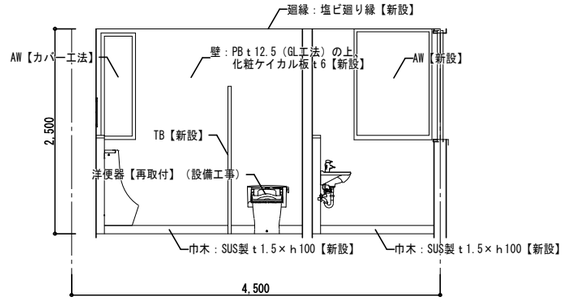
1階便所（改修後）



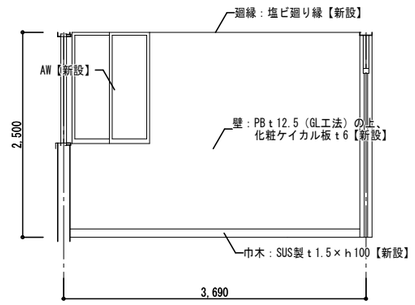
A　展開図　S=1/50　D



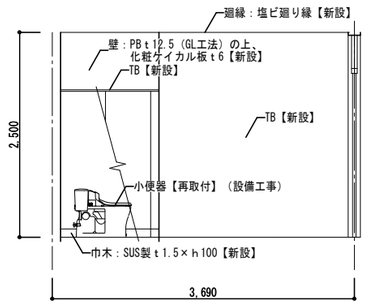
A　展開図　S=1/50　D



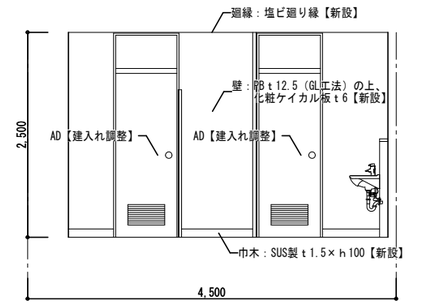
2　B　展開図　S=1/50　3



C　C　展開図　S=1/50



D　A　展開図　S=1/50



3　D　展開図　S=1/50　2

備考	
	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

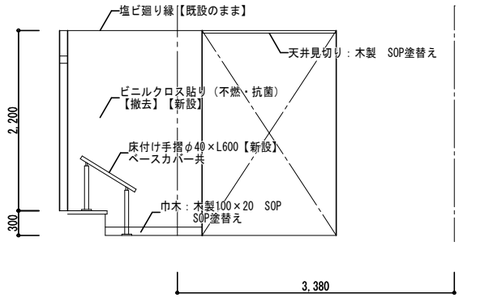
設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賀治	

SCALE　A3：1/75
DATE　R５．３

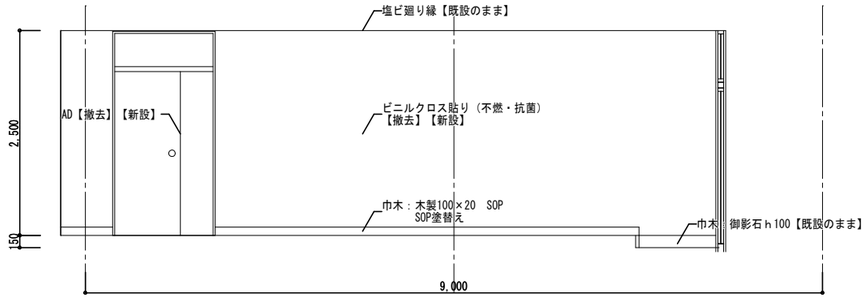
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　3階便所　展開図（改修前・後）

A－３６
原図：A3

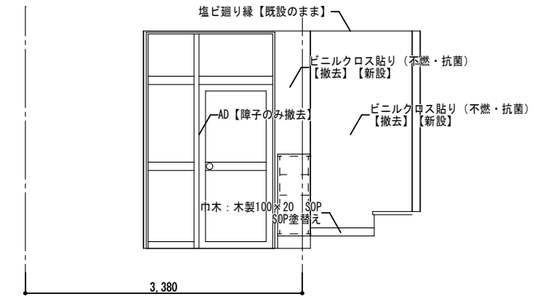
1階廊下（改修前・後）



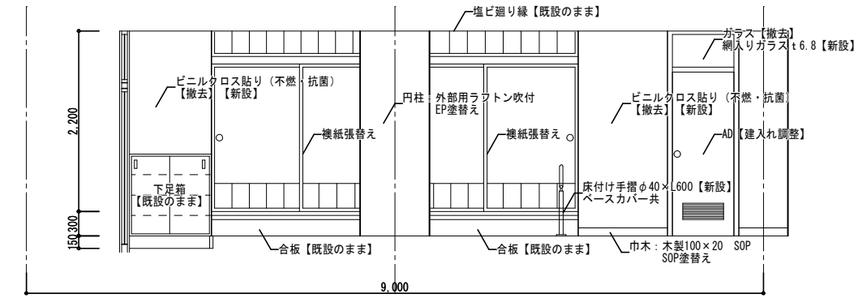
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50

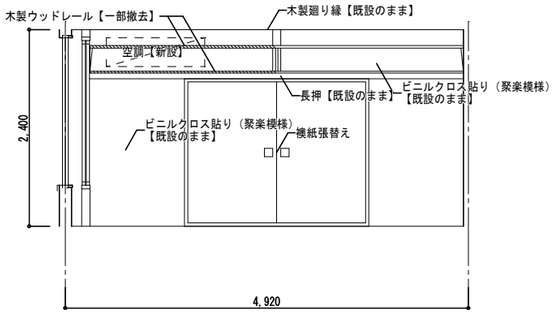


C　展開図　S=1/50

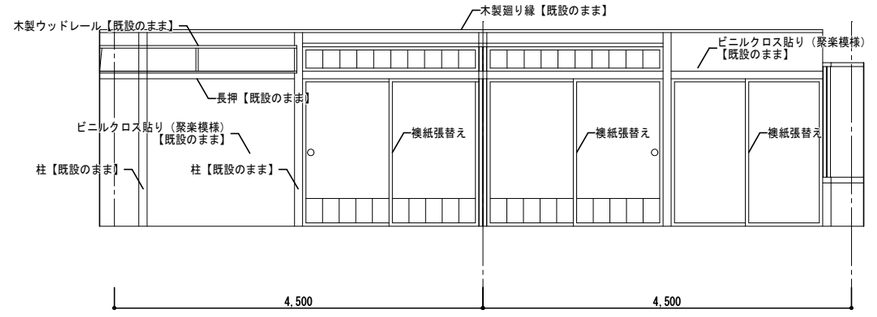


D　展開図　S=1/50

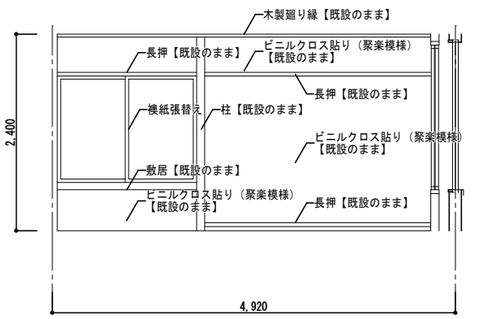
1階和室（改修前・後）



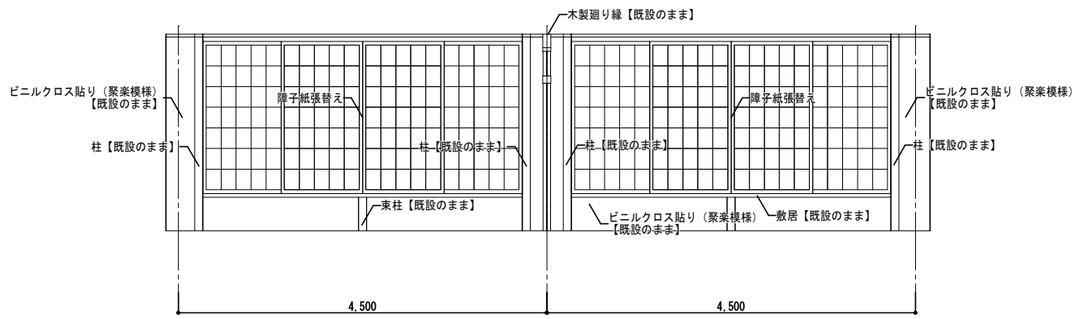
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50



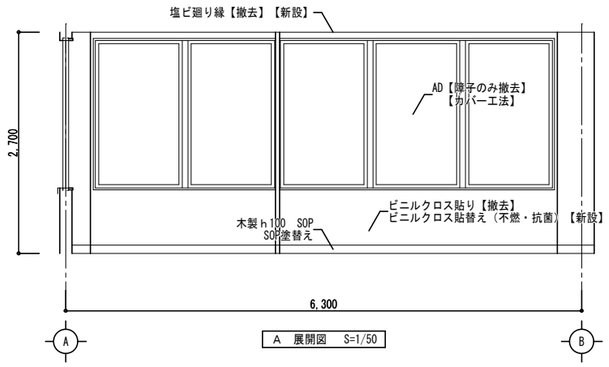
C　展開図　S=1/50



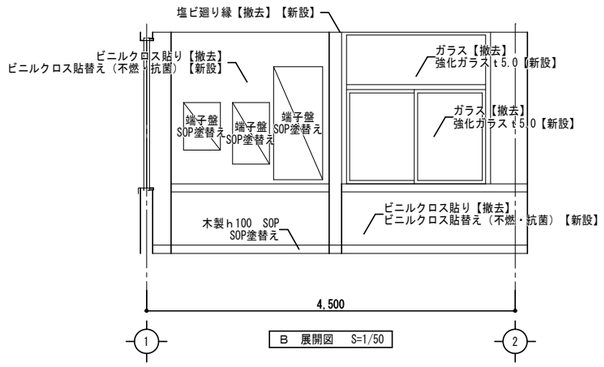
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　1階廊下・和室　展開図（改修前・後）	A－37 原図：A3

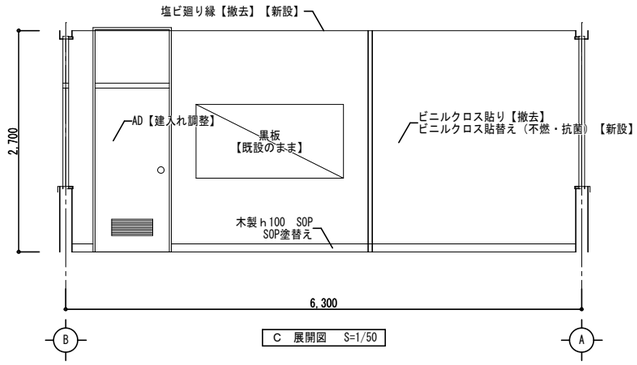
1階事務室（改修前・後）



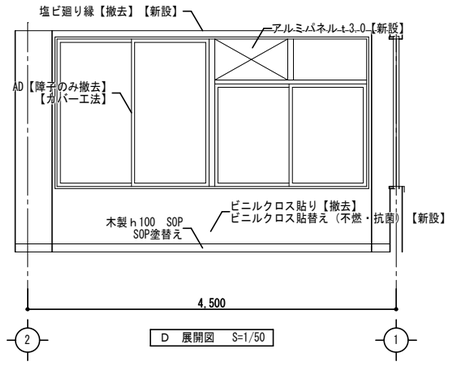
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50

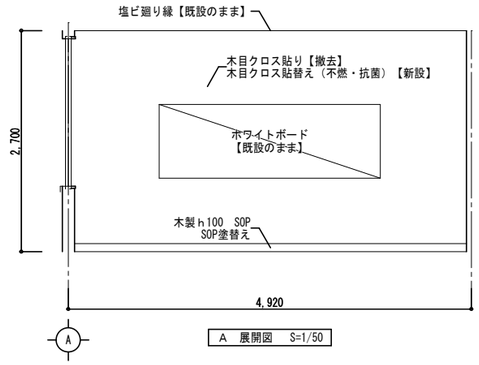


C　展開図　S=1/50

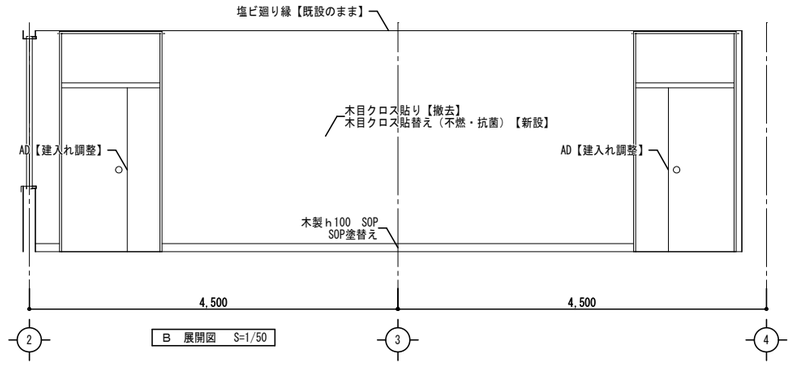


D　展開図　S=1/50

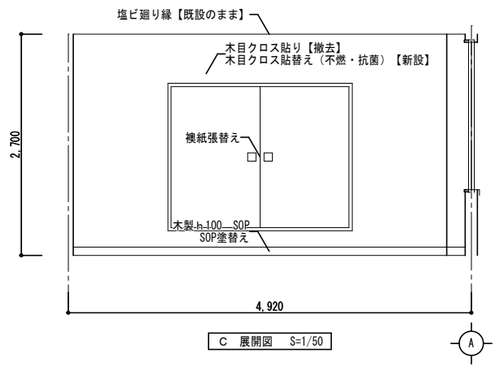
1階会議室（改修前・後）



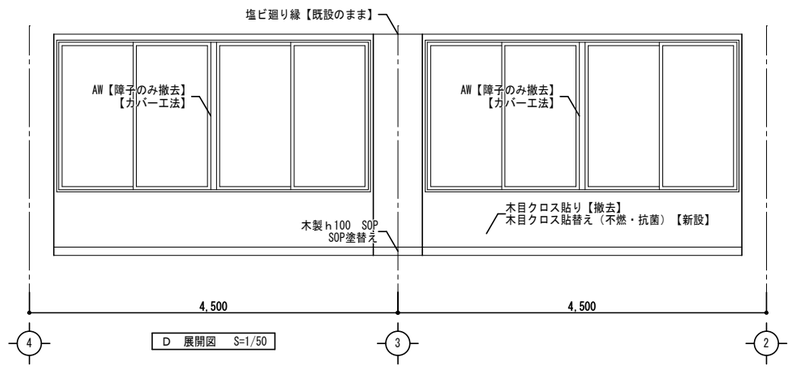
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50



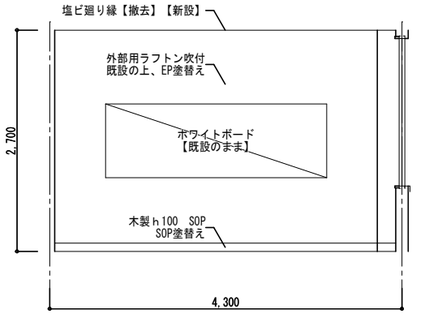
C　展開図　S=1/50



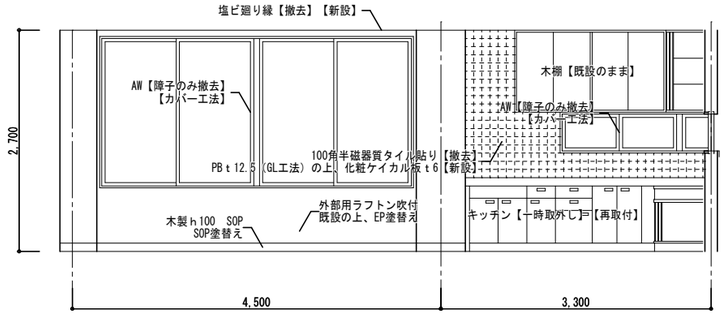
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賀治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　1階事務室・会議室　展開図（改修前・後）	A－38 原図：A3

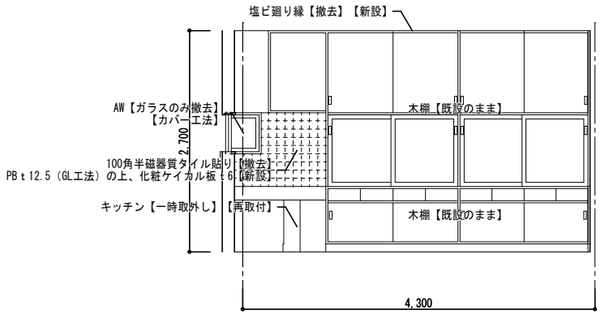
1階調理教室（改修前・後）



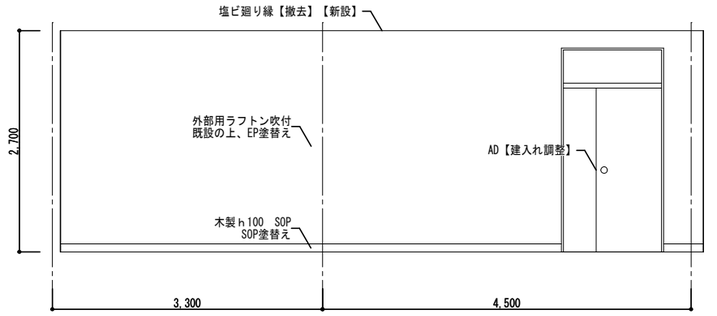
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50



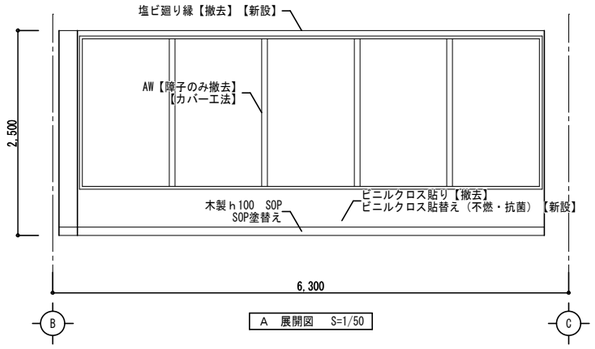
C　展開図　S=1/50



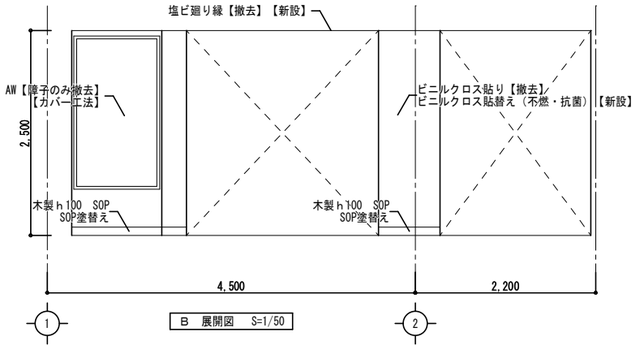
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南　賢治	SCALE A3：1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　1階調理教室　展開図（改修前・後）	A－３９ 原図：A3

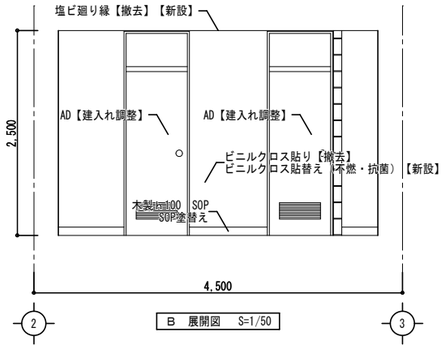
2階談話室（改修前・後）



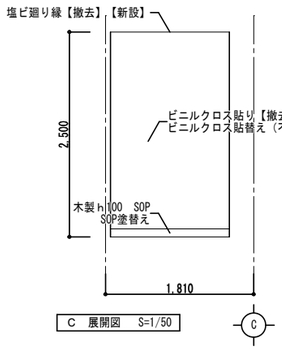
A　展開図　S=1/50



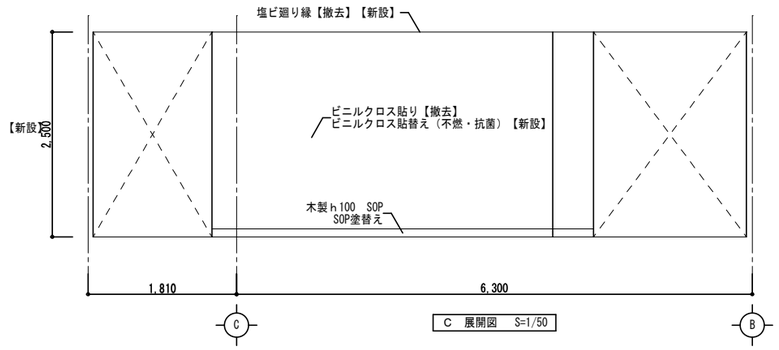
B　展開図　S=1/50



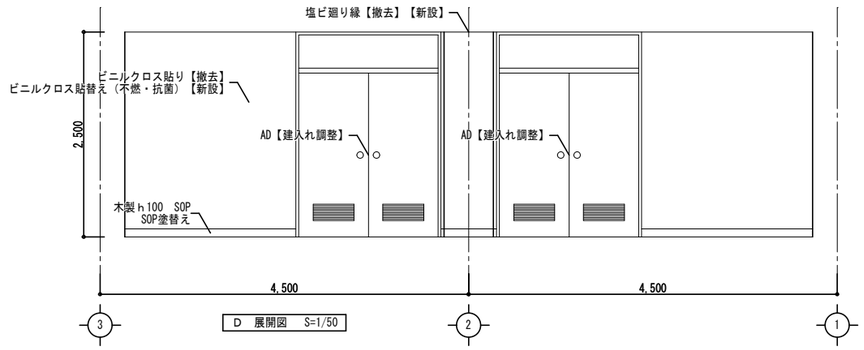
B　展開図　S=1/50



C　展開図　S=1/50

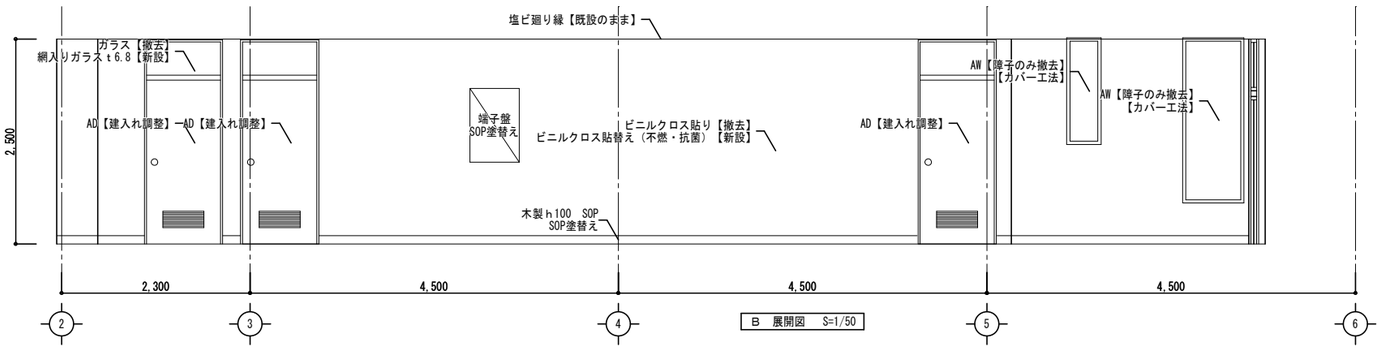


C　展開図　S=1/50

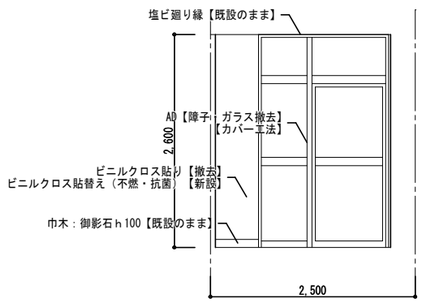


D　展開図　S=1/50

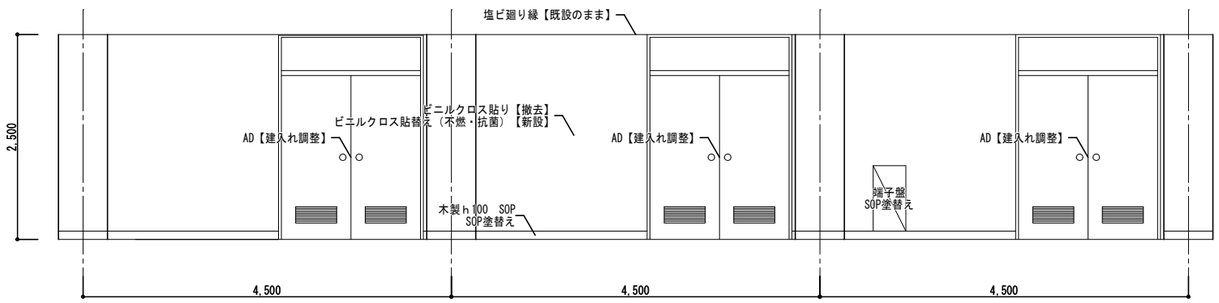
2階廊下（改修前・後）



B　展開図　S=1/50



C　展開図　S=1/50

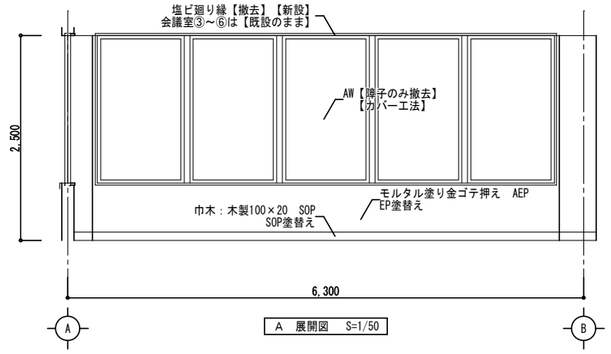


D　展開図　S=1/50

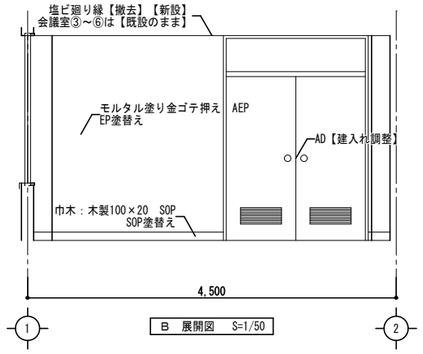
備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３

工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事	A－40
図面名称	2階談話室・廊下　展開図（改修前・後）	原図：A3

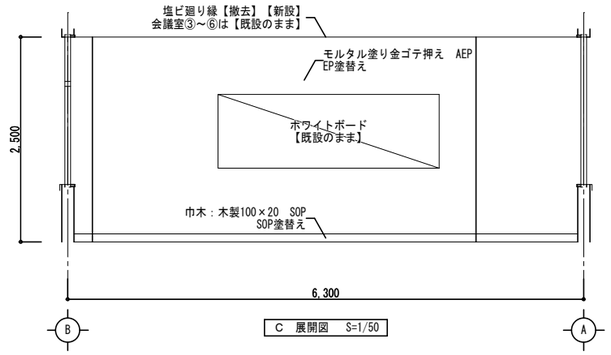
2階会議室（改修前・後）



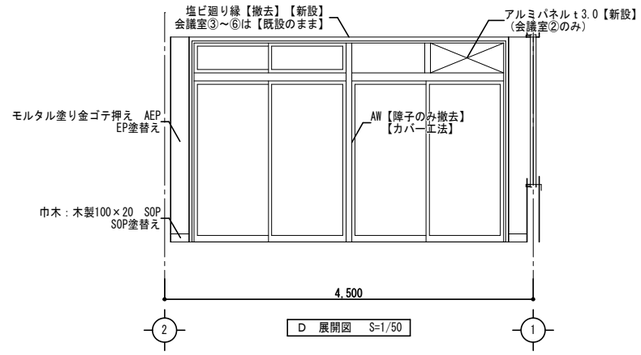
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50

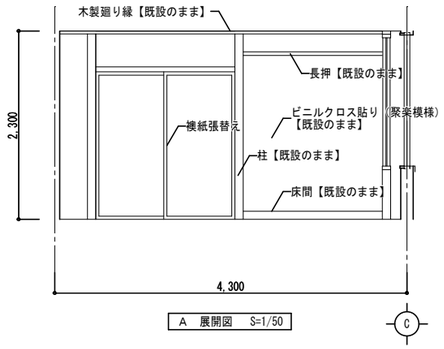


C　展開図　S=1/50

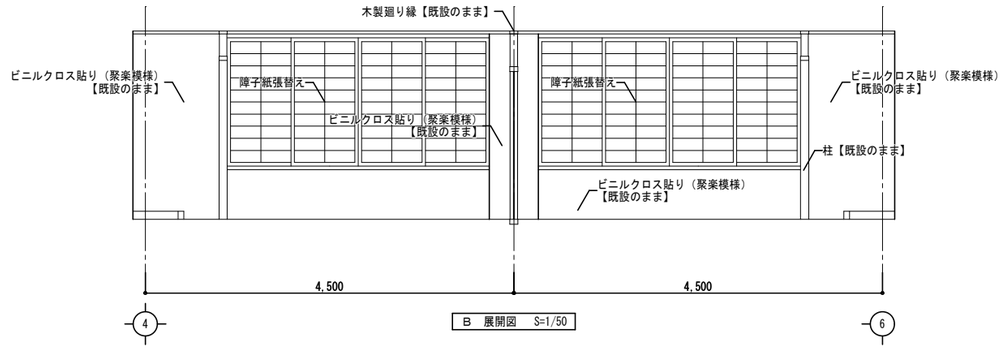


D　展開図　S=1/50

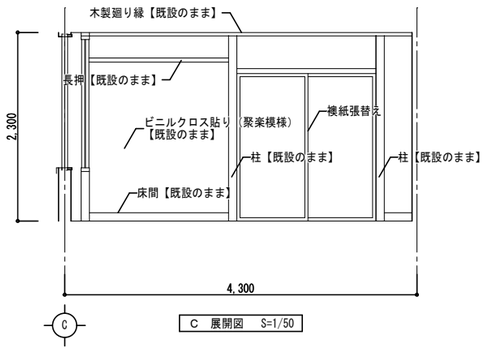
2階和室（改修前・後）



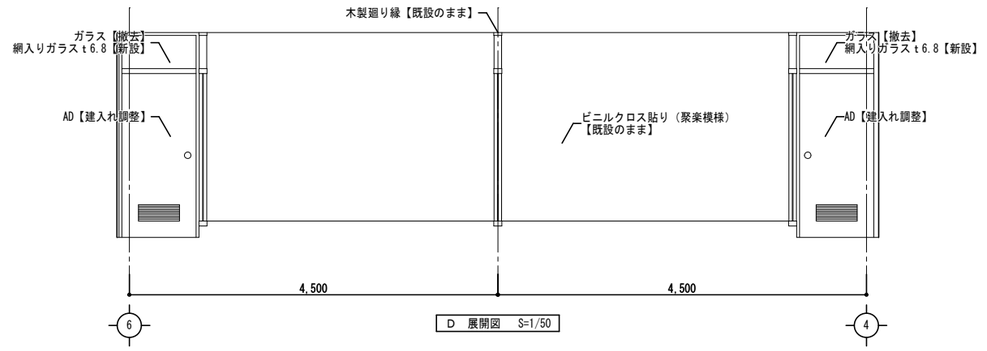
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50



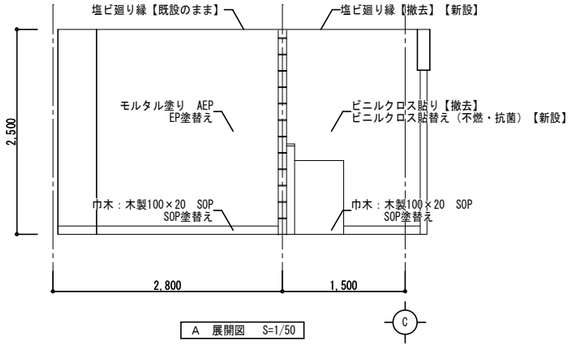
C　展開図　S=1/50



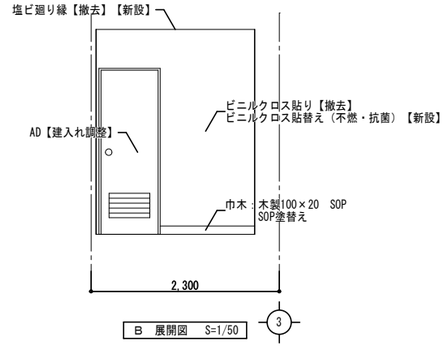
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智 一級建築士 №372093 南 賀治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　2階会議室・和室　展開図（改修前・後）	A－41 原図：A3

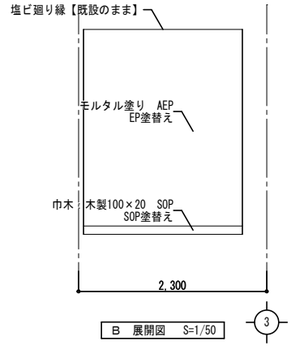
2階湯沸室・倉庫（改修前・後）



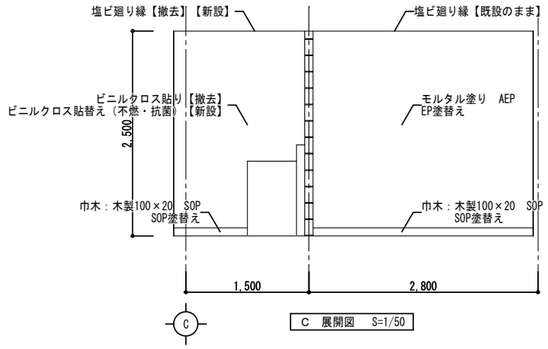
A　展開図　S=1/50



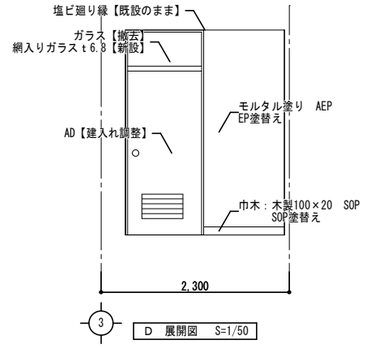
B　展開図　S=1/50



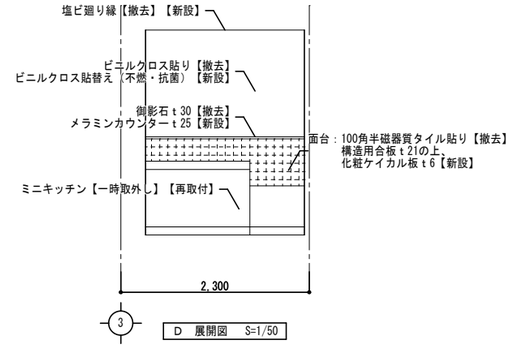
B　展開図　S=1/50



C　展開図　S=1/50



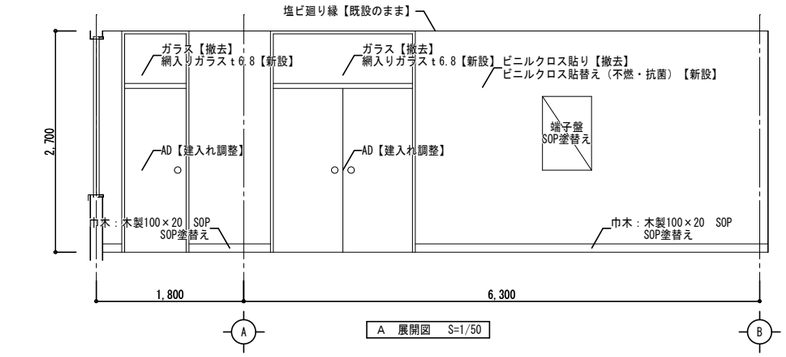
D　展開図　S=1/50



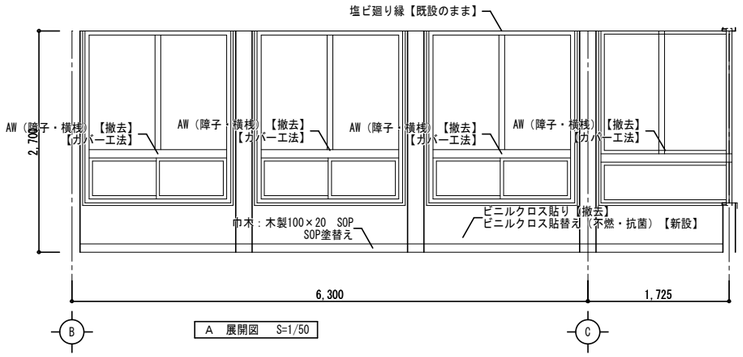
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　2階湯沸室・倉庫　展開図（改修前・後）	A－42 原図：A3

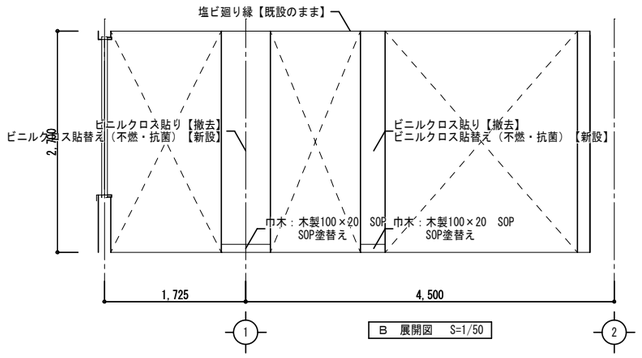
3階ホール（改修前・後）



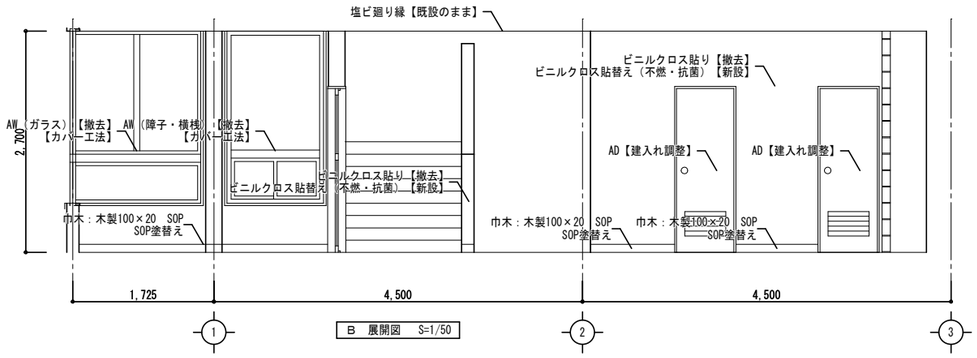
A 展開図 S=1/50



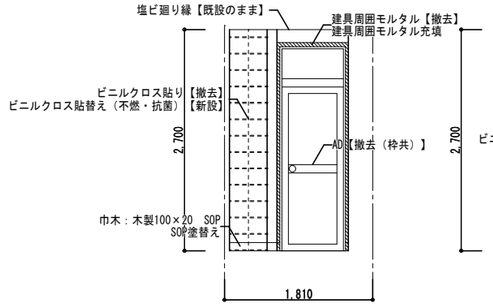
A 展開図 S=1/50



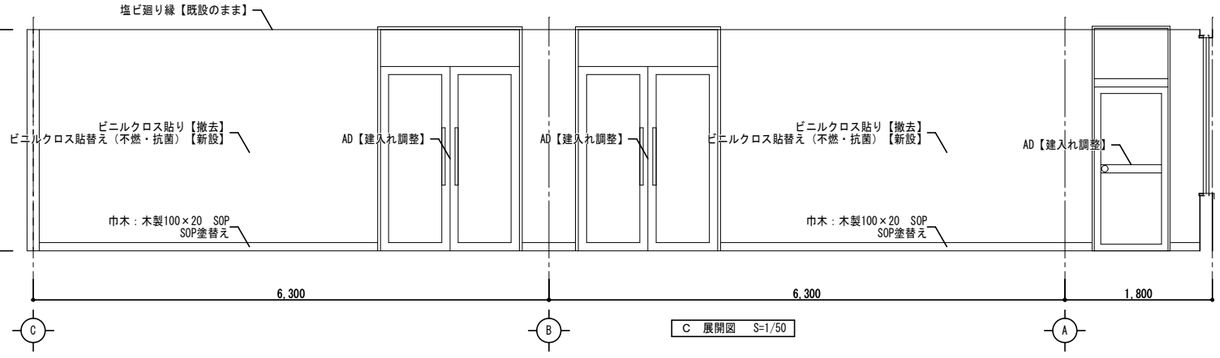
B 展開図 S=1/50



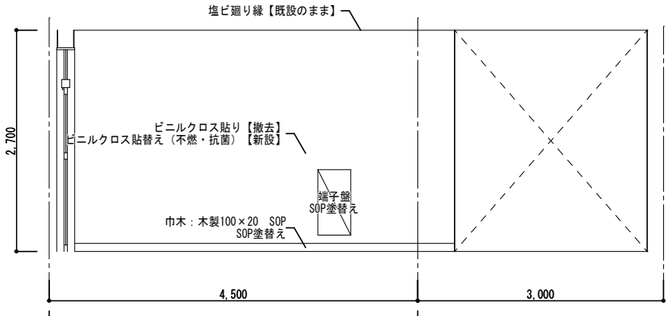
B 展開図 S=1/50



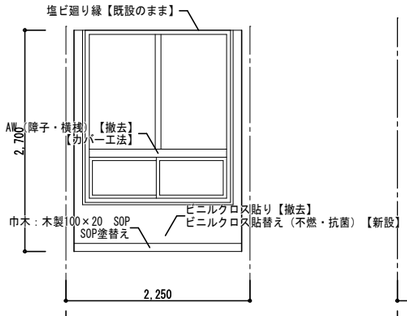
C 展開図 S=1/50



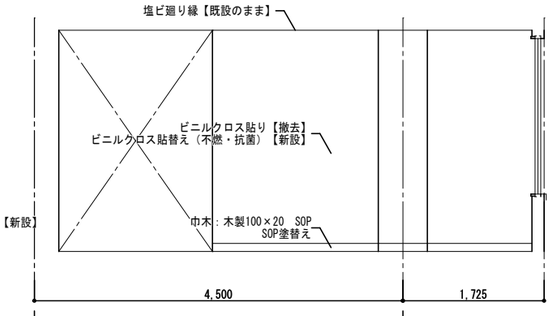
C 展開図 S=1/50



D 展開図 S=1/50



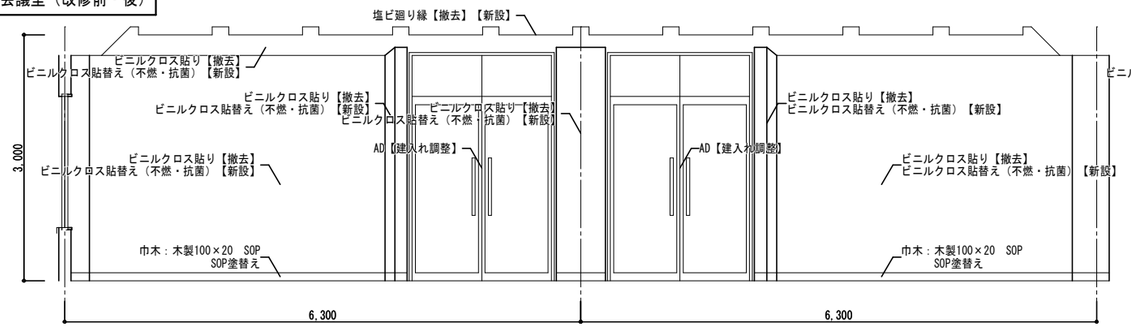
D 展開図 S=1/50



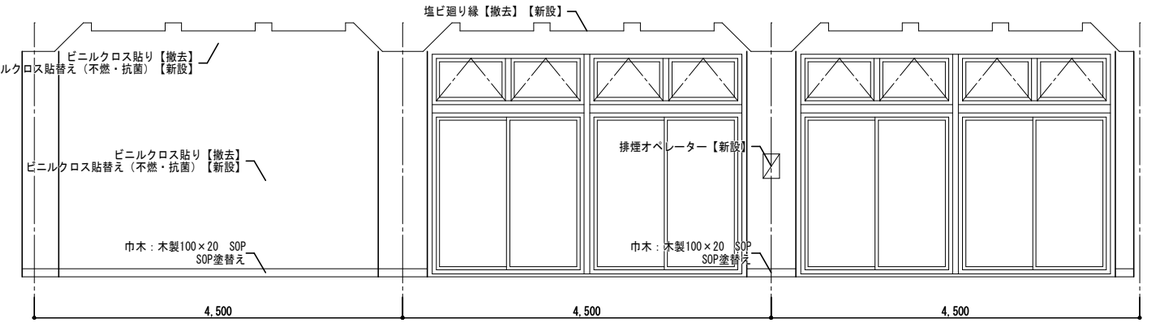
D 展開図 S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智 一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称 3階ホール 展開図（改修前・後）	A－43 原図：A3

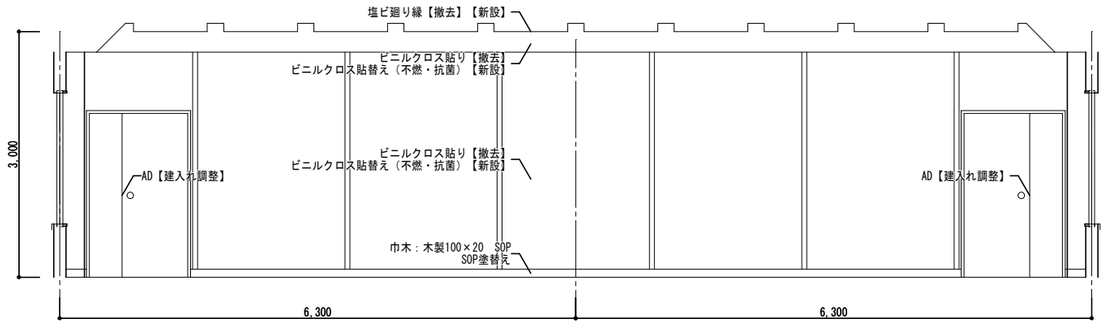
3階大会議室（改修前・後）



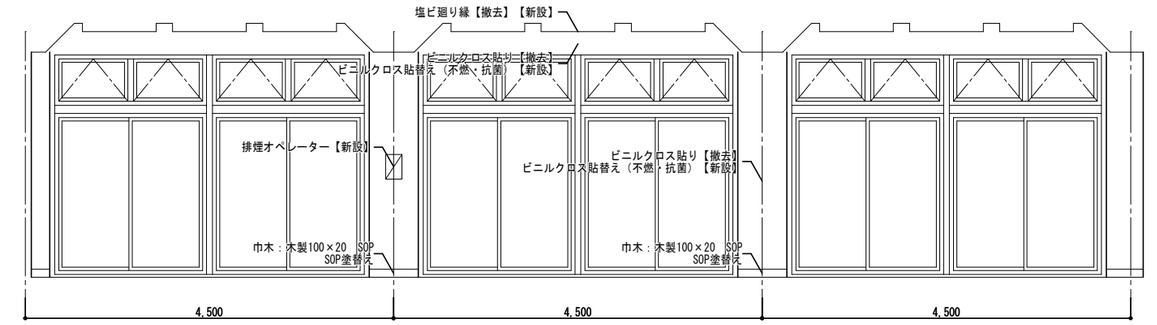
A　展開図　S=1/50



B　展開図　S=1/50

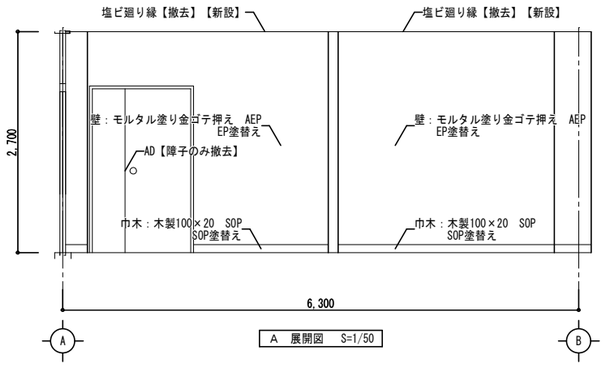


C　展開図　S=1/50

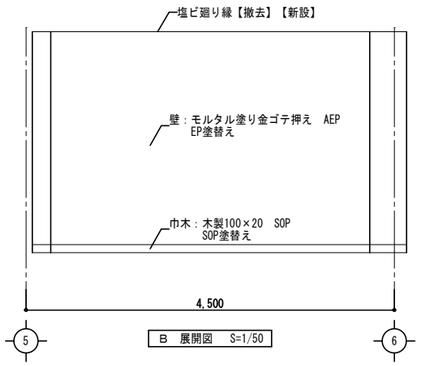


D　展開図　S=1/50

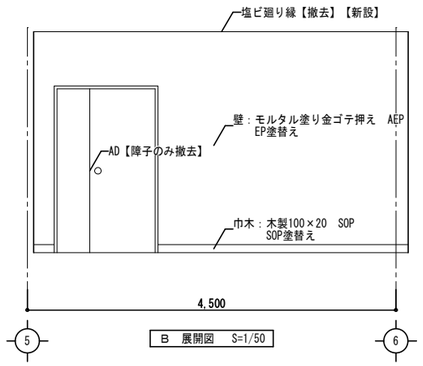
3階控室・倉庫（改修前・後）



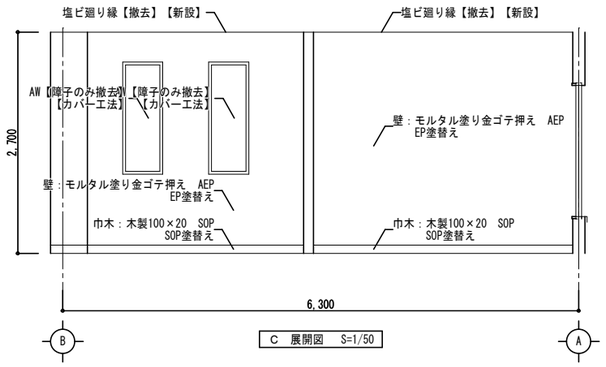
A　展開図　S=1/50



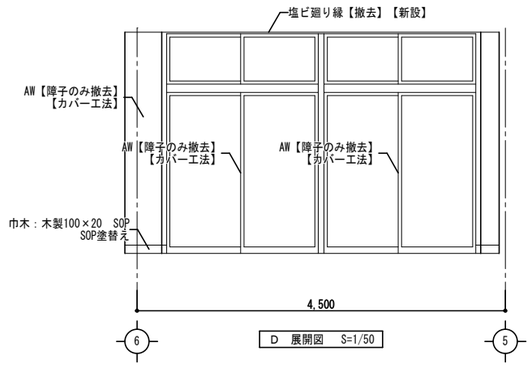
B　展開図　S=1/50



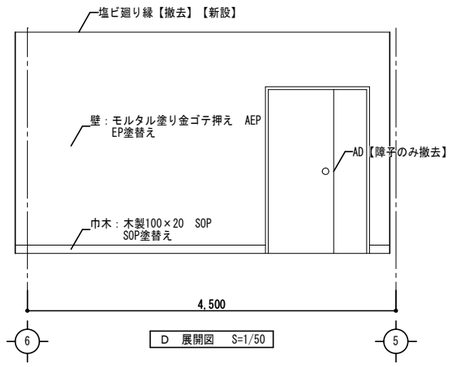
B　展開図　S=1/50



C　展開図　S=1/50



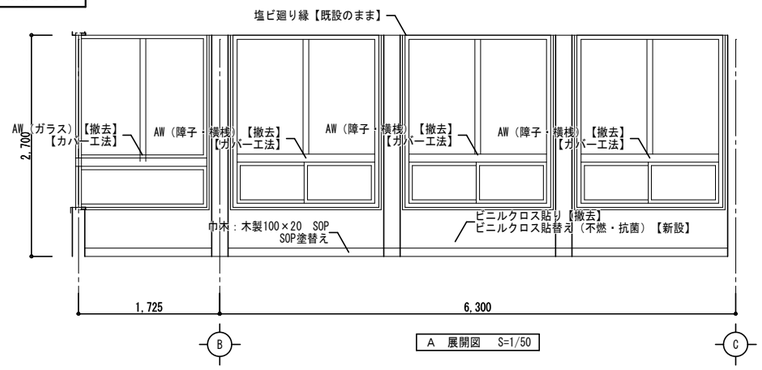
D　展開図　S=1/50



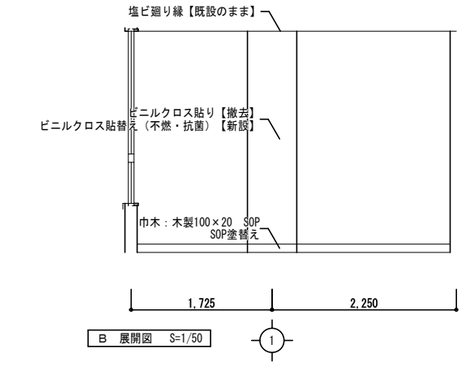
D　展開図　S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賀治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称　3階大会議室・控室・倉庫　展開図（改修前・後）	A－44 原図：A3

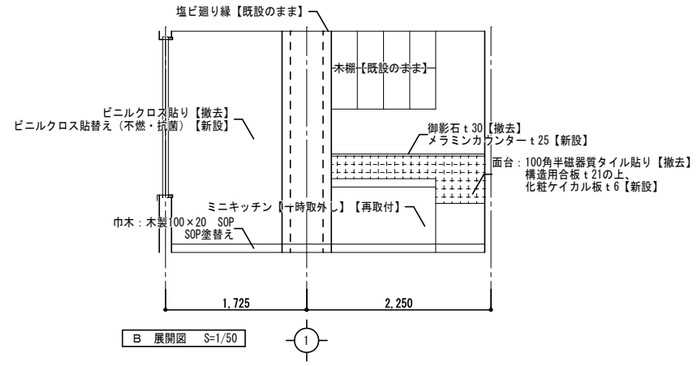
3階控室・湯沸室（改修前・後）



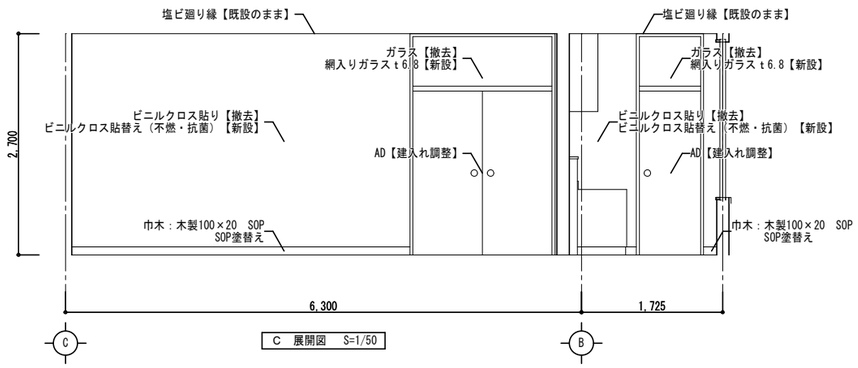
A 展開図 S=1/50



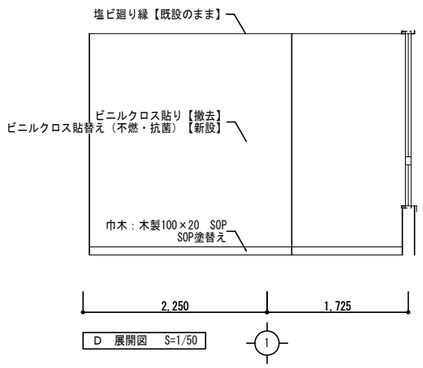
B 展開図 S=1/50



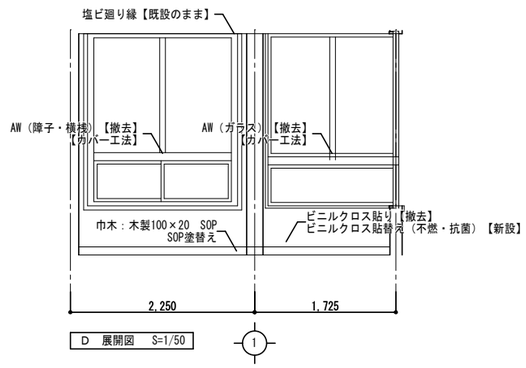
B 展開図 S=1/50



C 展開図 S=1/50

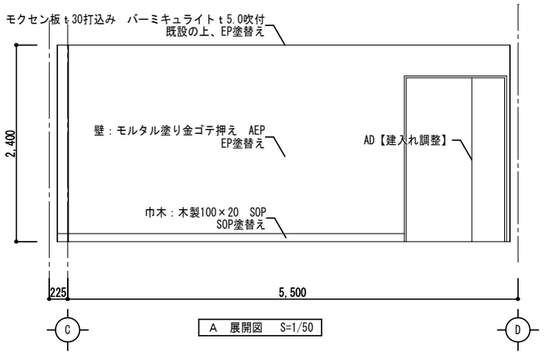


D 展開図 S=1/50

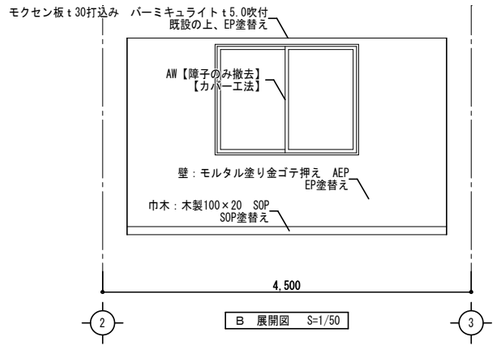


D 展開図 S=1/50

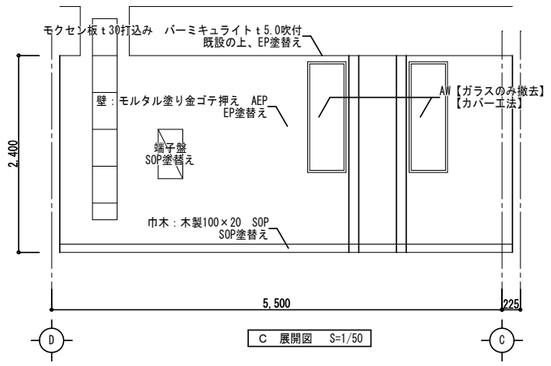
3階消防指令室（改修前・後）



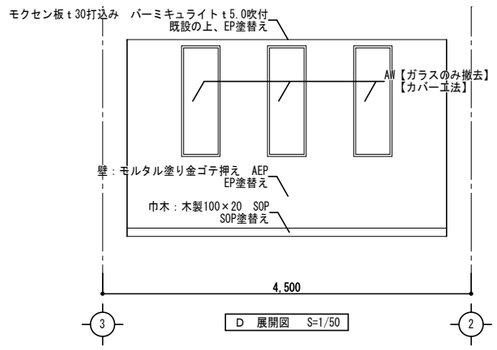
A 展開図 S=1/50



B 展開図 S=1/50



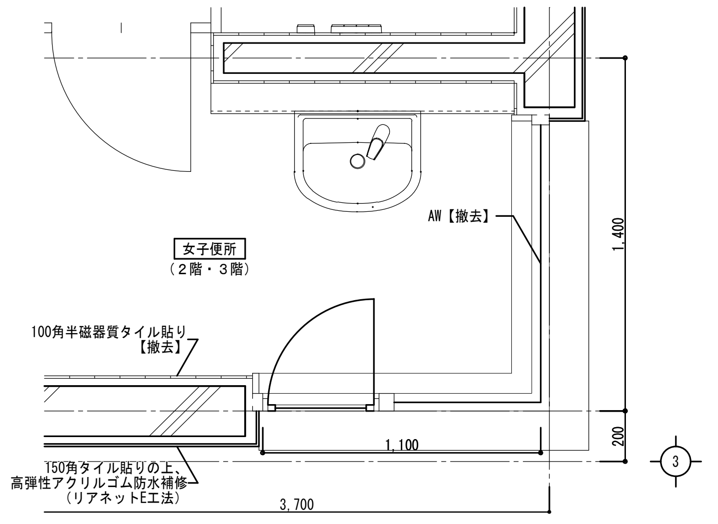
C 展開図 S=1/50



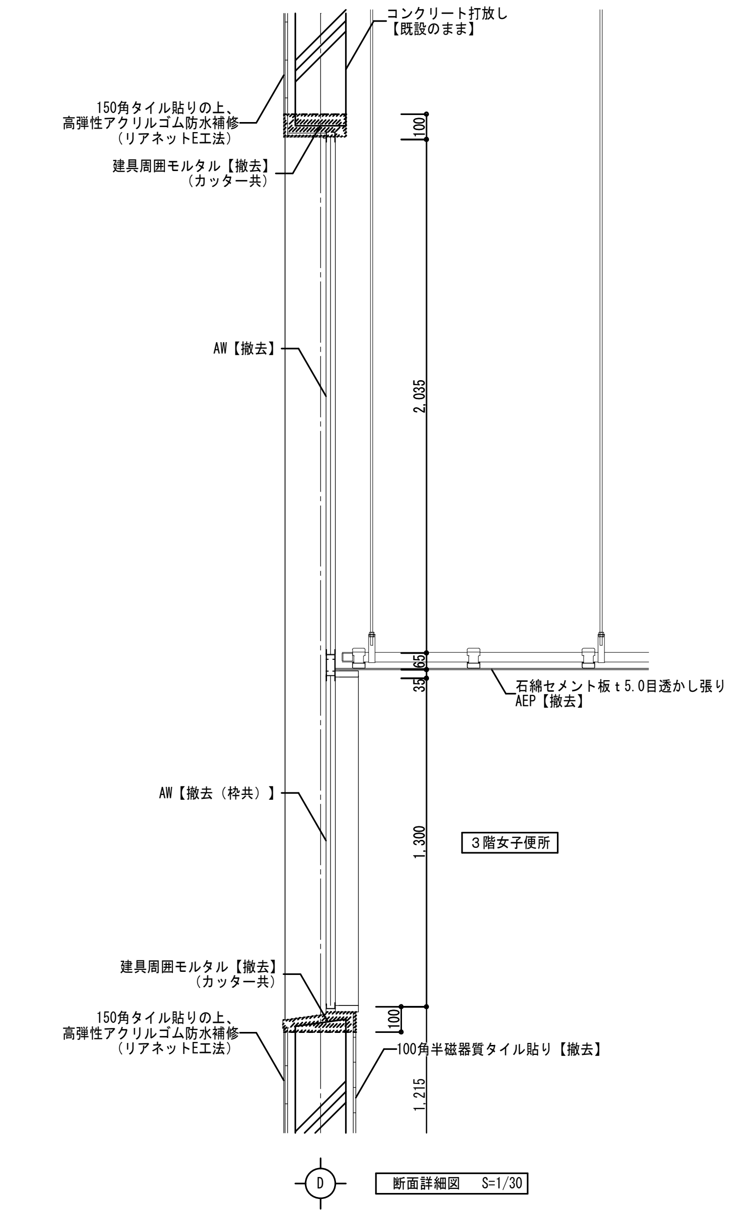
D 展開図 S=1/50

備考	・ ・ ・ ・	(株)田端隆建築設計 三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也	設計代表者 一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者 一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	SCALE A3 : 1/75 DATE R５．３	工事名称 亀崎公民館長寿命化改修工事 図面名称 3階控室・湯沸室 R階消防指令室 展開図（改修前・後）	A－45 原図：A3

開口閉鎖部（改修前）

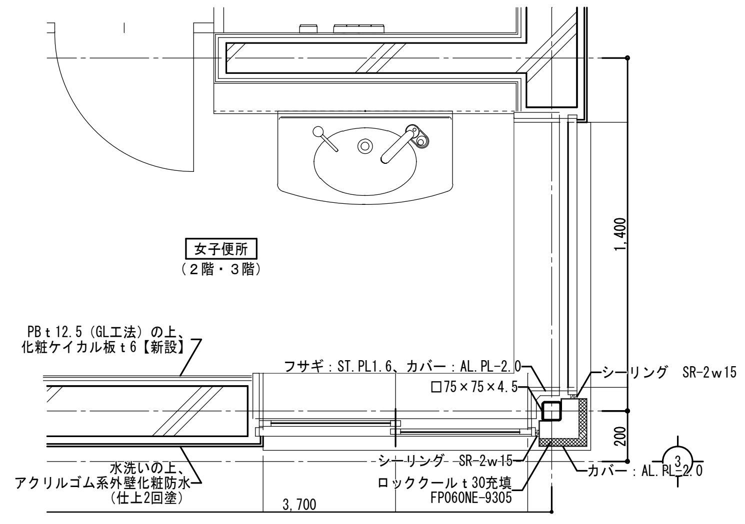


平面詳細図　S=1/30

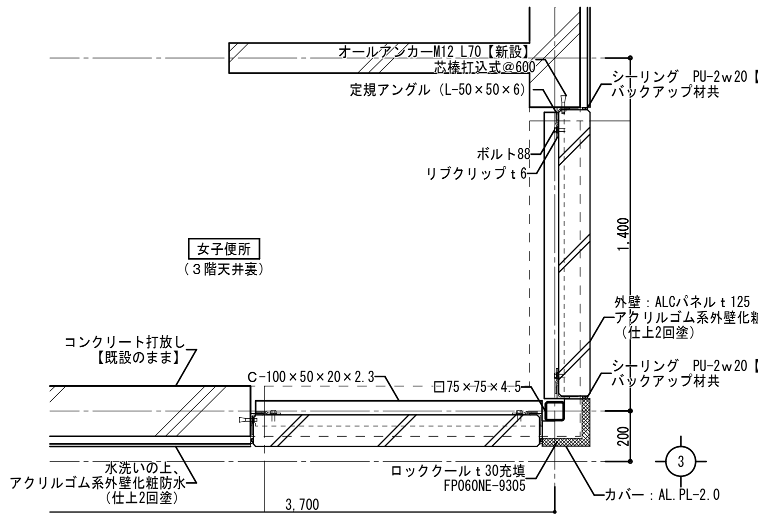


断面詳細図　S=1/30

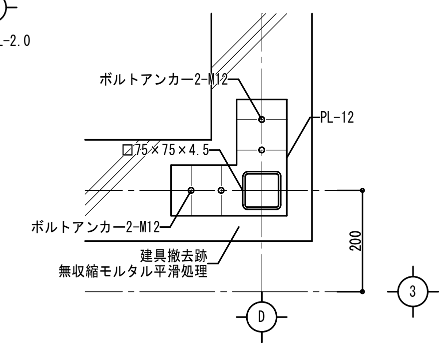
開口閉鎖部（改修後）



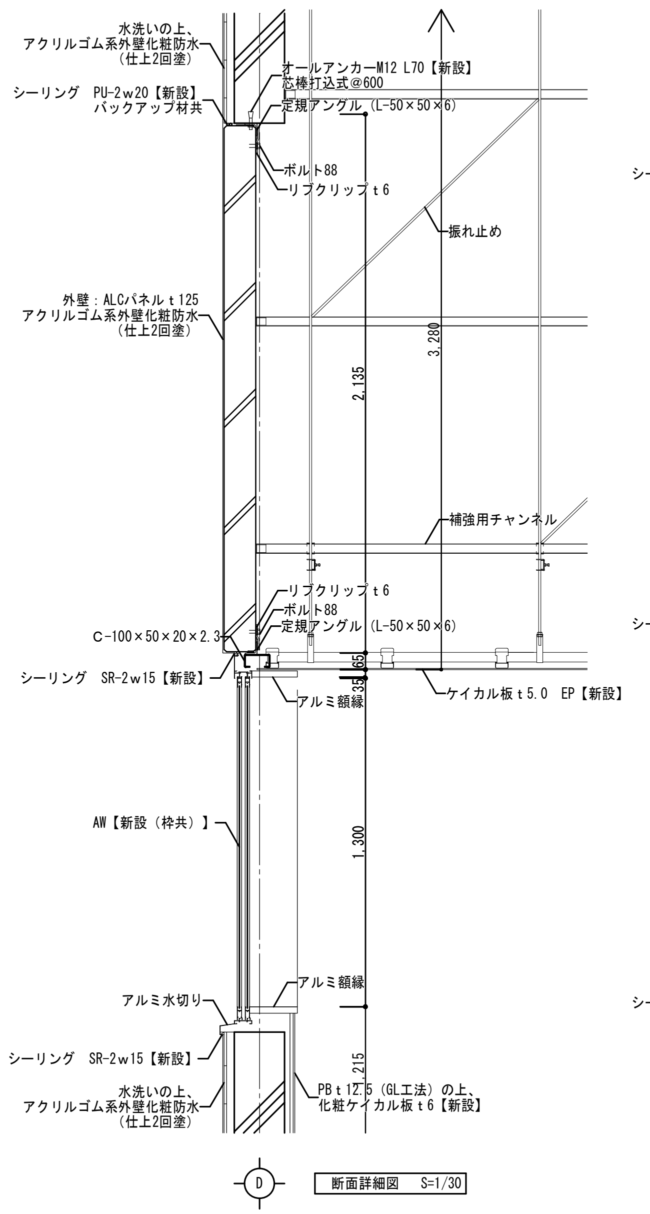
平面詳細図　S=1/30



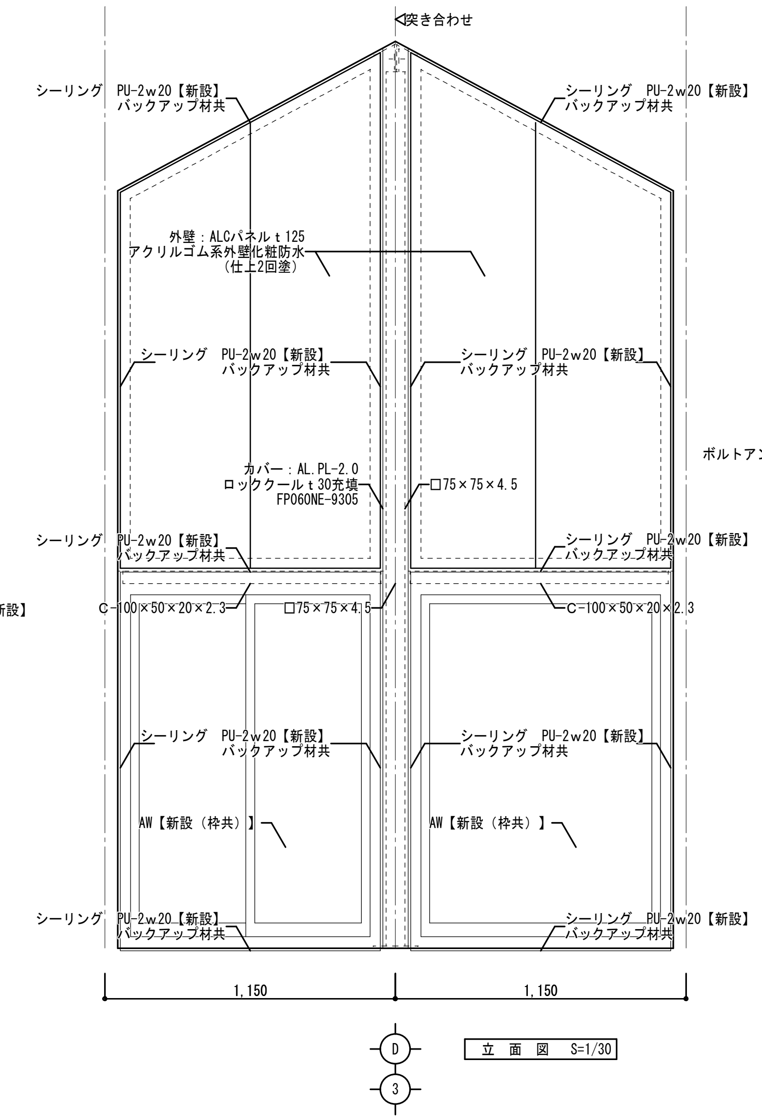
平面詳細図　S=1/30



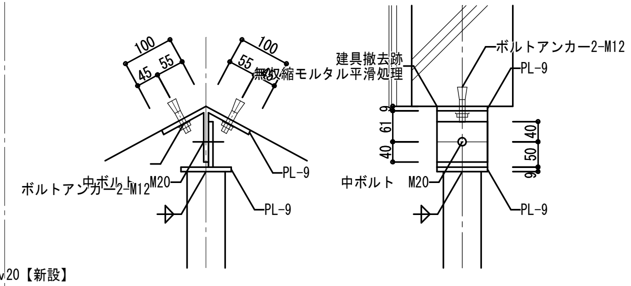
柱脚詳細図　S=1/15



断面詳細図　S=1/30



立　面　図　S=1/30



柱頭詳細図　S=1/15

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　No.３５２５５１　田端　進也

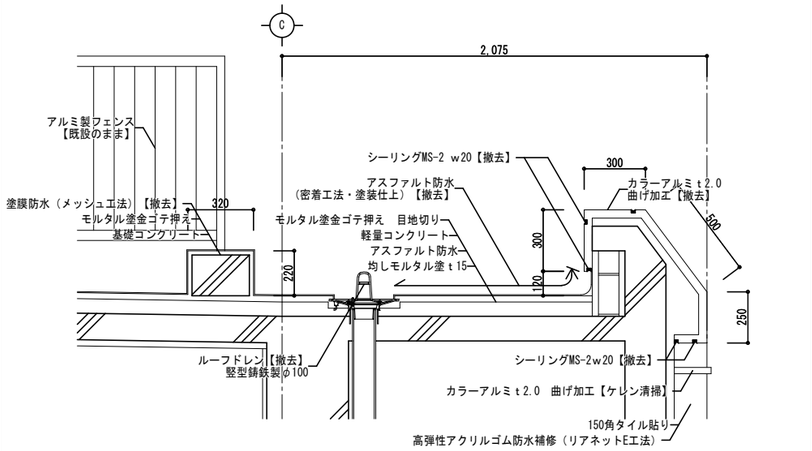
設計代表者	設計担当者	
一級建築士 No.352551 田端進也	一級建築士 No.332033 構造設計一級建築士 No.8984 井上貴智	一級建築士 No.372093 南　賢治

SCALE A3 : 1/15 : 30
DATE R５．３

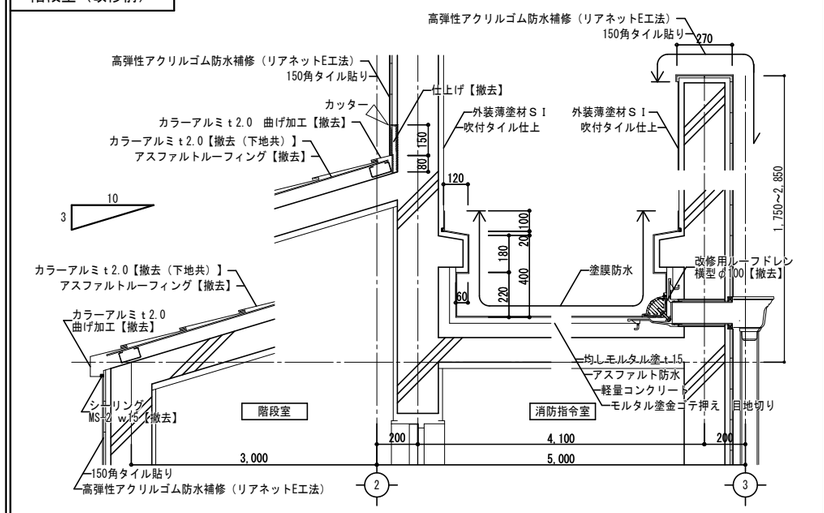
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　開口閉鎖詳細図

A－46
原図：A3

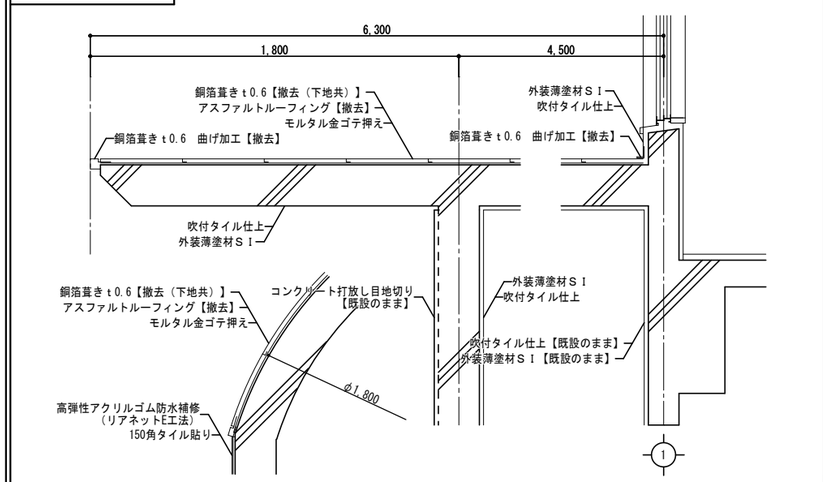
本屋根（改修前）



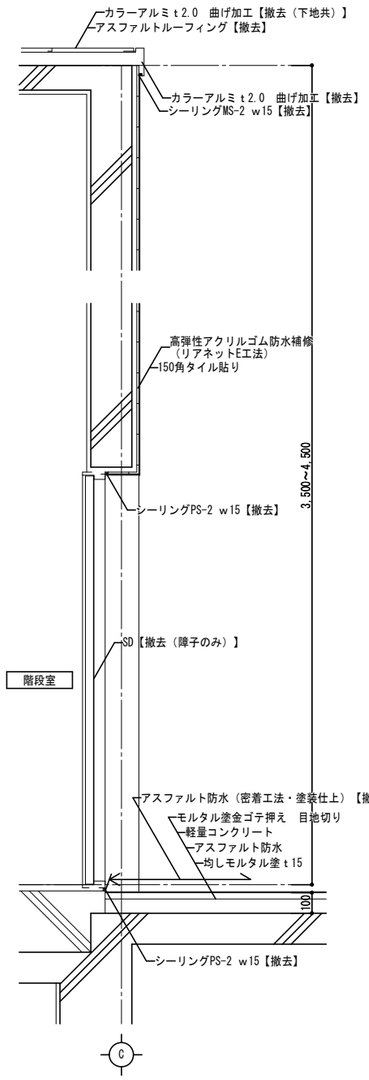
階段室（改修前）

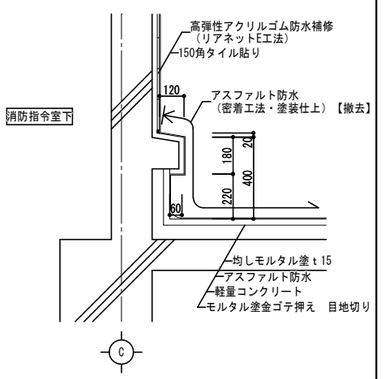


玄関庇（改修前）

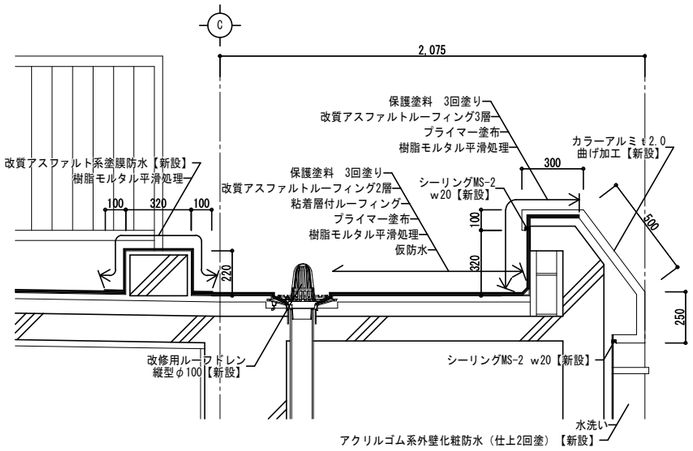


PH階（改修前）

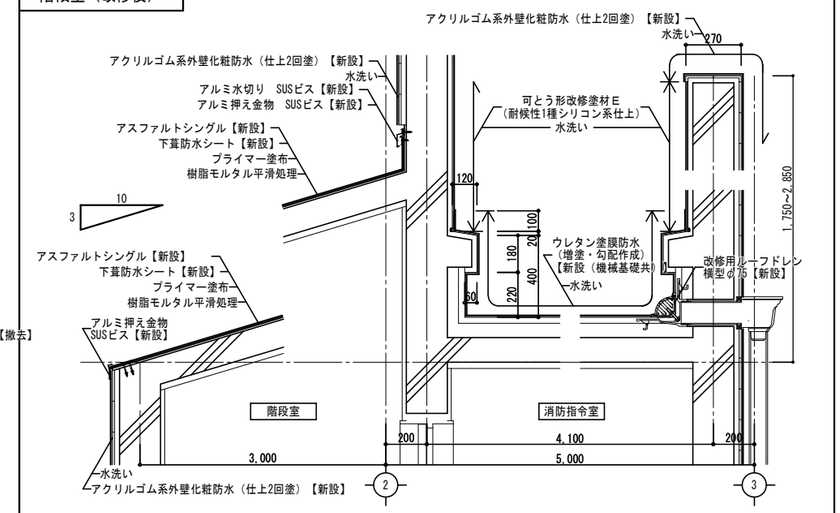




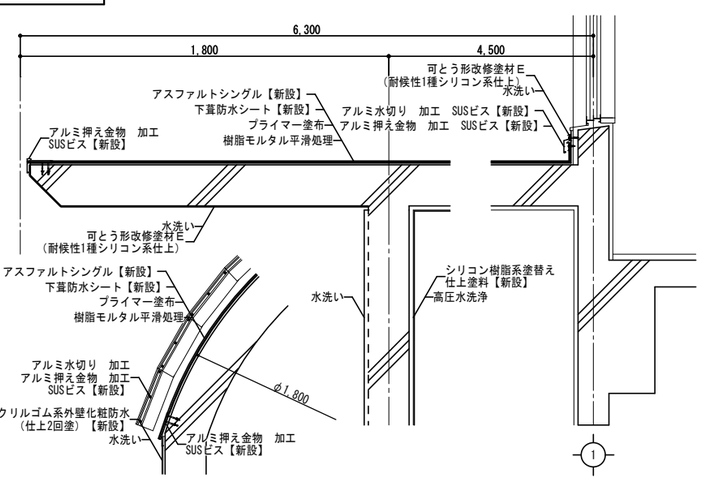
本屋根（改修後）



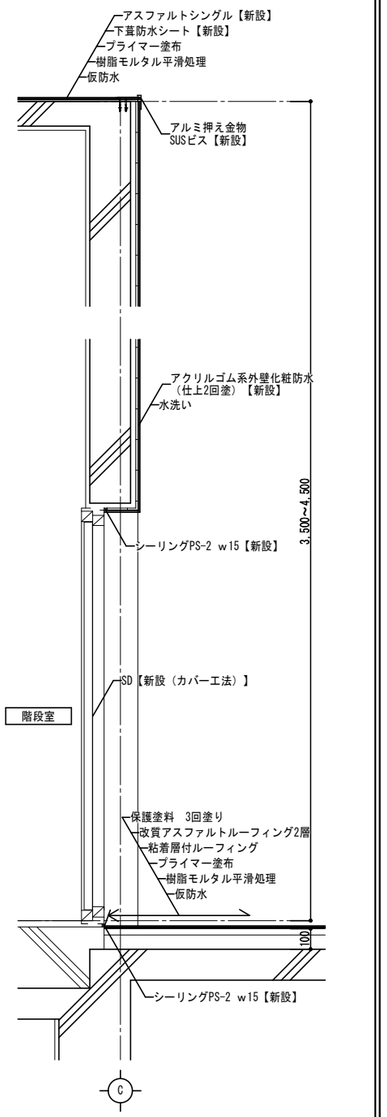
階段室（改修後）

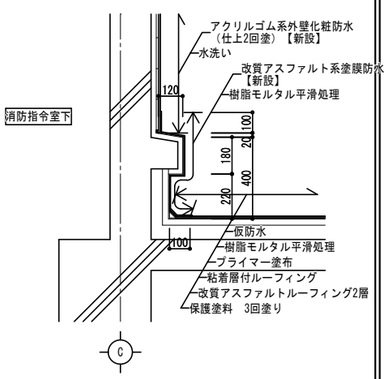


玄関庇（改修後）



PH階（改修後）





備考	
	・
	・
	・
	・

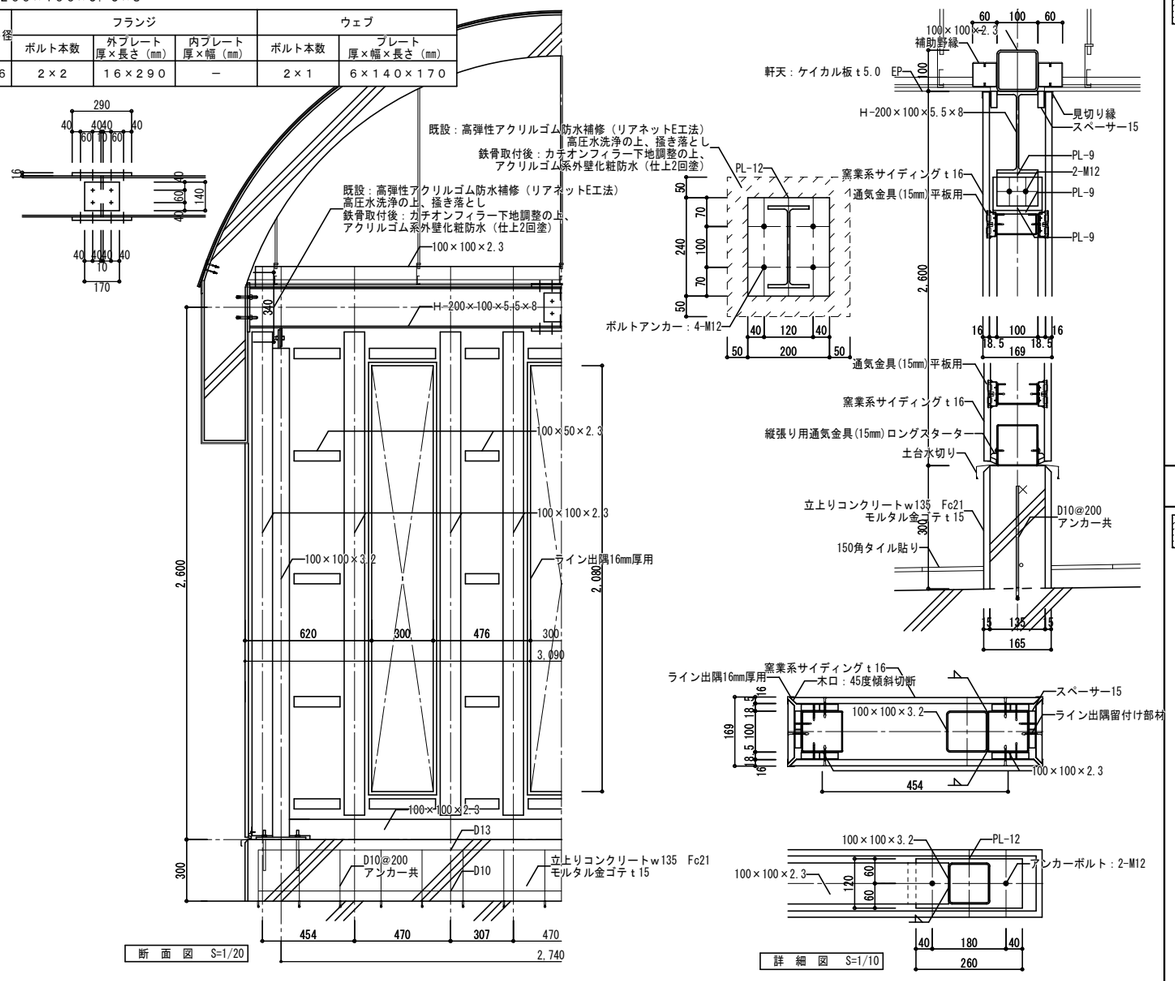
(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者			SCALE	工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事	A－47
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8994 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治		A3 : 1/30	図面名称	防水改修詳細図	原図：A3
				DATE R５．３			

玄関　風除け壁詳細図　1/15・30

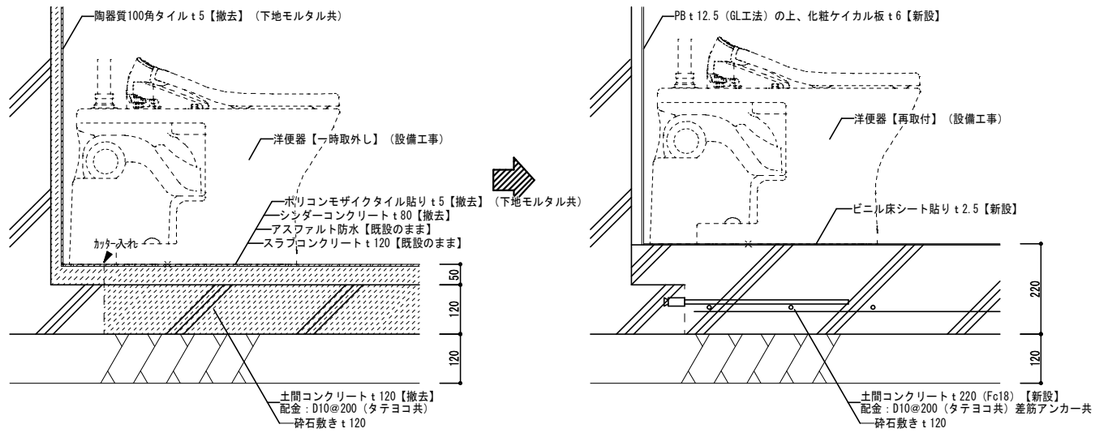
H－200×100×5．5×8

ボルト径	フランジ			ウェブ	
	ボルト本数	外プレート 厚×長さ（mm）	内プレート 厚×幅（mm）	ボルト本数	プレート 厚×幅×長さ（mm）
M16	2×2	16×290	－	2×1	6×140×170



1階　便器改修詳細図（3階同様）　1/15

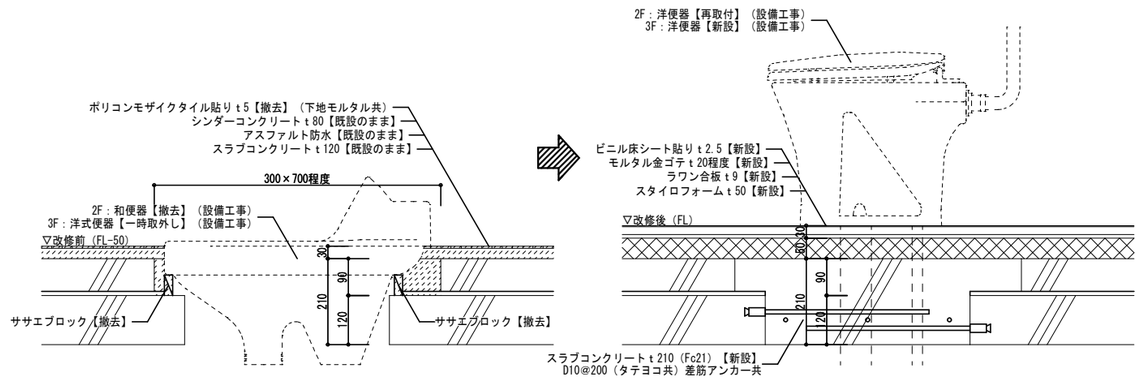
：撤去範囲を示す



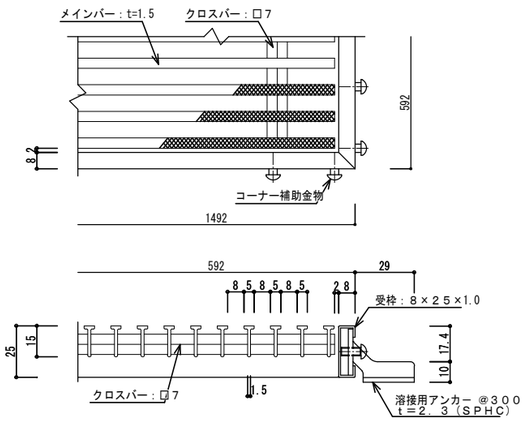
2階　便器改修詳細図　1/15

：撤去範囲を示す

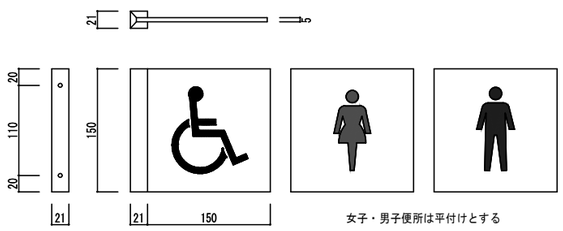
※3階の洋便器を2階に再使用する



玄関マット参考図　1/3



ピクトサイン参考図　1/7.5

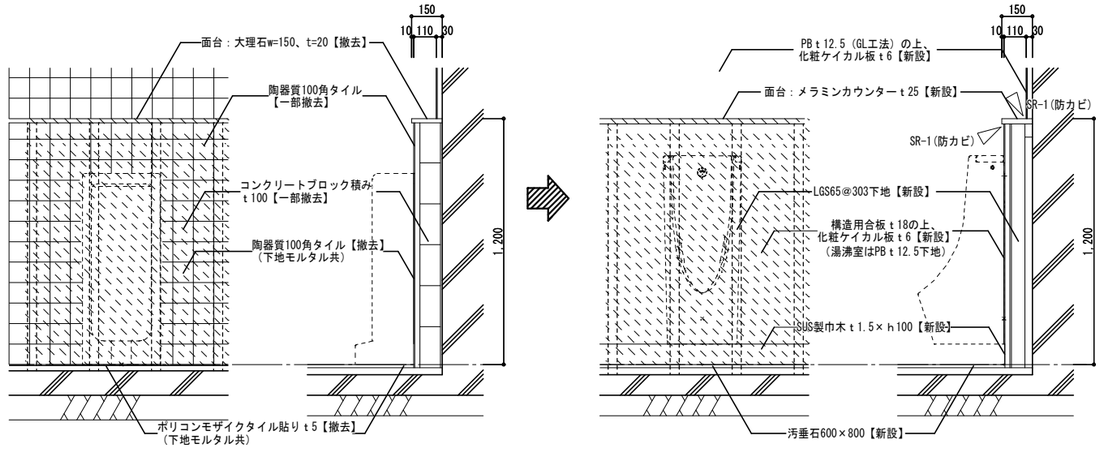


女子・男子便所は平付けとする

仕様
突出型：上部落とし込み
表示板：アクリル（白）5.0mm
指示具：アルミ（シルバー）
仕上：シート貼り

階	室名	数量
1	多機能便所	1
1,2,3	女子便所	3
1,2,3	男子便所	3
－	－	－

ライニング詳細図（給湯室同様）　1/30



備考	
	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第1－861　一級建築士 №352551 田端 進也

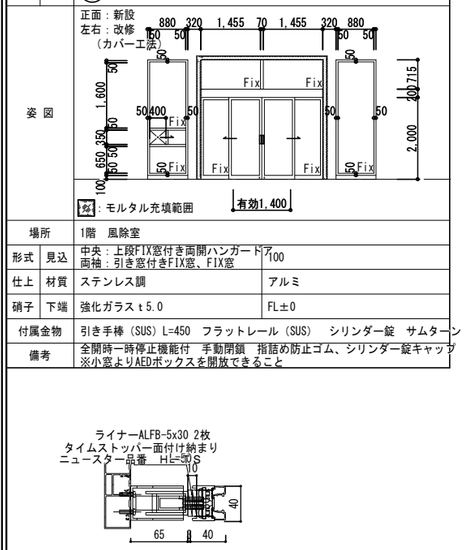
設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

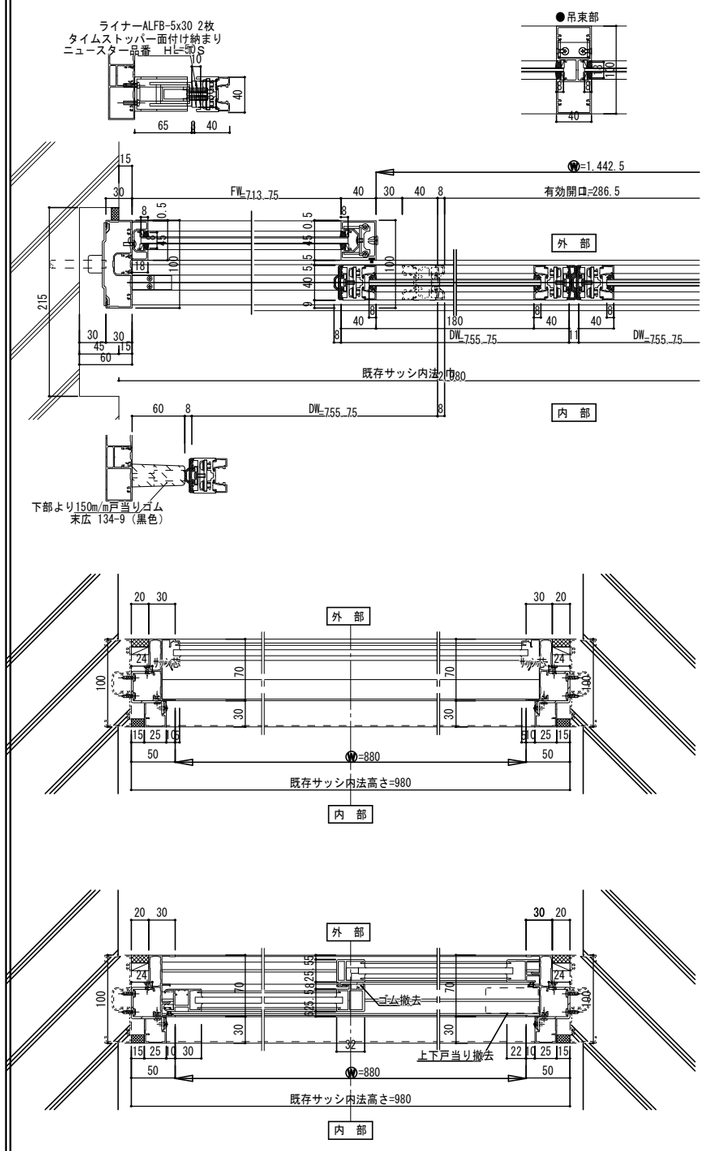
SCALE A3：1/15・30
DATE R5．3

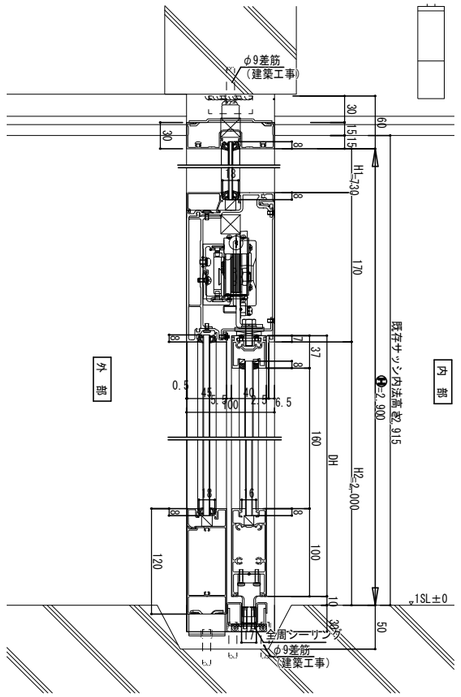
工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　雑詳細図

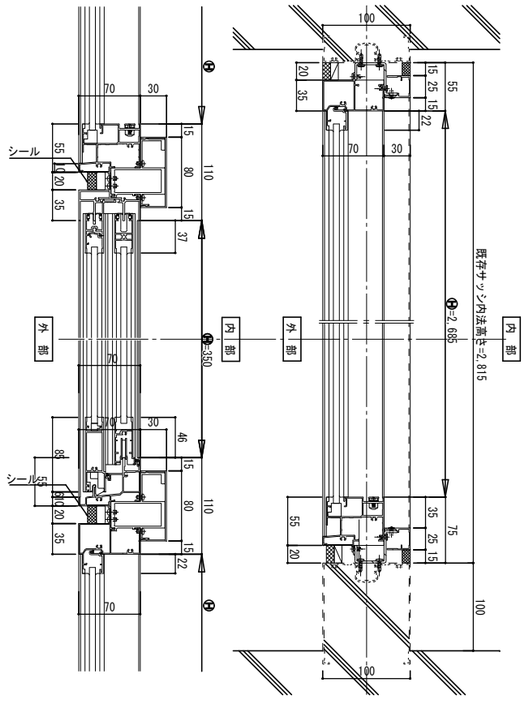
A－48
原図：A3

記号	数量	AW1	1ヶ所
姿図		正面：新設 左右：改修 （カバー工法）	
場所		1階　風除室	
形式	見込	中央：上段FIX窓付き両開ハンガードア 両袖：引き窓付きFIX窓、FIX窓	100
仕上	材質	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	強化ガラス t 5.0	FL±0
付属金物		引き手棒（SUS）L=450　フラットレール（SUS）　シリンダー錠　サムターン　戸車	
備考		全開時一時停止機能付　手動閉鎖　指詰め防止ゴム、シリンダー錠キャップ ※小窓よりAEDボックスを開放できること	

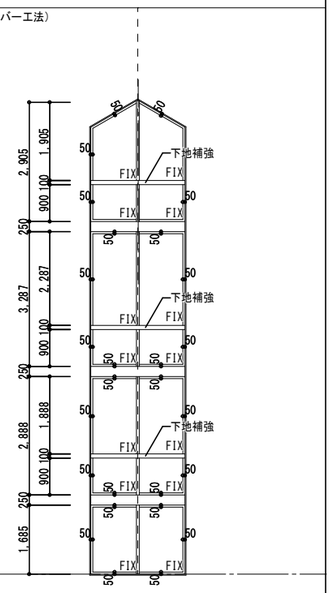


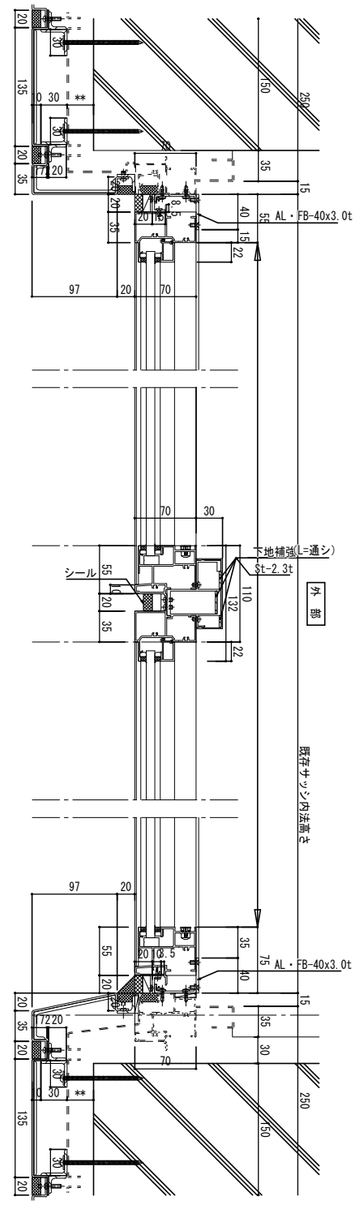






記号	数量	AW21	1ヶ所
姿図		改修（カバー工法）	
場所		1階　風除室	
形式	見込	5段FIX窓	70
仕上	材質	ステンレス調	アルミ
硝子	下端	強化ガラス t 5.0	FL±0
付属金物		水切り　付属金物一式	
備考		-	





※既存寸法に合わせること。

備考

設計代表者	一級建築士 №352551 田端進也	設計担当者	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智
			一級建築士 №372093 南　賢治

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

SCALE A3 : 1/7
DATE R5.3

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　建具詳細図（参考）

A－49
原図：A3

外構図（改修前・後）

：土間コンクリートｔ120【撤去】【新設】範囲
再生砕石ｔ100、防湿フィルムｔ0.15共

：300角コンクリート平板【一時取外し】【再取付】範囲
クッション材（砂）、路盤材料（再生クラッシャラン RC-40）共
（建物外周部勾配調整）

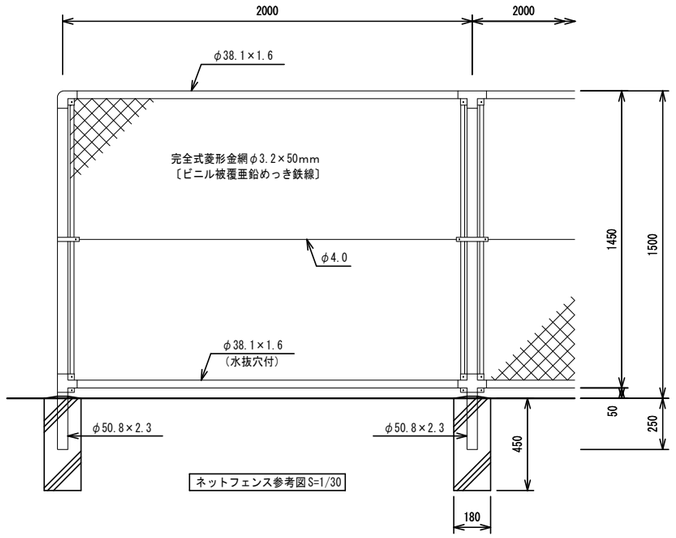
：密粒度アスファルト舗装【撤去】【新設】範囲
（建物外周部勾配調整）

：タイル150角・300角【撤去】【新設】範囲
下地モルタル共

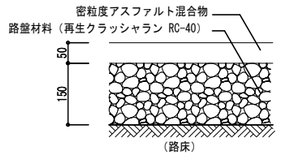
工事リスト

中木【撤去】 ｈ4.0ｍ×枝張ｗ4.0ｍ×幹周φ0.8ｍ	1本
中木【撤去】 ｈ6.0ｍ×枝張ｗ3.0ｍ×幹周φ0.6ｍ	1本
ドウダンツツジｈ1.0ｍ程度【植え替え】	60本程度
ドウダンツツジｈ1.0ｍ程度【撤去】	30本程度
ドウダンツツジｈ1.0ｍ程度【植え戻し】	30本程度

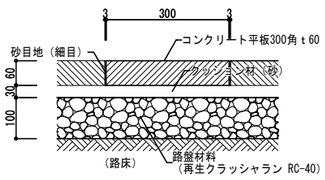
※ドウダンツツジは全数植え替えとし、選別のもと
半数程度の復旧とする。



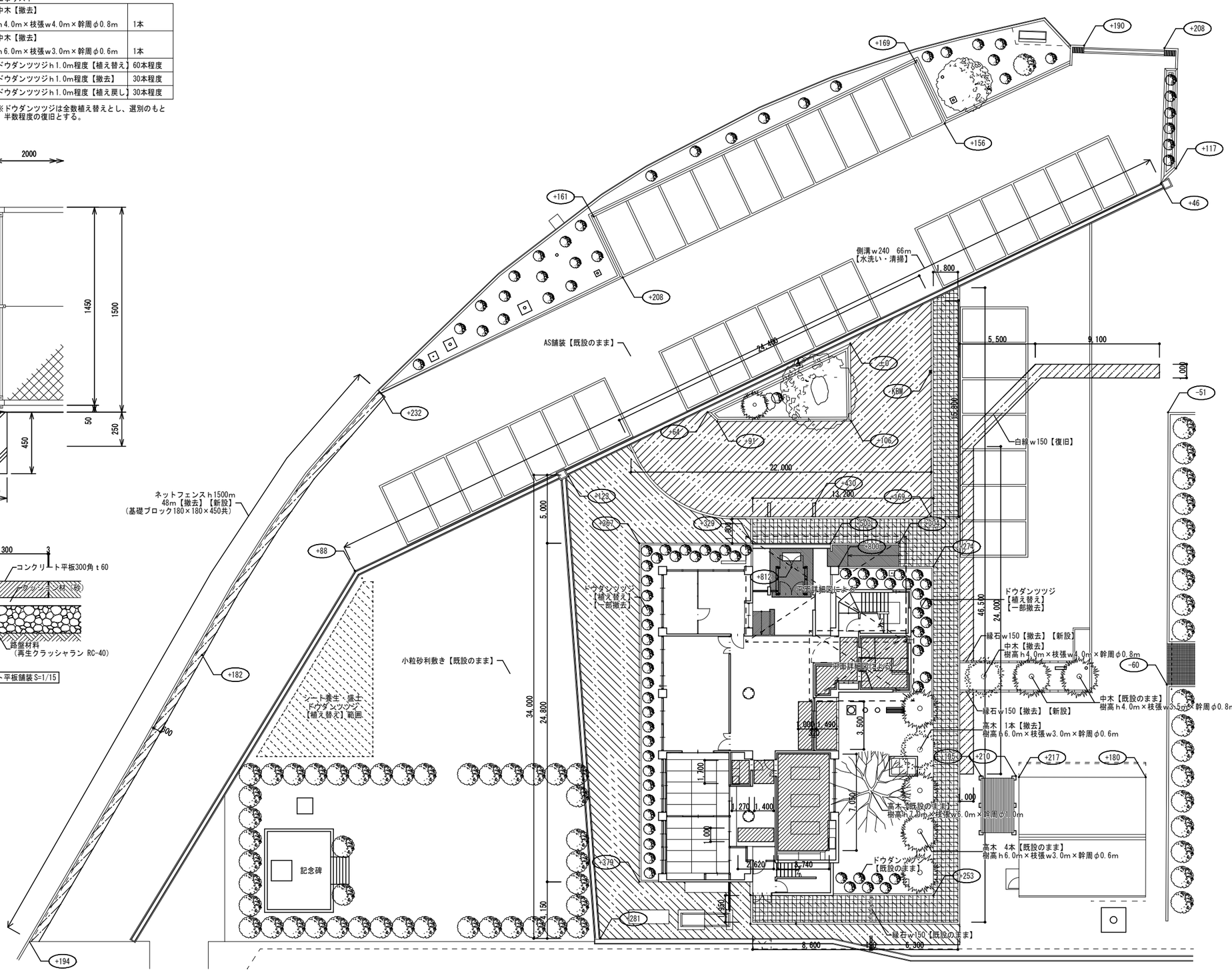
ネットフェンス参考図S=1/30



密粒度アスファルト舗装 S=1/15



コンクリート平板舗装S=1/15



外構図　S=1/300

備考	
	・ドウダンツツジ植え替えに使用した残土は、監督員と協議して処分すること。
	・AS舗装、平板敷き範囲は、沈下により躯体周囲との高低差が顕著なため、新たに勾配を設定すること。
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士　№３５２５５１　田端　進也

設計代表者
一級建築士
№352551
田端進也

設計担当者
一級建築士
№332033
構造設計一級建築士
№8984
井上貴智
一級建築士
№372093
南　賢治

SCALE
A3　：　1/15・30・150
DATE
R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　外構図（改修前・後）

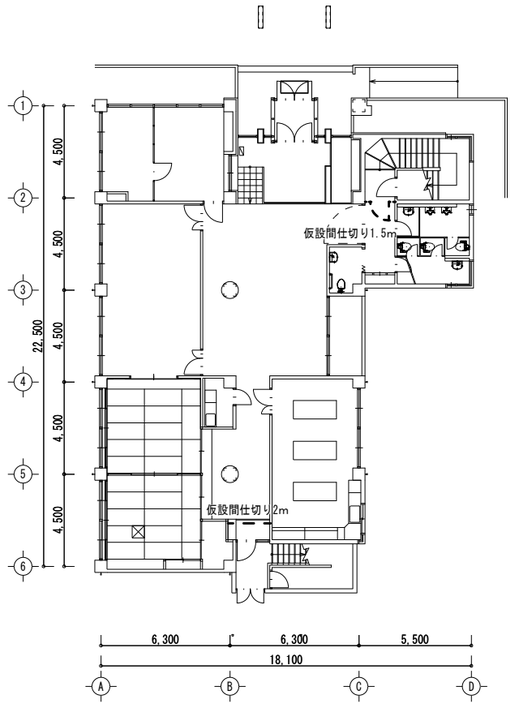
A－50
原図：A3

仮設計画図

	凡　例		
——— － ———	仮囲：ガードフェンス（目隠シ型）Ｈ＝１，８００	▼	工事車両進入口
┼---┼---┼---┼---┼	仮囲：A型バリケード　Ｈ＝８００	▼	大型資材搬出入の際、交通整理員配置 交通整理員は工事車両を工事現場まで誘導すること。
┌ ─ ┐ └ ─ ┘	足場：枠組本足場　建地Ｗ＝９００　手すり先行方式 （柱間：ブラケット足場設置のこと） ２段手摺り、巾木板共 防音シート養生	←→	工事用の通路
		←- - - - - - - - - - →	工事車両搬出入経路
WWWWW	ジャバラゲート		

特記事項

※仮設計画や作業員の駐車スペースは施設側と協議の上、決定とすること
※工事車両は敷地内において最徐行すること
※大型車両進入時（仮設材搬入時、資材搬入時、撤去搬出時等）に交通誘導警備員を配置する
※工事は外部、2、3階の工事を優先して行い、1階内部工事、外構工事は工期に影響がない範囲で終盤に行うこと
※外部、2、3階の工事期間中は、1階の施設を来館者が利用できる計画とすること
※工事中においても、施設利用は行われるため、十分な配慮を行うこと
※設備工事、外構工事に伴い撤削工事が行われる箇所は、十分に立入禁止措置の区画を行うこと
※仮設計画については、施工者の責任の下に十分検討すること
※必要に応じて適切な路面等の養生・鉄板敷きを行うこと
※本仮設計画図に記載した仮設計画は、発注者側の積算上の考え方を示したものであって、
　施工条件として示したものではないので、受注者の責任の下に十分検討すること

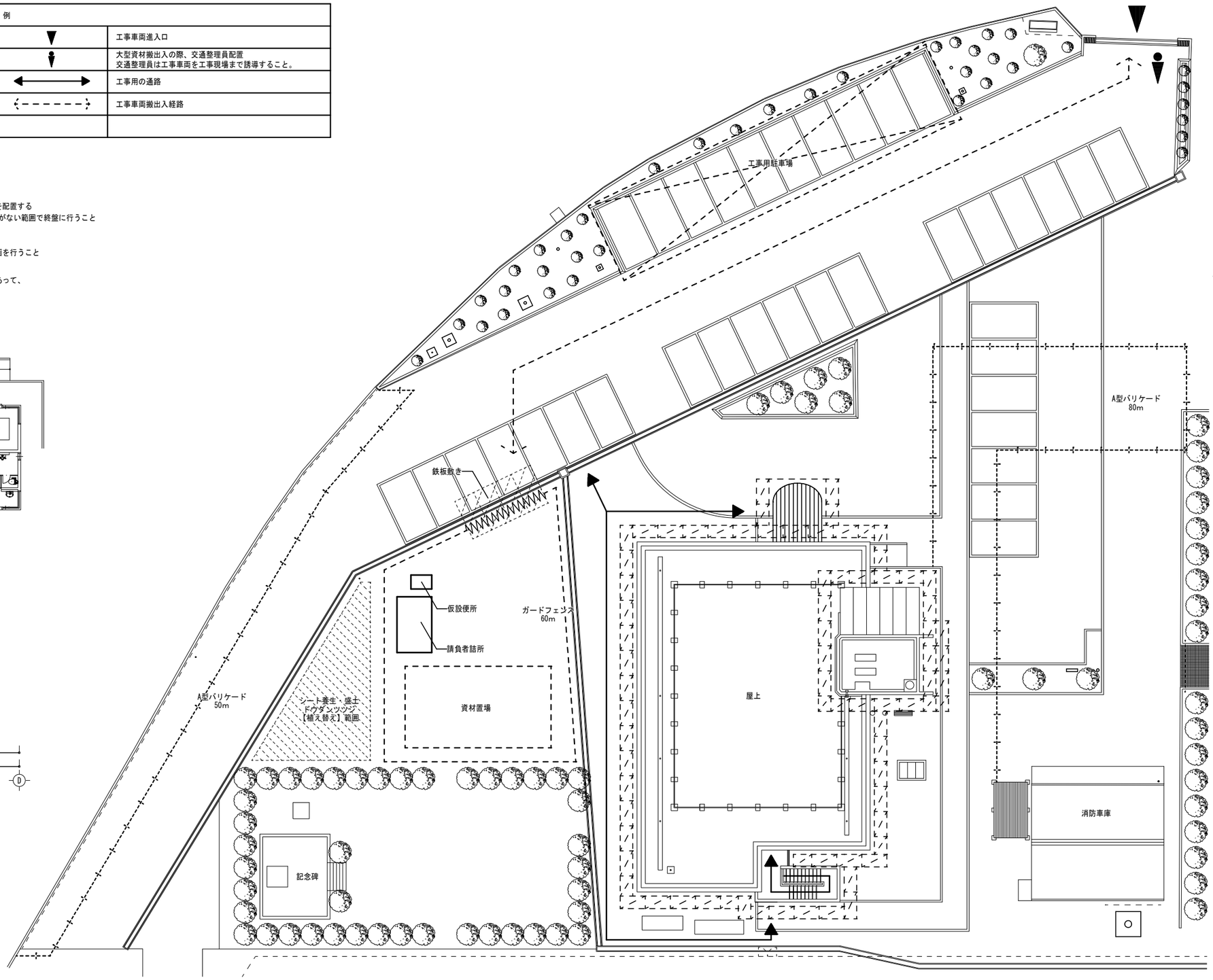


１階平面図　S=1/300

凡例

仮設間仕切り　ｈ2,700
LGS90　片側PB ｔ12.5張り（B種）目張り共

仮設扉　ｗ900×ｈ1,800



外構図　S=1/300

備考	
	・
	・
	・
	・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者			SCALE	工事名称	亀崎公民館長寿命化改修工事	A－51
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8984 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治		A3 : 1/300 DATE R５．３	図面名称	仮設計画図（参考）	原図：A3

カーテン・ブラインドリスト

階	室名	種別				建具・サイズ				下端家具	カーテン・ブラインドボックス	カーテン
		日除けカーテン	暗幕	ブラインド	ロールスクリーン	符号	数量	W	H		H	形式
1F	ロビー	撤去・新設				AW-13	1	3,780	2,665	無	100	引分け
	事務室	撤去・新設				AW-14	1	3,390	1,800	無	100	引分け
	応接室	撤去・新設				AW-14	1	2,190	1,800	無	100	引分け
		撤去・新設				AW-11	1	3,780	1,800	無	100	引分け
	会議室（1）	撤去・新設				AW-11	2	3,780	1,800	無	100	両引き
			撤去・新設			AW-11	2	3,780	1,800	無	100	引分け
			撤去・新設			P-5	2	1,200	2,665	無	100	片引き
	調理教室	撤去・新設				AW-11	1	3,780	1,800	無	100	引分け
2F	談話室	撤去・新設				AW-14	1	5,580	1,800	無	100	分割・引分け
		撤去・新設				AW-15	1	1,180	1,800	無	100	引分け
	会議室（2）	撤去・新設				AW-14	1	5,580	1,800	無	100	分割・引分け
		撤去・新設				AW-9	1	3,780	2,430	無	100	引分け
	会議室（3）	撤去・新設				AW-9	1	3,780	2,430	無	100	引分け
	会議室（4）	撤去・新設				AW-9	1	3,780	2,430	無	100	引分け
	会議室（5）	撤去・新設				AW-9	1	3,780	2,430	無	100	引分け
	会議室（6）	撤去・新設				AW-9	1	3,780	2,430	無	100	引分け
3F	ホール			撤去	新設	AW-1	1	1,780	2,100	無	100	-
				撤去	新設	AW-2	2	1,780	2,100	無	100	-
				撤去	新設	AW-3	1	1,930	2,100	無	100	-
				撤去	新設	AW-4	1	1,180	2,100	無	100	-
				撤去	新設	AW-5	1	3,130	2,100	無	100	-
	大会議室	撤去・新設				AW-6	5	3,780	2,680	無	100	両引き
			撤去・新設			AW-6	5	3,780	2,680	無	100	引分け
	控室（1）			撤去	新設	AW-1	1	1,780	2,100	無	100	-
				撤去	新設	AW-2	2	1,780	2,100	無	100	-
	控室（2）	撤去・新設				AW-6	1	3,780	2,680	無	100	引分け
	湯沸室			撤去	新設	AW-3	1	1,930	2,100	無	100	-
				撤去	新設	AW-5	1	3,130	2,100	無	100	-

特記事項

・カーテンレール、カーテンは特記なき限り、更新とする。
・カーテン、暗幕、ロールスクリーンはすべて「防炎認定品」とする。
・カーテンレールは特記なき限り、シングルとする。
・カーテン、カーテンレールは引分けの場合、重ね長さ300mm確保すること。
・仕立て時は現地にて寸法実測のこと。
・下端家具「無」の場合は、額縁下より200mm程度下げること。
・V字ハンガーレールは、【一時取外し】【再取付】とする。

階	室名	種別				サイズ				下端家具	V字ハンガーレール	カーテン
		日除けカーテン	暗幕	ブラインド	ロールスクリーン	符号	数量	W	H		H	形式
3F	大会議室		撤去・新設			-	2	2,800	2,700	無	300	片引き

備考
・
・
・
・

(株)田端隆建築設計
三重県知事登録第１－８６１　一級建築士 №３５２５５１ 田端 進也

設計代表者	設計担当者		
一級建築士 №352551 田端進也	一級建築士 №332033 構造設計一級建築士 №8064 井上貴智	一級建築士 №372093 南 賢治	

SCALE A3 : -/-
DATE R５．３

工事名称　亀崎公民館長寿命化改修工事
図面名称　カーテン・ブラインドリスト

A－５２
原図：A3